

長崎歴史文化博物館

年報

令和3年度（2021年度）



長崎歴史文化博物館
Nagasaki Museum of History and Culture

長崎歴史文化博物館 年報

令和3年度（2021年度）

目次

ごあいさつ

1. 沿革	4
2. 基本理念	6
3. 事業方針	7
4. 展示企画事業	
(1) 企画展	9
(2) 常設展	43
5. 調査研究事業	
(1) 調査研究	60
(2) 調査研究活動	62
(3) 資料修理修復事業	63
(4) 資料の管理	67
(5) 資料公開事業	69
6. 長崎学・生涯学習支援事業	
(1) 事業概要	71
(2) 一般向け事業	71
(3) 学校向け事業	73
(4) こども向け事業	77
(5) レファレンス事業	80
(6) 博物館実習	81
(7) 研修の受け入れ	82
(8) 伝統工芸体験工房	83
(9) その他の普及活動	83
7. 地域連携事業	
(1) 事業概要	84
(2) イベント実施	84
(3) ボランティア活動	87
8. 広報マーケティング	
(1) 広報ツール	89
(2) 営業活動	101
9. 利用状況	
(1) 来館者統計	102
(2) 主な出来事と来館者	103
(3) 貸館・貸室	104
10. 収支	105
11. 組織	
(1) 職員	107
(2) 友の会	109
12. 施設概要	
(1) 長崎歴史文化博物館	111
(2) 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム	113
13. 関連法規	114
14. 利用案内	154

ごあいさつ

令和3年度(2021年度)年報にあたって



過去2年間、コロナ禍において博物館運営も苦戦しました。昨今のwithコロナにおいて少しずつではあるものの日常生活を取り戻しつつあります。「創業は易く、守成は難し」と言われますが、これまで同様、皆さまのご支援ご鞭撻のほどお願い申し上げます次第です。

さて、当館の「使命」に記されていますように、長崎歴史文化博物館は「多くの人に、鑑賞・学習・体験の機会を提供する」場です。その「場」である以上、当然のことながら人々が人々と出会い、歴史と文化に出会い、過去と未来に出会う場です。「人と人」「歴史と文化」「過去と未来」、この三つの出会いができる「場所」、それが博物館です。当館の「場所性」は、ふたつの顔を併せ持っている、と私は考えています。第一の顔は、地方の中の「地域博物館」「コミュニティ博物館」の顔であり、第二の顔は「日本の中で独自の色彩を放つ個性豊かな博物館」の顔です。後者の「独自の色彩を放つ博物館」は国際的博物館の顔を持つと言っても過言ではありません。このふたつの顔を生かすための文化政策の課題としては、Globalization とLocalizationを同時に解消していかなければならないという点です。令和3年度はパンデミックの理由により外国人訪問者がほとんど来館することはありませんでしたが、来年度以降は回復するのではないかと期待もあります。

長い国際交流の歴史の中で長崎が発展してきたことを考えれば、「世界の中の長崎、長崎の中での世界」を具現化するために、博物館としても国際交流に貢献していかなければならないと強く感じているところです。一度絶やしてしまうと、国際交流は回復する時に莫大なエネルギーを使うことになります。このことは過去の歴史から学ばなければなりません。周辺諸国との国交回復や戦後の復興を考えると、隣国・隣人との交流を大切にしていくことが肝要です。雨森芳洲の言う「誠心外交」は諸外国だけでなく、博物館を訪れる来館者一人一人にも誠心で対応しなければなりません。

原点に立ち返り、博物館を支えてくれる地域住民をはじめ、ボランティアの皆さま、文化行政を担う長崎県・長崎市と共に、愛される博物館にしていきたいと思えます。そのためには、ひとつひとつ小さな事業・活動に於いても手抜きすることなく、博物館運営を進めて参ります。世界の中の長崎、長崎の中の世界に於いて、無くてはならない博物館の存在になるよう努力していきます。未完成だからこそ完成を目指し、不完全だからこそ完全を目指します。この決意を胸に刻みながら、これからも長崎県・長崎市のご指導のもと、県民の皆様からのご支援を得ながら、博物館の経営と運営に努力していく所存です。これまでのご厚情に感謝し、引き続き関係者の皆さまからのご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

長崎歴史文化博物館
館長 水嶋 英治

沿革

平成10年(1998)

11月18日 政策創造会議「諏訪の森部会」設置

平成11年(1999)

12月15日 「諏訪の森部会」最終提言

平成12年(2000)

11月30日 諏訪の森の再整備について(基本方針)公表

平成13年(2001)

1月15日 歴史文化博物館(仮称)基本構想専門家会議設置(3月報告書提出)

11月14日 県・市間で建設・管理運営等に関する覚書締結

11月16日 歴史文化博物館(仮称)基本構想(案)公表

12月27日 歴史文化博物館(仮称)基本構想策定

平成14年(2002)

2月22日 (株)乃村工藝社と展示設計業務委託契約締結

2月28日 黒川紀章建築都市設計事務所と建設工事設計業務委託締結

平成15年(2003)

7月19日 起工式

平成16年(2004)

10月15日 長崎歴史文化博物館条例公布

平成17年(2005)

4月1日 (株)乃村工藝社を指定管理者として指定

5月 博物館仮事務所開設

7月1日 大堀哲(日本ミュージアム・マネジメント学会会長)初代館長に就任

7月5日 長崎歴史文化博物館事業発表会

8月30~31日 建設工事、展示工事竣工

9月1日 博物館事務所開設式

11月3日 開館記念式典
開館記念特別展「長崎大万華鏡」開催(11月3日~1月9日)

12月12日 入場者数10万人突破

平成18年(2006)

8月14日 入場者数50万人達成

10月20日 開館1周年記念式典

10月21日 開館1周年記念特別展「ローマを夢見た美少年」開催(~12月13日)

平成19年(2007)

6月23日 入場者数100万人達成

平成20年(2008)

8月7日 入場者数150万人達成

10月31日 開館3周年記念式典

11月1日 列福式関連特別企画展「バチカンの名宝とキリシタン文化」開催(~1月12日)

平成21年(2009)

7月8日 指定管理者選定委員会

8月14日 入場者数200万人達成

10月5日 行啓 皇太子殿下

平成22年(2010)

5月2日 入場者数250万人達成

10月11日 入場者数300万人達成

11月3日 開館5周年

11月15日 中国福建博物院と友好館協定締結

11月18日 開館5周年記念式典

11月19日 開館5周年記念特別展「岩崎彌太郎」開催(~1月10日)

平成23年(2011)

7月8日 入場者数350万人達成

10月1日 「孫文・梅屋庄吉と長崎」第1回館長サミット in 長崎開催(会場:出島交流会館)日中国交正常化40周年、長崎県・上海市友好交流関係樹立15周年記念特別展「孫文・梅屋庄吉と長崎」開催(~3月25日)

平成24年(2012)

4月1日 常設展示リニューアルオープン

9月12日 入館者数400万人達成

10月6日 日中国交正常化40周年 長崎県・福建省友好県省締結30周年記念「中国福建博物院展」開催(~11月30日)

平成25年(2013)

3月22日 中国湖北省3館(辛亥革命武昌起義記念館、辛亥革命博物館、中山艦博物館)との友好交流協定締結

3月30日 長崎外国語大学・長崎歴史文化博物館社会連携協定締結

7月31日 御成 秋篠宮殿下・眞子内親王殿下

10月17日 入場者数450万人達成

平成26年(2014)

3月21日 東日本大震災復興祈念 福島桜「絆千年桜」植樹

3月25日 韓国釜山博物館との交流協定締結

4月26日 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館/長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム開館

11月3日 長崎大学・長崎歴史文化博物館 包括連携協定締結

12月10日 入館者数500万人達成

平成27年(2015)

2月19日 「信徒発見」150周年記念事業・世界遺

産推薦記念特別展「聖母が見守った奇跡」開幕（～4月15日）

- 9月18日 開館10周年記念式典
- 11月3日 開館10周年
- 12月2日 武漢博物館（辛亥革命武昌起義記念館・中山艦博物館・辛亥革命博物館）との交流事業研修の受け入れ
- 12月12日 長崎大学・長崎歴史文化博物館包括連携協定締結1周年記念「幕末長崎古写真館～ボードインコレクションから～」展開催（～1月24日）

平成28年(2016)

- 2月27日 入館者数550万人達成
- 3月12日 中国湖北省武漢3館による武漢紹介パネル設置記念式
- 7月22日 「新発見！天正遣欧少年使節伊東マンショの肖像」展開催（2階美術展示室）（～8月31日）
- 9月5日 武漢博物館（辛亥革命武昌起義記念館・中山艦博物館・辛亥革命博物館）との交流事業（職員の派遣）
- 10月21日 孫文生誕150周年記念写真展「孫文中国民主革命の偉大なる先駆者」開催（～10月28日）
- 11月3日 大堀館長瑞宝小綬章受章
- 12月6日 御成 秋篠宮同妃両殿下並びに悠仁親王殿下

平成29年(2017)

- 4月24日 入館者数600万人達成
- 8月4日 大堀哲館長 死去
- 9月19日 故・大堀哲館長を偲ぶ会開催
- 10月23日 武漢博物館（辛亥革命武昌起義記念館・中山艦博物館・辛亥革命博物館）との交流事業研修の受け入れ
- 11月16日 長崎県・福建省友好県省締結35周年記念 福建省泉州海外交通史博物館所蔵品展「海のシルクロード～ザイトン（刺桐）の帆影～」開催（2階美術展示室）（～1月14日）
記念講演会「連綿と続く長崎と中国の絆」開催
- 11月23日 オランダ大使館主催レセプション
- 12月28日 入館者数650万人達成

平成30年(2018)

- 4月1日 水嶋英治（日本ミュージアム・マネジメント学会会長）2代目館長に就任
- 5月22日 明治150年記念特別展「写真発祥地の原風景 長崎 ～写真で振り返る幕末・明治の長崎～」開催（～6月24日）
- 10月6日 梅屋庄吉生誕150年記念「映画界の風雲児 梅屋庄吉」開催（～11月25日）
- 12月3日 武漢博物館（辛亥革命武昌起義記念館・中山艦博物館・辛亥革命博物館）との交流事業（職員の派遣）

平成31年、令和元年(2019)

- 1月23日 朝鮮通信使に関する記録 ユネスコ「世界の記憶」登録1周年記念特集展示「世界の記憶－朝鮮通信使－」開催（～3月17日）
- 4月30日 入館者数700万人達成
- 9月17日 「収藏品展 学芸員のイチ推し！」（～11月17日）、「くんち三八五年展」（～10月20日）開催
- 11月9日 ローマ法王来県、世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」特別企画「日本の聖母マリア像」展－東京国立博物館所蔵キリシタン関係遺品を中心に－開催（～12月7日）
- 12月2日 武漢博物館（辛亥革命武昌起義記念館・中山艦博物館・辛亥革命博物館）との交流事業研修の受け入れ

令和2年(2020)

- 3月 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種行事の中止、ボランティア活動の休止
- 4月10日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館（～5月24日）
長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムも併せて臨時休館（～5月31日）
- 7月18日 収藏品展「大変身！れきぶんビフォーアフター」開催（～8月30日）
- 9月2日 「くんち三八六年展」開催（～10月11日）
- 10月1日 キャンパスメンバーズ認定式
- 10月14日 収藏品展「あれもこれも黄檗!?展」開催（～11月23日）
- 11月3日 開館15周年
- 11月14日 開館15周年記念講演・シンポジウム開催

令和3年(2021)

- 4月24日 特別展「長崎開港450周年記念展」（～6月6日）
- 4月27日 時間短縮営業（～5月16日）
- 4月28日 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館臨時休館（～6月7日）
- 5月17日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館（～5月31日）
- 8月10日 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館臨時休館（～9月12日）
- 10月2日 企画展「博覧会の世紀1851-1970」（～11月28日）

令和4年(2022)

- 1月15日 特別展「高浜寛のマンガに登場するアイテムで読み解く 19世紀末展 長崎三部作」（～2月13日）
- 1月21日 開館時間短縮（～3月6日）
- 1月21日 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館臨時休館（～2月21日）
- 1月22日 長崎県文化観光推進事業「長崎開港450周年記念シンポジウム それぞれの長崎港－開港500年にむけて－」オンライン開催

2

基本理念

(1) 長崎歴史文化博物館の基本方針

1) 海外交流史の博物館

海外との貿易を通して繁栄し、多彩な文化を誇った、近世長崎に関する海外交流史を中心とする博物館活動を推進する。

2) 長崎学調査研究の拠点となる博物館

県内をはじめ国内はもとより、海外に散在する長崎学に関する資料や情報の収集・保存・研究・活用を図るため、拠点組織の設置を検討し、調査研究の深化と、地域・学会等での発信還元をめざす。また県や市と連携し講習や講師派遣等、地域との協同学習を推進する。そのほか、世界遺産をテーマにした研究・講座を実施し、調査研究とその成果の情報発信を行う。

3) 開かれた博物館

子供から高齢者まで、県民・市民の誰もが気軽に利用でき、長崎の歴史や文化に触れることのできる開かれた施設とする。また、多くの県民・市民やボランティアなどが参加できる開かれた運営を実践する。

4) 連携する博物館

長崎県や長崎市との連携のほか、県内はもとより国内および海外の博物館・資料館、学校や大学、研究機関、歴史団体、地域自治会、教育文化団体、博物館関連学会との連携を推進する。とりわけ中国の福建博物院、湖北省武漢市辛亥革命博物館、武漢市武昌起義記念館、武漢市中山艦博物館との交流の充実を継続する。

5) 体験と発見の博物館

生涯学習の場として、利用者の要望にあわせて知識・教養を深めることができる、常に新たな発見のある事業や参加体験を通して楽しく長崎の歴史発見ができる事業を推進する。

6) 地域づくりに貢献する博物館

地域の個性や特色を生かした、地域づくりに貢献できる博物館活動を推進する。また、県民・市民や観光客などが県内の史跡等の情報を一覧できて、長崎の歴史と文化を知る出発点となり、観光的魅力を併せ持つとともに、長崎の歴史に育まれた伝統工芸の紹介と振興にも寄与する博物館活動を行う。

(2) 行動指針

1) これまでの実績を基に、①高い専門能力を活かし長崎学の研究を進め、その成果を具体的に地域に還元することによる地域文化の振興、②多くの方々への鑑賞・学習・体験の機会の提供、外国人向けサービスや観光情報の発信を強化することによる交流人口の拡大に資する運営に努め、さらに、③日々変化する運営に関する課題や行政・地域のニーズを捉え、新たな客層の獲得に向けた対策を検討し、地域課題の解決に向けた運営に反映させる。また、県、長崎市からの指導はもとより日本博物館協会が示すガイドラインに基づき、新型コロナウイルス感染拡大防止に努め、来館者だけでなく職員にとっても安全安心な館運営を行う。

2) 調査研究活動の充実強化を図るため、研究グループを中心とした研究体制の充実・発展を図る。このことを通して資料の収集整理、文化財保存学、そのマネジメント等について客員研究員の指導・助言を得るとともに、県・市学芸員、教員、外来研究員と当館研究員との共同研究を実施し成果を挙げる。

3) 魅力ある展覧会の開催、教育普及事業、大学や他の博物館との連携事業の推進はもちろんのこと、積極的な営業活動の推進、効率的な組織運営など、総合的視点からのマネジメントを行う。また友の会個人会員、賛助会員の特典の拡充を図り、会員増強を積極的に進める。

4) 博物館施設の有効活用やミュージアムショップ・レストラン銀嶺等の附帯施設への誘客の工夫を図り、安定的な利用者の確保に伴う収益力向上を図る。

3

事業方針

(1) 進化する博物館のための多彩なプログラムの計画と実施

- 1) 展示事業の創意工夫とその広報、普及の徹底
常設展示の展示替えや、タイムリーで地域のニーズをおさえつつ、魅力ある企画展示、長崎ゆかりの展覧会を実施するとともに、研究員による長崎学講座等の多彩な教育普及プログラムを充実し、広報を早期に実施することにより、リピーターの増加を図る。
- 2) 施設の有効活用と新規プログラムの開発
親子で楽しめるワークショップやコンサート等の多彩なイベント実施によるホールや立山亭等の施設について、館主催による行事の工夫も含めた積極的な有効活用を図る。また、学校や福祉施設等対象の移動博物館のさらなる充実した企画運営を行う。
- 3) 調査研究体制の強化と研究成果の創出・情報発信
長崎学の調査研究の充実を図るため、当館研究員、県市学芸員、共同研究員等との柔軟でかつ機能的な共同研究体制の充実を図り、長崎の歴史文化に関わる学術的研究成果の創出とその情報発信に努める。
- 4) 長崎大学との包括協定及び、長崎外国語大学、長崎純心大学との連携協定に基づく、教育研究事業の具体的な計画・実施を図る。

(2) 博物館の目的・使命に沿った取組みの推進

- 1) 学校教育利用の推進
学校教育の博物館活用に資するため、ティーチャーズルームの活性化、パートナーズプログラム、研修会などを通して、教師の博物館理解を深め、児童生徒の博物館利用リテラシーの向上を図ることに努める。また、収蔵資料の複製品等の教育利用貸出しなどを通じて、学校教育の充実に寄与する。とくに県内児童生徒に対する長崎の歴史・文化への理解を深めるため、学校等への出前授業の計画や遠隔授業について充実を図る。さらに出版社等との連携により、教材や観光ツールとして使用可能な教育的なガイドブックの刊行に取り組む。
- 2) 地域活性化への貢献
県・市の文化政策との連携を図りながら、地域の観光、経済及び文化の活性化に寄与すべく、集客の増加に努める。また、さらに「祭」行事などに関する地域住民とのリレーションシップ、信頼関係を構築し、地域の人々の生涯学習支援を強化するとともに、地域文化力の向上に寄与する。

(3) 博物館職員としての実力の養成

博物館の管理運営（マネジメント）については効果的・効率的に、また教育研究については実践的で実績の伴う活動を、さらにその情報発信を広報・営業活動を通じて行うべく、職員の研修を強化し、知識技術の習得並びに職員の規律ある行動の遵守に努める。ボランティアに対しては、ボランティア自身の生涯学習につながる環境づくりに努めるとともに、何よりも利用者に対する“サービス”が中心であることを理解した活動の定着化に努める。

(4) 県内の中核博物館としての取組み

長崎県博物館協会、九州博物館協議会、日本ミュージアムマネジメント学会、日本博物館協会等との連携、ネットワークを活用し情報交換や職員研修を推進するとともに、県内の中核博物館として、県内博物館のレベルアップに努める。さらに、県内の世界遺産と関係の深い博物館等との交流の可能性について検討する。

(5) 指定管理者制度における博物館運営のモデルづくり

指定管理者制度下の博物館運営の在り方、事業内容、組織としての効率的な取り組み方等を含め、課題、問題を明確にし、その解決方策を探りつつ、全ての面について実践的、かつ研究的にさらなるモデル構築に努める。さらにこれまでの運営の在り方を絶えずチェックしつつ、意欲的に取り組む。

(6) コンプライアンスの徹底

職員へのコンプライアンスおよびリスクマネジメント研修を実施するとともに、事業計画に基づいたモニタリングを四半期ごとに実施し、また年1回の内部監査を実施することで内部牽制システムを導入し、期限厳守と適切な管理体制を構築する。

(7) 集客目標

令和2年度に猛威を振るった新型コロナウイルスによる緊急事態宣言の発出、その後の新しい生活様式の徹底による感染防止対策に伴い、博物館への誘客が厳しい状況の中、県内外の修学旅行や学校団体、その他団体旅行、個人旅行等の取り込みで集客を図り、36万人を目標と設定する。来館数の目標内訳は、常設展示室への入館者9万人、展覧会・企画展への入館者5.5万人、生涯学習支援事業への参加者は3万人、その他利用者は18.5万人とし、有料率の向上を図っていくことで、収益性を高める。

(8) 経営評価

利用者分析やアンケート、目安箱などを参考に、事業ごとの評価を行ない、県市の政策評価の指標となる事業報告書の作成を実施する。また経営全般の改善に資するため、将来構想委員会を設置し、従来の自己点検・評価、県の政策評価を一步進めた外部評価の可能性について検討する。

4 展示企画事業

1 企画展

(1) 令和3年度企画展「長崎開港450周年記念展—ふたつの開港—」

1. 展示概要

令和3年(2021)が長崎開港、長崎町建て開始から450年の節目の年であることを記念し、長崎にとって大きな転換点となった元亀2年(1571)の開港から安政の開港までを中心に、近世期に海外との窓口として重要な役割を果たした長崎での文化交流、その舞台となった都市長崎に注目し、考古資料、古文書、美術工芸資料などから、交流の諸相や長崎港・町の変化を見ていくことによって二度の開港がもたらしたものを再考していった。

開催期間：令和3年(2021)4月24日(土)～6月6日(日)

休館日：5月17日(月)

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため、5月18日(火)～5月31日(月)まで臨時休館とし、開催日数は29日間(当初の予定は43日間)

観覧料金：大人800円(640円)

※常設展観覧料込み・高校生以下無料

※()は前売及び15名以上の団体料金

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳、障害福祉サービス受給者証、地域相談支援助給者証、特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)医療受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証保持者とその介護者1名は前売料金

※長崎れきぶん友の会会員・キャンパスメンバーズは無料

主催：長崎県 長崎市 長崎歴史文化博物館
(長崎開港450周年記念展実行委員会)

共催：長崎新聞社、NBC長崎放送

協力：長崎大学附属図書館
協賛：長崎バスグループ、株式会社文明堂総本店
後援：ポルトガル大使館、Camões,I.P.、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、NHK長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会

助成：一般財団法人地域創造

連携：長崎開港450周年記念事業

開館時間：8:30～17:00

総入館者数：3,064人(1日平均105人)

2. 展示構成

プロローグ 長崎開港前夜

第1章 長崎開港

第2章 長崎の町と港～賑わう港、華開く文化～

第3章 もうひとつの開港

エピローグ 異国情緒の源流



3. 関連行事

(1) 講演会など

展覧会開催記念講演会

場 所：1階ホール

日 時：4月24日(土) 14:00～15:30

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響ため、オンラインにて実施

講 師：安野眞幸氏(弘前大学名誉教授)

参加者：34名

「諏訪神社に眠るミャンマー大壺の謎」

場 所：1階ホールおよびエントランス

日 時：8月1日(日)14:00～15:30

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により当初は5月9日(日)を予定、5月30日(日)に再設定したが、再延期となった。

講 師：川口洋平氏(長崎県世界遺産課)

演 奏：松尾薫氏

参加者：27名

「近世都市長崎の確立」

場 所：1階ホール

日 時：12月11日(土)14:00～15:30

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により当初は5月22日(土)を予定。再設定した8月8日(日)も同様の事情で再延期となった。

講 師：木村直樹氏(長崎大学多文化社会学部教授)

参加者：27名

(2) イベント

・ティーチャーズ・デー

4月29日(木祝)①10:30～ ②13:30～

・ぼんぼん☆たくほん体験

5月4日(火祝)①11:00～12:00 ②14:00～15:00

・古地図のミニ封筒をつくろう

5月5日(水祝)13:30～16:30

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全て中止。

(3) ワークシート

5種類のテーマ別ワークシートを、パネルとともに設置した。



4. 展示リスト

NO.	指定	資料名	作者名・出土遺跡名	制作年	所蔵	
プロローグ 長崎開港前夜						
第1節 開港以前の長崎						
1	重要文化財	深堀記録証文 二 正嘉2年12月26日 彼杵荘惣地頭代後家尼某請文		正嘉2年12月26日 (西暦1259年1月28日)	公益財団法人鍋島報効会 (徴古館)	
2	重要文化財	深堀記録証文 六 暦応5年3月20日 藤原直幸召文 長崎四郎殿		暦応5年3月20日 (西暦1342年5月3日)	公益財団法人鍋島報効会 (徴古館)	
3		中世長崎出土の中国製青磁碗	青磁碗	万才町遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会
4			白磁碗	深堀遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会
6			白磁碗	深堀遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会
7			白磁碗	深堀遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会
9			青磁碗	深堀遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会
10			青磁碗	深堀遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会
11			青磁碗	深堀遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会

NO.	指定	資料名		作者名・出土遺跡名	制作年	所蔵
5		熔着陶磁・墨書陶磁	白磁碗	深堀遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会
8	白磁碗		深堀遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会	
12		中国式瓦(押圧文瓦)		深堀遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会
13		大形銭「崇寧重寶」		深堀遺跡出土	中世前期	長崎市教育委員会
14		福田文書 熊野氏系図証文讓状 写 関東裁許状写(弘安6年、1283年)			原本：弘安6年(1283)	長崎歴史文化博物館
第2節 長崎周辺～平戸・横瀬浦～						
15		中国陶磁	碁筭底小皿	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀後半	平戸市
16			青花碗	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀後半	平戸市
17			白磁皿(景德鎮窯系)	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀後半	平戸市
18			蓮子型碗(底部)	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀後半	平戸市
19			碁筭底小皿(底部)	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀後半	平戸市
20			黒褐釉壺(底部)	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀後半	平戸市
21		ミャンマー白釉盤	白磁大皿	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀後半	平戸市
23		東南アジア陶磁	青花皿(口縁部)	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀～17世紀初頭	平戸市
24			安南製小碗	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀～17世紀初頭	平戸市
25			タイ陶磁 (四耳付陶器甕口縁部片)	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀～17世紀初頭	平戸市
26			甕底部 (東南アジア系陶器)	平戸港(平戸和蘭商館跡)出土	16世紀～17世紀初頭	平戸市
27		タイ産黒褐釉有頸小壺	黒釉・褐釉小壺(タイ)	針尾城跡出土	16世紀後半頃	佐世保市教育委員会
28			黒釉・褐釉小壺(タイ)	針尾城跡出土	16世紀後半頃	佐世保市教育委員会
29		タイ産褐釉四耳壺	タイ褐釉・焼締壺類	針尾城跡出土	16世紀後半頃	佐世保市教育委員会
30		華南三彩(香炉・水注)	華南三彩小香炉	針尾城跡出土	16世紀後半頃	佐世保市教育委員会
31			華南三彩鳥型水注	針尾城跡出土	16世紀後半頃	佐世保市教育委員会
32		青花碗・皿	景德鎮唐草文染付皿	針尾城跡出土	16世紀後半頃	佐世保市教育委員会
33			景德鎮染付碗	針尾城跡出土	16世紀後半頃	佐世保市教育委員会
第3節 大航海時代とシルバーラッシュ						
34		観城跡出土の銀粒	豆板銀	観城跡出土	16世紀終わり頃	長崎県埋蔵文化財センター
35		籌海図編		鄭若曾	天啓4年(1624)	九州大学附属図書館
36		アジア図		メルカトル	1587年	長崎歴史文化博物館
37		太平洋図		オルテリウス	1589年	長崎歴史文化博物館
38		世界図		オルテリウス	1570年	長崎歴史文化博物館
39		日本図		ティセラ	1595年	長崎歴史文化博物館
第1章 長崎開港						
第1節 長崎開港と町建て						
40		長崎割記			延宝年間(1673～81)	九州大学附属図書館付設記録資料館
41		長崎縁起略			正徳2年(1712)	長崎歴史文化博物館
42		南蛮渡来風俗図屏風			桃山～江戸時代初期	公益財団法人 阪急文化財団 逸翁美術館
43		南蛮人来朝之図			江戸時代初期	長崎歴史文化博物館
44		花十字文瓦		吉川彦左衛門屋敷跡 (三城城下町遺跡)出土	16世紀末～17世紀初頭	大村市教育委員会
45-1		タイ陶磁	タイ陶磁	朝長伊勢守屋敷跡 (三城城下町遺跡)出土	16世紀後半頃	大村市教育委員会
45-2			タイ陶磁	朝長伊勢守屋敷跡 (三城城下町遺跡)出土	16世紀後半頃	大村市教育委員会

NO.	指定	資料名	作者名・出土遺跡名	制作年	所蔵	
46		華南三彩	華南三彩	坂口館出土	16世紀後半頃	大村市教育委員会
47			華南三彩	坂口館出土	16世紀後半頃	大村市教育委員会
48			華南三彩	坂口館出土	16世紀後半頃	大村市教育委員会
49			華南三彩	坂口館出土	16世紀後半頃	大村市教育委員会
50		タイ陶磁	タイ陶磁	坂口館出土	16世紀後半頃	大村市教育委員会
51			タイ陶磁	坂口館出土	16世紀後半頃	大村市教育委員会
52			タイ陶磁	坂口館出土	16世紀後半頃	大村市教育委員会
53		ツルセリーニ聖フランシスコザビエル伝	ツルセリーニ	1623年	長崎歴史文化博物館	
54		イエズス会への長崎・茂木寄進状(複製)		1580年	長崎歴史文化博物館 (原本：イエズス会文書館)	
55		大村純忠書状 【前期展示】4月24日～5月16日	大村純忠よりイエズス 会長老宛	天正10年1月27日 (1582年3月1日)	京都大学総合博物館	
56		有馬晴信書状 【後期展示】5月18日～6月6日	有馬晴信よりアントニ オ・カラハ宛	天正19年8月20日 (1591年10月7日)	京都大学総合博物館	
57		大友義鎮書状断簡 【後期展示】5月18日～6月6日	大友義鎮よりローマ教 皇宛	天正12年11月7日 (1584年12月8日)	京都大学総合博物館	
58		天正遣欧使節記	グワルティエリ	1586年	福岡市博物館	
59		伊東マンショ肖像画		1585年	長崎歴史文化博物館	
60		メスキータ神父肖像画		1585年	長崎歴史文化博物館	
61		天正遣欧使節訪問記念メダル(グレゴリウス 13世メダル)	ロレンツォ・フランニ (ローマ)	1585年	長崎歴史文化博物館	
62		鉛 (インゴットほか)	半球形製品	長崎・六町出土	16世紀後半～17世紀初 頭	長崎市教育委員会
63			円錐形鉛製品 (インゴット)	長崎・六町出土	16世紀後半～17世紀初 頭	長崎市教育委員会
64			円錐形鉛製品 (インゴット)	長崎・六町出土	16世紀後半～17世紀初 頭	長崎市教育委員会
65		青花(中国産染付)	染付碗(蓮に魚文)	長崎・六町出土	1590～1610年代	長崎市教育委員会
66			染付碗	長崎・六町出土	明末	長崎市教育委員会
67			染付小皿(団龍文)	長崎・六町出土	1570～17世紀初	長崎市教育委員会
68			染付小皿(野菜文)	長崎・六町出土	1570～17世紀初	長崎市教育委員会
69			染付皿(麒麟文)	長崎・六町出土	明末	長崎市教育委員会
70			染付水注	長崎・六町出土	16世紀末～17世紀初頭	長崎市教育委員会
71		東南アジア陶磁(推 定)	灰釉碗	長崎・六町出土	16世紀後半～17世紀	長崎市教育委員会
72		華南三彩	緑釉水注	長崎・六町出土	明末	長崎市教育委員会
73			三彩盤	長崎・六町出土	16世紀後半～17世紀初 頭	長崎市教育委員会
74			華南三彩	長崎・六町出土	16世紀後半～17世紀初 頭	長崎市教育委員会
75			華南三彩	長崎・六町出土	16世紀後半～17世紀初 頭	長崎市教育委員会
76			華南三彩	長崎・六町出土	16世紀後半～17世紀初 頭	長崎市教育委員会
77			華南三彩	長崎・六町出土	16世紀後半～17世紀初 頭	長崎市教育委員会
78			華南三彩	長崎・六町出土	16世紀後半～17世紀初 頭	長崎市教育委員会
79		ヴェネツィアガラス	脚付きガラス杯	築町遺跡出土	16世紀後半～17世紀初 頭	長崎市
80		オリブ壺	鉛釉壺(オリブ壺)	長崎奉行所(立山役所) 跡出土	16世紀後半～17世紀初 頭	長崎県埋蔵文化財センター
81			鉛釉壺(オリブ壺)	長崎奉行所(立山役所) 跡出土	16世紀後半～17世紀初 頭	長崎県埋蔵文化財センター
82		豊臣秀吉朱印状	豊臣秀吉	天正16年(1588)	神戸市立博物館	
第2節 キリシタン文化						
83	重要 文化財	泰西王侯図屏風		桃山～江戸時代初期	長崎歴史文化博物館	
84		南蛮人交易図		桃山～江戸時代初期	長崎歴史文化博物館	
85		南蛮人蒔絵硯箱		桃山～江戸時代初期	長崎歴史文化博物館	

NO.	指定	資料名	作者名・出土遺跡名	制作年	所蔵	
86		秋草蒔絵螺鈿聖餅箱		桃山～江戸時代初期	公益財団法人 阪急文化財団 逸翁美術館	
87	重要文化財	花鳥蒔絵螺鈿洋櫃 付 籐編外櫃		桃山～江戸時代初期	公益財団法人 阪急文化財団 逸翁美術館	
88		南蛮人蒔絵印籠		江戸時代後期	長崎歴史文化博物館	
89		弾琴図		桃山～江戸時代初期	長崎歴史文化博物館	
90		松藤蒔絵聖母子と天使画像入聖龕		桃山～江戸時代初期	一般財団法人 南蛮文化館	
91	大阪府指定文化財	イエズス会紋章入七宝蒔絵螺鈿聖餅箱		桃山～江戸時代初期	一般財団法人 南蛮文化館	
第3節 キリシタン弾圧						
92		日本殉教精華	カルデイム	1646年	長崎歴史文化博物館	
93		ドミニコ会女性殉教者話集	ドミニコ会	1661年	長崎歴史文化博物館	
94		島原の乱図巻	渡辺理微		一般財団法人 南蛮文化館	
95		モンタヌス日本遣使紀行	モンタヌス		長崎歴史文化博物館	
96		異国与交渉禁制ニ付奉書	酒井忠勝・酒井忠清より大村純信	寛永11年(1634)	大村市歴史資料館	
97		南蛮船入津ノ節長崎警固仰付ニ付奉書	稲葉正則・阿部忠秋・酒井忠清より大村純長宛	寛文2年(1662)	大村市歴史資料館	
98		かれうた船渡海停止ニ付書状	阿部重次・阿部忠秋・松平信綱宛	寛永18年(1641)	大村市歴史資料館	
99		老中奉書	松平信綱より黒田忠之宛	寛永18年(1641)	福岡市博物館	
100		葡萄牙船入港ニ付長崎警備図 正保4年	中村三郎 写		長崎歴史文化博物館	
第2章 長崎の町と港～賑わう港、華開く文化～						
第1節 国際都市長崎の成立～世界の中の長崎～						
101		万国総図・世界人物図(正保二年版)		正保2年(1645)	守屋壽コレクション 広島県立歴史博物館	
102		瀬戸内海地図屏風		江戸時代前期	長崎歴史文化博物館	
103		東南アジア海図	ウィット	1675年	長崎歴史文化博物館	
104	重要文化財	唐船夏冬乗筋絵図	長崎県外務課 写	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館	
105	重要文化財	唐紅毛船乗筋之図		江戸時代	長崎歴史文化博物館	
106		唐船之図(模写)		原本：江戸時代中期	長崎歴史文化博物館(原本：松浦史料博物館)	
第2節 長崎を行き交う船～末次家と朱印船～						
107		東洋南洋航海古図	盧高朗 作	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館	
108		渡海朱印状		元和元年(1620)	個人蔵	
109		備忘録	末次繁雄	明治5年正月より	長崎歴史文化博物館	
110		由緒書	末次忠助	文化10年(1813)	長崎歴史文化博物館	
111		末次平蔵船多賀佐古江渡海ニ付奉書	永井尚政・井上正就・酒井忠勝・土井利勝・酒井忠世より大村純信宛	寛永5年(1628)	大村市歴史資料館	
112		清水寺末次船絵馬下絵		江戸時代前期	長崎歴史文化博物館	
113		茶屋四郎次郎交趾国貿易図		原本：江戸時代前期	長崎歴史文化博物館(原本：愛知・情妙寺)	
114		安南国渡航免許状	(弥右衛門宛)	寛永元年(1624)	長崎歴史文化博物館	
115		ベトナム青花(安南染付)	染付皿	金屋町遺跡出土	16世紀末～17世紀初頭	長崎市教育委員会
116			染付皿	金屋町遺跡出土	16世紀末～17世紀初頭	長崎市教育委員会
117		ベトナム産焼締瓶	長胴瓶	金屋町遺跡出土	16世紀末～17世紀初頭	長崎市教育委員会
118			長胴瓶	金屋町遺跡出土	16世紀末～17世紀初頭	長崎市教育委員会
119			長胴瓶	金屋町遺跡出土	16世紀末～17世紀初頭	長崎市教育委員会
120			長胴瓶	金屋町遺跡出土	16世紀末～17世紀初頭	長崎市教育委員会
124			焼締長胴壺	栄町遺跡出土		長崎県埋蔵文化財センター
121		タイ産焼締瓶・壺	焼締瓶	金屋町遺跡出土	16世紀末～17世紀初頭	長崎市教育委員会
122			焼締瓶	金屋町遺跡出土	16世紀末～17世紀初頭	長崎市教育委員会
123			焼締壺	長崎奉行所跡・岩原目付屋敷跡・炉粕町遺跡出土		長崎県埋蔵文化財センター

NO.	指定	資料名	作者名・出土遺跡名	制作年	所蔵	
125		ミャンマー産黒釉壺	黒釉壺	長崎奉行所跡・岩原目付屋敷跡・炉粕町遺跡出土	長崎県埋蔵文化財センター	
126	ミャンマー黒釉壺		長崎奉行所跡・岩原目付屋敷跡・炉粕町遺跡出土	長崎県埋蔵文化財センター		
127	ミャンマー黒釉壺		桜町遺跡出土	長崎県埋蔵文化財センター		
第3節 諸民族雑居の時代						
128		白糸木簡	興善町遺跡	寛永5年(1628)	長崎市教育委員会	
129		寛永十九年平戸町人別生所札		寛永19年(1642)	九州大学附属図書館付設記録資料館	
130		平戸町宗旨改帳		貞享2年(1685)	九州大学附属図書館付設記録資料館	
131		寛永至宝永日記		寛永10～宝永5年(1633～1708)	長崎歴史文化博物館	
132		平戸町横瀬浦町御改之帳(表紙)	大坂屋弥右衛門	寛永12年(1635)	九州大学附属図書館付設記録資料館	
133		平戸町で食べられたウシ	解体痕のある獣骨	万才町遺跡出土	長崎県埋蔵文化財センター	
134		平戸町住人の十字架	ロザリオ	万才町遺跡出土	長崎県埋蔵文化財センター	
135		令達書写			長崎歴史文化博物館	
136		交趾国鏡	荒木宗太郎夫人所用	16～17世紀初	長崎歴史文化博物館	
137		金札之和解 荒木家由緒書		享保16年(1731)	長崎歴史文化博物館	
138		寛永長崎港図	中村豊太郎(原)帯屋宗七	明治17年(1884)	長崎歴史文化博物館	
139		寛文長崎図屏風			長崎歴史文化博物館	
第4節 長崎の町・港						
140		興善町遺跡 地層剥ぎ取り標本	興善町遺跡		長崎歴史文化博物館	
141		被災瓦	万才町遺跡出土	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター	
142		長崎大火事之覚	守田	寛文3年(1663)	九州大学附属図書館付設記録資料館	
143		海外輸出向け肥前陶磁	色絵瑠璃釉蓋	栄町遺跡	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
144			色絵瑠璃釉蓋	栄町遺跡	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
145			色絵瑠璃釉鉢	栄町遺跡	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
146			瑠璃釉鉢	栄町遺跡	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
147			白磁杯	栄町遺跡	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
148			白磁杯	栄町遺跡	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
149			瑠璃釉鳥形合子	栄町遺跡	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
150			瑠璃釉鳥形合子	栄町遺跡	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
151			瑠璃釉鳥形合子	栄町遺跡	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
152			瑠璃釉鳥形合子	栄町遺跡	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
153			色絵瑠璃釉小瓶	栄町遺跡	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
154			色絵瑠璃釉小瓶	栄町遺跡	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
155			色絵瑠璃釉小瓶	栄町遺跡	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
156			色絵瑠璃釉小瓶	栄町遺跡	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
157			白磁皿付燭台	栄町遺跡	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
158			白磁皿付燭台	栄町遺跡	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター
159		染付皿付燭台	栄町遺跡	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター	
160		染付皿付燭台	栄町遺跡	寛文3年(1663)	長崎県埋蔵文化財センター	
161		蛭茶屋送別図巻	木下逸雲	天保2年(1831)	長崎歴史文化博物館	
162		彦山蛭茶屋図	斎藤秋圃	江戸時代後期	個人蔵	
163		瓊浦華蘭進港図	石崎融思	文政3年(1820)	長崎歴史文化博物館	
164		長崎全景	玉木鶴亭	江戸時代後期	長崎大学附属図書館(中央図書館)	
165		長崎市中明細帳 享和2年	福田十郎右衛門ほか	享和2年(1802)	長崎歴史文化博物館	
166	重要文化財	長崎番所絵図		江戸時代	長崎歴史文化博物館	
167		染付蘭字文江戸町皿	亀山焼	江戸時代後期	神戸市立博物館	
168		延宝版 長崎土産	島原金捨	延宝9年(1681)	長崎歴史文化博物館	
169		日本誌	ケンペル	1777～1778年版	長崎歴史文化博物館	
170		西遊旅譚 寛政6年/巻之3	司馬江漢	寛政2年(1794)	長崎歴史文化博物館	

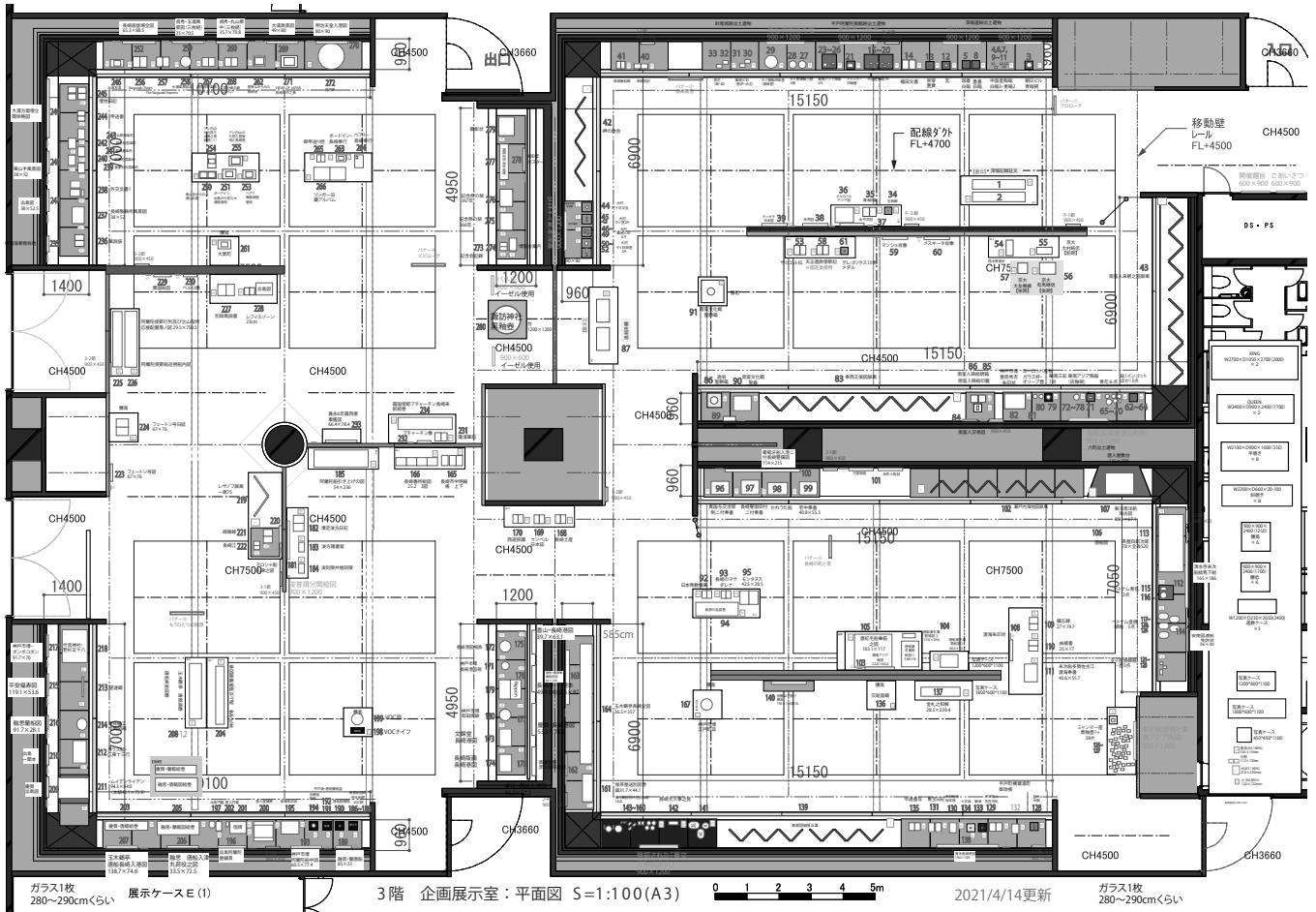
NO.	指定	資料名	作者名・出土遺跡名	制作年	所蔵
171		染付長崎港図碗	亀山焼	19世紀	神戸市立博物館
172		染付長崎港図瓶掛	亀山焼	19世紀	長崎歴史文化博物館
173		長崎港図	文錦堂版	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
174		長崎港図	版元無記	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
175		長崎港図	川原香山	江戸時代中期	長崎歴史文化博物館
176		長崎港図	川原慶賀	文化～嘉永頃	一関市博物館
177		長崎港図	川原慶賀	1826年	長崎歴史文化博物館
178		唐船入津図	田口盧谷	江戸時代末期～明治時代初期	長崎歴史文化博物館
179		Nippon	シーボルト	1832～54年	長崎歴史文化博物館
180		染付帆船に阿蘭陀人文鉢	有田焼	江戸時代後期	神戸市立博物館
181		肥前国長崎湊大湊川湊御普請分間絵図	湊湊方 編	寛政3年(1791)	長崎歴史文化博物館
182		湊定湊方日記	藤惣太夫	安永9年(1780)	長崎歴史文化博物館
183		湊方諸書留	岩永熊太郎	文化4年(1807)	長崎歴史文化博物館
184		湊関係手控	矢島成章	文政6年(1823)写	長崎歴史文化博物館
185	重要文化財	阿蘭陀沈没船引上ゲノ図		江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
186		南蛮船図罽		江戸時代	一般財団法人 南蛮文化館
187		荒木船紋章入罽		江戸時代	一般財団法人 南蛮文化館
188		オランダ東印度会社(VOC)紋章入罽		江戸時代	一般財団法人 南蛮文化館
189		和蘭船唐船図	石崎融思	天保4年(1833)	長崎歴史文化博物館
190		染付唐船図爛瓶	亀山焼	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
191		唐船図盃	平戸焼	江戸時代	長崎歴史文化博物館
192		蘭船図盃	平戸焼	江戸時代	長崎歴史文化博物館
193		阿蘭陀船中図	城義隣	安政3年(1856)	神戸市立博物館
194		赤絵蘭船蘭人文蓋付碗	有田焼	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
第5節 華開く文化～海外との交流とその諸相～					
195		徳川家康朱印状 (複製)		慶長14年(1609)	長崎歴史文化博物館 (原本：ハーグ国立公文書館)
196		出島阿蘭陀屋舗景図	豊嶋屋	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
197		出島乙名門鑑	出島乙名	江戸時代	長崎歴史文化博物館
198		VOC文字入りナイフ			福岡市博物館
199		染付芙蓉手VOCマーク入り皿	伊万里焼	17世紀後半	長崎歴史文化博物館
200		唐人屋舗景	豊嶋屋	安永9年(1780)	長崎歴史文化博物館
201	重要文化財	信牌 弘化3年5月初4日給		弘化3年(1846)	長崎歴史文化博物館
202		唐人屋舗門鑑		寛政5年(1793)12月	長崎歴史文化博物館
203		唐蘭館絵巻 【前期展示】4月24日～5月16日 唐館絵巻 【後期展示】5月18日～6月6日 蘭館絵巻	川原慶賀	文政期頃 (1818～1830)	長崎歴史文化博物館
204		長崎唐蘭館図巻 ※会期中、場面替え有	高川文筈	天保14年(1843)	神戸市立博物館
205		唐館蘭館図絵巻 【前期展示】4月24日～5月16日 蘭館図絵巻 【後期展示】5月18日～6月6日 唐館図絵巻	石崎融思	享和元年(1801)	長崎歴史文化博物館
206		唐船入津丸荷役之図	石崎融思	文化元年(1804)	長崎歴史文化博物館
207		唐船長崎入港図	玉木鶴亭	江戸時代後期	福岡市博物館
208-1		唐館絵巻	玉木鶴亭	天保9年(1838)	長崎大学附属図書館(中央図書館)
208-2		唐船来舶図	作者不詳	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
209		出島図	川原慶賀	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
210		出島図	川原慶賀	嘉永年間(1848～1853)	一関市博物館
211		ライデン港ムイデン港図			福岡市博物館
212		広東十三行図	洋西		長崎歴史文化博物館
213		グラヴェール花卉文ガラス絵望遠鏡		江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
214		青貝細工出島図箱		江戸時代後期	福岡市博物館
215		平安福寿図	伝 荒木如元 画	江戸時代後期	長崎歴史文化博物館

NO.	指定	資料名	作者名・出土遺跡名	制作年	所蔵
216		蘭船図	石崎融思 画 江芸閣 賛	文政5年(1822)	神戸市立博物館
217		紅毛ポンポコボン(覗きからくり図)	西苦楽	江戸時代後期	神戸市立博物館
218	京都市 指定文 化財	洋船図	若杉五十八	寛政3年(1791)	今宮神社
第3章 もうひとつの開港					
第1節 異国船への意識の高まり					
219		レザノフ関連資料貼交屏風		文化元～2年 (1804～05)	守屋壽コレクション 広島県立歴史博物館
220		ヲロシャ船入津之図	今見屋版	19世紀	長崎歴史文化博物館
221		崎陽録		文化年間	長崎歴史文化博物館
222		長崎江魯西亜船渡来之節泰西船開見録控 文化元甲子年	塚本政直 撰	文化元年(1804)以降	長崎歴史文化博物館
223		フェートン号図(崎陽録)		江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
224		フェートン号日記	B.ストックデール	1808～09年	長崎歴史文化博物館
第2節 開港への動き					
225		阿蘭陀使節船巡視見船内図	古川松根	弘化年間頃	長崎歴史文化博物館
226		阿蘭陀国使節行列及ビ立山役所応接配置等 ノ図		弘化年間頃	長崎歴史文化博物館
227	重要 文化財	別段風説書	長崎奉行所 編	嘉永4年(1851)～	長崎歴史文化博物館
228		出島図 『日本雑纂』より	レフィスゾーン	1852年	長崎歴史文化博物館
229		異国船図		江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
230		北亜墨利加人物ペルリ像		安政年間	長崎歴史文化博物館
231		瓊浦筆記	西村正信 識	嘉永7年(安政元) (1854)	守屋壽コレクション 広島県立歴史博物館
232		プチャーチン像	大和屋版、川原慶賀	嘉永6年(1853)	長崎歴史文化博物館
233		嘉永6年ロシア軍艦図	尾形至	明治27年(1894)写	福岡市博物館
234		露国使節プチャーチン長崎入港絵巻		江戸時代後期	長崎歴史文化博物館
235		帝国海軍発祥地	陣内松齡	昭和15年(1940)	呉市海事歴史科学館 (大和ミュージアム)
236		風説袋 地-2	青方	嘉永7年(1854)	長崎歴史文化博物館
237		長崎製鉄所風景図		1857～1861年	長崎歴史文化博物館
第3節 開港へ					
238		長崎奉行宛英文書簡	マイケル・シーモア	1856年9月6日	長崎歴史文化博物館
239	重要 文化財	亜墨利加国条約 並 税則		安政5年(1858)	長崎歴史文化博物館
240	重要 文化財	阿蘭陀国条約並税則		安政5年(1858)	長崎歴史文化博物館
241	重要 文化財	魯西亜国条約并税則		安政5年(1858)	長崎歴史文化博物館
242	重要 文化財	英吉利国条約並税則		安政5年(1858)	長崎歴史文化博物館
243	重要 文化財	仏朗西条約并税則	海関局編	安政5年(1858)	長崎歴史文化博物館
244		申送帳 明治9年	長崎県外務課 編	明治9年(1876)	長崎歴史文化博物館
245	重要 文化財	埋地日記	長崎奉行所 編、長崎県 外務課 編	安政6～万延元年 (1859～60)	長崎歴史文化博物館
246		出島写真	ピエール・ロシェカ	1860年頃	長崎歴史文化博物館
247		出島風景図		1860年頃	長崎歴史文化博物館
248		長崎東山手風景図		1857～1861年	長崎歴史文化博物館
249		大浦方面埋立関係略図		安政6～万延元年 (1859～60)	長崎歴史文化博物館
250		南山手からの大浦と出島		1862年頃	長崎大学附属図書館(中央 図書館)
251		出島から見た大浦居留地	ボードイン	1865年頃	長崎大学附属図書館(中央 図書館)
252		長崎居留場全図	鄰華堂	慶応2年(1866)	長崎大学附属図書館(医学 分館)
253		長崎市街の中心と梅香崎居留地	F. ベアト	1866年	長崎大学附属図書館(中央 図書館)

NO.	指定	資料名	作者名・出土遺跡名	制作年	所蔵
254		ドンの山から見た出島と長崎港	上野彦馬	明治時代中期	長崎大学附属図書館(中央図書館)
255		ドンの山から見た大浦居留地と長崎港	上野彦馬	1869年	長崎大学附属図書館(中央図書館)
256		The Nagasaki Times	フランク・ワルシュ	1868年	長崎歴史文化博物館
257		The Nagasaki Express	フィロメノ・ブラガ	1870年	長崎歴史文化博物館
258		染付肥前長崎大浦風景図皿	有田焼	19世紀末	長崎歴史文化博物館
259		肥前崎陽玉浦風景図	歌川貞秀	文久2年(1862)	長崎歴史文化博物館
260		肥前長崎丸山廓中之風景	歌川貞秀	文久2年(1862)	長崎歴史文化博物館
261		大黒町および出島と長崎港口	F. ベアト	幕末～明治時代初期	長崎大学附属図書館(中央図書館)
262		星取山から見た長崎港	F. ベアト	1868年頃	長崎大学附属図書館(中央図書館)
263		長崎奉行と部下たち	ボードイン	1865年頃	長崎大学附属図書館(中央図書館)
264		長崎奉行	ベアト	1864～66年	長崎大学附属図書館(中央図書館)
265		御申送り控	長崎奉行所居留場掛 編	慶応元年(1865)	長崎歴史文化博物館
266		フレデリック・リンガー旧蔵アルバム	上野彦馬ほか	幕末～明治時代	グラバー園
267		清国修好条規	外務省 編、長崎県 編	明治5年(1872)	長崎歴史文化博物館
268		清行備忘録	末次繁雄	壬申(明治5年)4月	長崎歴史文化博物館
269		崎陽大浦真景図	岡月洲	明治時代初期	長崎歴史文化博物館
270		明治天皇長崎港入港図	山本森之助	大正末～昭和初期	長崎歴史文化博物館
271		長崎市中之景 『VIEWS OF JAPAN』より	内田九一	明治7年(1874)頃	長崎歴史文化博物館
272		旧明治天皇行在所 鳳凰彫刻屋根飾		明治5年(1872)	長崎歴史文化博物館
エピソード 「異国情緒」の源流					
「長崎開港記念」のあゆみ					
273		長崎開港記念会記録 第1回	長崎商工会議所／編	昭和5年(1930)	長崎歴史文化博物館
274		全国特産品博覧会案内 長崎開港三百五十年記念		大正3年(1914)	長崎歴史文化博物館
275		開港記念祭の栞 長崎開港366年	長崎商工会議所／編	昭和11年(1936)	長崎歴史文化博物館
276		長崎開港367年記念 開港の栞	長崎商工会議所／編	昭和12年(1937)	個人蔵
277		開港記念茶会絵巻		昭和45年(1970)	長崎歴史文化博物館
278		長崎開港400年祭ポスター	長崎開港400年記念実行委員会／編	昭和45年(1970)	長崎歴史文化博物館
279		顕彰状	長崎開港400年記念実行委員会	昭和45年(1970)	大村市歴史資料館
280		ミャンマー黒褐釉大壺		17～19世紀頃	鎮西大社 諏訪神社

出品番号は一部順不同。欠番となっている場合もある。

5. 展示図面



ふたつの

長崎開港450周年記念展
長崎歴史文化博物館

2021年
4/24(土)6/6(日)

主催 長崎県、長崎市、長崎歴史文化博物館
共催 長崎新聞社、NHK長崎放送
協力 長崎大学附属図書館
協賛 株式会社文電経本店

後援 水戸ガール大役賞、Comics, LP、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、NHK長崎放送局、長崎マールメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タナー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会

助成 一般財団法人地域計画

連携 長崎開港450周年記念事業

上：開港450周年（長崎県）有明歴史文化博物館
下：へつり（長崎県）長崎大学附属図書館（中央図書館）

(2) 博覧会の世紀 1851-1970 日本人を魅了した世界の祭典

1. 展示概要

乃村工藝社が所蔵する博覧会資料を中心に、博覧会に関わる絵画や工芸、歴史資料を通して19世紀から20世紀の博覧会の歴史を紹介した。また、平成2(1990)年に行われた「'90長崎『旅』博覧会」について、記念の品や写真、エピソードなどを募集し、思い出の品々を展示した。

開催期間：令和3年10月2日(土)～11月28日(日)

休館日10月18日(月)・11月15日(月)

休室11月1日(月) 55日間

観覧料金：大人(高校生以上)1,000円(前売り800円)

小中学生600円(前売り480円)

※県内小中学生無料

※長崎れきぶん友の会会員は無料

※15名以上の団体・身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保険福祉手帳持参者は前売り料金

<リピーター割引>

前期[10月2日(土)～31日(日)]

購入したチケットの半額提示で

後期[11月2日(火)～28日(日)]

再入場が当日料金の半額

主催：長崎歴史文化博物館、株式会社乃村工藝社

共催：NBC長崎放送

協賛：長崎バスグループ、株式会社J&Jヒューマンソリューションズ、JR九州サービスサポート株式会社

監修：橋爪紳也

後援：長崎県、長崎県教育委員会、長崎市、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、共同通信社長崎支局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会、公益財団法人2025年日本国際博覧会協会、大阪府立大学観光産業戦略研究所、日本ミュージアム・マネジメント学会、全日本博物館学会

助成：公益財団法人関西・大阪21世紀協会、(公益)長崎バス観光開発振興基金

2. 展示構成

序章 見世物から物産会、そして博覧会へ

第1章 博覧会のはじまり 1851-1911

第2章 大衆社会に広がる博覧会 1912-1945

第3章 戦後の博覧会 1945-



3. 関連行事

(1) 講演会

・オープニング記念講演会・長崎学講座スタンダード
「博覧会の世紀 2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)に向けて」

日 時：10月2日(土)14:00～15:30

場 所：1階ホール

講 師：橋爪紳也氏(大阪府立大学研究推進機構特別教授)

聴講料：無料

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

・関連講座・長崎学講座スタンダード

「長崎から見た博覧会」

日 時：10月31日(日)14:00～15:30

場 所：1階ホール

講 師：竹内有理氏((株)乃村工藝社)

聴講料：無料

参加者：38名



(2) ワークショップ

・記念メダルづくり

日 時：10月24日(土)

①11:00～12:00 ②14:00～15:00

場 所：1階エントランス

参加費：300円

対 象：小学生以上

定 員：各回10名

参加者：5名

※新型コロナウイルス感染症

拡大防止のため10月3日(日)より延期



・ミニペナントづくり

日 時：11月7日(日)

①10:30～12:00 ②14:00～15:30

場 所：1階エントランス

参加費：300円

対 象：どなたでも 随時受付

参加者：4名



(3) イベント

・ティーチャーズ・デイ

日 時：10月9日(土) 10:30～

場 所：1階講座室

参加費：無料

対 象：長崎県内小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教員

定 員：30名

参加者：4名

・留学生・外国人学生向け展示解説

日 時：[やさしい日本語] [英語]

10月16日(土)10:30～12:00 10月17日(日)10:30～12:00

10月30日(土)10:30～12:00 10月23日(土)14:00～15:30

11月13日(土)14:00～15:30 11月14日(日)10:30～12:00

場 所：3階企画展示室(1階エントランス集合)

参加費：無料(学生証明書の提示が必要)

対 象：キャンパスメンバーズ会員校に所属する留学生および外国人学生

定 員：各回10名

参加者：16名

(4) ワークシート

展示品のスケッチやクイズを通して、博覧会への理解を深めるワークシートを設置し、クイズの解答を配布した。

4. 展示リスト

	資料名	作者・製作者	時代	所蔵先	資料番号	展示期間
序章	見世物から物産会、そして博覧会へ					
1	長崎港之図	円山応挙	1792年(寛政4年)	長崎歴史文化博物館	県美博 A1イ0036	通期
2	出島図	慶賀工房	1860年代	長崎歴史文化博物館	県美博 A1イ0253	通期
3	象図		江戸時代後期	長崎歴史文化博物館	県美博 A3ハ0100	前期
4	駱駝図		江戸時代後期	長崎歴史文化博物館	県美博 A3ハ0081	前期
5	駝鳥図		江戸時代後期	長崎歴史文化博物館	市博 版(長崎)11	後期
6	駱駝之図	歌川国安	1821年(文政4年)	長崎歴史文化博物館	県美博 A3ロ0350	後期
7	カズワールス		江戸時代後期	長崎歴史文化博物館	県美博 A3ハ0080	前期

	資料名	作者・製作者	時代	所蔵先	資料番号	展示期間
8	紅毛渡り名鳥	歌川国員	1863年(文久3年)	長崎歴史文化博物館	県美博 A3口0357	後期
9	舶来大象図	歌川芳豊	1863年(文久3年)	長崎歴史文化博物館	県美博 A3口0361	後期
10	鳥屋熊吉板大象図		1865年(慶応元年)	長崎歴史文化博物館	市博 版(日本)18	前期
11	新渡舶来大象之図	落合芳幾	1863年(文久3年)	長崎歴史文化博物館	県美博 A3口0263	前期
12	天竺渡来大評判象乃戯遊	湯川周磨	1863年(文久3年)	長崎歴史文化博物館	県美博 A3口0359	後期
13	無題(虎の図)	歌川芳富	1860年(万延元年)	長崎歴史文化博物館	県美博 A3口0227	前期
14	鳥獣図会	歌川芳盛(三木光斎)	1860年(万延元年)	長崎歴史文化博物館	県美博 A3口0235	前期
15	中天竺舶来之かるわざ横浜の地において興行之図	歌川芳虎	1864年(元治元年)	長崎歴史文化博物館	県美博 A3口0206	後期
16	造り物(獅子)(復元)			大阪市立住まいのミュージアム		通期
17	『本草綱目啓蒙』	小野蘭山口述／小野士徳録	1844年(天保15年)	長崎歴史文化博物館	市博 400-1-1～4	通期
18	『泰西本草名疏』上・下	伊藤圭介	1829年(文政12年)	長崎歴史文化博物館	県書 15 125 1～3	通期
19	『尾張名所図会前編』巻2	岡田啓・野口道直編	1844年(天保15年)(初版)	個人蔵		通期
第1章 博覧会のはじまり						
1851年ロンドン万博						
20	<i>Tallis's History and Description of the Crystal Palace and Exhibition of the World's Industry in 1851 London 1, 2, 3</i>	JOHN TALLIS AND CO.,	1851年(嘉永4年)	乃村工藝社	1602/4-1[113]	通期
21	『西洋聞見録』	村田文夫	1869年(明治2年)	乃村工藝社	1602/25-1,25-2,25-4	通期
1862年第2回ロンドン万博						
22	『西洋事情』(全10冊)	福澤諭吉	1870年(明治3年)再刻	尼崎市立歴史博物館		通期
1867年パリ万博						
23	<i>GRAND ALBUM DE L'EXPOSITION UNIVERSELLE 1867</i>	M.L. Frères	1867年(慶応3年)	乃村工藝社	1595/3-1[115]	通期
1873年ウィーン万博						
24	『澳国博覧会参同記要』	田中芳男・平山成信	1897年(明治30年)	乃村工藝社	1569/3-1[112]	通期
25	『維納博覧会見聞録別記』	近藤真琴	1875年(明治8年)(初版)	乃村工藝社	1569/25-1[112]	通期
26	『澳国博覧会参同記要』	田中芳男・平山成信	1897年(明治30年)(初版)	個人蔵		通期
27	『米欧回覧実記』第1編～第5編	久米邦武	復刻版／初版1878年(明治11年)	個人蔵		通期
28	『昨夢録』	平山成信	1925年(大正14年)	個人蔵		通期
29	勸業課商工務係事務簿 澳国博覧会ノ部 明治6年	長崎県勸業課／編	1873年(明治6年)	長崎歴史文化博物館	県書 17 43-2	通期
30	スライドショー ウィーン万国博覧会出品時撮影写真(『澳国維府博覧会出品撮影写真帖』より)	横山松三郎	1872年(明治5年)～1873年(明治6年)	早稲田大学図書館		通期
1878年パリ万博						
31	<i>L'Exposition de Paris 1878</i>	R.P.A.Bitard	1878年(明治11年)	乃村工藝社	1530/4-1[113]	通期
32	明治十一年佛國博覧會出品目録	佛國博覧會事務局	1880年(明治13年)	乃村工藝社	1530/25-1[112]	通期
33	勸業課商工務係事務簿 仏国万国博覧会ノ部 明治11年	長崎県勸業課／編	1878年(明治11年)	長崎歴史文化博物館	県書 17 278	通期
1889年パリ万博						
34	<i>Revue de l'Exposition Universelle de 1889 Paris 1, 2</i>	Dumas(F.G.)& Fourcaud(L.de)	1889年(明治22年)	乃村工藝社	1451/4-1、4-2[113]	通期
35	1889年パリ万博のリトグラフ(複製)		1889年(明治22年)	乃村工藝社	1451/7-1[86]	通期
36	パリ万博 展覧会ポスター		1889年(明治22年)	乃村工藝社	1451/7-3[86]	通期
37	1889年パリ万博の交通広告ポスター(複製)		1889年(明治22年)	乃村工藝社	1451/7-4[86]	通期
1893年シカゴ万博						
38	<i>SHEPP'S WORLDS FAIR PHOTOGRAPHED</i>	James W.Shepp and Daniel B.Shepp / GLOBE BIBLE PUBLISHING Co.,	1893年(明治26年)	乃村工藝社	1439/4-1[111]	通期

	資料名	作者・製作者	時代	所蔵先	資料番号	展示期間
1893年シカゴ万博						
39	The Chicago Worlds Fair of 1893	DOVER PUBLICATIONS,INC.	1893年(明治26年)	乃村工藝社	1439/4-2[300]	通期
40	『臨時博覧会事務局報告附屬圖』	臨時博覧会事務局	1895年(明治28年)	乃村工藝社	1439/25-1[111]	通期
41	『閣龍世界博覧会美術品画譜』第壹集・第貳集・第三集	久保田米遷/大倉書店	1893年(明治26年)～1894年(明治27年)	乃村工藝社	1439/25-7～9[111]	通期
1900年パリ万博						
42	「ロイ・フラー劇場」1900年パリ万国博ポスター	オラジ、マニユエル・ジョセフ・ラファエル	1900年(明治33年)	京都工芸繊維大学美術工芸資料館	AN.3329	通期
43	Histoire de L'Art du Japon	福地復一	1900年(明治33年)	京都工芸繊維大学美術工芸資料館	AN.4858	通期
44	パリ万博 絵葉書		1900年(明治33年)	乃村工藝社	1416/11-1	通期
45	パリ万博 絵葉書		1900年(明治33年)	乃村工藝社	1416/11-2	通期
46	パリ万博 絵葉書		1900年(明治33年)	乃村工藝社	1416/11-3	通期
47	パリ万博 絵葉書		1900年(明治33年)	乃村工藝社	1416/11-4	通期
48	パリ万博 絵葉書		1900年(明治33年)	乃村工藝社	1416/11-6	通期
49	パリ万博 絵葉書		1900年(明治33年)	乃村工藝社	1416/11-17[48]	通期
50	パリ万博 入場券		1900年(明治33年)	乃村工藝社	1416/9-1[70]	通期
51	『千九百年巴里万国博覧会 臨時博覧会事務局報告(上)』	農商務省	1902年(明治35年)	乃村工藝社	1416/3-7[113]	通期
52	映像「1900年パリ万国博覧会」	トーマス・エジソン	1902年(明治35年)	個人蔵		通期
1910年日英博覧会						
53	第八千參百九拾七號付録「日英博覧会見物世界一周双六」	東京朝日新聞	1910年(明治43年)	乃村工藝社	1378/2-1[102]	通期
54	グラフィック特別増刊号 日英博覧会記念出版代表的日本	有楽社	1910年(明治43年)	乃村工藝社	1378/6-3[113]	通期
55	日英博覧会 絵葉書		1910年(明治43年)	乃村工藝社	1378/11-1[48]	通期
56	日英博覧会 絵葉書 名誉総裁の伏見宮とコンノート両殿下の肖像、博覧会場写真		1910年(明治43年)	乃村工藝社	1378/11-2～9[48]	通期
57	日英博覧会 絵葉書/名誉総裁の伏見宮とコンノート両殿下		1910年(明治43年)	乃村工藝社	1378/11-3[48]	通期
58	日英博覧会 絵葉書		1910年(明治43年)	乃村工藝社	1378/11-6[48]	通期
59	日英博覧会 絵葉書/熊祭とアイヌの家		1910年(明治43年)	乃村工藝社	1378/11-7[48]	通期
60	日英博覧会 絵葉書/熊祭の儀式		1910年(明治43年)	乃村工藝社	1378/11-8[48]	通期
61	日英博覧会 絵葉書		1910年(明治43年)	乃村工藝社	1378/11-9[48]	通期
1871年京都博覧会						
62	第1回京都博覧会『博覧会品物目録』	文明閣・友古堂	1872年(明治5年)	尼崎市立歴史博物館	0802-8	通期
63	第1回京都博覧会 諸山御開扉法会大賑の図		1872年(明治5年)	尼崎市立歴史博物館	0802-2	通期
64	博覧会品物目録(第一回京都博覧会)		1872年(明治5年)	乃村工藝社	1581/3-1[103]	通期
1872年文部省博覧会						
65	今昔珍物集	河鍋暁斎	1872年(明治5年)	尼崎市立歴史博物館	1990-76	後期
66	尾張国名古屋城天守之金鯱		1872年(明治5年)	尼崎市立歴史博物館	1990-76	前期
67	博覧会拝見之図	豊原国周	1872年(明治5年)	尼崎市立歴史博物館	1990-25	後期
68	古今珍物集覧	歌川国輝	1872年(明治5年)	尼崎市立歴史博物館	1998-102	前期
69	元ト昌平阪聖堂ニ於テ博覧会図	昇斎一景	1872年(明治5年)	乃村工藝社	1582/1-1[89]	前期
70	元ト昌平阪聖堂ニ於テ博覧会図(複製)	昇斎一景	1872年(明治5年)	乃村工藝社		後期
1877年第一回内国勸業博覧会						
71	大日本内国勸業博覧会 製糸器械之図	二代歌川国明	1877年(明治10年)	乃村工藝社	1534/1-1	前期
72	大日本内国勸業博覧会 製糸器械之図(複製)	二代歌川国明	1877年(明治10年)	乃村工藝社		後期
73	上野公園地博覧会御開業図下	古林進斎	1877年(明治10年)	乃村工藝社	1534/1-2[89]	前期
74	内国勸業博覧会徒式	松月保誠	1877年(明治10年)	乃村工藝社	1534/1-3	後期
75	内国勸業博覧会開場御式之図	楊州周延	1877年(明治10年)	乃村工藝社	1534/1-4	前期
76	博覧会開場式御幸之図	楊州周延	1877年(明治10年)	乃村工藝社	1534/1-5	後期
77	内国勸業博覧会引札	土井惣左衛門	1877年(明治10年)	乃村工藝社	1534/2-2[100]	通期

	資料名	作者・製作者	時代	所蔵先	資料番号	展示期間
	1877年第一回内国勸業博覧会					
78	内国勸業博覧会美術館之図	三代歌川広重	1877年(明治10年)	長崎歴史文化博物館	県美博 A3口0299	前期
79	勸業博覧会瓦斯館之図	小林清親	1877年(明治10年)	長崎歴史文化博物館	県美博 A3口0331	後期
80	明治十年内国勸業博覧会列品写真帖		1877年(明治10年)	尼崎市立歴史博物館	1990-76	通期
81	内国勸業博覧会出品ニ関する書類		1877年(明治10年)	長崎歴史文化博物館	県書 へ17 135	通期
82	勸業課商工務係事務簿 第一回内国勸業博覧会内務省御指令留及事務局来往翰	長崎県勸業課編	1876年(明治9年)~1877年(明治10年)	長崎歴史文化博物館	県書 17 275	通期
83	青螺浮絵額褒状(落合与三次宛)	長崎県令内海忠勝	1879年(明治12年)	長崎歴史文化博物館	市博 工芸品(資料)4	通期
84	内国勸業博覧会褒状薦告	内務卿大久保利道(落合与三次宛)	1877年(明治10年)	長崎歴史文化博物館	市博 工芸品(資料)5-2	通期
85	内国勸業博覧会龍紋褒賞之証状	内務卿大久保利道(落合与三次宛)	1877年(明治10年)	長崎歴史文化博物館	市博 工芸品(資料)5-3	通期
86	内国勸業博覧会龍紋賞牌		1877年(明治10年)	長崎歴史文化博物館	市博 工芸品(資料)5-1	通期
87	勸業博覧会ニ而出品願	松田雅典(北島秀朝宛)	1877年(明治10年)	長崎歴史文化博物館	市博 水産10	通期
	1881年第二回内国勸業博覧会					
88	東京上野第二勸業博覧会図	楊州周延	1881年(明治14年)	乃村工藝社	1496/1-1	後期
89	第二回内国勸業博覧会	歌川国利	1881年(明治14年)	乃村工藝社	1496/1-2	前期
90	上野公園博覧会美術館々々噴水器之図	季光	1881年(明治14年)	乃村工藝社	1496/1-3	前期
91	東京名所之内上野山内一覽図	河鍋暁斎	1881年(明治14年)	乃村工藝社	1496/1-4	後期
92	内国勸業博覧会ノ図	楊州周延	1881年(明治14年)	乃村工藝社	1496/1-5	未陳
93	東京名所上野公園内国勸業第二博覧会美術館図	三代歌川広重	1881年(明治14年)	乃村工藝社	1496/1-6	前期
94	東京名所上野博覧会縦覧之図	歌川房種	1881年(明治14年)	乃村工藝社	1496/1-7	後期
95	第二回内国勸業博覧会案内図	國文社	1881年(明治14年)	乃村工藝社	1496/2-1	通期
96	第二回内国勸業博覧会列品図録	佐々林信之助	1881年(明治14年)	乃村工藝社	1496/3-1	通期
97	第二回勸業博覧会内美術館噴水	小林清親	1881年(明治14年)	長崎歴史文化博物館	県美博 A3口0333	後期
98	第二回内国勸業博覧会場一覽之図	歌川国利	1881年(明治14年)	長崎歴史文化博物館	県美博 A3口0337	前期
99	出品物写真帖		1881年(明治14年)	尼崎市立歴史博物館	1990-76	通期
100	堆朱漆器第二回内国産業勸業博覧会出品一件	稲田又左衛門編	1880年(明治13年)	長崎歴史文化博物館	県書 へ17 259	通期
	1890年第三回内国勸業博覧会					
101	第三回内国勸業博覧会	梅寿国利	1890年(明治23年)	乃村工藝社	1442/1-2[89]	後期
102	上野公園地第三回内国勸業博覧会行幸図	東州勝月	1890年(明治23年)	乃村工藝社	1442/1-3[89]	前期
103	上野公園博覧会行幸之図	小林幾英	1890年(明治23年)	乃村工藝社	1442/1-4[89]	前期
104	上野第三回内国勸業博覧会御幸之図	楊州周延	1890年(明治23年)	乃村工藝社	1442/1-6[89]	後期
105	第三回内国勸業博覧会会場図(案内明細図)	岡田常三郎	1890年(明治23年)	乃村工藝社	1442/2-3[100]	後期
106	第三回内国勸業博覧会案内明細図		1890年(明治23年)	乃村工藝社	1442/2-4[100]	通期
107	第三回内国勸業博覧会之図	村瀬逸次郎	1890年(明治23年)	乃村工藝社	1442/2-7[100]	通期
108	『風俗画報』第15号號(復刻版)	東陽堂	1890年(明治23年)	乃村工藝社	1442/6-2[0]	通期
109	第三回内国勸業博覧会 銅メダル		1890年(明治23年)	乃村工藝社	1442/10-1[92]	通期
110	会場道志るべ	東京博覧社	1890年(明治23年)	乃村工藝社	1442/18-2[41]	通期
111	上野公園於開設第三回内国勸業博覧会之略図	三代歌川広重	1890年(明治23年)	長崎歴史文化博物館	県美博 A3口0307	前期
112	第三回内国勸業博覧会事務簿	長崎県第二課(商工係)編	1890年(明治23年)	長崎歴史文化博物館	県書 17 276	通期
	1895年第四回内国勸業博覧会					
113	京都博覧会全景・東側面ヨリ大極殿ヲ望ムノ図(『風俗画報』)		1895年(明治28年)	乃村工藝社	1438/2-1[100]	通期
114	第四回内国勸業博覧会平安神社大極殿之図	浅井末吉・京都絵画館	1895年(明治28年)	乃村工藝社	1438/2-3[100]	通期
115	会場図、大極殿の図		1895年(明治28年)	乃村工藝社	1438/2-7[100]	通期
116	『風俗画報』臨時増刊第九十四號 京都大博覧会	東陽堂	1895年(明治28年)	乃村工藝社	1438/6-4[0]	通期

	資料名	作者・製作者	時代	所蔵先	資料番号	展示期間
	1895年第四回内国勸業博覧会					
117	第四回内国勸業博覧会 入場券		1895年(明治28年)	乃村工藝社	1438/9-1[70]	通期
118	大博覧会・奠都記念祭 都案内記	浅野覚蔵	1895年(明治28年)	乃村工藝社	1438/18-3[41]	通期
119	奠都祭博覧会 遊覧の栞	滝山瑄	1895年(明治28年)	乃村工藝社	1438/18-1[41]	通期
	1903年第五回内国勸業博覧会					
120	第五回内国勸業博覧会明細図	東新太郎	1903年(明治36年)	乃村工藝社	1409/2-1[100]	通期
121	第五回内国勸業博覧会眞景		1903年(明治36年)	乃村工藝社	1409/2-3[100]	通期
122	明治三六年之大阪(明治三十六年一月一日大阪毎日新聞第六千九百通期六號附録)	大阪毎日新聞社	1903年(明治36年)	乃村工藝社	1409/2-5[100]	通期
123	第五回内国勸業博覧会紀念 余興動物園飼養動物	箱島房之助(解説)／松本硯生(画)／渡邊益夫(発行)	1903年(明治36年)	乃村工藝社	1409/2-6[100]	通期
124	第五回内国勸業博覧会紀念 余興動物園集畜動物園	織田信徳(解説)／織田明(画)／渡邊益夫(発行)	1903年(明治36年)	乃村工藝社	1409/2-21[100]	通期
125	第五回内国勸業博覧会会場図	三木直吉	1903年(明治36年)	乃村工藝社	1409/2-16[100]	通期
126	第五回内国勸業博覧会案内記	考文社	1903年(明治36年)	乃村工藝社	1409/3-1[41]	通期
127	第五回内国勸業博覧会場内唱歌	鍾美堂本店	1903年(明治36年)	乃村工藝社	1409/3-4[42]	通期
128	第五回内国勸業博覧会記念写真帖	三和印刷店	1903年(明治36年)	乃村工藝社	1409/4-1[41]	通期
129	写真帖 PHOTOGRAPHIC REPRODUCTION OF THE FIFTH NATIONAL INDUSTRIAL EXHIBITION OSAKA 1903	王鳴館	1903年(明治36年)	乃村工藝社	1409/4-4[41]	通期
130	『風俗画報 第五回内国勸業博覧会』臨時増刊	東陽堂	1903年(明治36年)	乃村工藝社	1409/6-3[41]	通期
131	『風俗画報』第二百六十九號	東陽堂	1903年(明治36年)	乃村工藝社	1409/6-4[0]	通期
132	荒陵山四天王寺拝観券		1903年(明治36年)	乃村工藝社	1409/9-1[70]	通期
133	出品人入場券		1903年(明治36年)	乃村工藝社	1409/9-2[70]	通期
134	観覧券		1903年(明治36年)	乃村工藝社	1409/9-4[70]	通期
135	世界一周館招待券		1903年(明治36年)	乃村工藝社	1409/9-5[70]	通期
136	優待券(人類館)		1903年(明治36年)	乃村工藝社	1409/9-7[70]	通期
137	各館割引券(萬国名所割引券、千日前難波戦記パノラマ割引券、娘曲馬割引券、南地千日前第二井筒席割引券、千日前三十三所生人形割引券)		1903年(明治36年)	乃村工藝社	1409/9-9[70]	通期
138	第五回内国勸業博覧会 絵葉書(12枚)		1903年(明治36年)	橋爪紳也コレクション		通期
139	不思議館の案内		1903年(明治36年)	乃村工藝社	1409/18-2[42]	通期
140	第五回内国勸業博覧会記念品 絵皿		1903年(明治36年)	橋爪紳也コレクション		通期
141	第五回内国勸業博覧会写真		1903年(明治36年)	長崎歴史文化博物館	市博写真資料H190～	前期
142	第五回内国勸業博覧会写真		1903年(明治36年)	長崎歴史文化博物館	市博写真資料H190～	後期
143	第五回内国勸業博覧会写真		1903年(明治36年)	長崎歴史文化博物館	市博写真資料H190～	前期
144	第五回内国勸業博覧会写真		1903年(明治36年)	長崎歴史文化博物館	市博写真資料H190～	後期
145	第五回内国勸業博覧会写真		1903年(明治36年)	長崎歴史文化博物館	市博写真資料H190～	前期
	1903年第五回内国勸業博覧会					
146	第五回内国勸業博覧会写真		1903年(明治36年)	長崎歴史文化博物館	市博写真資料H190～	後期
147	第五回内国勸業博覧会写真／正門夜景		1903年(明治36年)	長崎歴史文化博物館	市博写真資料H325	後期
	1890年第三回内国勸業博覧会					
148	山葉オルガン	日本楽器製造株式会社	1927年(昭和2年)	乃村工藝社		通期
	1879年長崎博覧会					
149	長崎博覧会各館内区分之図	本田実編	1879年(明治12年)	長崎歴史文化博物館	県書 17 76-1	通期
150	『長崎博覧会列品目録 第1館』		1879年(明治12年)	長崎歴史文化博物館	県書 17 221-1	通期
151	『長崎博覧会列品目録 第2館 機械館』		1879年(明治12年)	長崎歴史文化博物館	県書 17 221-1 2	通期

	資料名	作者・製作者	時代	所蔵先	資料番号	展示期間
	1879年長崎博覧会					
152	『長崎博覧会列品目録 第3館 園芸場』		1879年(明治12年)	長崎歴史文化博物館	県書 17 221-1 3	通期
153	『改正長崎博覧会報告並規則』	長崎博覧会社編	1879年(明治12年)	長崎歴史文化博物館	県書 へ17 227	通期
	1911長崎子供博覧会					
154	『長崎子供博覧会事務報告』	岡崎順治編	1911年(明治44年)	長崎歴史文化博物館	県書 へ17 248	通期
155	長崎子供博覧会写真		1911年(明治44年)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1595 13	前期
156	長崎子供博覧会写真		1911年(明治44年)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1595 17	後期
157	長崎子供博覧会写真		1911年(明治44年)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1595 21	前期
158	長崎子供博覧会写真／長崎生産品展覧会		1911年(明治44年)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1595 4	後期
159	長崎子供博覧会写真／長崎生産品展覧会「出品人 長崎市東浜町 二枝貞治郎」		1911年(明治44年)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1595 5	前期
160	長崎子供博覧会写真／長崎生産品展覧会「松田缶詰出張店」		1911年(明治44年)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1595 6	後期
161	長崎子供博覧会写真／長崎生産品展覧会「佐古高等尋常小学校」		1911年(明治44年)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1595 7	前期
162	長崎子供博覧会写真／長崎生産品展覧会「欧米文房具商 石丸文行堂」		1911年(明治44年)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1595 9	後期
163	子供博覧会紀年写真(帯谷家写真集)		1911年(明治44年)	長崎歴史文化博物館	県書 18 284 7-11	前期
164	長崎子供博覧会写真		1911年(明治44年)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1595-3	前期
165	長崎子供博覧会写真		1911年(明治44年)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1595-8	前期
166	長崎子供博覧会写真		1911年(明治44年)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1595-10	後期
167	長崎子供博覧会写真		1911年(明治44年)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1595-16	後期
168	長崎子供博覧会写真		1911年(明治44年)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1595-18	後期
169	長崎子供博覧会写真		1911年(明治44年)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1595-19	後期
170	長崎子供博覧会写真		1911年(明治44年)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1595-20	後期
171	長崎子供博覧会写真		1911年(明治44年)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1595-23	後期
	世界を魅了した日本の美術工芸					
	川島織物と博覧会					
172	綴織額「紫陽花双鶏」／セントルイス万博	二代川島甚兵衛 伊藤若冲(原画)／奥田瑞寛他(模写)	1903年(明治36年)頃	川島織物文化館		通期
173	室内装飾展開図(若冲の間)／セントルイス万博	川島織物考案部	1902年(明治35年)頃	川島織物文化館		通期
174	表彰状(金賞)／セントルイス万博		1904年(明治37年)	川島織物文化館		通期
175	メダル(金)／セントルイス万博		1904年(明治37年)	川島織物文化館		通期
176	室内装飾 透視図(百花百鳥の間)／リエージュ万博	菊池芳文	1904年(明治37年)頃	川島織物文化館		通期
177	天井刺繍原画 群鳥(アトリとゴイサギ)／リエージュ万博	菊池芳文	1903年(明治36年)頃	川島織物文化館		通期
178	天井刺繍原画 群鳥(アオゲラ)／リエージュ万博	菊池芳文	1903年(明治36年)頃	川島織物文化館		通期
179	表彰状(大賞)／リエージュ万博		1905年(明治38年)	川島織物文化館		通期
180	メダル(名誉大賞)／リエージュ万博		1905年(明治38年)	川島織物文化館		通期
	香蘭社と博覧会					
181	深川栄左衛門 色絵人物文筒形大花瓶	香蘭社	1868(明治元年)～1870年代	香蘭社		通期
182	深川栄左衛門 色絵人物文耳付大花瓶	香蘭社	1870年代	香蘭社		通期
183	色絵秋草牡丹唐草文水注	香蘭社	1879年(明治12年)頃～1880年代	香蘭社		通期
184	色絵龍牡丹唐草文細首瓶	香蘭社	1879年(明治12年)頃～1880年代	香蘭社		通期
185	色絵褐地牡丹唐草鳥文コーヒー碗・皿	香蘭社	1875年(明治8年)～1880年代	香蘭社		通期
186	色絵褐地麒麟牡丹唐草鳥文コーヒーポット	香蘭社	1875年(明治8年)～1880年代	香蘭社		通期
187	博覧会のための図案	香蘭社	1898年(明治31年)～1899年(明治32年)	香蘭社		前期

	資料名	作者・製作者	時代	所蔵先	資料番号	展示期間
香蘭社と博覧会						
188	博覧会のための図案	香蘭社	1898年(明治31年)～ 1899年(明治32年)	香蘭社		後期
189	博覧会のための図案	香蘭社	1898年(明治31年)～ 1899年(明治32年)	香蘭社		前期
190	博覧会のための図案	香蘭社	1898年(明治31年)～ 1899年(明治32年)	香蘭社		後期
191	博覧会のための図案	香蘭社	1898年(明治31年)～ 1899年(明治32年)	香蘭社		前期
192	博覧会のための図案	香蘭社	1898年(明治31年)～ 1899年(明治32年)	香蘭社		後期
193	博覧会のための図案	香蘭社	1898年(明治31年)～ 1899年(明治32年)	香蘭社		前期
194	博覧会のための図案	香蘭社	1898年(明治31年)～ 1899年(明治32年)	香蘭社		後期
195	博覧会のための図案	香蘭社	1898年(明治31年)～ 1899年(明治32年)	香蘭社		前期
196	博覧会のための図案	香蘭社	1898年(明治31年)～ 1899年(明治32年)	香蘭社		後期
197	明治十一年勸業課商工務係事務簿 佛 國萬国博覧会之部	長崎県勸業課	1878年(明治11年)	長崎歴史文化博物館	県書 17 278	通期
長崎の工芸／平戸・三川内焼						
198	色絵六歌仙文受皿付蓋碗	平戸・三川内焼(田 中)	明治初期	長崎歴史文化博物館	県美博 Dハa0591	通期
199	色絵人物文受皿付蓋碗	平戸・三川内焼	明治初期	長崎歴史文化博物館	県美博 Dハa0567	通期
200	色絵人物文コーヒーセット	平戸・三川内焼(今 村)	明治時代	長崎歴史文化博物館	県美博 Dハa1030	通期
201	瑠璃錆釉猿形舌出人形	平戸・三川内焼	大正時代	長崎歴史文化博物館	県美博 Dハa0658	通期
202	染付鳳凰唐草文龍耳広口瓶	平戸・三川内焼(豊 嶋政治)	明治時代	長崎歴史文化博物館	県美博 Dハa0570	通期
203	瑠璃錆釉千匹猿文花瓶	平戸・三川内焼	明治時代	長崎歴史文化博物館	県美博 Dハa0592	通期
204	染付菊文透彫香炉	平戸・三川内焼(口 石大八郎)	明治時代	長崎歴史文化博物館	県美博 Dハa0660	通期
長崎の工芸／鼈甲細工						
205	1893年シカゴ万博 受賞メダル		1893年(明治26年)	江崎べっ甲店		通期
206	1904年セントルイス万博 受賞メダル		1904年(明治37年)	江崎べっ甲店		通期
207	1926年フィラデルフィア万博 受賞メ ダル		1926年(大正15年)	江崎べっ甲店		通期
208	1925年アールデコ博 受賞メダル		1925年(大正14年)	江崎べっ甲店		通期
209	1900年パリ万博 受賞メダル		1900年(明治33年)	江崎べっ甲店		通期
210	巴里万国博覧会書類	長崎県／編	1897年(明治30年)	長崎歴史文化博物館	県美博 17 279	通期
211	1910年日英博覧会 銀牌表彰状(二枝 貞治郎)		1910年(明治43年)	二枝美術工芸館		通期
212	1906年ミラノ万国博覧会 名誉金牌表 彰状		1906年(明治39年)	二枝美術工芸館		通期
213	1904年セントルイス万国博覧会 表彰 状(二枝新三郎・二枝貞治郎)		1904年(明治37年)	二枝美術工芸館		通期
214	1906年ミラノ万国博覧会 名誉金牌		1906年(明治39年)	二枝美術工芸館		通期
215	薄端型花器	長崎鼈甲	1900-1920頃(明治 末-大正)	長崎歴史文化博物館	県美博 Dチ0003	通期
216	鼈甲鳥籠・螺鈿台	六代目江崎栄造	1926年(大正15年)	長崎歴史文化博物館	市博 珊瑚・鼈甲 62	通期
第2章 大衆社会に広がる博覧会						
(1)近代的生活スタイルへのあこがれ						
東京大正博覧会						
217	東京大正博覧会乗物と南洋土人の喰 人種		1914年(大正3年)	乃村工藝社	1326/2-11[101]	通期
218	東京大正博覧会会場全景	東京三間印刷所	1914年(大正3年)	乃村工藝社	1326/2-4[101]	通期
219	東京大正博覧会 絵葉書		1914年(大正3年)	乃村工藝社	1326/11-62[49]	通期
220	東京大正博覧会 絵葉書／語呂合せ 大正博覧会来京各団体、正門		1914年(大正3年)	乃村工藝社	1326/11-13[49]	通期

	資料名	作者・製作者	時代	所蔵先	資料番号	展示期間
東京大正博覧会						
221	東京大正博覧会 絵葉書／語呂合せ 大正博覧会大衆白雲街、工業館		1914年(大正3年)	乃村工藝社	1326/11-14[49]	通期
222	東京大正博覧会 絵葉書／自動車、正門		1914年(大正3年)	乃村工藝社	1326/11-17[49]	通期
223	東京大正博覧会 絵葉書／看手と守衛 美術館		1914年(大正3年)	乃村工藝社	1326/11-18[49]	通期
224	東京大正博覧会 絵葉書／第1会場・ 美術館		1914年(大正3年)	乃村工藝社	1326/11-29[49]	通期
225	東京大正博覧会 絵葉書／教育学藝館		1914年(大正3年)	乃村工藝社	1326/11-48[49]	通期
226	東京大正博覧会 絵葉書／美術館		1914年(大正3年)	乃村工藝社	1326/11-46[49]	通期
227	通信教育 東京大正博覧会記念帖	株式会社警眼社	1914年(大正3年)	乃村工藝社	1326/4-3[43]	通期
平和記念東京博覧会						
228	平和記念東京博覧会 会場図		1922年(大正11年)	乃村工藝社	1232/2-8[101]	前期
229	平和記念東京博覧会 会場図	山本文港堂	1922年(大正11年)	乃村工藝社	1232/2-9[101]	後期
230	歴史画報 WELCOME英国皇太子殿下 御来朝平和記念東京博覧会	歴史画報社	1922年(大正11年)	乃村工藝社	1232/4-1[43]	前期
231	平和記念東京博覧会 写真帖	尚美堂	1922年(大正11年)	乃村工藝社	1232/4-2[43]	通期
232	教材集録臨時増刊 平和博覧会号	南光社	1922年(大正11年)	乃村工藝社	1232/6-3[43]	通期
233	『歴史画報』大正11年5月号	歴史画報社	1922年(大正11年)	乃村工藝社	1232/6-6[43]	後期
234	平和記念東京博覧会 絵葉書／第1会場 万国街及南洋館		1922年(大正11年)	乃村工藝社	1232/11-47[49]	通期
235	平和記念東京博覧会 絵葉書／第2会場 朝鮮館		1922年(大正11年)	乃村工藝社	1232/11-37[49]	通期
236	平和記念東京博覧会 絵葉書／第2会場 満蒙館		1922年(大正11年)	乃村工藝社	1232/11-62[49]	通期
237	平和記念東京博覧会 絵葉書／第1会場 満蒙館・朝鮮館夜景		1922年(大正11年)	乃村工藝社	1232/11-143[49]	通期
238	平和記念東京博覧会 絵葉書／第2会場 夜景、サーチライト		1922年(大正11年)	乃村工藝社	1232/11-135[49]	通期
239	平和記念東京博覧会 絵葉書／第2会場 夜景		1922年(大正11年)	乃村工藝社	1232/11-138[49]	通期
電気大博覧会						
240	電気大博覧会会場図	吉田初三郎	1926年(大正15年)	乃村工藝社	1172/2-2	通期
241	電気大博覧会会場図		1926年(大正15年)	乃村工藝社	1172/2-3	通期
242	電気大博覧会 絵葉書／第一会場全景		1926年(大正15年)	乃村工藝社	1172/11-3	通期
243	電気大博覧会 絵葉書／正門、中門、 東門		1926年(大正15年)	乃村工藝社	1172/11-7	通期
244	電気大博覧会 絵葉書／外国館、殖民館、 家庭電化館、保健衛生館		1926年(大正15年)	乃村工藝社	1172/11-8[49]	通期
245	電気大博覧会 絵葉書／農事電化園、 蓬莱島一带		1926年(大正15年)	乃村工藝社	1172/11-9[49]	通期
246	電気大博覧会 絵葉書／水晶塔		1926年(大正15年)	乃村工藝社	1172/11-10[49]	通期
247	電気大博覧会 絵葉書／子供電車と大 毎運動館の遠望、猿蟹合戦の展示、 雀の宿の展示、猛獣狩の展示		1926年(大正15年)	乃村工藝社	1172/11-23[49]	通期
248	電気大博覧会 絵葉書／本館前噴水		1926年(大正15年)	乃村工藝社	1172/11-19[49]	通期
大礼奉祝交通電気博覧会						
249	大礼奉祝交通電気博覧会 鳥瞰図		1928年(昭和3年)	乃村工藝社	1100/2-1	通期
250	大礼奉祝交通電気博覧会 絵葉書／懸 賞応募2等入選ポスター図案		1928年(昭和3年)	乃村工藝社	1100/11-8[49]	通期
251	大礼奉祝交通電気博覧会 絵葉書／懸 賞応募3等入選ポスター図案		1928年(昭和3年)	乃村工藝社	1100/11-7[49]	通期
252	大礼奉祝交通電気博覧会 絵葉書／懸 賞応募2等入選ポスター図案		1928年(昭和3年)	乃村工藝社	1100/11-6[49]	通期
253	大礼奉祝交通電気博覧会 絵葉書／懸 賞応募1等入選ポスター図案		1928年(昭和3年)	乃村工藝社	1100/11-1[49]	通期
254	大礼記念京都大博覧会 絵葉書		1928年(昭和3年)	乃村工藝社	1139/11-1[49]	通期
255	大礼記念京都大博覧会「団体観覧の 葉」		1928年(昭和3年)	乃村工藝社	1139/8-2[55]	通期
256	大礼記念京都大博覧会 メダル		1928年(昭和3年)	乃村工藝社	1139/10-1[92]	通期

	資料名	作者・製作者	時代	所蔵先	資料番号	展示期間
大礼奉祝交通電気博覧会						
257	大礼記念京都大博覧会 入場券／西会場・南会場・動物園		1928年(昭和3年)	乃村工藝社	1139/9-1[70]	通期
258	大礼記念京都大博覧会 特別入場券／西会場・南会場・動物園・東会場		1928年(昭和3年)	乃村工藝社	1139/9-6[70]	通期
259	大礼記念京都大博覧会 鳥観図	京都日日新聞	1928年(昭和3年)	乃村工藝社	1139/2-1	通期
260	大礼記念京都大博覧会 絵葉書／ポスターになったデザイン		1928年(昭和3年)	乃村工藝社	1139/11-2	通期
261	大礼記念京都大博覧会 絵葉書／西会場正門		1928年(昭和3年)	乃村工藝社	1139/11-13[49]	通期
262	大礼記念京都大博覧会 絵葉書／東会場 應天門より東部の会場全景		1928年(昭和3年)	乃村工藝社	1139/11-14[49]	通期
263	大礼記念京都大博覧会 絵葉書／西会場 世界館(100年後の世)と大楠公館		1928年(昭和3年)	乃村工藝社	1139/11-19[49]	通期
264	大礼記念京都大博覧会 絵葉書／第1本館正門		1928年(昭和3年)	乃村工藝社	1139/11-54[49]	通期
265	大礼記念京都大博覧会 絵葉書／東会場 台湾館、台湾喫茶店		1928年(昭和3年)	乃村工藝社	1139/11-45[49]	通期
266	大礼記念京都大博覧会 絵葉書／大礼館		1928年(昭和3年)	長崎歴史文化博物館	市博 絵葉書(日本)182	通期
267	大礼記念京都大博覧会 絵葉書／西会場 史跡館		1928年(昭和3年)	長崎歴史文化博物館	市博 絵葉書(日本)183	通期
268	大礼記念京都大博覧会 絵葉書／東会場 台湾館		1928年(昭和3年)	長崎歴史文化博物館	市博 絵葉書(日本)184	通期
269	大礼記念京都大博覧会 絵葉書／東会場 樺太館及北海館		1928年(昭和3年)	長崎歴史文化博物館	市博 絵葉書(日本)190	通期
皇孫御誕生記念こども博覧会						
270	皇孫御誕生記念こども博覧会 写真帳	東京日日新聞社	1926年(大正15年)	乃村工藝社	1168/4-1	通期
271	皇孫御誕生記念こども博覧会 絵葉書		1926年(大正15年)	乃村工藝社	1176/11-2	通期
272	皇孫御誕生記念こども博覧会 絵葉書 照宮記念館		1926年(大正15年)	乃村工藝社	1176/11-5[49]	通期
273	皇孫御誕生記念こども博覧会 絵葉書／本館の全景		1926年(大正15年)	乃村工藝社	1176/11-25[49]	通期
274	皇孫御誕生記念こども博覧会 絵葉書／こども汽車		1926年(大正15年)	乃村工藝社	1176/11-14[49]	通期
275	皇孫御誕生記念こども博覧会 絵葉書／正門前犬ノ塔		1926年(大正15年)	乃村工藝社	1176/11-15[49]	通期
276	皇孫御誕生記念こども博覧会 絵葉書／総門		1926年(大正15年)	乃村工藝社	1176/11-11	通期
万国婦人子供博覧会						
277	万国婦人子供博覧会 絵葉書／獨逸ハーゲンバック動物園・世界最大の猛獣大サーカス団実景・虎をのせた象があぶない道を		1933年(昭和8年)	乃村工藝社	1016/11-35[49]	通期
278	万国婦人子供博覧会 絵葉書／獨逸ハーゲンバック動物園・世界最大の猛獣大サーカス団実景・獅子が人間をのせて曲藝をします		1933年(昭和8年)	乃村工藝社	1016/11-36[49]	通期
279	万国婦人子供博覧会 絵葉書／教育館(竹の墓会場)		1933年(昭和8年)	乃村工藝社	1016/11-20[49]	通期
280	万国婦人子供博覧会 絵葉書／ハーゲンバック大サーカス入口(芝会場)		1933年(昭和8年)	乃村工藝社	1016/11-18[49]	通期
281	万国コドモ博覧会(幼年倶楽部第8巻第5号5月号付録)	大日本雄社講談社	1933年(昭和8年)	乃村工藝社	1016/6-1	通期
1934年国際産業観光博覧会						
282	古賀十二郎 国際産業観光博覧会顧問の推薦状	長崎商工会議所	1933年(昭和8年)	長崎歴史文化博物館	県書 シ13 174	通期
283	古今対照長崎市案内図 昭和9年附三百年史概要 国際産業観光博覧会記念	世界之友社／編	1934年(昭和9年)	長崎歴史文化博物館	県書 ヘ3 10	通期
284	『国際産業観光博覧会協賛会記』		1934年(昭和9年)	長崎歴史文化博物館	県書 チ17 7	通期
285	国際産業観光博覧会開催記念絵葉書	凸版印刷製	1934年(昭和9年)	長崎歴史文化博物館	市博 絵葉書(長崎)392-1	通期
286	国際産業観光博覧会開催記念絵葉書	長崎市刊 藤木博英社(長崎)製	1934年(昭和9年)	長崎歴史文化博物館	市博 絵葉書(長崎)414-1	通期

	資料名	作者・製作者	時代	所蔵先	資料番号	展示期間
1934年国際産業観光博覧会						
287	国際産業観光博覧会 絵葉書／正門より産業本館を眺む		1934年(昭和9年)	長崎歴史文化博物館	県書 18K 1700 1	通期
288	国際産業観光博覧会 絵葉書／満州館		1934年(昭和9年)	長崎歴史文化博物館	県書 18K 1700 10	通期
289	国際産業観光博覧会 絵葉書／会場内の一部		1934年(昭和9年)	長崎歴史文化博物館	県書 18K 1700 2	通期
290	国際産業観光博覧会 絵葉書／	演芸館	1934年(昭和9年)	長崎歴史文化博物館	県書 18K 1700 3	通期
291	国際産業観光博覧会 絵葉書／	製鉄館と社会館	1934年(昭和9年)	長崎歴史文化博物館	県書 18K 1700 4	通期
292	国際産業観光博覧会 絵葉書	文明発祥館	1934年(昭和9年)	長崎歴史文化博物館	県書 18K 1700 5	通期
293	国際産業観光博覧会 絵葉書／	長崎館	1934年(昭和9年)	長崎歴史文化博物館	県書 18K 1700 6	通期
294	国際産業観光博覧会 絵葉書／日光館		1934年(昭和9年)	長崎歴史文化博物館	県書 18K 1700 7	通期
295	国際産業観光博覧会 絵葉書／奈良館と歴史館		1934年(昭和9年)	長崎歴史文化博物館	県書 18K 1700 8	通期
296	国際産業観光博覧会 絵葉書／	台湾館	1934年(昭和9年)	長崎歴史文化博物館	県書 18K 1700 9	通期
297	国際産業観光博覧会景品付前売観覧回数券	長崎市	1934年(昭和9年)	長崎県立長崎図書館	1311698508 277-24-1	通期
298	JOAG国際産業観光博覧会案内(ラヂオ聴取者優待券)	長崎放送局	1934年(昭和9年)	長崎県立長崎図書館	1311698517 277-24-2	通期
299	長崎と雲仙 国際産業観光博覧会	博覧会協賛会	1934年(昭和9年)	長崎県立長崎図書館	1312159044	通期
300	国際産業観光博覧会会場計画略図	長崎市	1934年(昭和9年)	長崎県立長崎図書館	博覧会サービス[1] 植木家資料 423-1	通期
301	国際産業観光博覧会場案内 長崎島原雲仙巡り	高原鐵道	1934年(昭和9年)	長崎県立長崎図書館	博覧会サービス [14]植木家資料 423-14	通期
302	演芸番組	国際産業観光博覧会協賛会演芸部	1934年(昭和9年)	長崎県立長崎図書館	博覧会サービス [10] 植木家資料 (演芸番組)686 423 10	通期
303	映像「国際産業観光博覧会」	NBC長崎放送	1934年(昭和9年)	NBC長崎放送		通期
国際産業観光博覧会						
304	国際産業観光博覧会 ポスター	中山文孝	1934年(昭和9年)	乃村工藝社	1007/7-1[79]	通期
305	国際産業観光博覧会 絵葉書		1934年(昭和9年)	乃村工藝社	1007/11-4[49]	通期
306	国際産業観光博覧会 パンフレット		1934年(昭和9年)	乃村工藝社	1007/8-3[55]	通期
307	国際産業観光博覧会 入場券		1934年(昭和9年)	乃村工藝社	1007/9-1[70]	通期
(2)帝国の拡大と博覧会						
輝く日本大博覧会						
308	ホームライフ臨時増刊 輝く日本大博覧会号	大阪毎日新聞社/東京日日新聞社	1936年(昭和11年)	乃村工藝社	1663/6-1	通期
309	輝く日本大博覧会 パンフレット		1936年(昭和11年)	乃村工藝社	1663/8-1	通期
310	輝く日本大博覧会 ポスター		1936年(昭和11年)	乃村工藝社	1663/7-1	通期
311	輝く日本大博覧会記念帖	大阪毎日新聞社・東京日日新聞社	1936年(昭和11年)	乃村工藝社	1663/3-1	通期
312	輝く日本大博覧会 入場券		1936年(昭和11年)	乃村工藝社	1663/9-1	通期
313	輝く日本大博覧会 入場券		1936年(昭和11年)	乃村工藝社		通期
314	輝く日本大博覧会 絵葉書／第1会場鳥瞰		1936年(昭和11年)	乃村工藝社	1663/11-9[49]	通期
315	輝く日本大博覧会 絵葉書		1936年(昭和11年)	乃村工藝社	1663/11-5[49]	通期
316	輝く日本大博覧会 絵葉書		1936年(昭和11年)	乃村工藝社	1663/11-4[49]	通期
317	輝く日本大博覧会 絵葉書		1936年(昭和11年)	乃村工藝社	1663/11-10[49]	通期
名古屋汎太平洋平和博覧会						
318	名古屋汎太平洋平和博覧会案内図		1937年(昭和12年)	乃村工藝社	1660/2-3	通期
319	名古屋汎太平洋平和博覧会画報	朝日新聞名古屋支社	1937年(昭和12年)	乃村工藝社	1660/6-1[42]	通期
320	名古屋汎太平洋平和博覧会パンフレット		1937年(昭和12年)	乃村工藝社	1660/8-2	通期
321	名古屋汎太平洋平和博覧会パンフレット		1937年(昭和12年)	乃村工藝社	1660/8-4[55]	通期
322	名古屋汎太平洋平和博覧会チラシ(英語版)		1937年(昭和12年)	乃村工藝社	1660/7-1	通期

	資料名	作者・製作者	時代	所蔵先	資料番号	展示期間
名古屋汎太平洋平和博覧会						
323	名古屋汎太平洋平和博覧会チラシ(英語版)		1937年(昭和12年)	乃村工藝社	1660/7-2	通期
324	名古屋汎太平洋平和博覧会チラシ		1937年(昭和12年)	乃村工藝社	1660/7-3	通期
325	名古屋汎太平洋平和博覧会チラシ		1937年(昭和12年)	乃村工藝社	1660/7-4	通期
326	名古屋汎太平洋平和博覧会 記念乗車券		1937年(昭和12年)	乃村工藝社	1660/9-4[70]	通期
327	名古屋汎太平洋平和博覧会 記念乗車券		1937年(昭和12年)	乃村工藝社	1660/9-5[70]	通期
328	名古屋汎太平洋平和博覧会 記念乗車券		1937年(昭和12年)	乃村工藝社	1660/9-6[70]	通期
329	名古屋汎太平洋平和博覧会 記念乗車券		1937年(昭和12年)	乃村工藝社	1660/9-8[70]	通期
330	名古屋汎太平洋平和博覧会 絵葉書		1937年(昭和12年)	乃村工藝社	1660/11-8	通期
331	名古屋汎太平洋平和博覧会 絵葉書		1937年(昭和12年)	乃村工藝社	1660/11-5[49]	通期
332	名古屋汎太平洋平和博覧会 銀メダル		1937年(昭和12年)	乃村工藝社	1660/10-1[92]	通期
333	名古屋汎太平洋平和博覧会 スタンプ帖		1937年(昭和12年)	乃村工藝社	1660/16-29[55]	通期
334	名古屋汎太平洋平和博覧会 スタンプ帖		1937年(昭和12年)	乃村工藝社	1660/16-31[55]	通期
記念拓殖博覧会						
335	拓殖博覧会チラシ		1912年(大正元年)	乃村工藝社	1346/8-1[75]	通期
明治記念拓殖博覧会						
336	明治記念拓殖博覧会 絵葉書／各植民地人種集合の光景		1913年(大正2年)	乃村工藝社	1337/11-2～[49]	通期
337	明治記念拓殖博覧会 絵葉書／樺太アイヌ種族乃住宅		1913年(大正2年)	乃村工藝社	1337/11-3[49]	通期
338	明治記念拓殖博覧会 絵葉書／樺太ギリヤークオロチョン種族住宅		1913年(大正2年)	乃村工藝社	1337/11-6[49]	通期
339	明治記念拓殖博覧会 絵葉書／台湾生番人及び其住宅		1913年(大正2年)	乃村工藝社	1337/11-7[49]	通期
始政二十年記念朝鮮博覧会						
340	朝鮮博覧会鳥瞰図		1929年(昭和4年)	乃村工藝社	1092/2-3[102]	通期
341	始政二十年記念朝鮮博覧会記念写真帳	朝鮮総督府	1929年(昭和4年)	乃村工藝社	1092/4-1	通期
342	始政二十年記念朝鮮博覧会 絵葉書／会場全景		1929年(昭和4年)	乃村工藝社	1092/11-19	通期
343	始政二十年記念朝鮮博覧会 絵葉書／式場(勤政殿)		1929年(昭和4年)	乃村工藝社	1092/11-21[49]	通期
344	始政二十年記念朝鮮博覧会 絵葉書／子供の国入口と活動写真館		1929年(昭和4年)	乃村工藝社	1092/11-25[49]	通期
345	始政二十年記念朝鮮博覧会 絵葉書／産業南館及米ノ館		1929年(昭和4年)	乃村工藝社	1092/11-28[49]	通期
満州大博覧会						
346	満州大博覧会 絵葉書／第3号本館並に音楽堂		1933年(昭和8年)	乃村工藝社	1022/11-4[49]	通期
347	満州大博覧会 絵葉書／芙蓉通りより関東庁館ヲ望ム、台湾館・神奈川館		1933年(昭和8年)	乃村工藝社	1022/11-6[49]	通期
348	満州大博覧会 絵葉書		1933年(昭和8年)	乃村工藝社	1022/11-16[49]	通期
349	満州大博覧会 絵葉書		1933年(昭和8年)	乃村工藝社	1022/11-14[49]	通期
350	満州風物写真帖		1933年(昭和8年)	乃村工藝社	1022/4-1[36]	通期
351	満洲大博覧会案内		1933年(昭和8年)	乃村工藝社	1022/18-1[36]	通期
始政40周年記念台湾博覧会						
352	始政40周年記念博覧会御写真 第4集	山下写真館	1935年(昭和10年)	乃村工藝社	980/4-1[37]	通期
353	始政40周年記念 台湾博覧会 絵葉書		1935年(昭和10年)	乃村工藝社	980/11-1[49]	通期
354	始政四十周年記念台湾博覧会協賛会誌	始政四十周年記念台湾博覧会協賛会	1939年(昭和14年)	乃村工藝社	980/3-1[37]	通期
支那事変聖戦博覧会						
355	支那事変聖戦博覧会画報	朝日新聞社	1938年(昭和13年)	乃村工藝社	897/6-1	通期
356	支那事変聖戦博覧会画報第2集	朝日新聞社	1938年(昭和13年)	乃村工藝社	897/6-2	通期

	資料名	作者・製作者	時代	所蔵先	資料番号	展示期間
支那事変聖戦博覧会						
357	支那事変聖戦博覧会 絵葉書／軍艦「出雲」(模型)より戦局パノラマを見物するイタリア水兵		1938年(昭和13年)	乃村工藝社	897/11-3[49]	通期
358	支那事変聖戦博覧会 絵葉書／子供の体育場(ミニ戦車、子供パラシュート、飛行塔)		1938年(昭和13年)	乃村工藝社	897/11-4[49]	通期
359	支那事変聖戦博覧会 絵葉書／防共道路		1938年(昭和13年)	乃村工藝社	897/11-6[49]	通期
360	支那事変聖戦博覧会 パンフレット		1938年(昭和13年)	乃村工藝社	897/7-1	通期
国防科学大博覧会						
361	国防科学大博覧会 パンフレット		1941年(昭和16年)	乃村工藝社	839/8-1	通期
362	国防科学大博覧会 パンフレット		1941年(昭和16年)	乃村工藝社	839/8-2	通期
363	国防科学大博覧会 パンフレット		1941年(昭和16年)	乃村工藝社	839/8-3	通期
紀元二千六百年記念日本万国博覧会						
364	絵葉書・紀元二千六百年記念日本万国博覧会肇国記念館 祝東京朝日新聞創刊五十周年		1940年(昭和15年)	長崎歴史文化博物館	市博 M56-63	通期
365	日本万国博覧会ポスター下絵(一等)	中山文孝	1937年(昭和12年)頃	個人(中山文夫)		通期
366	日本万国博覧会ポスター下絵(公式ポスターアレンジ)	中山文孝	1937年(昭和12年)頃	個人(中山文夫)		通期
367	日本万国博覧会ポスター下絵(花瓶に花)	中山文孝	1937年(昭和12年)頃	個人(中山文夫)		通期
368	日本万国博覧会ポスター下絵(国旗)	中山文孝	1937年(昭和12年)頃	個人(中山文夫)		通期
369	日本万国博覧会ポスター下絵(天女)	中山文孝	1937年(昭和12年)頃	個人(中山文夫)		通期
370	日本万国博覧会ポスター下絵(富士)	中山文孝	1937年(昭和12年)頃	個人(中山文夫)		通期
371	紀元二千六百年記念日本万国博覧会ポスター	中山文孝	1940年(昭和15年)	京都工芸繊維大学美術工芸資料館	AN.2694-37	通期
372	紀元二千六百年記念日本万国博覧会入場券		1940年(昭和15年)	乃村工藝社	845/9-1[29]	通期
373	紀元二千六百年記念日本万国博覧会抽籤券附 回数入場券		1940年(昭和15年)	乃村工藝社	845/9-2[29]	通期
374	紀元二千六百年記念日本万国博覧会絵葉書		1940年(昭和15年)	乃村工藝社	845/11-1[29]	通期
375	紀元二千六百年記念日本万国博覧会絵葉書		1940年(昭和15年)	乃村工藝社	845/11-2[29]	通期
376	紀元二千六百年記念日本万国博覧会絵葉書		1940年(昭和15年)	乃村工藝社	845/11-5[29]	通期
377	紀元二千六百年記念日本万国博覧会海外向けパンフレット／2600 JAPAN INTERNATIONAL EXPOSITION		1940年(昭和15年)	乃村工藝社	845/8-1[29]	通期
378	抽選券附回数入場券売出しチラシ		1940年(昭和15年)	乃村工藝社	845/8-2[29]	通期
379	紀元二千六百年記念日本万国博覧会概要	紀元二千六百年記念日本万国博覧会事務局	1938年(昭和13年)	乃村工藝社	845/3-1[29]	通期
380	『萬博』会報 第1号	日本万国博覧会協会	1940年(昭和11年)	乃村工藝社	845/6-1[29]	通期
381	『萬博』会報 第2号	日本万国博覧会協会	1940年(昭和11年)	乃村工藝社	845/6-2[29]	通期
382	『萬博』会報 第3号	日本万国博覧会協会	1940年(昭和11年)	乃村工藝社	845/6-3[29]	通期
383	『萬博』会報 第4号	日本万国博覧会協会	1940年(昭和11年)	乃村工藝社	845/6-6[29]	通期
384	『萬博』会報 第6号	日本万国博覧会協会	1940年(昭和11年)	乃村工藝社	845/6-9[29]	通期
385	『萬博』会報 第7号	日本万国博覧会協会	1940年(昭和11年)	乃村工藝社	845/6-8[29]	通期
386	『萬博』会報 第8号	日本万国博覧会協会	1940年(昭和11年)	乃村工藝社	845/6-10[29]	通期
387	『萬博』会報 第9号	日本万国博覧会協会	1940年(昭和11年)	乃村工藝社	845/6-11[29]	通期
388	『萬博』会報 第10号	日本万国博覧会協会	1940年(昭和11年)	乃村工藝社	845/6-12[29]	通期
389	『萬博』会報 第11号	日本万国博覧会協会	1940年(昭和11年)	乃村工藝社	845/6-13[29]	通期
390	『萬博』会報 第12号	日本万国博覧会協会	1940年(昭和11年)	乃村工藝社	845/6-14[29]	通期
391	『萬博』会報 第13号	日本万国博覧会協会	1940年(昭和11年)	乃村工藝社	845/6-15[29]	通期
392	『萬博』会報 第14号	日本万国博覧会協会	1940年(昭和11年)	乃村工藝社	845/6-16[29]	通期
393	『萬博』会報 第15号	日本万国博覧会協会	1940年(昭和11年)	乃村工藝社	845/6-4[29]	通期
394	『萬博』会報 第17号	日本万国博覧会協会	1940年(昭和11年)	乃村工藝社	845/6-5[29]	通期

	資料名	作者・製作者	時代	所蔵先	資料番号	展示期間
	紀元二千六百年記念日本万国博覧会					
395	『萬博』会報 第21号	日本萬國博覧会協会	1940年(昭和11年)	乃村工藝社	845/6-7[29]	通期
396	『萬博』会報 第23号	日本萬國博覧会協会	1942年(昭和13年)	橋爪紳也コレクション		通期
397	『萬博』会報 第24号 写真特集(臨時増刊)	日本萬國博覧会協会	1942年(昭和13年)	橋爪紳也コレクション		通期
398	『萬博』会報 第37号	日本萬國博覧会協会	1943年(昭和14年)	橋爪紳也コレクション		通期
399	『萬博』会報 第42号	日本萬國博覧会協会	1943年(昭和14年)	橋爪紳也コレクション		通期
400	『萬博』会報 第47号	日本萬國博覧会協会	1944年(昭和15年)	橋爪紳也コレクション		通期
401	映像「幻の万国博覧会-月島四号地(晴海)の万博計画とその背景-」	中央区教育委員会		中央区教育委員会		通期
第3章 戦後の博覧会						
	1952年長崎復興平和博覧会					
402	長崎復興平和博覧会記念朱印帖		1952年(昭和27年)	橋爪紳也コレクション		通期
403	長崎復興平和博覧会 パンフレット		1952年(昭和27年)	乃村工藝社	749/8-1[55]	通期
(1)大阪万博						
	1970年大阪万博					
404	映像「日本万国博覧会ダイジェスト映像」	日本万国博覧会協会		日本万博記念公園事務所		通期
405	日本万国博覧会 ポスター	大高猛	不詳	乃村工藝社	600/7-6[95]	通期
406	日本万国博覧会 ポスター	福田繁雄	1967年(昭和42年)	乃村工藝社	600/7-5[95]	通期
407	日本万国博覧会 ポスター(海外向け)	亀倉雄策	1967年(昭和42年)	乃村工藝社	600/7-4[85]	通期
408	日本万国博覧会 ポスター	細谷巖	1969年(昭和44年)	乃村工藝社	600/7-3[85]	通期
409	日本万国博覧会 ポスター(海外向け)	亀倉雄策	1969年(昭和44年)	乃村工藝社	600/7-2[85]	通期
410	日本万国博覧会 ポスター	石岡瑛子	1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/7-1[95]	通期
411	EXPOSITION UNIVERSELLE DU JAPON OSAKA 1970 RAPPORT OFFICIEL No.1(仏語版)		1972年(昭和47年)	乃村工藝社	600/3-8[34]	通期
412	EXPOSITION UNIVERSELLE DU JAPON OSAKA 1971 RAPPORT OFFICIEL No.2(仏語版)		1972年(昭和47年)	乃村工藝社	600/3-9[34]	通期
413	EXPOSITION UNIVERSELLE DU JAPON OSAKA 1972 RAPPORT OFFICIEL No.3(仏語版)		1972年(昭和47年)	乃村工藝社	600/3-10[34]	通期
414	日本万国博覧会公式記録1(日本語版)	日本万国博覧会協会	1972年(昭和47年)	乃村工藝社	600/3-8[34]	通期
415	日本万国博覧会公式記録2(日本語版)	日本万国博覧会協会	1972年(昭和47年)	乃村工藝社	600/3-9[34]	通期
416	日本万国博覧会公式記録3(日本語版)	日本万国博覧会協会	1972年(昭和47年)	乃村工藝社	600/3-10[34]	通期
417	万国博グラフ VOL.2 NO.3	万国博グラフ社	1969年(昭和44年)	乃村工藝社	600/6-22[26]	通期
418	万国博グラフ VOL.2 NO.2	万国博グラフ社	1968年(昭和43年)	乃村工藝社	600/6-30[26]	通期
419	万国博グラフ VOL.3 NO.1	万国博グラフ社	1968年(昭和43年)	乃村工藝社	600/6-35[26]	通期
420	万国博グラフ VOL.2 NO.7・NO.8	万国博グラフ社	1969年(昭和44年)	乃村工藝社	600/6-31[26]	通期
421	万国博グラフ VOL.2 NO.9	万国博グラフ社	1969年(昭和44年)	乃村工藝社	600/6-32[26]	通期
422	万国博グラフ VOL.2 NO.10	万国博グラフ社	1969年(昭和44年)	乃村工藝社	600/6-33[26]	通期
423	万国博グラフ VOL.2 NO.11	万国博グラフ社	1969年(昭和44年)	乃村工藝社	600/6-34[26]	通期
424	日本万国博テーマソング「世界の国からこんにちは」歌詞		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/22-2[60]	通期
425	日本万国博テーマソング「世界の国からこんにちは」レコード(三波春夫)		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/22-2[60]	通期
426	鳥瞰図ポスター Bird's Eye View of Expo'70, Osaka Japan	伊坂芳太良	1970年(昭和45年)	橋爪紳也コレクション		通期
427	日本万国博覧会公式ガイドマップ		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/19-1[70]	通期
428	日本万国博覧会 会場図		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/19-14[70]	通期
429	エリアマップ/ EXPO'70日本万国博覧会会場図		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/19-5[70]	通期
430	EXPO'70ミニマップ		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/19-6[70]	通期
431	EXPO'70 サービス施設地図・京阪神地図		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/19-7[70]	通期
432	「図集 EXPO70」平面図・設計図集	大阪府建築士会	1969年(昭和44年)	乃村工藝社	600/25-37[28]	通期

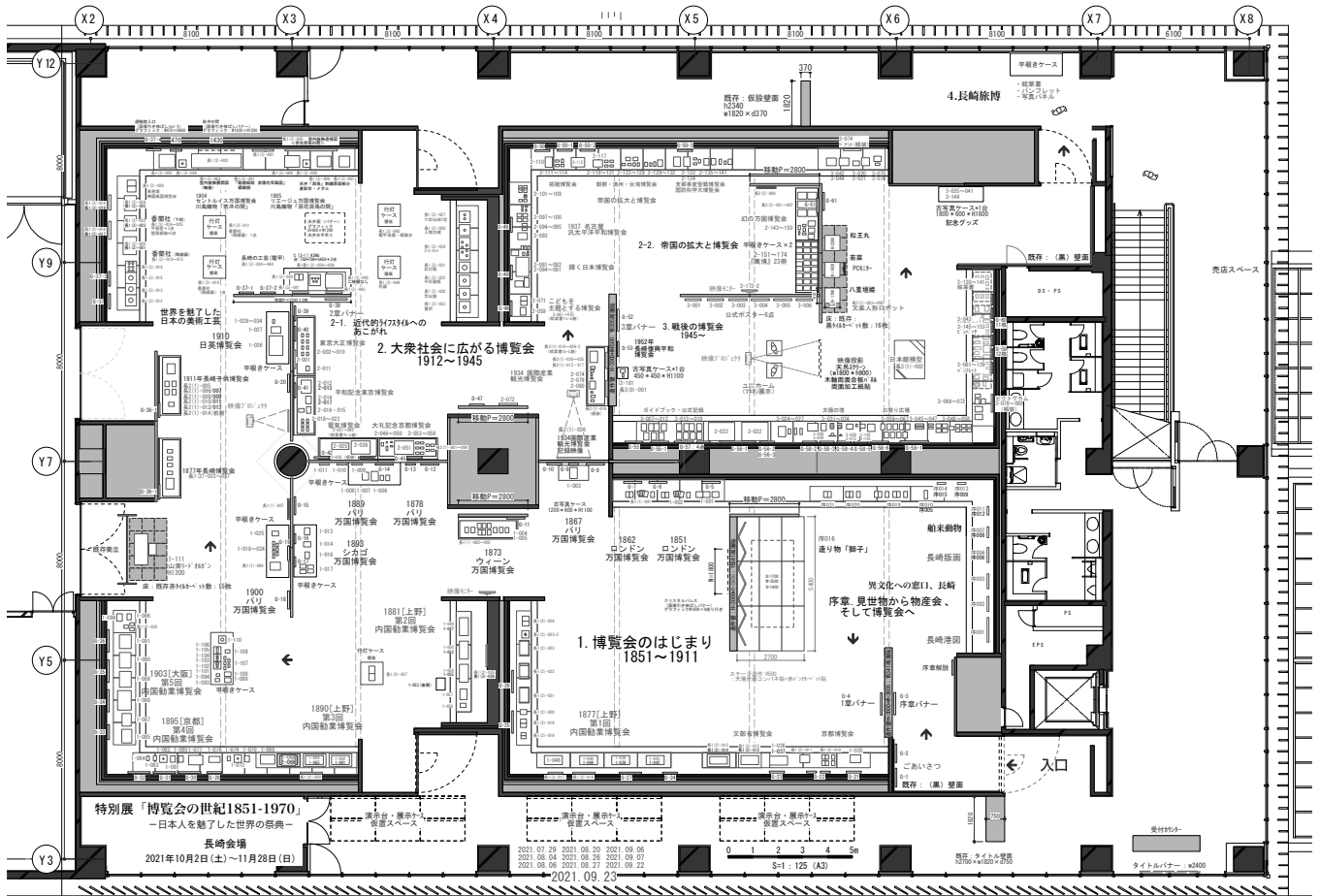
	資料名	作者・製作者	時代	所蔵先	資料番号	展示期間
	1970年大阪万博					
433	太陽の塔 図面集		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/25-4[26]	通期
434	「太陽の塔」置物 カラー TV「高雄」の景品		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-109[65]	通期
435	「太陽の塔」置物		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-108[65]	通期
436	太陽の塔の顔		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-26[67]	通期
437	テーマ館スタッフ参加記念盾		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-22[67]	通期
438	筆箱 EXPO'70 ロゴ入り		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-36[63]	通期
439	腕時計 EXPO'70ロゴデザイン		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-5[63]	通期
440	腕時計 EXPO'70ロゴデザイン		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-5[63]	通期
441	金杯 EXPO'70ロゴデザイン		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-98[67]	通期
442	盾(「人類の進歩と調和」日本万国博覧会お祭り広場F.P.J.V美術)		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-95[67]	通期
443	クリスタル盾(タイムカプセル)		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-99[67]	通期
444	サントリーウイスキーボトルカプセル(万博デザイン)		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-91[65]	通期
445	タイムスリップグリココレクションボックス 大阪万博編		2005年(平成17年)	乃村工藝社	600/23-135[63]	通期
446	記念品 みどり館バタケーケース		1970年(昭和45年)	橋爪紳也コレクション		通期
447	パノラマ立体ビューア PAN-PET		1970年(昭和45年)	橋爪紳也コレクション		通期
448	日本万国博覧会 回数入場券(大人、中人、小人)		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/9-2[70]	通期
449	日本万国博覧会 普通入場券(大人)		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/9-1[70]	通期
450	日本万国博覧会 普通入場券(小人)		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/9-1[70]	通期
451	日本万国博覧会 宝くじ		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/13-2[56]	通期
452	日本万国博覧会 宝くじ		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/13-23[56]	通期
453	日本万国博覧会 宝くじ		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/13-16[56]	通期
454	日本万国博覧会 宝くじ		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/13-29[56]	通期
455	日本万国博覧会 宝くじ		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/13-6[56]	通期
456	日本万国博覧会 宝くじ		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/13-17[56]	通期
457	日本万国博覧会 宝くじ		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/13-18[56]	通期
458	日本万国博覧会 宝くじ		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/13-19[56]	通期
459	日本万国博覧会 宝くじ		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/13-20[56]	通期
460	日本万国博覧会 宝くじ		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/13-21[56]	通期
461	日本万国博覧会 宝くじ		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/13-32[56]	通期
462	お祭り広場催事台本／特別番組みんなで踊ろうお祭り広場盆踊り		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/25-72[27]	通期
463	お祭り広場催事台本／象まつり		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/25-74[27]	通期
464	お祭り広場催事台本／日本のまつりⅤ		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/25-77[27]	通期
465	お祭り広場催事台本／日本のまつりⅥ		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/25-78[27]	通期
466	お祭り広場催事台本／日本のまつりⅡ		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/25-79[27]	通期
467	お祭り広場催事台本／日本のまつりⅠ		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/25-463[27]	通期
468	お祭り広場催事台本／日本のまつりⅢ		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/25-464[27]	通期
469	お祭り広場催事台本／日本万国博覧会開会式典次第		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/25-643[27]	通期
470	お祭り広場催事台本／「さよなら万国博」		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/25-467[27]	通期
471	「身体障害者用たのしい会場案内」点字用	日本万国博覧会協会	1970年(昭和46年)	乃村工藝社	600/25-650[28]	通期
472	『わたしたちの万国博読本』	日本万国博覧会教育研究会編	1970年(昭和45年)	橋爪紳也コレクション		通期
473	サイン帳(赤)		1970年(昭和45年)	橋爪紳也コレクション		通期
474	サイン帳(緑)		1970年(昭和45年)	橋爪紳也コレクション		通期
475	EXPO'70 スタンプノート		1970年(昭和45年)	橋爪紳也コレクション		通期
476	開会式関係者用ワッペン		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/25-678[91]	通期

	資料名	作者・製作者	時代	所蔵先	資料番号	展示期間
	1970年大阪万博					
477	日本万国博覧会記念品 ペナント(4枚)		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-20[88]	通期
478	日本万国博覧会 金・銀・銅 記念メダルセット		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/10-57[92]	通期
479	日本万国博覧会 PAVILION記念メダル		1970年(昭和45年)	乃村工藝社		通期
480	日本万国博覧会 ピクトグラムサイン(9点)	福田繁夫	1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/25-84[88]	通期
481	日本万国博覧会 ピクトグラムサイン(12点)	福田繁夫	1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/25-90[88]	通期
482	日本万国博覧会 ピクトグラムサイン(10点)	福田繁夫	1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/25-91[88]	通期
483	外国館パンフレット／イギリス館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-53[58]	通期
484	外国館パンフレット／フランス館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-54[58]	通期
485	外国館パンフレット／ドイツ館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-59[58]	通期
486	外国館パンフレット／ブルガリア館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-58[58]	通期
487	外国館パンフレット／ヨーロッパ共同体		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-56[60]	通期
488	外国館パンフレット／ソ連館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-68[58]	通期
489	外国館パンフレット／アメリカ館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-73[58]	通期
490	外国館パンフレット／カナダ館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-71[58]	通期
491	外国館パンフレット／インドネシア館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-232[58]	通期
492	外国館パンフレット／中華民国館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-135[58]	通期
493	外国館パンフレット／日本館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-11[58]	通期
494	外国館パンフレット／イラン館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-47[58]	通期
495	外国館パンフレット／クウェート館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-48[58]	通期
496	外国館パンフレット／香港館飯店		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-45[58]	通期
497	外国館パンフレット／イタリア館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-52[58]	通期
498	外国館パンフレット／オランダ館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-63[58]	通期
499	外国館パンフレット／キューバ館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-65[58]	通期
500	外国館パンフレット／タンザニア館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-51	通期
501	外国館パンフレット／マレーシア館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-185	通期
502	外国館パンフレット／ベルギー館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-55	通期
503	外国館パンフレット／チェコスロバキア		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-61	通期
504	企業パビリオンパンフレット／せんい館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-2[58]	通期
505	企業パビリオンパンフレット／リコー館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-5[58]	通期
506	企業パビリオンパンフレット／コダック館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-6[58]	通期
507	企業パビリオンパンフレット／タカラ・ビューティリオン		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-10[58]	通期
508	企業パビリオンパンフレット／NATIONAL PANASONIC		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-16[58]	通期
509	企業パビリオンパンフレット／住友童話館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-3[58]	通期
510	企業パビリオンパンフレット／EXPO70 MITSUBISHI PAVILION(三菱未来館)		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-21[58]	通期
511	企業パビリオンパンフレット／みどり館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-26[58]	通期
512	企業パビリオンパンフレット／松下館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-139[58]	通期
513	企業パビリオンパンフレット／富士グループパビリオン		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-23[58]	通期
514	企業パビリオンパンフレット／東芝IHI館グローバル・ビジョンのためのマルチプル・サウンズ		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-32[58]	通期

	資料名	作者・製作者	時代	所蔵先	資料番号	展示期間
1970年大阪万博						
515	企業パビリオンパンフレット／日立グループ		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-29	通期
516	企業パビリオンパンフレット／自動車館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-8	通期
517	企業パビリオンパンフレット／サントリー館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-199	通期
518	企業パビリオンパンフレット／ガスパビリオン		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-33[58]	通期
519	企業パビリオンパンフレット／古河パビリオン		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-35[58]	通期
520	企業パビリオンパンフレット／電力館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/8-36[58]	通期
521	政府館パビリオン絵葉書／日本館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/11-7[49]	通期
522	政府館パビリオン絵葉書／スイス館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/11-264[49]	通期
523	政府館パビリオン絵葉書／アメリカ館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/11-59[49]	通期
524	政府館パビリオン絵葉書／ソ連館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/11-61[49]	通期
525	政府館パビリオン絵葉書／フランス館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/11-67[49]	通期
526	政府館パビリオン絵葉書／タイ館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/11-133[49]	通期
527	企業パビリオン絵葉書／みどり館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/11-280[49]	通期
528	企業パビリオン絵葉書／松下館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/11-63[49]	通期
529	企業パビリオン絵葉書／東芝III館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/11-81[49]	通期
530	企業パビリオン絵葉書／ガスパビリオン		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/11-240[49]	通期
531	企業パビリオン絵葉書／三菱未来館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/11-107[49]	通期
532	企業パビリオン絵葉書／住友童話館		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/11-125[49]	通期
533	開会式式典玉音入りソノシート	制作：毎日放送(社)全国ビルメンテナンス協会日本万国博実施本部	1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-102[60]	通期
534	色紙の紙吹雪		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-136[67]	通期
535	万国旗バッチ		1970年(昭和45年)	橋爪紳也コレクション		通期
536	ピンバッジ(日本)		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-104[91]	通期
537	ピンバッジ(イギリス)		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-119[91]	通期
538	ピンバッジ(ブルガリア)		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-57[91]	通期
539	ピンバッジ(ソ連)		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-52[91]	通期
540	ピンバッジ(アメリカ)		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-103[91]	通期
541	ピンバッジ(カナダ)		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-48[91]	通期
542	ピンバッジ(電力館)		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-86[91]	通期
543	ピンバッジ(松下館)		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-65[91]	通期
544	ピンバッジ(みどり館)		1970年(昭和45年)	乃村工藝社	600/23-85[91]	通期
545	日本館コンパニオンユニフォーム(復元)			日本万博記念公園事務所		通期
546	日本政府館パビリオン模型			日本万博記念公園事務所		通期
1970年大阪万博						
547	文楽人形(松王丸)			日本万博記念公園事務所		通期
548	文楽人形(若菜)			日本万博記念公園事務所		通期
549	文楽人形(八重垣姫)			日本万博記念公園事務所		通期
550	映像「EXPO'70ディスプレイの世界」より	乃村工藝社	1970年(昭和45年)	乃村工藝社		通期
(2)長崎旅博覧会						
1990年長崎「旅」博覧会						
1～3	長崎旅博覧会ポスター(3種)		1990年(平成2年)	長崎歴史文化博物館	—	通期
4～41	写真(38点)		1990年(平成2年)	個人	—	通期

	資料名	作者・製作者	時代	所蔵先	資料番号	展示期間
	1990年長崎「旅」博覧会					
42	会場図面		1990年(平成2年)	個人	—	通期
43	90ちっ子くんちポスター		1990年(平成2年)	個人	—	通期
44	ハンドベルコンサートポスター		1990年(平成2年)	個人	—	通期
45	劇団TABIHAKU 旅人くん衣装		1990年(平成2年)	個人	—	通期
46	劇団TABIHAKU 写真パネル		1990年(平成2年)	個人	—	通期
47	長崎旅博覧会コンパニオン制服(夏服)		1990年(平成2年)	個人	—	通期
48	長崎旅博覧会コンパニオン制服(冬服)		1990年(平成2年)	個人	—	通期
49	コンパニオン集合写真パネル		1990年(平成2年)	個人	—	通期
50	コンパニオン写真		1990年(平成2年)	個人	—	通期
51	コンパニオン募集新聞記事		1990年(平成2年)	個人	—	通期
52～55	コンパニオン研修テキスト(4冊)		1990年(平成2年)	個人	—	通期
56	長崎旅博覧会スタッフTシャツ		1990年(平成2年)	個人	—	通期
57	長崎旅博覧会スタッフジャンパー		1990年(平成2年)	個人	—	通期
58	ながさきプレス 1990年8月号		1990年(平成2年)	個人	—	通期
59	公式ガイドブック 長崎旅図鑑		1990年(平成2年)	個人	—	通期
60	長崎旅博覧会公式記録		1990年(平成2年)	個人	—	通期
61	長崎旅博覧会公式記録ビデオ		1990年(平成2年)	個人	—	通期
62	長崎旅博覧会[市町村デー特集]		1990年(平成2年)	個人	—	通期
63	長崎旅博 出島ファイル		1990年(平成2年)	個人	—	通期
64	長崎旅博覧会公式ソングテープ		1990年(平成2年)	個人	—	通期
65	長崎旅博覧会記念品(ピンバッジ)		1990年(平成2年)	個人	—	通期
66	長崎旅博覧会記念品(メダル)		1990年(平成2年)	個人	—	通期
67	長崎旅博覧会記念品(アクリルスタンド)		1990年(平成2年)	個人	—	通期
68	長崎旅博覧会記念品(ネクタイピン)		1990年(平成2年)	個人	—	通期
69～71	長崎旅博覧会記念ボトル(3種)		1990年(平成2年)	個人	—	通期
72	記念切手		1990年(平成2年)	個人	—	通期
73	入場者50万人目記念陶板		1990年(平成2年)	個人	—	通期
74	各会場入場券冊子		1990年(平成2年)	個人	—	通期
75	特別記念入場券		1990年(平成2年)	個人	—	通期
76	スカイタワー入場券		1990年(平成2年)	個人	—	通期
77～78	会場内迷子札(2点)		1990年(平成2年)	個人	—	通期
79	長崎新聞 旅博特集記事(1990年8月2日)		1990年(平成2年)	個人	—	通期
80	長崎新聞 旅博閉幕記事(1990年11月5日)		1990年(平成2年)	個人	—	通期
81	旅博だより		1990年(平成2年)	個人	—	通期
82	ポストカード		1990年(平成2年)	個人	—	通期
83	記念テレホンカード		1990年(平成2年)	個人	—	通期
	1990年長崎「旅」博覧会					
84～87	キーホルダー(4種)		1990年(平成2年)	個人	—	通期
88	携帯灰皿		1990年(平成2年)	個人	—	通期
89	缶バッジ		1990年(平成2年)	個人	—	通期
90	絵皿		1990年(平成2年)	個人	—	通期
91	人形		1990年(平成2年)	個人	—	通期
92	シール		1990年(平成2年)	個人	—	通期
93	下敷き(2種)		1990年(平成2年)	個人	—	通期
94	記念スタンプ帳		1990年(平成2年)	個人	—	通期

5. 展示図面



「博覧会の世紀1851-1970」
 前期展示 - 10月2日(土) - 10月31日(日)
 後期展示 - 11月2日(土) - 11月28日(日)
 ● 11月1日(月) 展示替えのため休室
 休室日 - 10月18日(月)・11月15日(月)
 開館時間 - 9:30 - 18:00 最終入場 17:30

「長崎歴史文化博物館」
 〒850-0007
 長崎県長崎市
 立山1丁目1番1号
 TEL 095-818-8366
 FAX 095-818-8407
<http://www.nemhc.jp/>

「観覧料」
 大人 満歳以上: 1,000円 前売800円
 小中学生 600円 前売480円
 ● 県内の中学生無料
 ● 高齢者および障害者優待
 ● 15名以上の団体・学校等が1名無料
 ● 観覧料・団体・学校等が1名無料
 ● 観覧料・団体・学校等が1名無料

2021年10月2日[土] - 11月28日[日] 長崎歴史文化博物館

博覧会の世紀 1851-1970

A CENTURY OF WORLD EXPOSITIONS 1851-1970

企画展

(3) 高浜寛のマンガに登場するアイテムで読み解く19世紀〈ベル・エポック〉展 長崎三部作

1. 展示概要

熊本県天草出身・在住のマンガ家・高浜寛の個展として、マンガ『ニュクス』の角灯』『蝶のみちゆき』『扇島歳時記』(長崎三部作)の原画とともに、作品に登場する作家所蔵のアンティーク・コレクションを作家の解説付きで展示した。あわせて、館蔵品から作品に関連する資料を特別出品した。

開催期間：令和3年1月15日(土)～2月13日(日)

休館日：1月17日(月) 29日間

観覧料金：無料

主催：NIB長崎国際テレビ

共催：長崎歴史文化博物館

協賛：株式会社オリエント アイエヌジー、
文明堂総本店、Nissho Corporation Ltd.

助成：公益財団法人長崎バス観光開発振興基金

後援：長崎県

協力：リイド社、長崎市長崎開港450周年記念
事業推進室

企画協力：熊本市現代美術館

総入館者数：1,805人(1日平均62人)

2. 展示構成

- ・蝶のみちゆき
- ・扇島歳時記
- ・ニュクス』の角灯
- ・特別展示 長崎開港450周年記念 フォトスポット
イラスト～もしものニュクス～

3. 関連行事

(1) 高浜寛 アーティストトーク①

日時：1月15日(土)13:30～14:30

場所：1階ホール

聞き手：富澤治子(熊本市現代美術館学芸員)

参加者：53名

(2) 高浜寛 アーティストトーク②

日時：2月5日(土)13:30～14:30

場所：1階ホール

聞き手：長岡枝里(当館研究員)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

代替イベントとして無観客で事前収録したアーティストトークを2月5日(土)12:00よりYouTubeにてオンライン配信。



4. 展示リスト

No.	資料名	作者等	制作年	所蔵先	備考
1	肥前崎陽玉浦風景図(三枚続)※パネル	歌川貞秀	1862(文久2)年	長崎歴史文化博物館収蔵	市博 版(日本)42-1~3
2	肥前長崎丸山廓中之風景図(三枚続)	歌川貞秀	1862(文久2)年	長崎歴史文化博物館収蔵	県美博 A3口0146
3	単行本表紙原画(データプリント)	高浜寛		作家蔵	
4	櫛	べっ甲	19世紀末頃	作家蔵	
5	笄	べっ甲	19世紀末頃	作家蔵	
6	髪飾りひも	絹	19世紀末頃	作家蔵	
7	簪	べっ甲	19世紀末頃	作家蔵	
8	『丸山遊女と紅毛人』上下	古賀十二郎	1968(昭和43)年	作家蔵	
9	たま カット(データプリント)	高浜寛		作家蔵	
10	落雁の型 5種(蓮、大黒と恵比須、梅、兎と亀、型)	木	20世紀前半	作家蔵	
11	第1話原画 2頁(データプリント)	高浜寛		作家蔵	
	第1話原画 3頁(データプリント)	高浜寛		作家蔵	
12	古代イスラムトンボ玉のネックレス	トンボ玉、ビーズ	7~13世紀	作家蔵	
13	チベット・ジエビーズのチョーカー	ビーズ、ヤマサング、水晶、ひも	9世紀頃(ビーズ)	作家蔵	
14	エッチドカーネリアンのリング	カーネリアン、シルバーチェーン	紀元前6世紀頃(ビーズ)	作家蔵	
15	明和二年 帳簿		江戸時代	作家蔵	
17	出島の大通り(長崎文献社複製版リンデン伯『日本の思い出』より)	原版:リンデン 複製版:長崎文献社	原版:1860年、複製版:1983(昭和58)年	長崎歴史文化博物館収蔵	県書 3 73-1
18	出島平面地図		1868(明治元)年	長崎歴史文化博物館収蔵	市博 図139
19	桜花花魁図	柳斎重春	江戸時代後期(19世紀)	長崎歴史文化博物館収蔵	市博 絵(長崎)210
20	朋篤英先生 内科各論 一		1862-70(文久2-明治3)年頃	長崎歴史文化博物館収蔵	県書 ミ15 5
21	薬品略能 善度先生口授筆記		1862-70(文久2-明治3)年頃	長崎歴史文化博物館収蔵	県書 ミ15 4
22	外国人商館内ノ図(三枚続)	歌川貞秀	1865(慶応元)年	長崎歴史文化博物館収蔵	県美博 A3口0148
23	童女(『真美人』シリーズのうち)	楊洲周延	1897(明治30)年	長崎歴史文化博物館収蔵	芝居図他版画市博 版(日本)48
24	肥前長崎丸山図	岡田春燈斎	江戸時代末期	長崎歴史文化博物館収蔵	市博 版(日本)26
25	長崎細見之図	文錦堂版	1851(嘉永4)年	長崎歴史文化博物館収蔵	市博 図113
26	チャルゴロを聞く女	歌川芳藤	1853(嘉永6)年	長崎歴史文化博物館収蔵	県美博 A3口0218
27	生写異国人物 拂郎西小娘引犬散歩図	歌川貞秀	1860(万延元)年	長崎歴史文化博物館収蔵	市博 版(日本)20
28	炭入れ	青銅、鉄、木	20世紀前半	作家蔵	
29	着物(小紋)	絹	明治・大正	作家蔵	
30	鳥のブローチ	べっ甲	現代	作家蔵	
31	ワールドマップ(制作メモ兼ねる、年表付き)	高浜寛	2014-2019	作家蔵	
	ワールドマップ裏面パネル	高浜寛			
32	1巻書影B2拡大プリント	高浜寛			
	Nombre 1(ベルシャ絨毯)10頁(データプリント)	高浜寛		作家蔵	
33	Nombre 1原画(ベルシャ絨毯)10頁	高浜寛		作家蔵	
34	ベルシャ絨毯	毛、絹	1900年頃	作家蔵	
	Nombre 2原画(スレートボード)43頁	高浜寛		作家蔵	
35	Nombre 2(スレートボード)43頁(データプリント)	高浜寛		作家蔵	
36	スレートボード(石板)	石板、木	20世紀初頭	作家蔵	
37	Nombre 6扉絵原画(フェアハンドランタン)135頁	高浜寛		作家蔵	
	Cabinet of Takahamna 7原画(祖父の眼鏡)185頁(データプリント)	高浜寛		作家蔵	
38	祖父の眼鏡	ガラス、金属	昭和初期	作家蔵	
39	フェアハンドランタン	ガラス、ブロンズ	20世紀初頭	作家蔵	
40	2巻書影B2拡大プリント	高浜寛			

No.	資料名	作者等	制作年	所蔵先	備考
41	ロイヤルドルトンのコーヒーカップとソーサー	磁器	19世紀末	作家蔵	
	Nombre 9 (焼き物など)47頁(データプリント)	高浜寛		作家蔵	
42	香炉	平戸・三川内焼	明治中期頃	作家蔵	
43	香炉	平戸・三川内焼	昭和頃	作家蔵	
44	白磁透彫菊形香炉	平戸・三川内焼、口石長三	大正	長崎歴史文化博物館収蔵	県美博 D/a0519
45	祝儀台	長崎・青貝細工	19世紀・江戸時代後期～明治時代	長崎歴史文化博物館収蔵	県美博 Dホ0020
46	桜花文硯箱	長崎・青貝細工	19世紀・江戸時代後期～明治時代	長崎歴史文化博物館収蔵	県美博 Dホ0022
47	小鳥文重箱	長崎・青貝細工	19世紀・江戸時代後期～明治時代	長崎歴史文化博物館収蔵	県美博 Dホ0017
48	仕立て屋のノベルティ物差	木	19世紀	作家蔵	
49	裁縫箱	木		作家蔵	
50	手帳	革、紙		作家蔵	
	Nombre12(ビスクドール)124頁(データプリント)	高浜寛		作家蔵	
51	ランプ	ガラス、銅?	19世紀末	作家蔵	
52	シモン&ハルピックのビスクドール(ウィッグ、衣装は高浜が復元中) 愛称「ジャンケッタ」		19世紀末	作家蔵	
53	高浜によるロングフェイスジュモー(トリステ)のリップダクション・ビスクドール(土倉ひろ子氏指導による)、愛称「ウィズダミア」	高浜寛	オリジナルモデルは19世紀末	作家蔵	
54	高浜によるミニョネット(アイリス)のリップダクション(土倉ひろ子氏指導による)、愛称「ミニミリアナ」	高浜寛	オリジナルモデルは19世紀末	作家蔵	
	Cabinet of Takahama 12 原画135頁(フローズンシャーロット)(データプリント)	高浜寛		作家蔵	
55	フローズンシャーロット	磁器	19世紀末	作家蔵	
	Cabinet of Takahama 13 原画161頁(パウダーケース、マスタードの瓶など)	高浜寛		作家蔵	
56	マーマレード瓶	陶器	19世紀末	作家蔵	
57	マスタード瓶	陶器	20世紀初頭	作家蔵	
58	サドル用ワックスの缶	ブリキ	20世紀初頭	作家蔵	
59	ロシア製懐中時計	金属	20世紀初頭	作家蔵	
60	パウダーケース	ガラス、真鍮	19世紀末	作家蔵	
	Nombre 14(長崎奉行所立山役所)(データプリント)	高浜寛			
	Cabinet of Takahama 14 原画187頁(御印章 パスポート)(データプリント)	高浜寛			
61	旅券	紙本墨書	1886(明治19)年	長崎歴史文化博物館収蔵	市博 交通他12
62	海外行御印章願 明治8年 外務課	紙本墨書	1875(明治8)年	長崎歴史文化博物館収蔵	県書 14 393-1
63	府県名所図会長崎県肥前長崎大浦 ※パネル	三代目歌川広重	1853-56(嘉永6-安政3)年頃	長崎歴史文化博物館収蔵	県美博 A3口0302
64	肖像写真(大浦慶)	鶏卵紙	19世紀後半	長崎歴史文化博物館収蔵	県書 3 164-2
65	シルクハット	フェルト	現代	作家蔵	
	Cabinet of Takahama 10 原画83頁(青貝細工とウィリアムモリス)(データプリント)	高浜寛			
67	3巻書影B2拡大プリント	高浜寛			
68	南仏風皿	陶器	19世紀末	作家蔵	
69	ルルド製皿(聖母マリアの顕現)	磁器	19世紀	作家蔵	
70	カフェの塩コショウセット	ガラス、真鍮	19世紀末	作家蔵	
71	クヴェール(カトラリー)11点	銀、貝		作家蔵	
72	Nombre18原画(パリの古地図)73頁	高浜寛		作家蔵	
	Nombre18(パリの古地図)73頁(データプリント)	高浜寛		作家蔵	
73	パリの古地図(複製)		オリジナルは19世紀末	作家蔵	

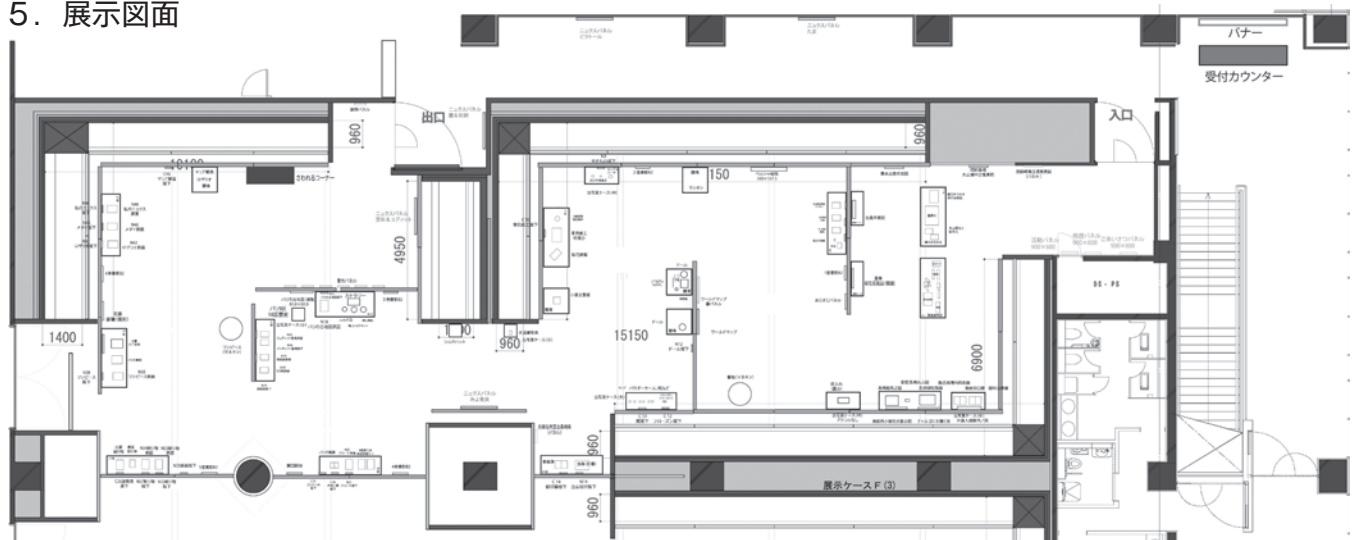
No.	資料名	作者等	制作年	所蔵先	備考
74	Mémoire des rues PARIS 9e ARRONDISSEMENT 1900-1940			作家蔵	
	Mémoire des rues PARIS 18e ARRONDISSEMENT 1900-1940			作家蔵	
72	Nombre18原画(ジュディット登場)78頁	高浜寛		作家蔵	
	Nombre18(ジュディット登場)78頁(データ プリント)	高浜寛		作家蔵	
75	Nombre18原画(ジュディット登場)79頁	高浜寛		作家蔵	
76	Nombre19表紙絵原画	高浜寛		作家蔵	
	Nombre19表紙絵(データプリント)	高浜寛		作家蔵	
77	Nombre19原画(104頁)	高浜寛		作家蔵	
78	4巻書影B2拡大プリント	高浜寛			
79	4巻単行本表紙絵原画1	高浜寛		作家蔵	
80	4巻単行本表紙絵原画2	高浜寛		作家蔵	
81	Nombre25 原画(ニユクスのプローチ)19頁	高浜寛		作家蔵	
	Nombre25 (ニユクスのプローチ)19頁(デー タプリント)	高浜寛		作家蔵	
	Cabinet of Takahama 26 原画(パリの職業 の本)57頁(データプリント)	高浜寛		作家蔵	
82	『Le Petit Livre des Métiers D'autrefois(昔の 職業)』(復刻版)		2014(平成26)年	作家蔵	
	Cabinet of Takahama 30原画(ゴンクール兄 弟)163頁(データプリント)	高浜寛		作家蔵	
83	「魅せられし河 セース」	藤田嗣治		作家蔵	
84	5巻書影B2拡大プリント	高浜寛			
	Nombre33表紙絵7頁(オルト邸)(データプ rint)	高浜寛		作家蔵	
85	Nombre33原画(刷り物)20頁	高浜寛		作家蔵	
	Nombre33(刷り物)20頁(データプリント)	高浜寛		作家蔵	
86	Nombre34原画(刷り物)37頁	高浜寛		作家蔵	
	Cabinet of Takahama 36原画(19世紀の旅 程表)109頁(データプリント)	高浜寛		作家蔵	
	Nombre37(浮世絵)115頁(データプリント)	高浜寛		作家蔵	
87	Nombre38原画(ワンピースに羽織の美世 ちゃん)145頁	高浜寛		作家蔵	
	Nombre38(ワンピースに羽織の美世ちゃん) 145頁(データプリント)	高浜寛		作家蔵	
88	刷り物	歌川豊國	19世紀	作家蔵	
89	刷り物	葛飾北斎	19世紀	作家蔵	
90	ワンピース		19世紀末から20 世紀初頭	作家蔵	
	羽織		昭和	作家蔵	
92	『Paris Ignoré(パリの裏側)』		不明	作家蔵	
93	六十余州名所図會 長崎稲佐山図	歌川広重	1853-56(嘉永 6-安政3)年	長崎歴史文化博物館収蔵	市博 版(日本)2
94	富嶽三十六景(復刻版)	葛飾北斎(復刻:加 藤版画)	原版:1831-34(天 保2-5)、復刻版: 1962(昭和37)年	長崎歴史文化博物館収蔵	県美博 A3口0012
95	6巻書影B2拡大プリント	高浜寛			
96	Nombre42原画(ロザリオ)37頁	高浜寛		作家蔵	
	Nombre42(ロザリオ)37頁(データプリント)	高浜寛		作家蔵	
97	Nombre46原画(貝のメダイ)160頁	高浜寛		作家蔵	
	Nombre46(貝のメダイ)160頁(データプリン ト)	高浜寛		作家蔵	
98	Nombre48原画(私のニユクス)209頁	高浜寛		作家蔵	
	Nombre48(私のニユクス)209頁(データプリン ト)	高浜寛		作家蔵	
	Cabinet of Takahama 46(貝のメダイ、マリ ア観音)163頁(データプリント)	高浜寛		作家蔵	
99	マリア観音	磁器	19世紀末	作家蔵	

No.	資料名	作者等	制作年	所蔵先	備考
100	ロザリオ		1945年頃	作家蔵	
101	ロケット			作家蔵	
102	19世紀パリの立体写真			作家蔵	
	外国語版著作 7冊			作家蔵	

長崎開港450周年記念 フォトスポットイラストパネル～もしものニクス～

No.	資料名	作者等	制作年	所蔵先	備考
1	みよ	高浜寛	2021(令和3)年	作家蔵	
2	百年とジュディット	高浜寛	2021(令和3)年	作家蔵	
3	お慶と岩爺	高浜寛	2021(令和3)年	作家蔵	
4	ヴィクトール	高浜寛	2021(令和3)年	作家蔵	
5	たま	高浜寛	2021(令和3)年	作家蔵	

5. 展示図面



2 常設展

【長崎歴史文化博物館】

常設展示は歴史文化展示ゾーン、長崎奉行所ゾーンからなる。毎月展示替えを行い、季節やテーマに沿った資料展示をおこなった。

○歴史文化展示ゾーン

1. 展示構成

- (1) 西洋との出会い～南蛮貿易とキリスト教～
長崎開港と朱印船貿易、海外交流の制限をテーマに紹介。16世紀後半が対象。
- (2) 朝鮮との交流～朝鮮通信使と対馬～
対馬藩を介して展開された日本と朝鮮との外交・貿易を紹介。17世紀前半～19世紀が対象。
- (3) 長崎貿易～唐船・オランダ船と行き交う商品～
世界中の貿易品が集まった長崎の姿を紹介。17世紀中頃が対象。
- (4) 中国との交流～唐寺と唐人屋敷～
唐寺や唐人屋敷でおこなわれた中国との文化交流を紹介。17世紀後半が対象。
- (5) 長崎の暮らし～長崎の賑わいと町の仕組み～
「寛文長崎図屏風」「長崎惣町絵図」「長崎くんち」を中心に、長崎の町を紹介。18世紀が対象。

- (6) 長崎の美術・工芸～交流が生んだ異国趣味～
流行の発信地長崎、あふれる異国趣味をテーマに、長崎の美術工芸の逸品を紹介。
※照明機器改修工事のため工芸展示室を
2月1日(火)～3月22日(火)まで休室。
- (7) オランダとの交流～出島と蘭学～
長崎出島を窓口として行われた海外との豊かな交流、多方面への影響をテーマに紹介。19世紀が対象。
- (8) 近代化の魁・長崎～長崎発、西洋の知と技～
近代技術の移入、近代日本の魁をテーマに、海外の窓口として最新の学問や技術、情報が集まった幕末・明治の長崎を紹介。19世紀中頃が対象。

2. 主な展示資料

「南蛮人來朝之図」、「寛永長崎港図」、「狂言袴茶碗」、「唐館図絵巻 石崎融思筆」、「上野彦馬使用 写真機」

美術展示室（特集展示室）

※メンテナンス作業のため、令和4年1月17日(月)～4月19日(火)まで休室。

予定していた「青方文書」の世界 その3(1月19日(水)～3月21日(月祝))は中止とした。

高島秋帆展

【展示概要】

長崎町年寄の家に生まれ、西洋流砲術の祖として活躍した高島秋帆の足跡や功績を、砲術関係資料や彼の書の作品を通じて紹介した。

開催期間：令和3年5月19日(水)～7月19日(月)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月19日(月)～31日(日)の臨時休館に伴い、実際は6月1日(月)より開催。

総入館者数：1,962人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	高島秋帆画像(模写)	木下逸雲		市博 画像16
2	高島秋帆画像	浦川菊市		市博 画像14
3	高島家由緒書 天保12年	高島秋帆	天保12年(1841)	県書 13 37-1
4	長崎地役人分限帳		天保3、4年(1832、33)	県書 14 48-2
5	肥州長崎図 大和屋板 享和元辛酉歳	大和屋板	享和元辛	県書 3 749

No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
6	旧高島秋帆邸棟札		文化3年(1806)	市博 木(日本)50
7	高島秋帆旧宅写真(パネル)			市博 C4
8	高島秋帆邸桜花間写真(パネル)			市博 E16
9	高島秋帆邸桜の間板戸	伝石崎融思	江戸時代後期	市博 絵(長崎)165-1
10	高島秋帆邸桜の間板戸	伝石崎融思	江戸時代後期	市博 絵(長崎)165-2
11	ヲロシヤ人	文錦堂版	江戸時代後期	県美博 A3ハ0030
12	俄羅斯亜渡来書 文化2年		文化2年(1805)	県書 13 132-1
13	フェートン号図【複製】			市博 複製79
14	荻野新流白砲		江戸時代後期	県美博 Fイ0023
15	荻野流火術秘書	塚田	享和2年(1802)	県書 ヘ16 57-2
16	和蘭砲術書和解(稿本)一卷之一	本木正栄	文化5年(1808)	市博 390-23-1
17	海外新話	嶺田楓江 撰	嘉永2年(1849)	県書 13 182-1
18	高島秋帆徳丸原演習図	荒木千洲	天保12年(1841)	県書 3 327
19	大木藤十郎使用トンキヨ笠		天保年間(1830~1844)	市博 軍事8
20	陣笠		天保年間(1830~1844)	県美博 Fイ0019
21	先哲遺墨 2		天保13年(1842)	県書 テ19 44
22	高島秋帆事件留書		江戸時代後期	県書 13 312
23	高島秋帆書簡			県書 13N 6524
24	書額(弔文並柳葉御名号)	高島秋帆	江戸時代後期	市博 書(長崎)273
25	蒸気船全図海上浦賀風景	歌川貞秀	文久3年(1863)	県美博 A3ロ0147
26	高島秋帆上書 上 下	高島喜平	嘉永6年(1853)	県書 16 21-2
27	品川沖新規築立御臺場略圖			市博 図9
28	高島秋帆大砲雛形		江戸時代後期	市博 軍事31
29	高島秋帆書報国芹誠文字入鉄瓶	高島秋帆書	慶応元年(1865)	市博 金工(日本)5
30	コルス盃	高島秋帆	安政5年(1858)頃	市博 軍事17
31	ト砲弾丸	高島秋帆火砲調練場跡出土	江戸時代後期	県美博 Fイ0012
32	井伏鱒二書翰 高島秋帆の大砲調練場跡よりでたる弾丸寄贈文	井伏鱒二	昭和28年8月6日消印	県書 13 1440
33	砲丸	伝高島秋帆製作	江戸時代後期	市博 軍事44
34	西洋伝砲術皆伝状 嘉永7甲寅年9月4日	伝授者真田三郎より青方晋太郎宛	嘉永7年(1854)	県書 ア16 38
35	西洋製造諸銃砲絵図 5分の1	張弛閣	天保10年~弘化年間(1840年代)	県書 ア16 56
36	猛虎図	高島秋帆	文久元年(1861)	市博 絵(長崎)183
37	書幅「発陽」	高島秋帆	慶応元年(1865)	市博 書(長崎)35
38	書幅「為将者須視兵馬」	高島秋帆	安政4年(1857)	市博 書(長崎)503
39	亀山焼猩猩宴之図菓子鉢	亀山焼・高島秋帆書	天保5年(1834)	県美博 Dハa0247
40	書額(弔文並柳葉御名号)	高島秋帆		市博 書(長崎)273
41	書幅 書為千洲	高島秋帆	江戸時代後期	市博 書(長崎)37

青貝の煌めき展

【展示概要】

収蔵する青貝細工の中から、日本の風景や山水をかたどった資料を中心に紹介した。

開催期間：令和3年7月22日(木・祝)～8月29日(日)
総入場者数：2,400人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	楼閣山水図手提げ箱	長崎・青貝細工	江戸時代後期	県美博 Dホ0032
2	丸盆	長崎・青貝細工	江戸時代後期	県美博 Dホ0012
3	家屋風景図文房箱	長崎・青貝細工	江戸時代後期	県美博 Dホ0035
4	鳳凰文窓絵長箱	長崎・青貝細工	江戸時代後期	県美博 Dホ0023
5	刀掛(小箆笥)	長崎・青貝細工	江戸時代後期	県美博 Dホ0009
6	花鳥風俗図飾筆筒	長崎・青貝細工	江戸時代後期	県美博 Dホ0043
7	花鳥図五段重箱	長崎・青貝細工	江戸時代後期	市博 漆(日本)31
8	テーブル	長崎・青貝細工	江戸時代後期	県美博 Dホ0007
9	ライティングデスク	長崎・青貝細工	江戸時代後期	県美博 Dホ0008
10	富士形香組台	長崎・青貝細工	江戸時代後期	県美博 Dホ0014
11	青貝細工菓子器	長崎・青貝細工	江戸時代後期～明治時代	市博 漆(日本)60
12	西洋港図風炉先屏風	長崎・青貝細工	江戸時代後期	県美博 Dホ0060
13	ドッガーバンク海戦図蒔絵プラーク D	蒔絵・ササヤ様式	江戸時代後期	県美博 Dホ0069-2
14	ドッガーバンク海戦図蒔絵プラーク 元版画d(ドッガーバンク海戦図 危難に陥るオランダ艦パタフィール号)	エンヘル・ホーヘル ヘイデン画	1785年、ミッデルブルフ刊	県美博 Dホ0064-6

くんち三八七年展

【展示概要】

令和3年(2021)で387年を迎えた長崎くんち。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2年連続して奉納踊と御神幸が中止となったため、くんちの様子を描く屏風や絵巻、衣裳、写真など関連資料や新収蔵や初公開となったくんち資料も紹介した。

開催期間：令和3年9月1日(水)～10月17日(日)

総入館者数：2,828人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	諏訪三社二門御額本書	吉田兼敬	享保年間(1716～36)頃	市博 神道18
2	書幅・諏訪三所	青木永弘	18世紀	市博 神道16
3	長崎古今集覧名勝圖繪稿本	石崎融思	天保12年(1841)	市博 絵(長崎)142-1
4	長崎名勝圖繪稿本 式		江戸時代後期	市博 絵(長崎)259-2
5	絵葉書・小屋入り		明治40年(1907)印	個人蔵
6	絵葉書・庭見せ		昭和10年(1935)印	個人蔵
7	諏訪祭礼図絵巻		江戸時代	市博 くんち12
8	長崎諏訪神社祭礼図屏風		寛政12年(1800)	市博 絵(長崎)525 1、2
9	諏訪祭礼図		江戸時代中期	市博 絵(長崎)135
10	絵葉書・渡御、還御			個人蔵
11	絵葉書・お下り		明治40年(1907)印	個人蔵
12	絵葉書・神輿の巡幸		明治41年(1908)印	個人蔵
13	絵葉書・渡御の行列(神官)		大正7年(1918)印	個人蔵
14	絵葉書・渡御の行列(神鏡)		大正7年(1918)印	個人蔵
15	絵葉書・渡御の行列(諏訪社)		大正7年(1918)印	個人蔵
16	絵葉書・渡御の行列(住吉社)		大正7年(1918)印	個人蔵

No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
17	絵葉書・渡御の行列(森崎社)		大正7年(1918)印	個人蔵
18	絵葉書・御旅所への渡御			個人蔵
19	絵葉書・神輿			個人蔵
20	絵葉書・諏訪神事の光景		明治42年(1909)もしくは 大正6年(1917)	個人蔵
21	絵葉書・還御の行列			個人蔵
22	絵葉書・お上りの光景		明治40年(1907)印	個人蔵
23	絵葉書・還御後の光景		明治42年(1909)印	個人蔵
24	伊勢町傘鉾垂			市博 くんち20
25	伊勢町くんち関係資料傘鉾垂幕見本			市博 くんち40-3
26	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭記念 明治四十四年十月】 長崎伊勢町の傘鉾		明治44年(1911)印	県美術 Fイ0216-62
27	絵葉書・長崎諏訪神事 伊勢町奉納 傘鉾		大正15年(1926)印	市博 絵葉書(長崎)92
28	中山文孝 傘鉾図 (伊勢町傘鉾飾)	中山文孝	昭和40年(1965)頃	
29	伊勢町傘鉾・飾(鶏、鳥居、玉垣)			市博 くんち44-3、5
30	諏訪神事御供町道行之図		享保年間(1716~36)頃	県美術 A1イ0156
31	寄合町傘鉾図	中山文孝		市博 くんち10
32	寄合町傘鉾垂		文政6年(1823)	市博 くんち18
33	長崎市中風俗、年中祭礼行事、鳥図アルバム	川原慶賀派	江戸時代末期(1854~64)	
34	御神事踊笠鉾番組	田川老人	明治26年(1893)	市博 くんち2
35	みゆきの先とも	本多鉄次郎	明治14年(1881)	市博 くんち3
36	長崎市踊惣町諏訪神事笠鉾 明治14年~同20年	米倉利三郎	明治14年(1881)~	県書 チ11 34
37	中山文孝傘鉾図より 船大工町	中山文孝	昭和40年(1965)頃	
38	長崎土産	磯野信春	弘化4年(1847)	県書 13 214-1 3
39	長崎聞見録 卷之1	広川辨	寛政12年(1800)	県書 テ13 50 1
40	くんち奉納踊下絵集	岡月洲	万延2年(1861)	市博 絵(長崎)292
41	金糸龍刺繍くんち衣裳			市博 くんち32-1、2
42	刺繍入獅子舞唐子衣裳			市博 くんち234
43	青ビロード・金モール付軍服			市博 くんち28
44	絵葉書・桶屋町傘鉾		明治39年(1906)印	個人蔵
45	絵葉書・桶屋町本踊		大正10年(1921)印	個人蔵
46	絵葉書・舟大工町傘鉾		明治39年(1906)印	個人蔵
47	絵葉書・舟大工町川船		明治39年(1906)印	個人蔵
48	絵葉書・本石灰町本踊		明治39年(1906)印	個人蔵
49	絵葉書・長崎鍛冶屋町通り			個人蔵
50	絵馬・丸山町傘鉾図	小波魚青		市博 絵馬118
51	絵葉書・長崎諏訪神事 丸山町奉納踊(秋祭噂高砂)		大正10年(1921)印	市博 絵葉書(長崎)44
52	絵馬・万屋町鯨引図	中山文孝		市博 絵馬117
53	絵葉書・長崎諏訪神事 万屋町奉納踊(鯨)		明治40年(1907)印	市博 絵葉書(長崎)69
54	諏訪神社祭礼写真集 7 / 昭和45年 栄町・傘鉾		昭和45年(1970)	県書 18 313-1 7
55	諏訪神社祭礼写真集 7 / 昭和45年 栄町・本踊		昭和45年(1970)	県書 18 313-1 7
56	長崎風景・風俗 写真・絵葉書 13 長崎諏訪祭礼 万屋町奉納 傘鉾 「長崎諏訪神社大祭記念 大正十一年十月」印		大正11年(1922)印	県書 18 1217 13
57	絵葉書・長崎諏訪神事 本石灰町奉納 傘鉾		不詳	市博 絵葉書(長崎)106
58	絵葉書・長崎鍛冶屋町通り			個人蔵
59	絵葉書・長崎市中の通り			個人蔵
60	くんち写真[大村町踊子集合写真]		明治34年(1901)	県書 18K 1701 1
61	くんち奉納踊写真 外浦町 前日写真		明治35年(1902)	県書 18K 1701 3
62	くんち奉納踊写真 外浦町 後日写真		明治35年(1902)	県書 18K 1701 2

遠ざかる「世界」、キリシタンが待ち望んだ「世界」
—古地図と潜伏キリシタンの信仰用具—

【展示概要】

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界文化遺産登録3周年を記念し、その歴史的背景を古地図に描かれた日本の姿や、キリシタン大名とキリスト教の関わり、潜伏キリシタンの密やかな祈りを物語る信仰用具などから紹介した。

開催期間：令和3年10月20日(水)～11月14日(日)

総入場者数：10,953人

主催：長崎県

共催：長崎歴史文化博物館

協力：ゼンリンミュージアム

関連事業

【長崎学講座スタンダード】

日時：11月6日(土)14:00～15:30

場所：1階ホール

「大航海時代の日本地図」

講師：佐藤渉氏(ゼンリンミュージアム館長)

「四世紀をこえてキリシタンに伝承された南蛮の壺
—注目される展示資料の紹介—」

講師：川口洋平氏(長崎県世界遺産課)

参加者：35名



No	資料名	作者名・制作者・製作地等	年代	所蔵
1	大韃靼図	プトレマイオス／フリース、リヨン刊	1522年	ゼンリンミュージアム
2	東アジア図	リンスホーテン、アムステルダム刊	1595-96年	ゼンリンミュージアム
3	日本図	ブランクス／モレイラ、ローマ刊	1617年	ゼンリンミュージアム
4	イエズス会総長宛て大村純忠書状(複製)	大村純忠	1582年	大村市歴史資料館(原品：京都大学総合博物館蔵)
5	大村館小路割之図		1692成立、江戸後期写	大村市歴史資料館
6	花十字瓦(長崎市万才町遺跡出土)		江戸時代初期	長崎県埋蔵文化財センター
7	花十字瓦(諫早市高城跡採集)		江戸時代初期	諫早市美術・歴史館
8	花十字紋瓦(大村市三城城下跡出土)		江戸時代初期	大村市歴史資料館(大村市教育委員会)
9	大村純忠像(『日本殉教精華』所収)(冊子)	カルディム、ローマ刊	1646年	ゼンリンミュージアム
10	日本地図(『日本殉教精華』所収)(複製)	カルディム、ローマ刊	1646年	ゼンリンミュージアム
11	日本図	ダドリ、フィレンツェ刊	1646年	ゼンリンミュージアム
12	日本帝国図	レーラント、アムステルダム刊	1715年	ゼンリンミュージアム
13	長崎図	オギルビー、ロンドン刊	1670年	ゼンリンミュージアム
14	『日本誌』	ケンベル／シヨイヒツァー、ロンドン刊	1727年	ゼンリンミュージアム
15	『ガリバー旅行記』	スィフト、ロンドン刊	1760年	ゼンリンミュージアム
16	日本を含む東アジアの想像図(『ガリバー旅行記』所収)(額装)	スィフト、ロンドン刊	1726年以降	ゼンリンミュージアム
17	コンタツとメダイ	ヨーロッパ等、生月島山田集落伝来	16-17世紀/19世紀	平戸市生月町博物館・島の館
18	お水瓶	生月島境目集落伝来	江戸時代	平戸市生月町博物館・島の館
19	お掛け絵《セベリアの聖母》	生月島山田集落伝来	昭和時代	平戸市生月町博物館・島の館
20	お道具(オテンペンシャ)	生月島山田集落伝来	江戸時代	平戸市生月町博物館・島の館
21	お札様	生月島山田集落伝来	江戸時代	平戸市生月町博物館・島の館

No	資料名	作者名・制作者・製作地等	年代	所蔵
22	オラシヨ本「今地里さん」(こんちりさんのりやく)	三重地区樫山集落伝来	1603成立、昭和時代写	長崎市海外歴史民俗資料館
23	日線帳(バスチャン暦)	三重地区樫山集落伝来	昭和時代	長崎市海外歴史民俗資料館
24	バスチャンの椿	外海地区出津、赤首集落伝来	1856年以降	長崎市海外歴史民俗資料館
25	サンリアン・パッパ・コンエソオル様の着衣入り竹筒	外海地区黒崎集落伝来	年代不詳	長崎市海外歴史民俗資料館
26	ディシプリナ(鞭)	外海地区伝来	年代不詳	長崎市海外歴史民俗資料館
27	イナッショ様	中国製か、外海地区出津集落伝来	17-18世紀頃	長崎市海外歴史民俗資料館
28	マリア観音像(ハンタマルヤ像)	中国製、三重地区樫山集落伝来	17世紀	長崎市海外歴史民俗資料館
29	メダイ「キリスト磔刑／無原罪の御宿り」	天草市崎津集落伝来	16世紀後半～17世紀か	日本二十六聖人記念館
30	カルワリオ十字紋聖遺物入(レリカリオ)の蓋	ヨーロッパ製、天草市崎津集落伝来	17世紀	日本二十六聖人記念館
31	坂口館跡出土華南三彩	中国南部	16世紀	長崎埋蔵文化財センター
32	坂口館跡出土華南三彩	中国南部	16世紀	大村市歴史資料館(大村市教育委員会)
33	坂口館跡出土東南アジア陶磁	メナムノイ窯(タイ)	16世紀	大村市歴史資料館(大村市教育委員会)
34	生月島のかくれキリシタンに伝承された壺	タイ製	16世紀	生月島山田地区日草2垣内
35	實測輿地圖(伊能小圖)(部分)(複製)	伊能忠敬	1821年頃	ゼンリンミュージアム
36	日本列島図(『ペリー提督日本遠征記』所収)	ペリー／ホークス、ニューヨーク・ロンドン刊	1857年	ゼンリンミュージアム
37	十字架	ヨーロッパ製、外海地区出津集落伝来	19世紀	長崎市海外歴史民俗資料館
38	無原罪の聖母	ヨーロッパ製、外海地区出津集落伝来	19世紀	長崎市海外歴史民俗資料館
39	ロザリオ	ヨーロッパ製か、外海地区出津集落伝来	19世紀以降	長崎市海外歴史民俗資料館
40	不思議のメダイ	ヨーロッパ製、外海地区出津集落伝来	19世紀	長崎市海外歴史民俗資料館
41	メダイ「ルルドの聖母」	ヨーロッパ製、外海地区出津集落伝来	19世紀	長崎市海外歴史民俗資料館

生誕200年 岡田篁所展

【展示概要】

長崎に生まれ、医師として知られる岡田篁所(1820～1903)の事蹟を紹介した。篁所本人の書のほか、篁所に影響を与えた人々や親しく交流した国内外の文人墨客たちの作品を展示し、幕末明治における長崎での篁所を中心とした国際交流の様子を明らかにした。

開催期間：令和3年11月17日(水)

～令和4年1月16日(日)

総入場者数：7,359人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	岡田篁所絵像	画家不詳	明治時代	市博 画像(長崎)33
2	岡田篁所写真(パネル)	原資料：薛写真館	原資料：明治34年(1901)	原資料：個人蔵

No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
3	瀨呉日記	岡田篁所著	明治24年(1891)刊	県書 へ13 388 1(渡辺文庫)
4	書幅「頑翁清水先生八秩」	吉村迂斎筆	寛政3(1791)	市博 書(長崎)360
5	得泰船筆語	野田笛浦著	文政9年(1826)頃	県書 へ12 140 1(渡辺文庫)
6	海紅園小稿	野田笛浦著・野田鷹雄刊	文政9年(1826)頃成立、 明治14年(1881)刊	県書 へ12 149(渡辺文庫)
7	顧丘盼壑図	江稼圃筆	文化2年(1805)	県美博 A1口0109
8	鉄翁禪師八秩寿誕序卷	岡田篁所筆	明治3年(1870)	市博 書(長崎)30
9	鉄翁画談	倉野煌園編	明治18年(1885)	県書 テ18 11(福田文庫)
10	晴嵐暖翠図	陳逸舟筆	嘉永4年(1851)	市博 絵(中国)62
11	蘇水春帆婦(小襖)	陳逸舟筆	弘化3年(1845)	県美博 A1口0065
12	合作書画卷	周彬如題、鉄翁祖門・楊小坪・ 守山湘颿・王克三・徐雨亭・錢 子琴・梅江筆	元治元年(1864)	県美博 A1口0092
13	諸家寄合書「墨花吐秀」	王克三題、鉄翁祖門・木下逸雲・ 三浦梧門・横瀬吟松・伊藤深江 ほか筆	文久2年(1862)題	市博 絵(長崎)477(502)
14	書幅「後赤壁賦」	岡田篁所筆	明治23年(1890)	市博 書(長崎)447
15	赤壁之図(山水図)	胡鉄梅筆	明治時代	市博 絵(中国)51
16	玉堂富貴図	張子祥筆	明治17年/光緒10年(1884)	市博 絵(中国)89
17	芝仙祝寿図(水仙靈芝図)	胡公寿筆	明治14年/光緒7年(1881)	市博 絵(中国)24
18	松梅蔬果図(菜果松図)	胡鉄梅筆	明治時代	市博 絵(中国)23
19	午瑞図	張子祥筆	明治元年/同治7年(1868)	市博 絵(中国)31
20	胡公寿画冊 石十二題 (画帖・石十二題)	胡公寿筆	明治7年/同治12年(1874)	市博 絵(中国)47
21	唐話纂要	岡島冠山著	享保3(1718)	県書 テ12 56(福田文庫)
22	翻訳満語纂編 卷4下	神代延長ほか編	安政元年(1854)	県書 B)12 1-2 8
23	寿筵詩画集	小曾根星海題・阿南竹垞画・西 道仙序ほか/岡田篁刊	明治29年(1896)	県書 シ12 5 2(古賀文庫)
24	萬壽无疆 村山梅芝翁華甲記念画帖	岡田篁所ほか	明治32年(1899)	市博 絵(長崎)289
25	書家寄合書	岡田篁所、西道仙、岡本黄石、 平野五岳、守山湘颿、谷口藍田 ほか	明治28年(1895)	市博 書(長崎)358
26	酣古集印譜 永昌堂版 四	蘇暁・黄宸 篆刻、成瀬石痴 校訂・ 刊	明治6年(1873)跋・ 明治11年(1878)刊	市博 印譜8-4
27	清楽歌譜	塩谷五平編・岡田篁所、錢子琴 序	明治12年(1879)	県書 へ18 176(渡辺文庫)
28	鉄翁印譜	瑞巖・成瀬石痴 編、胡公寿・瑞巖・ 岡田篁所 序、成瀬石痴 例言、池 原日南 跋	明治8年(1875)	県書 へ18 174 1,2(渡辺文庫)
29	三大家展観録	岡田篁所 序、西道仙 跋、池島村 泉 刊	明治27年(1894)	県書 18 154-2
30	石癡翁追福展観録	岡田篁所・岡田篁石序、西道仙跋、 横瀬萬古・刊	明治29年(1896)	県書 18 95
31	長崎古今学芸書画博覧 海人艸舎蔵版	西道仙著	明治13年(1880)	県書 へ18 170(渡辺文庫)
32	山水図卷	大倉雨村 画、原静巖 題、岡田篁 所 跋・題箋	明治32年(1899)	市博 絵(長崎)374
33	長崎高寿会	岡田篁所 題・守山湘颿 画・中島 広行 書/境賢治 編・刊	明治31年(1898)	県書 チ13 88(中村文庫)
34	脩竹楼坐右日記 己卯2月19日～8月17日	岡田篁所著	明治12年(1879)	県書 へ13 10(渡辺文庫)
35	脩竹吾廬雞肋集(草稿)	岡田篁所著	明治時代	県書 へ12 68(渡辺文庫)
36	未焚余稿	岡田篁石著	明治22年(1889)序	県書 ヌ12 2(森文庫)
37	長崎画史彙伝 稿 二 来舶画家	古賀十二郎著	昭和9年(1934)	県書 シ18 37 2(古賀文庫)

トピック展示

唐様の書

【展示概要】

隠元隆琦、木庵性瑫、即非如一ら渡来黄檗僧たちが伝え、劉宣義ら唐通事をはじめとする日本の人々に広がった唐様の書について紹介した。

開催期間：令和3年4月20日(火)～6月20日(日)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
5月17日(月)～5月31日(月)まで臨時休館。

総入場者数：4,661人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	一行書「胸流太古春」	隠元隆琦	江戸前期	県美博 Cイ0056
2	一行書「掌中握日月」	木庵性瑫	江戸前期	市博 書(黄檗)1
3	一行書「如意妙莊嚴」	即非如一	江戸前期	県美博 Cイ0130
4	書額「翫賞確箴」	劉宣義(彭城仁左衛門)	江戸前期	県美博 Cイ0129
5	書巻「座右銘集」	劉宣義(彭城仁左衛門)	江戸前期	市博 書(長崎)56

長崎の黄檗と観音菩薩

【展示概要】

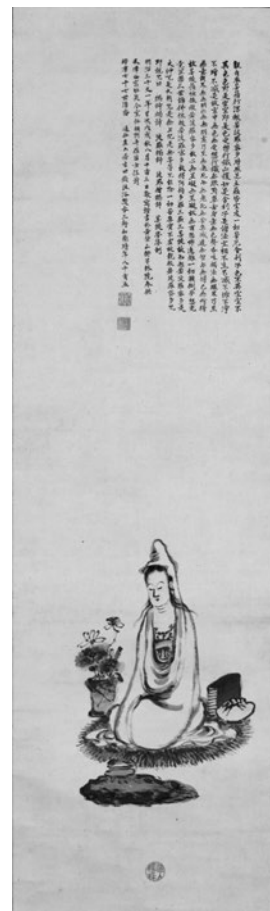
黄檗と関連の深い観音図や、そこから影響を受けた作品を紹介した。

開催期間：令和3年6月22日(火)～8月15日(日)

※大雨特別警報のため、8月14日(土)は常設展示室臨時休室

総入場者数：4,629人

No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	観音菩薩像	画家不詳・即非如一賛	寛文9年(1669)賛	市博 神仏画9
2	白衣大士観瀑図	逸然性融画・即非如一賛	寛文5年(1665)	市博 絵(長崎)155
3	観音像	田能村直入筆	明治31年(1898)	市博 絵(日本)34



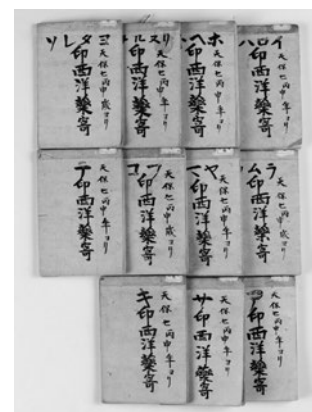
西洋の薬

【展示概要】

江戸時代、出島に赴任した商館医たちによって伝えられた西洋の医学や薬学の知識、オランダ船が舶載してきた多種多様な薬の材料(薬種)について関連資料から紹介した。

開催期間：令和3年8月17日(火)～10月17日(日)

総入場者数：5,788人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	ヒポクラテス像	岸成章筆 小石元瑞賛	江戸時代後期	市博 画像(外国)1
2	紅毛人膏薬煉之図		江戸時代後期	県美博 A3ハ0079
3	ホルトス(引札)		江戸時代前期	市博 医学9-1、2
4	長崎聞見録	廣川舜	寛政12年(1800)刊	県書 13 332-1 4
5	金瘡跌撲製油器具		江戸時代中期	市博 医学1
6	オランダ渡膏薬壺	ロンドン製		市博 陶(オランダ)19
7	遠西医方名物考	宇田川榛斎	文政4～7年(1822～25)	県書 15 112-1 2、13、14
8	西洋薬寄	永見家	天保7年(1836)～	県書 17 184-1 1～16

新収蔵品紹介 鼈甲茶棚

【展示概要】

令和元年に(株)江崎べっ甲店から寄贈を受けた資料のうち、「鼈甲茶棚」を展示した。

開催期間：令和3年10月19日(火)～1月16日(日)

総入場者数：24,128人

No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	鼈甲茶棚	6代目江崎栄造	大正	市博 珊瑚・鼈甲61

オランダ通詞の英語学習

【展示概要】

オランダ通詞をテーマとしたドラマの放送にちなみ、ドラマの登場人物の1人である森山栄之助が編纂に携わった辞書など、オランダ通詞の英語学習に関連する史料を取り上げた。

開催期間：令和4年1月18日(火)～3月21日(月)

総入場者数：2,642人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	横山貞秀肖像写真	上野彦馬撮影局	明治5年(1872)頃使用台紙	県書 17 2896 51 2-2
2	諳厄利亜語林大成草稿	本木正栄 他訳編	文化11年(1814)	市博 840-1-1～5
3	蘭通詞順名		弘化4年(1847)	県書 シ13 157
4	エゲレス語辞書和解	西吉兵衛、森山栄之助ほか	安政元年(1855)成立	県書 B)12 5-1 1～7
5	犯科帳 第130冊	長崎奉行所編		県書 B)14 1-1 130
6	「日本の想い出」より 出島の大通り (模写)	甲斐宗平		市博 絵58

ちょっと変わった長崎のやきもの

【展示概要】

工芸展示室の改修工事の期間、長崎で生産された陶磁器のうち、技法や形態が少し変わった資料を展示・紹介した。

開催期間：令和4年2月21日(火)～4月17日(日)

総入場者数：3,052人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	染付牡丹文壺	亀山焼	江戸後期	県美博 Dハa1090
2	亀山焼青貝入漆塗五段重	亀山焼	江戸後期	市博 陶(長崎)31
3	白磁卵殻手蓋碗	三川内焼	江戸後期	県美博 Dハa0885
4	長与三彩漆押箔飛雲紋花入	長与焼	江戸後期	県美博 Dハa1087

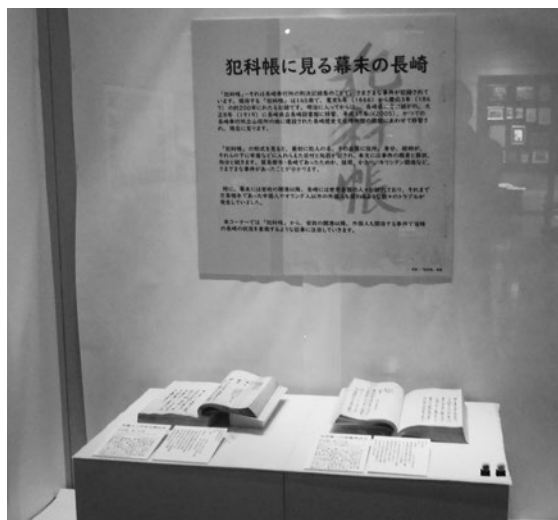
犯科帳に見る幕末の長崎

【展示概要】

長崎奉行所の判決記録集として知られる犯科帳から幕末(特に安政の開港(1859)以降)の長崎を象徴するような事件を取り上げ、当時の長崎の様子を紹介した。

開催期間：令和4年3月23日(水)～5月15日(月)

総入場者数：4,040人



犯科帳に見る幕末の長崎

No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	犯科帳 第143冊	長崎奉行所編	元治元年(1864)5月～11月	県書 B)14 1-1 143
2	犯科帳 第145冊	長崎奉行所編	慶応2年(1866)9月～3年(1867)10月	県書 B)14 1-1 145

○長崎奉行所ゾーン

当時の絵図などを基に復元された長崎奉行所立山役所の建物とともに、奉行所の役割と機能、部屋の用途などを模型と映像を用いて解説し、関連資料や出土品とあわせて紹介。展示室内機器類点検のため、令和4年2月10日(木)～4月18日(月)まで休室した。

1. 展示構成

長崎奉行所立山役所のあらまし

長崎奉行所の成立や変遷を、絵図面や出土品を通して紹介。

長崎奉行所職務

行政・司法・外交・貿易・軍事全般と、キリシタンや密貿易の取り締まりなど、多岐にわたる職責を担った長崎奉行の職務内容を紹介。

2. 主な展示資料

〈長崎奉行コーナー〉

No	資料名	制作年代	資料番号
1	犯科帳 第1冊		県書 B)14 1-1
2	犯科帳(複製)		県書 14 1-1
3	長崎諸官公衙図	文化5年(1808)	県書 3 37-2
4	長崎奉行宛て老中奉書	19世紀	県書 14 65-6 32
5	長崎奉行宛て書状	19世紀	県書 17 451ほか

〈キリシタン展示〉

No	資料名	制作年代	資料番号
1	板踏絵 キリスト像(ピエタ)(複製)	昭和年間	市博 複製12
2	聖母像(親指のマリア)(複製)		東京国立博物館原蔵
3	桶屋町中家持借家宗旨改踏絵帳	寛保2年(1742)～	県書 ト11 1-1
4	第一課事務簿 神仏道以外ノ宗教届	明治33年(1900)	県書 11 377-3
5	聖教初学要理	慶応4年(1868)	県書 11 20-2 1
6	聖母行実	1631年	県書 11 147-2 2
7	お掛け絵(受胎告知)(複製)		平戸市生月町博物館 島の館原蔵
8	メダイ(エッケ・ホモ)	17世紀	県美博 Fイ0177

○奉行所シアターでの上映作品

これまで上映してきた4作品(長崎奉行の1年、長崎幕末物語、未来への潮流～長崎の産業遺産～、長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産)に加え、新たに4作品(偽キリシタン事件、フェートン号事件、くんち奉納踊り訴え、ハタ揚げ騒動)を制作し、上映を令和4年3月23日(水)より開始した。シアターの他、奉行所玄関など2箇所大型モニターを整備し、映像を公開している。

※今回新たに制作した映像等は、文化芸術振興費補助金(文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業)を活用して整備したもの。

キリシタン関連展示

【展示概要】

浦上村のキリスト教徒から没収され、長崎奉行所宗門蔵に保管されていたキリシタン関係資料（東京国立博物館所蔵）を紹介。

※展示室内機器類点検のため、2月10日(木)～4月18日(月)まで休室。

期間(令和3年度)

- 第1期：令和3年4月20日(火)～5月16日(日)
- 第2期：令和3年5月18日(火)～6月20日(日)
- 第3期：令和3年6月22日(火)～7月19日(祝・月)
- 第4期：令和3年7月21日(水)～8月15日(日)
- 第5期：令和3年8月17日(火)～9月20日(祝・月)
- 第6期：令和3年9月22日(水)～10月17日(日)
- 第7期：令和3年10月19日(火)～11月14日(日)
- 第8期：令和3年11月16日(火)～12月19日(日)
- 第9期：令和3年12月21日(火)～令和4年1月16日(日)
- 第10期：令和4年1月18日(火)～2月9日(水)※

東京国立博物館所蔵キリシタン関係資料 ※第2期以降、新規展示分を掲載

No	資料名	個数	資料番号	備考
第1期				
1	マリア観音像(墨書き有)	1	C-0601	重要文化財
2	マリア観音像	1	C-0608	重要文化財
3	マリア観音像	1	C-0630	重要文化財
4	観音菩薩坐像	1	C-0643	重要文化財
5	十一面観音菩薩立像	1	C-0665	重要文化財
6	人物像	1	C-0672	重要文化財
7	聖女像	1	C-0694	重要文化財
8	キリスト像(エッケ・ホモ)	1	C-0715	重要文化財
9	ロザリオ	1	C-0746	重要文化財
10	ロザリオ	1	C-0765	重要文化財
11	十字架	1	C-0857	
12	十字架	1	C-0859	
13	十字架	1	C-0879	
14	メダイ(ヨセフと幼子イエス／無原罪の御宿り)	1	C-0914	
15	メダイ(聖ベネディクト)	1	C-0917	
16	メダイ(サルヴァートル・ムンディ)	1	C-0930	
17	遺物函	1	C-0996	重要文化財
18	ロザリオ残欠	1	C-1070	
第2期				
1	キリスト像	1	C-0688	重要文化財
2	キリスト像(ピエタ)	1	C-0720	重要文化財
3	ロザリオ	1	C-0749	重要文化財
4	ロザリオ	1	C-0773	重要文化財
第3期				
1	キリスト像	1	C-0589	重要文化財
2	十字架	1	C-0892	
3	十字架	1	C-0894	
4	守裂	1	C-1001-10	重要文化財
5	守裂残欠	1	C-1084-20	重要文化財

No	資料名	個数	資料番号	備考
第4期				
1	メダイ(聖イグナティウス像)	1	C-0776	
2	メダイ(聖フランシスコ・ザビエル像)	1	C-0815	
3	メダイ(不思議のメダイ)	1	C-0921	
4	聖母子像(ロザリオの聖母)	1	C-0924	重要文化財
5	守裂残欠	1	C-0939	重要文化財
6	守裂残欠	1	C-1084-28	重要文化財
第5期				
1	マリア観音像	1	C-0602	重要文化財
2	マリア観音像	1	C-0611	重要文化財
3	マリア観音像	1	C-0625	重要文化財
4	観音菩薩坐像	1	C-0638	重要文化財
5	観音菩薩坐像	1	C-0650	重要文化財
6	ロザリオ	1	C-0827	重要文化財
7	十字架	1	C-0895	
8	十字架	1	C-0896	
第6期				
1	聖母子像(ロザリオの聖母)	1	C-0721	重要文化財
2	ロザリオ	1	C-0832	重要文化財
3	キリスト像(十字架上のキリスト)	1	C-1010	重要文化財
4	メダイ(聖体秘蹟)	1	C-1062	
第7期				
1	ロザリオ	1	C-0833	重要文化財
2	十字架	1	C-0898	
3	十字架	1	C-0910	
4	メダイ(聖フランシスコ・ザビエル像)	1	C-0925	
5	メダイ(不思議のメダイ・中文)	1	C-0959	
6	ロザリオ	1	C-1082	重要文化財
7	守裂残欠	1	C-1084-26	重要文化財
8	守裂残欠	1	C-1084-39	重要文化財
第8期				
1	聖母子像	1	C-0591	重要文化財
2	ロザリオ	1	C-0773	重要文化財
第9期				
1	小天使像B	1	C-0592	重要文化財
2	マリア観音像	1	C-0620	重要文化財
3	マリア観音像	1	C-0628	重要文化財
4	観音菩薩坐像	1	C-0642	重要文化財
5	観音菩薩坐像	1	C-0654	重要文化財
6	羅漢坐像	1	C-0666	重要文化財
7	ロザリオ	1	C-0819	重要文化財
8	十字架	1	C-0906	
9	十字架	1	C-0911	
10	守裂	1	C-1001-2	重要文化財
11	守裂残欠	1	C-1084-22	重要文化財
第10期				
1	菩薩坐像	1	C-0689	重要文化財
2	無原罪の聖母	1	C-0712	重要文化財
3	キリスト像(エッケ・ホモ)	1	C-0727	重要文化財
4	メダイ(聖フランシスコ・ザビエル像)	1	C-0926	
5	メダイ(ヨセフと幼子イエス/聖母中文)	1	C-0962	
6	メダイ(不思議のメダイ)	1	C-1040	
7	メダイ(聖体秘蹟)	1	C-1062	

【長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館／長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

1. 展示構成

国の重要文化財である旧香港上海銀行長崎支店の紹介と、孫文と梅屋庄吉の関係、及び2人にとってゆかりの地であり近世以降も重要な役割を果たした長崎の近代交流史を紹介。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年4月28日(水)～6月7日(日)、8月10日(火)～9月12日(日)、令和4年1月21日(金)～2月21日(月)の期間、臨時休館。

1階：【香港上海銀行長崎支店の歴史】

銀行として使用されていた当時の雰囲気伝える展示とともに、香港上海銀行長崎支店の歴史を紹介。

2階：【孫文・梅屋庄吉と長崎】【長崎の華僑】

中国革命の父孫文とその革命を支え続けた長崎出身の実業家・梅屋庄吉の国境を越えた友情の歴史、唐人貿易が行われた江戸時代から深いつながりを持つ華僑の人々の、明治以降の長崎での活躍ぶりを紹介。

3階：【上海航路と国際通信】【貿易港長崎の歴史】【東山手・南山手の暮らし】【香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎】

長崎は交通・通信網の重要な拠点都市であった上海と定期航路で結ばれ、海底電信ケーブルが敷設されるなど、世界へとつながる国際都市であったことを紹介。

2. 主な展示資料

No	資料名	制作年代	所蔵先	資料番号
孫文と梅屋庄吉と長崎				
1	写真パネル 中島川西浜町付近		原資料 長崎大学附属図書館	
2	梅屋庄吉書「富貴在心」(複製)	昭和2年(1927)	原資料 小坂文乃氏	
3	写真パネル「永代日記」(部分)冒頭に記された梅屋庄吉少年時代の経歴	大正～昭和初期	原資料 小坂文乃氏	
4	写真パネル 9歳の梅屋庄吉	明治10年(1877)	原資料 小坂文乃氏	
5	写真パネル 17歳の梅屋庄吉	明治17年(1884)	原資料 小坂文乃氏	
6	写真パネル 23歳の梅屋庄吉	明治24年(1891)	原資料 小坂文乃氏	
7	明治元年大火図(複製) 中西資料「雪屋森氏年代記録表」	慶応4年(1868)1月10日	長崎歴史文化博物館	県書 ミ13 37
8	東濱町出火之図(複製) 中西資料「雪屋森氏年代記録表」	明治22年(1889)5月8日	長崎歴史文化博物館	県書 ミ13 37
9	写真パネル 香港時代の梅屋庄吉・トク夫妻	明治30年(1897)	原資料 小坂文乃氏	
10	写真パネル 香港、皇后大道中環付近(着彩写真絵葉書)		原資料 個人蔵	
11	写真パネル 広東での梅屋庄吉・トク夫妻	明治36年(1903)	原資料 小坂文乃氏	
12	写真パネル 香港自宅での梅屋庄吉・トク夫妻ら記念写真	明治33年(1900)	原資料 小坂文乃氏	
13	梅屋庄吉製作「追悼之辞」(複製)	昭和4年(1929)	原資料 小坂文乃氏	
14	梅屋庄吉宛 養女 清子の貰受契約書(複製)	明治32年(1899)	原資料 小坂文乃氏	
15	写真パネル 梅屋庄吉建立墓碑(拓本)	明治30・35年(1897・1902)	協力：香港経済貿易代表部	
16	辛亥革命資金援助委任状(複製)梅屋庄吉宛 胡飛・鮑洪作成	明治44年(1911)10月29日	原資料 小坂文乃氏	
17	写真パネル 英国人医師ジェームズ・カントリー		原資料 小坂文乃氏	
18	写真パネル 辛亥革命の写真(草地で攻撃される革命軍)	1911年	原資料 小坂文乃氏	
19	写真パネル 辛亥革命の写真(漢口市街招商局の火災)	1911年	原資料 小坂文乃氏	
20	写真パネル 八日市飛行場で訓練中の革命飛行隊	1911年	原資料 小坂文乃氏	
21	梅屋庄吉宛て坂本寿一書簡(複製)	大正5年(1916)5月24日付	原資料 小坂文乃氏	
22	革命軍武器注文書(複製)	大正5年(1916)4月28日	原資料 小坂文乃氏	
23	梅屋庄吉宛 孫文電報(複製)	大正5年(1916)11月1日・11日	原資料 小坂文乃氏	
24	梅屋庄吉宛 孫科電報(複製)	民国14年(1925)3月13日	原資料 小坂文乃氏	
25	梅屋庄吉宛 孫文電報(複製)	大正13年(1924)12月1日	原資料 小坂文乃氏	
26	革命志士寄書衝立(複製)	明治末～昭和初期	原資料 小坂文乃氏	
27	写真パネル 近衛篤磨の墓参をした孫文一行記念写真	大正2年(1913)2月16日		
28	梅屋庄吉宛 宮崎滔天電報(複製)	大正5年(1916)1月25日	原資料 小坂文乃氏	
29	革命軍「軍票」(複製) 梅屋庄吉製作	明治44年(1911)	原資料 小坂文乃氏	
30	写真パネル 原宿孫文邸での革命志士の集合記念写真	大正4(1915)	原資料 小坂文乃氏	

No	資料名	制作年代	所蔵先	資料番号
31	写真パネル 日本活動写真(株)創立の記念写真	明治45年(1912)1月11日	原資料 小坂文乃氏	
32	写真パネル 南極探検隊カメラマン派遣記念船上写真	明治44年(1911)10月15日	原資料 小坂文乃氏	
33	写真パネル 孫文の香港到着を歓迎する人々	明治44年(1911)	原資料 小坂文乃氏	
34	写真パネル 大久保百人町の梅屋邸洋応接間記念写真	昭和3年(1928)11月25日	原資料 小坂文乃氏	
35	写真パネル 白瀬隊が南極コルマン島沖通過時の記念写真	明治45年(1912)1月5日	原資料 個人蔵	
36	大孫文映画作成協会趣意書及革命映画筋書梗概並制作費豫算(複製)	昭和5年(1930)12月1日	原資料 小坂文乃氏	
37	「大孫文」映画脚本(複製)	昭和5年(1930)	原資料 小坂文乃氏	
38	記録映画「辛亥革命」	1911～1912年	中国中央電視台(CCTV)	
39	映画「日本南極探検」	明治43～大正1年(1910～1912)	白瀬南極探検隊記念館	
40	映画「旧劇太功記 十段目 尼ヶ崎の段」	明治41年(1908)頃	東京国立近代美術館フィルムセンター	
41	張晨初画 <孫文と宋慶齡>	平成28年(2016)	長崎県(国際課)	
42	孫文書「世界大同」(複製)	大正13年(1924)11月23日	原資料 個人蔵	
43	写真パネル 『東洋日の出新聞』「上海丸」船内の食堂にて取材を受ける孫文	大正13年(1924)11月24日	原資料 長崎県立長崎図書館	
44	『東洋日の出新聞』明治44年9月～12月(複製)	明治44年(1911)9～12月	長崎歴史文化博物館	県書 19 19 29
45	模型 中山艦		長崎歴史文化博物館	武漢中山艦博物館寄贈
46	写真パネル 三菱長崎造船所銘板 215番船(「永豊」)	大正2年(1913)	原資料 武漢中山艦博物館	
47	砲艦「永豊」進水祝賀晩餐会案内状(複製)	大正1年(1912)6月1日	原資料 陳東華氏	
48	写真パネル 砲艦「永豊」竣工記念 艦上集合写真	大正2年(1913)1月	原資料 陳東華氏	
49	写真パネル 砲艦「永豊」竣工記念写真絵葉書	大正2年(1913)	長崎歴史文化博物館	
50	「賢母」の羽織(複製)		原資料 小坂文乃氏	
51	写真パネル 総理銅像揭幕典禮	民国18年(1929)10月14日	原資料 小坂文乃氏	
52	牧田祥哉 作<孫文胸像>(複製)	昭和3～5年(1928～30)	原資料 小坂文乃氏	
53	孫文蔵除幕式祝辞(複製)	昭和6年(1931)	原資料 小坂文乃氏	
54	蒋介石書翰(梅屋庄吉宛て)(複製)	民国18年(1929)3月1日	原資料 小坂文乃氏	
55	梅屋トク宛 宋慶齡書簡(複製)	大正5年(1916)5月20日	原資料 小坂文乃氏	
56	国方千世子宛 宋慶齡書簡(複製)	昭和53年(1978)2月9日	原資料 小坂文乃氏	
長崎の華僑				
57	写真パネル 『長崎と上海』長崎駐在総領事郭則濟・同副領事王万年・民国領事館写真	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	県書 L3 220-1
58	写真パネル 中華民国馮領事(前列中央)と三江会所々員興福寺		長崎歴史文化博物館	県書 3 868-14
59	写真パネル 長崎華僑受領勳章記念撮影 大正7年9月14日	大正7年(1918)	長崎歴史文化博物館	県書 3 868-13
60	写真パネル 唐館内貿易之図		長崎歴史文化博物館	県書 3 120-2
61	写真パネル 『長崎と上海』新地町貿易商一覽	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	県書 L3 220-1
62	写真パネル 新地築増地一件	明治2年(1869)	長崎歴史文化博物館	県書 16 10-2
63	写真パネル 「泰益号文書」	大正～昭和初期	長崎歴史文化博物館	
64	中華服・男性用			
上海航路と国際通信				
65	「長崎と上海・日華連絡記念」(複製)	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	
66	上海航路案内(改訂5版)	昭和8年(1933)	長崎市	
67	写真パネル 絵葉書 上海六三園			M51-85,M51-89, M51-97
68	写真パネル 長崎丸・上海丸の写真		長崎歴史文化博物館	県書 3 578
69	写真パネル 長崎丸・上海丸船内写真	大正12年(1923)	長崎歴史文化博物館	県書 L3 220-1
70	写真パネル 国際海底電線小ヶ倉陸揚庫			
71	写真パネル 国際海底電線小ヶ倉陸揚庫			
72	「長崎国際電報局」看板		KDDI国際通信史料館	
73	「長崎国際電報局」看板		KDDI国際通信史料館	
74	高砂丸(1/100模型)		長崎歴史文化博物館	
75	上海丸(1/100模型)		長崎市	
76	ナガサキ・タイムズ(複製)	明治元年(1868)6月	長崎歴史文化博物館	県書 2K 804

No	資料名	制作年代	所蔵先	資料番号
77	ナガサキ・エクスプレス(複製)	明治3年(1870)1月	長崎歴史文化博物館	
78	可変抵抗器(ペグ式)		KDDI国際通信史料館	
79	電動機(ミュアヘッド予備)		KDDI国際通信史料館	
80	可変抵抗器(丸型)		KDDI国際通信史料館	
81	3ダイヤル抵抗器		KDDI国際通信史料館	
82	検流計		KDDI国際通信史料館	
83	検流計(亀甲型)		KDDI国際通信史料館	
84	電流計		KDDI国際通信史料館	
85	ケーブル見本(長崎・小ヶ倉間のケーブル)		KDDI国際通信史料館	
86	ケーブル見本(長崎・ウラジオストク間の海底線、女神陸揚げ地陸上部分)		KDDI国際通信史料館	
87	疑似ケーブル(ウラジオストク線用)		KDDI国際通信史料館	
88	モールス送信機(電動式・モーター付)		KDDI国際通信史料館	
89	現波機		KDDI国際通信史料館	
90	海底ケーブル傷害見本		KDDI国際通信史料館	
91	海底ケーブル見本		KDDI国際通信史料館	
92	疑似ケーブル(上海線用)		KDDI国際通信史料館	
93	モールス印刷機(クリード印刷機)		KDDI国際通信史料館	

貿易港長崎の歴史

94	写真パネル 上野彦馬撮影 長崎港写真	明治10年(1877)	長崎歴史文化博物館	県書 18 38-3 10
95	写真パネル 内田九一撮影 長崎港写真	明治5年(1872)	長崎歴史文化博物館	市博 A6-5
96	写真パネル 古今対照長崎市案内図	昭和9年(1934)	長崎歴史文化博物館	県書 へ3 10
97	写真パネル 長崎市街地図	大正9年(1920)	長崎歴史文化博物館	県書 3 853
98	写真パネル 旧アメリカ領事館のカブキ門	昭和31年(1956)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1283 1-6
99	写真パネル 旧イギリス領事館裏の煉瓦造り	昭和31年(1956)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1283 1-7
100	写真パネル 露国領事館職員写真		長崎歴史文化博物館	市博 D151
101	写真パネル 絵葉書・長崎港ニ於ケル汽船石炭積込の景		長崎歴史文化博物館	絵葉書(長崎) 669,670,675,676
102	写真パネル 絵葉書・長崎税関新築庁舎平面図		長崎歴史文化博物館	絵葉書(長崎)380-3
103	写真パネル 新庁舎全景 長崎税関		長崎歴史文化博物館	絵葉書(長崎)1351
104	旧長崎税関所瓦	明治6年(1873)	長崎歴史文化博物館	県美博 Fイ0022
105	写真パネル 長崎税関所属火薬庫写真		長崎歴史文化博物館	県書 3 75
106	写真パネル 長崎税関大波止場写真		長崎歴史文化博物館	県書 18 264 16
107	写真パネル アルバム 風景写真(長崎税関)		長崎歴史文化博物館	市博 A5-40
108	写真パネル 印鑑簿 長崎県	明治5年(1872)	長崎歴史文化博物館	県書 13 85-1
109	写真パネル 阿片吸飲禁止の達	明治元年(1868)	長崎歴史文化博物館	県書 14 414 68

東山手・南山手のくらし

110	写真パネル 外国人居留地図(吉田家文書@83)	慶応元年(1865)頃	長崎歴史文化博物館	県書 3 792
111	写真パネル グラバー商会耕作良種奇雀糞	明治2年(1869)	長崎歴史文化博物館	市博 貿易20
112	古田商店御手引ラムネ瓶		長崎市	
113	BANZAI清涼飲料水のラムネ瓶		長崎市	
114	石炭掴み(マントルピース用)		長崎市	
115	衝立(マントルピース用)		長崎市	
116	百科事典棚		長崎市	
117	煙草ケース		長崎市	
118	傘立て帽子掛け		長崎市	
119	R・N・ウォーカー商会看板		長崎市	
120	二段小物入れ		長崎市	
121	鹿のはく製		長崎市	
122	鏡付タンス		長崎市	
123	ティーテーブル		長崎市	
124	鏡台付飾り棚		長崎市	
125	書斎机		長崎市	
126	飾り棚		長崎市	
127	鏡台		長崎市	

No	資料名	制作年代	所蔵先	資料番号
香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎				
128	香港上海銀行長崎支店(模型)		長崎市	
129	銀行の営業室(ジオラマ)		長崎市	
130	香港上海銀行発行の紙幣		長崎市	
131	香港上海銀行発行の貨幣		長崎市	
132	秤量 馬蹄銀		長崎市	
133	香港上海銀行印・呉支店(複製)		長崎市	
134	香港上海銀行ヘッド付便箋に書かれた書類	明治27年(1894)	長崎市	
135	ディレクトリー & クロニクル		長崎市	

1 調査研究

長崎学の継承とさらなる発展のために、長崎県内の中核博物館として、県内外および国内外の研究者、関係機関と連携して以下のような調査研究を行った。

①長崎の美術工芸に関する研究

○展示

- ・特集展示「青貝の煌めき」(7月22日(木・祝)～8月29日(日))に関わる調査(担当：長岡枝里)

○講座・研究紀要

- ・れきぶん文化財セミナー「文化財調査の現場から」(11月27日(土))長岡枝里
- ・研究紀要「長崎派絵師 渡辺秀石一人と作品」錦織亮介氏(北九州市立大学名誉教授)
- ・研究紀要「高玄岱の文事一宝永・正徳期」若木太一氏(長崎大学名誉教授)

○作品調査

- ・長崎関係書画調査

i) 場 所：個人宅

実施日：8月7日(土)・8日(日)

調査資料：金井俊行関係資料

調査者：森園敦氏(長崎県美術館学芸員)、松久保修平氏(同)、長岡枝里

内 容：個人が所蔵する金井俊行関係資料を長崎県美術館と合同で調査した。

ii) 場 所：禅昌寺

実施日：12月6日(月)

調査資料：蘭溪若芝作品

調査者：錦織亮介氏(北九州市立大学名誉教授)、山口県立美術館、長岡枝里

内 容：山口県立美術館の資料調査に参加し、山口・禅昌寺が所蔵する蘭溪若芝作品を調査した。

②日中交流史に関する研究

○展示

- ・特集展示「生誕200年 岡田篁所展」(11月17日(水)～1月16日(日))に関わる調査(担当：長岡枝里)

○講座・研究紀要

- ・長崎学講座エキスパート「岡田篁所と明治時代の長崎文人ネットワーク」(12月18日(土))長岡枝里
- ・研究紀要「寛永期の唐船キリシタン禁令」深瀬公一郎

③近世対馬、朝鮮通信使に関する研究

○講座・研究紀要

- ・研究紀要「近世期対馬藩の浦機能に関する一考察」岡本健一郎氏(京都鉄道博物館学芸員)

○資料調査

i) 場 所：福山市鞆の浦歴史民俗資料館、松濤園

実施日：7月28・29日(水・木)

調査者：矢田純子

内 容：瀬戸内海に位置する港町で、江戸時代に朝鮮通信使や琉球使節、オランダ商館長も立ち寄っている鞆の浦、下蒲刈にて関係史料の展示を視察した。

ii) 場 所：対馬博物館、対馬朝鮮通信使歴史館

実施日：1月18日(火)

内 容：開館に向けて準備中の対馬博物館と対馬朝鮮通信使歴史館にて朝鮮通信使に関する展示(ユネスコの「世界の記憶」に登録されている関係資料の紹介)を見学した。

④日蘭交流に関する研究

○展示

- ・トピック展示「西洋の薬」(8月17日(火)～10月17日(日))に関する調査(担当：矢田純子)

○資料調査

i) 場 所：武雄市歴史資料館

実施日：3月5日(土)

調査者：矢田純子

内 容：西洋医学(種痘の導入)にかかる展示(「秋月×中津×武雄 特別交流展『伝染病と闘う～種痘の導入と武雄領の医学』」)の視察を行った。

⑤近世長崎に関する研究

○展示

- ・特集展示「高島秋帆展」(5月19日(水)～7月19日(月))に関する調査(担当：矢田純子・長岡枝里)
- ・特集展示「くんち三八七年展」(9月1日(水)～10月17日(日))に関する調査(担当：矢田純子)

○講座・研究紀要

- ・長崎学講座エキスパート「『崎陽録』の世界」(2月26日(土))矢田純子

- *新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。
- ・長崎学講座エキスパート「高島流砲術の成立と背景—なぜ高島秋帆は砲術家になったのか—」(3月20日(日))深瀬公一郎
- ・研究紀要「(史料翻刻)文化五辰年 諸用日記」岡本健一郎氏(京都鉄道博物館学芸員)、深瀬公一郎、矢田純子

○資料調査

- ・近世都市長崎に関する研究
- i) 場 所：広島県立歴史博物館
 実施日：11月20日(土)
 調査者：矢田純子
 内 容：企画展・守屋壽コレクション受贈記念「京・江戸・長崎～近世・海の旅と憧れのまち～」の関連講演会の聴講と、同展(特に「異国情緒の町・長崎」の章で展示されている長崎関係史料)の見学。
- ・近世五島に関する調査
- ii) 場 所：和歌山県立紀井風土記の丘
 実施日：11月19日(金)
 調査者：矢田純子
 内 容：秋期特別展「海に挑み、海をひらく—きのくに七千年の文化交流史—」にて、紀州から江戸時代、五島へ漁業(特に捕鯨)関係でわたった人々の資料を調査した。

⑥近代長崎に関する研究

○展示

- ・近代化の魁コーナー(テーマ展示)「県政150周年」(11月16日(火)～1月16日(日))に関する調査(担当：矢田純子)

○資料調査

- ・県政150周年に関わる調査
- i) 場 所：鯨賓館ミュージアム、五島観光歴史資料館ほか
 実施日：10月20日(土)
 調査者：矢田純子
 内 容：県政150周年を迎えるにあたり、五島地区(新上五島町、五島市)の主要産業の一つである水産業を中心に、捕鯨関係史料の調査や展示の視察を行った。

(2) 博物館教育に関する調査研究

- 博物館における学習の効果や教育プログラムの内容・方法について、調査・研究を行った。
- ・県内小中高特別支援学校教員との共同研究(パートナーズプログラム)の開催

2 調査研究活動

久保憲司

○講師

・長崎純心大学非常勤講師「博物館資料保存論」

○執筆

・「長崎大水害被災固着文書の修理について」富川敦子・久保憲司『史料ネットNews Letter』第96号(2021年11月15日発行) 歴史資料ネットワーク

○外部研究

・「灰汁を利用した固着被災文書等の修復処置：灰汁の有効成分の検討と酸性紙・和紙へ及ぼす影響の調査」木川りか・富川敦子・久保憲司・有吉正明・秋山純子・早川典子『文化財保存修復学会誌』vol.64 2021

深瀬公一郎

○執筆

・「薩摩藩の琉球政策と「異国」「領内」—島津重豪期における琉球の使節派遣を中心に—」(総合人文科学研究センター研究誌「WASEDA RILAS JOURNAL No.9」2021年10月)

矢田純子

○講師

・長崎外国語大学「長崎文化論Ⅱ」外部講師(12月13日(月))

長岡枝里

○外部研究

・人間文化研究機構ネットワーク型機関研究プロジェクト「ヨーロッパにおける19世紀日本関連在外資料調査研究・活用—日本文化発信にむけた国際連携のモデル構築—」外部研究協力者

○研究会参加

・九州近世美術研究会(3月5日(土))

○シンポジウム参加

・国立歴史民俗博物館主催 歴博国際シンポジウム「新しいシーボルト研究への誘い—シーボルト(父)関連資料の基礎的な調査・研究・活用事業で考えたこと—」

“An Invitation to a New Siebold Studies: Wisdom Gained from a Project on Philipp Franz von Siebold-related Materials”(オンライン開催)1月15日(土)

富川敦子

○執筆

・「長崎大水害被災固着文書の修理について」富川敦子・久保憲司『史料ネットNews Letter』第96号(2021年11月15日発行) 歴史資料ネットワーク

○外部研究

・「灰汁を利用した固着被災文書等の修復処置：灰汁の有効成分の検討と酸性紙・和紙へ及ぼす影響の調査」木川りか・富川敦子・久保憲司・有吉正明・秋山純子・早川典子『文化財保存修復学会誌』vol.64 2021

出口幹子

○講師

・長崎純心大学非常勤講師「博物館教育論」

○研修参加

・「2042年問題」解決に向けた社会資源を活用した「健康寿命」増進プログラム開発とリンクワーカー人材育成事業実行委員会主催「博物館を活用した「健康寿命」増進プログラム開発のための学芸員研修会」(時津町民俗資料館)10月15日(金)

松岡めぐみ

○研修参加

・「2042年問題」解決に向けた社会資源を活用した「健康寿命」増進プログラム開発とリンクワーカー人材育成事業実行委員会主催「博物館を活用した「健康寿命」増進プログラム開発のための学芸員研修会」(時津町民俗資料館)10月15日(金)
・兵庫県立考古博物館主催「古代体験研究フォーラム2021 知的障がい・発達障がいのある子どもも楽しめるワークショップデザイン」(オンライン)1月20日

末吉千夏

○研修参加

・「2042年問題」解決に向けた社会資源を活用した「健康寿命」増進プログラム開発とリンクワーカー人材育成事業実行委員会主催「博物館を活用した「健康寿命」増進プログラム開発のための学芸員研修会」(時津町民俗資料館)10月15日(金)
・公益財団法人文化財虫菌害研究所主催「第10回文化財IPMコーディネータ資格取得のための講習会と試験」【Web講習配信期間】12月1日(水)~12月27日(月)【郵送試験解答期間】令和4年1月10日(月祝)~1月31日(月)

3 資料修理修復事業

○美術資料

2021年度修復作品

No	所有者	番号	作品名	員数	単位	作者	時代	材質	現状	修復仕様	請負業者	
1	長崎県	Dイ1,10,11,16,18,19,20,23	刀	8	点				定期的な手入れが必要	手入れ（3ヶ月ごと）	今川泰靖	
2	長崎市	刀剣1～10	刀剣	10	点				定期的な手入れが必要	手入れ（3ヶ月ごと）	今川泰靖	
3	長崎県	県書 3 210-3	長崎港外警備図 (2年計画のうち2年目)	1	舗		江戸時代後期	紙本 淡彩	保存のため折りたたんでいた折り目から損傷が発生。本紙表面にはホコリが付着し、虫損・シミ・欠損箇所を確認。	膠水溶液で剥落止めを行い、本紙の関節洗浄をする。各本紙の継ぎ直しを行い、虫損箇所には似寄の和紙で補修する。本紙周囲に楮紙で「手紙」を付ける。肌裏、増裏を行う。紙管に巻き、中性紙製保存箱に収納。	宇佐美修徳堂	
4	長崎県	A1イ0258	眺蝶美人図	2	曲	1隻	片山貫道	明治時代	絹本 着色	本紙全体にホコリが付着している。尾根が完全に断裁。表裏とも、上張りは部分的に下地よりはがれている。本紙にシミが発生している。外縁は経年劣化のため漆剥がれが生じている。	膠水溶液にて剥落止めを行い乾燥させる。本紙を間接洗浄し保護のため布海苔で表打ちをする。本紙を薄美濃紙で裏打ち。厚みをつけるため石州紙で増裏打ちを行う。屏風の下地は新調する。(寸法は原寸) 下地には8層の下張りを施す。マットは古色の金箔。小縁は金欄、外縁は朱塗り。屏風用の黄袋に収納する。	宇佐美修徳堂
5	長崎県	県書 3K 930	肥前嶋原城郭図〔島原城図〕	1	幅		江戸時代	紙本 着色	本紙は折り畳んで保存されていたため、折れ目から大きく損傷が生じている。本紙表面にホコリが付着、虫損、シミ、折れ、欠損等を確認。	膠水溶液にて剥落止めを行い、本紙の間接洗浄を行う。各紙を元位置で継ぎ直す。虫損・欠損箇所は和紙で繕いをする。肌裏、増し裏打ちを行う。本紙周囲に楮紙で「手紙」を付ける。紙管に巻き、中性紙箱（アーカイバル紙）の保存箱に収納。	宇佐美修徳堂	
6	長崎県	県書 11 109-2	関夫子経	1	冊	林弘堪義弼著 兪直俊翻訳	享保3年(1718)	紙本 木版墨刷	本紙全体にホコリが付着、シミが発生。四方が酸化が進み変色し角が摩滅。修理痕あり。県図書時代の帙に収納。	膠水溶液にて墨色箇所を剥落止めを行い乾燥の上、本紙の間接洗浄を行う。旧繕い紙やシール等を除去する。欠損箇所には似寄の和紙にて繕う。薄美濃紙で肌裏打ちする。元の通りに折りたたみ、表紙・裏表紙は新調。中性紙箱に収納。	宇佐美修徳堂	
7	長崎市	版(長崎)18	梅幸諏訪神社参拝図	1	幅	山口重春	江戸時代後期	紙本 木版多色摺	本紙、表具に著しく横折れが発生。虫損や擦れを確認。黄シミが発生。経年劣化で褐色化。	修理前の調査・撮影を行う。膠水溶液による剥落止めを行う。表具から本紙を外し、間接洗浄のうえ表打ちをする。本紙は薄美濃紙(古色)で裏打ちし、折れには折り伏せをほどこす。虫損箇所は補補はせず補彩により色調をあわせる。美洒紙で増裏打ちをする。宇陀紙にて総裏打ち。つ折りマット(中性紙)にマッティング。	宇佐美修徳堂	
8	長崎市	図118	薩ノ尾御台場絵図	1	枚		江戸時代	紙本 淡彩	折り畳んで保管しているため、折り目から損傷が生じている。本紙表面にホコリが付着、虫損、シミ、折れ、欠損が生じている。表面に付箋あり。表面に保管ラベルが貼られている。	調査を行う。彩色箇所には膠水溶液で剥落止めをほどこす。本紙の間接洗浄を行い、各紙を元の位置で継ぎ直す。虫損、欠損箇所は似寄の和紙で繕う。表面の付箋は元の位置へ貼り込む。本紙周囲には楮紙にて手紙をつける。本紙を薄美濃紙で裏打ち、薄楮紙で増裏打ちを行う。中性紙製保存箱を新調。	宇佐美修徳堂	
9	長崎市	図119	白崎御台場図	1	枚		江戸時代	紙本 淡彩	折り畳んで保管しているため、折り目から損傷が生じている。本紙表面にホコリが付着、虫損、シミ、折れ、欠損が生じている。表面に付箋あり。表面に保管ラベルが貼られている。	調査を行う。彩色箇所には膠水溶液で剥落止めをほどこす。本紙の間接洗浄を行い、各紙を元の位置で継ぎ直す。虫損、欠損箇所は似寄の和紙で繕う。表面の付箋は元の位置へ貼り込む。本紙周囲には楮紙にて手紙をつける。本紙を薄美濃紙で裏打ち、薄楮紙で増裏打ちを行う。手紙をつける。中性紙製保存箱を新調。	宇佐美修徳堂	

10	長崎市	軍事117	白忽加三種砲試放奉行検分図	1	幅		江戸時代後期	紙本	着色	本紙に著しく横折れが発生し、ホコリが付着。絵の具の剥落箇所あり。黄色しみあり。修理痕あり。箱あり、箱書なし。	膠水溶液にて剥落止めを行い、本紙の間接洗浄を行う。本紙の折れには折り伏せを施す。肌裏打ち、増し裏打ちを行う。三段表具。太巻き芯仕様とする。桐箱新調。	宇佐美修徳堂
11	長崎市	書(黄檗)73	木庵墨蹟	1	幅	木庵性瑠	江戸時代前期	紙本	墨書	本紙に著しく横折れ、虫損、擦れが生じ、黄シミが発生。ホコリが付着。修理痕が確認出来る。経年劣化により褐色化。保存箱あり。(書(長崎)74と対ではないが合わせ箱で同梱されている)	修理前の調査・撮影を行う。膠水溶液による剥落止めを行う。表具から本紙を外し、間接洗浄のうえ表打ちをする。本紙は薄美濃紙(古色)で裏打ちし、折れには折り伏せをほどこす。虫損箇所は補絹はせず補彩により色調をあわせる。美栖紙で増し裏打ちをする。字陀紙にて総裏打ち。太巻き仕立てとして桐箱を新調し収納。三段輪補表具。軸首再利用。	宇佐美修徳堂

○古文書資料

令和3年度古文書修復実績

長崎県所蔵分

作業順	資料名	所蔵者	資料番号	丁数	備考
1	上局御達留 明治9年～同10年	長崎県	県書 14 663-2	181	裏表紙の劣化が著しく本紙綿状劣化は裏打ち、虫喰い箇所は繕い修理
2	和歌布留能山不美 巻1～4	長崎県	県書 ミ 12 67	420	虫喰い穴は似合いの紙で繕い、綴じ糸切れは新たに綴じ直し
3	金齡丹 服用	長崎県	県書 ミ 15 91	1	水害の汚水臭あり、他の資料と固着していた為、灰汁に浸潤後裏打ち処置
4	金紅丹 万病解毒危急7救之薬	長崎県	県書 ミ 15 92	1	水害の汚水臭あり、他の資料と固着していた為、灰汁に浸潤後裏打ち処置
5	御目洗薬 井上春耕軒	長崎県	県書 ミ 15 93 1	1	水害の汚水臭あり、他の資料と固着していた為、灰汁に浸潤後裏打ち処置
6	御目洗薬 井上春陽軒	長崎県	県書 ミ 15 93 2	1	水害の汚水臭あり、他の資料と固着していた為、灰汁に浸潤後裏打ち処置
7	疱瘡咒薬 法	長崎県	県書 ミ 15 97	1	水害の汚水臭あり、他の資料と固着していた為、灰汁に浸潤後裏打ち処置
8	百効酸疝気妙薬	長崎県	県書 ミ 15 96	1	色付きの刷り物であった為、灰汁をスプレーで噴霧後、裏打ち処置
9	愛生館薬剂廿六方特別五方民間治療法広告	長崎県	県書 ミ 15 94	1	汚水臭あり、他の酸性紙資料と固着していた為、灰汁に浸潤後裏打ち処置
10	裁判医学会設立趣意規則 明治廿二年四月	長崎県	県書 ミ 15 88	1	汚水臭あり、他の酸性紙資料と固着していた為、灰汁に浸潤後裏打ち処置
11	神経靈驗湯 血道一切女諸病苦効能	長崎県	県書 ミ 15 95	1	汚水臭あり、他の酸性紙資料と固着していた為、灰汁に浸潤後裏打ち処置
12	種痘済証書	長崎県	県書 ミ 15 99	1	汚水臭あり、他の酸性紙資料と固着していた為、灰汁に浸潤後裏打ち処置
13	処方箋 慢性気管支カタル 肺気腫 明治29年	長崎県	県書 ミ 15 100	1	汚水臭あり、他の酸性紙資料と固着していた為、灰汁に浸潤後裏打ち処置
14	喘息病者養書 佐々木秀誌 明治29年	長崎県	県書 ミ 15 90	1	汚水臭あり、他の酸性紙資料と固着していた為、灰汁に浸潤後裏打ち処置
15	喘息必治法を自得せし所以 明治26年	長崎県	県書 ミ 15 89	1	汚水臭あり、他の酸性紙資料と固着していた為、灰汁に浸潤後裏打ち処置
16	長崎英語学校卒業証書	長崎県	県書 ミ 11 9	1	汚れが少々付着していた為灰汁を噴霧し吸水紙で拭き取り
17	NAGASAKI YEIGO-GAKKO 卒業証書(英文字)	長崎県	県書 ミ 11 10	1	汚れが少々付着していた為灰汁を噴霧し吸水紙で拭き取り
18	会津巻掛 生蠟燭	長崎県	県書 ミ 15 98	1	水害の汚損、臭いが有るため灰汁に浸潤後裏打ち処置
19	林紀 書簡 山県有朋宛	長崎県	県書 ミ 13 36	1	水害の汚損、臭い、虫喰いが有るため灰汁に浸潤後裏打ち処置
20	演説 岡 退造より山崎君宛	長崎県	県書 ミ 17 5	1	水害の汚水臭あり、他の資料と固着していた為、灰汁に浸潤後裏打ち処置
21	売渡書付 万延元年申四月	長崎県	県書 ミ 17 4	1	水害の汚損、臭いが有るので、灰汁に浸潤後裏打ち処置
22	和蘭医学書諸家注文覚書 弘化二年	長崎県	県書 ミ 15 87	1	水害の汚損、臭いが有るので、灰汁に浸潤後裏打ち処置
23	北野宮神事奉行 松梅院 消息 元禄11年包紙共	長崎県	県書 ミ 11 8	2	汚損、虫喰い、劣化著しく、灰汁に浸潤後包み紙共に裏打ち処置

作業順	資料名	所蔵者	資料番号	丁数	備 考
24	県庁甲乙号布達 明治8年12月迄	長崎県	県書 14 671-4	176	水濡れでカビが発生、裏表紙の劣化は裏打ち、虫喰い箇所は繕い修理
25	長崎港近海 海図番号108 明治25年	長崎県	県書 3 120-1 3	1	酸性劣化による裂ヶ汚損、灰汁に浸潤後裂けた部分の補修後裏打ち処置
26	日本九州全岸図 海図番号143 明治26年	長崎県	県書 3 109-4	1	酸性劣化による裂ヶ汚損、灰汁に浸潤後裂けた部分の補修後裏打ち処置
27	九州及朝鮮海峡 海図番号358 明治27年	長崎県	県書 3 109-5	1	酸性劣化による裂ヶ汚損、灰汁に浸潤後裂けた部分の補修後裏打ち処置
28	日本九州西岸 長崎至口之津 海図番号203 明治37年	長崎県	県書 3 126-4 2	1	酸性劣化による裂ヶ汚損、灰汁に浸潤後裂けた部分の補修後裏打ち処置
29	伊万里湾口至生月瀬戸 海図番号148 明治36年	長崎県	県書 3 114-3	1	酸性劣化による裂ヶ汚損、灰汁に浸潤後裂けた部分の補修後裏打ち処置
30	厳原及阿須港 海図番号168 明治32年	長崎県	県書 3 121-3	1	酸性劣化による裂ヶ汚損、灰汁に浸潤後裂けた部分の補修後裏打ち処置
31	九州北西部 日本長崎至対馬 海図番号187	長崎県	県書 3 121-5	1	酸性劣化による裂ヶ汚損、灰汁に浸潤後裂けた部分の補修後裏打ち処置
32	五島列島 海図番号1212	長崎県	県書 3 119-4	1	酸性劣化による裂ヶ汚損、灰汁に浸潤後裂けた部分の補修後裏打ち処置
33	五島列島諸分図 第一 海図番号217	長崎県	県書 3 119-3 1	1	酸性劣化による裂ヶ汚損、灰汁に浸潤後裂けた部分の補修後裏打ち処置
34	日本九州西岸肥前 長崎港 海図番号197	長崎県	県書 3 122-3 1	1	酸性劣化の為、折れ、亀裂箇所が多いので灰汁に浸潤後裏打ち処置
35	九州 海図番号180	長崎県	県書 3 109-6	1	酸性劣化の為、折れ、亀裂箇所が多いので灰汁に浸潤後裏打ち処置
36	勘定帳 控 寛政3年亥12月	長崎県	県書 ト 14 28 1	9	虫喰い、水濡、変色、カビによる劣化。灰汁に浸潤後裏打ち処置
37	禄券利子仕訳書 長崎県出納課公債係 明治11年11月	長崎県	県書 14 388 2	171	虫喰いが酷い丁のみ裏打ち処置。麻糸を紙縫りに綴じ込んだ
38	庶務課庶務係事務簿 戸籍之部付属全明治7年1月調	長崎県	県書 14 423-4 6	317	本紙劣化と虫喰いのため、裏打ちと、虫喰い穴の繕い修理
39	借用証文断簡 5通	長崎県	県書 13 4881	5	四通をたとう風に糊でつないである、ばらして各裏打ち処置
40	御書付 寛政元年酉3月 桶屋町	長崎県	県書 ト 14-6-1	5	水濡れ、カビ、汚れ、劣化著しいので、灰汁で洗浄後裏打ち処置
41	庶務課庶務係事務簿 戸籍ノ部 明治7年7月	長崎県	県書 14 423-4 8	172	水濡れシミと劣化の為灰汁にて洗浄後部分修理
42	文部省上申留 明治9年中 学務課 長崎県第五課	長崎県	県書 11 103-1	155	綴じの部分の虫喰いが酷い、付箋糊浮きの為、繕い修理
43	日記 文政12年丑9月至12月	長崎県	県書 ト 13 3 -3 14	42	酸性紙表紙劣化破損、表紙作成、本紙虫喰い箇所の繕い修理
44	貸方帳 明治7年戌第9月	長崎県	県書 17K 2889	133	水濡れにより綿状劣化の為、灰汁浸漬後裏打ち処置
45	蝦夷地異変事	長崎県	県書 ト 13 29-1	継紙2	湿損によるカビ、シミ、劣化ひどく灰汁に浸潤後裏打ち処置
46	蝦夷地異変事	長崎県	県書 ト 13 29-2	継紙4	湿損によるカビ、シミ、劣化ひどく灰汁に浸潤後裏打ち処置
47	蝦夷地異変事	長崎県	県書 ト 13 29-3	継紙3	湿損によるカビ、シミ、劣化ひどく灰汁に浸潤後裏打ち処置
48	一代抱卒書出張 明治5年	長崎県	県書 13 168-2	1	火災に遭った資料の表紙を灰汁浸漬後再修理
49	千文字釋義	長崎県	県書 テ 12 44	2	化学糊で修理してある表紙を灰汁浸漬後再修理
50	授時曆見行草	長崎県	県書 シ 15 8	20	水をかぶった後、板状固着、劣化。灰汁浸漬後裏打ち処置
51	異国論海防砲術等 断簡 窪田助太郎 (末尾のみ)	長崎県	県書 ア 13 180	14	綴じの部分がかじられていて、シミが酷いので灰汁で洗浄後裏打ち処置
52	雪屋森氏年代記録表 (絵図 6枚挟み込みあり)	長崎県	県書 ミ 13 37	56	長崎大水害被災後板状固着資料灰汁に浸漬後裏打ち修理
53	勘定帳 控 寛政4年子7月	長崎県	県書 ト 14 28 2	8	虫喰い、水濡、変色、カビによる劣化。灰汁に浸潤後裏打ち処置
54	勘定帳 控 寛政4年子12月	長崎県	県書 ト 14 28 3	9	虫喰い、水濡、変色、カビによる劣化。灰汁に浸潤後裏打ち処置
55	勘定帳 控 寛政5年丑7月	長崎県	県書 ト 14 28 4	7	虫喰い、水濡、変色、カビによる劣化。灰汁に浸潤後裏打ち処置
56	勘定帳 控 寛政5年丑12月	長崎県	県書 ト 14 28 5	8	虫喰い、水濡、変色、カビによる劣化。灰汁に浸潤後裏打ち処置
57	勘定帳 控 寛政8年辰7月	長崎県	県書 ト 14 28 10	9	虫喰い、水濡、変色、カビによる劣化。灰汁に浸潤後裏打ち処置

作業順	資料名	所蔵者	資料番号	丁数	備考
58	和蘭風説書	長崎県	県書 14 119-1 2	82	表紙の接着テープの除去後、柿渋で染めた和紙で修理
59	長崎県各課職制及事務章程	長崎県	県書 14 750-4	40	黒谷和紙で表紙作成、背が破れている灰汁に浸潤後綴じ直し
60	森路家関係資料 活傳書 天保2年	長崎県	県書 19K 2397 2-1	5	虫喰い、裂け、汚れシミがあり裏打ち後、黒谷和紙で表紙作成
61	森路家関係資料 病、薬と薬効	長崎県	県書 19K 2397 2-2	20	汚れシミを除去後、虫喰いもあるので裏打ち処置
62	森路家関係資料 口上之覚	長崎県	県書 19K 2397 2-3	5	汚れシミを除去後裏打ち処置
63	森路家関係資料 学務委員当撰 一瀬五六郎	長崎県	県書 19K 2397 6-6	6	汚れシミを除去後裏打ち処置
64	森路家関係資料 御船船頭見習の手頭、紙背文書	長崎県	県書 19K 2397 1	8	汚れシミを除去後、虫喰いもあるので裏打ち処置
65	森路家関係資料 感状	長崎県	県書 19K 2397 4-1	1	汚れシミフォクシング除去後裏打ち処置
66	森路家関係資料 感状 (長崎振遠隊)	長崎県	県書 19K 2397 4-2	1	汚れシミフォクシングを除去後裏打ち処置
1	六論衍義大意 改正・再刻	長崎県	県書 ハ 11 458	20	虫喰い、綴じ糸の外れ、表紙欠損があり。本紙は繕い修理、表紙は裏打ち処置 (令和2年度修理分)
2	神道大意 吉野家蔵	長崎県	県書 ハ 11 134	16	虫喰い、汚れ、本紙欠損あり裏打ち処置 (令和2年度修理分)
3	〔由緒書〕下書 宝暦6年子正月	長崎県	県書 ヘ 13 72	3	虫喰いが酷く、固着あり。紙背文書のため、極薄和紙で両面打ち (令和2年度修理分)
4	官省指令留 明治8年	長崎県	県書 14 592-1 1	177	ヤブレ、カビ、虫喰い等による劣化。本紙は繕い修理、表紙は裏打ち処置 (令和2年度修理分)
5	桶屋町旅行伺帳 文政2年卯4月	長崎県	県書 ト 14 771 2	18	酸性紙表紙劣化破損、表紙作成、本紙は繕い修理と裏打ち処置 (令和2年度修理分)

長崎県所蔵資料修理 計66点 令和2年度修理分 5点

長崎市所蔵分

作業順	資料名	所蔵者	資料番号	丁数	備考
1	勝山小学校生徒心得書 断簡	長崎市	教育 1	継紙5	虫喰い、汚れ、欠損のため灰汁で洗浄後裏打ち処置
2	源興破船唐船諸入用帳天保11年肥前国彼杵郡野母村	長崎市	市学 158	48	湿気でフォクシングの箇所は灰汁を浸潤させ、裏打ち処置
3	御尋二付書上申覚 宝暦9年 彼杵郡高浜村	長崎市	市学 161	19	ネズミと思われるかじった痕跡、尿臭が有るため灰汁に浸潤後裏打ち処置
4	覚 安永2年 栴島村野母村高濱村ト脇岬村蚊焼村海境極々取替証文	長崎市	市学 187	継紙3	虫喰いの旧裏打紙をはがして、再度薄美濃紙で裏打ち処置
5	野母村破船唐船=付諸入用并人足船賃勘定帳	長崎市	市学 172	4	濡れた後の紙の劣化、灰汁で洗浄後裏打ち処置
6	高濱村札合一件願書控(寛政9年2月彼杵郡野母村)	長崎市	市学 163	43	虫喰いと汚れ、劣化の為灰汁で洗浄後裏打ち処置
7	南京戊子年當番牌主陳隆順該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-76	1	虫喰い箇所があるので、似合いの紙で穴の繕い修理
8	寧波戊子年當番牌主伊啓成該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-82	1	虫喰い箇所があるので、似合いの紙で穴の繕い修理
9	廣東己丑年當番牌主鄭朗伯該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-95	1	虫喰い箇所があるので、似合いの紙で穴の繕い修理
10	廣東己丑年當番牌主陸嗣昭該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-93	1	虫喰い箇所があるので、似合いの紙で穴の繕い修理
11	廈門己丑年當番牌主汪繩武該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-98	1	虫喰い箇所があるので、似合いの紙で穴の繕い修理
12	寧波庚寅年當番牌主郭皆觀該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-100	1	虫喰い箇所があるので、似合いの紙で穴の繕い修理
13	寧波庚寅年當番牌主謝廷成士該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-101	1	濡れシミは灰汁に浸潤、虫喰い箇所は、似合いの紙で穴の繕い修理
14	南京己亥年當番牌主季亦聖該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-214	1	虫喰いが多く、欠損もあるので、裏打ち処置
15	南京庚申年當番牌主錢允揚該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-65	1	虫喰い箇所があるので、似合いの紙で穴の繕い修理
16	寧波甲申年當番牌主尹心宣該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-68	1	虫喰い箇所があるので、似合いの紙で穴の繕い修理
17	寧波丙戌年當番牌主鄭永利該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-70	1	虫喰い箇所があるので、似合いの紙で穴の繕い修理
18	南京丙戌年當番牌主孫言如該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-71	1	虫喰い箇所があるので、似合いの紙で穴の繕い修理
19	南京丙戌年當番牌主陸南坂坡該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-72	1	虫喰い箇所があるので、似合いの紙で穴の繕い修理
20	南京丙戌年當番牌主@新盛該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-73	1	虫喰い箇所があるので、似合いの紙で穴の繕い修理
21	寧波戊子年當番牌主趙其武該販銀額配銅之数	長崎市	聖堂 660-75	1	虫喰い箇所があるので、似合いの紙で穴の繕い修理
22	長崎市広報長崎市財政事情説明書他関係史料	長崎市	市学 53	465	酸性紙の酸性劣化、変色ホッチキス、虫ビンの錆の除去後灰汁に浸潤し、裏打ちと部分修理、11冊に分冊し、それぞれに表紙を作成
23	寅御年貢諸小物成 并御口米銀仕訳帳天保8年野母村	長崎市	市学 194	8	虫喰い、汚れ、劣化ひどく、灰汁に浸潤後裏打ち処置
24	破船唐船諸書付 控 野母村	長崎市	市学 185	7	虫喰いがひどく特に後方がひどいので裏打ち処置

長崎市所蔵資料修理 計24点

4 資料の管理

1) 収蔵資料

収集に関する県の基本方針

- (1) 海外交流史に関する資料
- (2) 近世長崎の美術資料、工芸資料
- (3) 長崎奉行所に関する資料
- (4) 長崎文化に関する資料
(「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱」より)

収集に関する市の基本方針

- (1) 長崎における海外交流史に関する資料
- (2) 長崎奉行所に関する資料
- (3) 長崎の美術工芸資料
- (4) その他、市長が博物館の事業に必要と認めた資料
(「長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱」より)

収蔵資料点数 約81,000点

長崎県所有の資料 約48,000点

長崎市所有の資料 約33,000点

指定文化財

○国指定重要文化財

- 安政二年「日蘭条約書」
- 紙本著色泰西王侯図屏風六曲屏風
- 長崎奉行所関係資料 1,242点
- 絹本著色鯉魚跳龍門図

○長崎県指定文化財

- 刀・対州住長幸
- 刀・肥前国忠吉
- 青方文書
- 永島キク刀自絵像

○国認定旧重要美術品

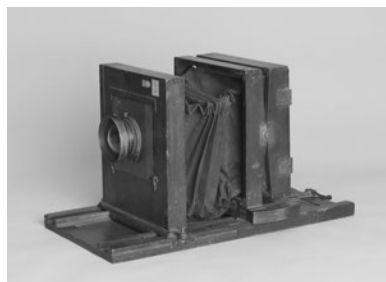
- 紙本著色瀉血手術図
- 紙本著色南蛮人来朝図之屏風
- 紙本著色唐蘭館の図 2巻

日本化学遺産(公益社団法人日本化学会認定)

上野彦馬使用写真機



▲紙本著色泰西王侯図屏風六曲屏風



▲写真機



▲鯉魚跳龍門図

2) 資料及び画像の貸出管理

○画像貸出件数 総数528件 (44件/月)

博物館関係機関	28
行政機関	81
マスコミ	112
出版関係	22
教育関係	148
その他	137
合計	528

○資料貸出件数 5件 (23点)

No	展覧会名	会期	貸出先(展示会場)	貸出期間	資料名	資料番号
1	伊能図上呈200年記念特別展「伊能忠敬」	令和3年7月10日(土)～8月29日(日)	神戸市立博物館	令和3年6月29日(火)～10月20日(水)	1 旧島原図	県書 3 28-2
					2 實測奥州松嶋圖 以曲尺六分爲一里	市博 図168
					3 伊豆半島及伊豆七島實測図 以曲尺六分爲一里	市博 図170
					4 實測四國圖	市博 図172
2	和歌山県立紀伊風土記の丘開館50周年記念 令和3年度秋期特別展「海に挑み、海をひらく」	令和3年8月25日(水)～12月22日(水)	和歌山県立紀伊風土記の丘	令和3年10月2日(土)～12月5日(日)	5 五島に於ける鯨捕沿革図説 天保2年卯仲冬/1	県書 17 60-2 1
					6 五島に於ける鯨捕沿革図説 天保2年卯仲冬/2	県書 17 60-2 2
					7 五島に於ける鯨捕沿革図説 天保2年卯仲冬/3	県書 17 60-2 3
					8 御評定所有川村百姓与魚ノ目村百姓対決仕御順道相済申帳 貞享5年壬辰8月	県書 ア14 216
3	企画展「Amacusaと九州西岸のNAMBAN」	令和3年12月2日(木)～令和4年2月28日(月)	天草市(天草市立天草コレジヨ館)	令和3年11月18日(木)～令和4年3月8日(火)	9 熊野氏系図証文讓状写	県書 13K 3283-1
					10 伊東マンショ肖像(複製)	県美博 Fイ0228
					11 メスキータ神父肖像(複製)	県美博 Fイ0229
4	展覧会 秋月×中津×武雄 特別交流展「伝染病と闘う～種痘の導入と武雄領の医学」	令和4年1月29日(土)～3月6日(日)	武雄市歴史資料館	令和4年1月12日(水)～3月18日(金)	12 檜林氏之伝	県書 13 137-1
					13 牛痘小考 嘉永2年序	県書 へ15 53
5	*マイクロフィルムのデジタル化作業のための貸出	-	長崎県立長崎図書館	令和3年11月2日(火)～12月2日(木)	14 マイクロ 長崎民友新聞 昭和21年12月10日～同22年4月	県書 4 M8 1P
					15 マイクロ 長崎民友新聞 昭和22年5月～同23年5月	県書 4 M8 2P
					16 マイクロ 長崎民友新聞 昭和23年5月～同24年3月25日	県書 4 M8 3P
					17 マイクロ 長崎民友新聞 昭和24年3月26日～12月	県書 4 M8 4P
					18 マイクロ 長崎民友新聞 昭和25年1月～10月8日	県書 4 M8 5P
					19 マイクロ 長崎民友新聞 昭和25年10月9日～同26年2月19日	県書 4 M8 6P
					20 マイクロ 長崎民友新聞 昭和26年2月20日～9月29日	県書 4 M8 7P
					21 マイクロ 長崎民友新聞 昭和26年9月30日～同27年8月30日	県書 4 M8 8P
					22 マイクロ 長崎民友新聞 昭和27年1月～4月	県書 4 M8 9P
					23 マイクロ 長崎民友新聞 昭和27年9月～12月	県書 4 M8 10P

3) 新収蔵資料

長崎市収集資料

	分類	資料名	作者・産地	製作年代	備考
1	郷土資料(写真など)	堺屋修一写真資料			購入資料

5 資料公開事業

収蔵資料（古文書、絵図や美術工芸資料など107点（部分撮影を含む））の高精細画像での撮影、ミュージアムネットワークシステムへの登録やデータ更新（一部その準備）、資料閲覧室での画像データ閲覧の促進をはかった。

令和3年度 撮影資料リスト

全体No	資料番号	資料名	備考
1	県美博 A1イ0270	眺蝶美人図屏風	
2	県美博 A2ロ0515	シーボルト旧蔵印付き「周茂叔愛蓮図」	
3	県美博 A2ハ0090	長崎市中風俗、年中祭礼行事、鳥図アルバム	部分、令和2年度新収蔵
4	県美博 A3ロ0399	北亞墨利加洪和政治州上官真像之図	
5	県美博 A3ロ0496	日本橋本石町長崎屋	令和2年度新収蔵
6	県美博 Cイ0008	般若心経	
7	県美博 Cハ0003	篆刻	
8	県美博 Dハa1089	染付柘榴桃蝙蝠文皿	
9	県美博 Dハa1098	染付獅子文龍貼付広口瓶	
10	県美博 Dハa1101	コンブラ瓶〔型紙染付ロシア語標記〕	
11	県美博 Dハa1102	染付コンブラ瓶	
12	県美博 Dト0003	馬掛	
13	県美博 Dト0004-001	祭礼用飾り物 雲龍紋腰紐飾刺繍	
14	県美博 Dト0004-002	祭礼用飾り物 流水紋腰紐飾刺繍	
15	県美博 Dト0004-003	祭礼用飾り物 渦巻龍紋肩飾刺繍	
16	県美博 Dト0004-004	祭礼用飾り物 流水扇紋飾布裂飾刺繍	
17	県美博 Dト0004-005	祭礼用飾り物 唐獅子牡丹紋飾布裂飾刺繍（小）	
18	県美博 Dト0004-006	祭礼用飾り物 唐獅子牡丹紋飾布裂飾刺繍（大）	
19	県美博 Dト0004-007	祭礼用飾り物 五星紋飾布裂飾刺繍	
20	県美博 Dト0006	竹虎図吊灯籠	
21	県美博 Fイ0013	阿蘭陀茶臼	
22	県美博 Fイ0022	旧長崎税関所瓦	
23	県美博 Fイ0143	稲葉屋大売出し引札	
24	県美博 Fロ0042-68	佐賀藩深堀家家臣資料 絵葉書より「麴屋町踊」	
25	県美博 Fロ0055-02	江戸ヨリ五島迄道中図	
26	県書 11 109-2	関夫子経 享保3年	
27	県書 13K 5824-29	〔末次平蔵宛書状〕／旧後興善町乙名末次家資料	
28	県書 17 349-3	鉄道ノ部 明治29年7月～9月（部分）	
29	県書 17 2117	商標登録證	
30	県書 17 2894 32	通知書〔パリ万国博覧会渡航への案内〕 江崎左右平関係資料	
31	県書 18K 1697	絵葉書・長崎諏訪神社大祭奉納踊 諏訪町・蛇踊	
32	県書 18K 1698 1	絵葉書・長崎諏訪神社大祭奉納踊・今魚町・川船	
33	県書 18K 1698 2	絵葉書・長崎諏訪神社大祭奉納踊・上筑後町・越後獅子	
34	県書 18K 1698 3	絵葉書・長崎諏訪神社大祭奉納踊・本紺屋町・春の駒	
35	県書 18K 1698 4	絵葉書・長崎諏訪神社大祭奉納踊・丸山町・四季の詠	
36	県書 18K 1698 5	絵葉書・長崎諏訪神社大祭奉納踊・今博多町・松竹梅	
37	県書 18K 1698 6	絵葉書・長崎諏訪神社大祭奉納踊・本大工町・段尻	
38	県書 18K 1698 7	絵葉書・長崎諏訪神社大祭奉納踊・古町・大原女	
39	県書 18K 1698 8	絵葉書・長崎諏訪神社大祭奉納踊・材木町・春秋	
40	県書 18K 1698 9	絵葉書・長崎諏訪神社大祭奉納踊・本興善町・君が代舞曲	
41	県書 18K 1698 10	絵葉書・長崎諏訪神社大祭奉納踊・本籠町・蛇踊	
42	県書 18K 1698 11	絵葉書・長崎諏訪神社大祭奉納踊・江戸町・兵式教練	
43	県書 18K 1698 12	長崎諏訪神社大祭記念長崎神事絵葉書の外袋	
44	県書 18K 1701 1	くんち写真〔大村町踊子集合写真〕	
45	県書 18K 1701 2	くんち奉納踊写真	
46	県書 18K 1701 3	くんち奉納踊写真	
47	県書 18K 1701 4	踊子写真〔子ども2人〕	
48	県書 18K 1701 5	踊子写真〔子ども1人〕	
49	県書 18K 1701 6	踊子写真〔娘役の子ども2人〕	
50	県書 18K 1703	長崎市丸山町芸妓連総真影	
51	県書 3 93	老岐国絵図 元治2乙丑年2月	

全体No	資料番号	資料名	備考
52	県書 3 149-1	福江之絵図 五島絵図	
53	県書 3 150-1	五島福江城郭 嘉永3年 石田城郭	
54	県書 3 153-2	旧福江之図 五島絵図	
55	県書 3 159-1	九州之絵図	
56	県書 3 189-2	旧五島平戸相持領分図	
57	県書 3 197-2	旧平戸領地図 元禄12己卯年9月	
58	県書 3 206-2	露西亞船船渡二付港外警備之図	
59	県書 3 213-2	露西亞船船渡二付港外警備ノ図	
60	県書 3 218-2	旧五島平戸相持領図	
61	県書 3 42-2	肥前唐津名古屋御城并陣所之図	
62	県書 3K 930	肥前嶋原城郭図〔島原城図〕	令和3年度(2021)修復資料
63	県書 4 76	波佐見焼 花瓶	
64	県書 ア16 56	西洋製造諸銃砲絵図 5分の1	
65	県書 ア3 44	五島之絵図 延宝9年	
66	県書 テ4 5	高島秋帆の壺	
67	県書 ハ13 80	九州郵船 経営航路案内	
68	市博 書(日本) 50	長崎奉行贈干内田氏祖書翰	
69	市博 書(黄檗) 73	書幅	令和3年度(2021)修復資料
70	市博 ガラス66-1.2	白青切子銘酒瓶(硝子栓付)外箱	外箱のみ
71	市博 工芸品(資料) 5-1	内国勸業博覧会龍紋賞牌	
72	市博 工芸品(資料) 5-2	内国勸業博覧会龍紋褒賞之証状	
73	市博 工芸品(資料) 5-3	内国勸業博覧会褒状薦告	
74	市博 陶(長崎) 6	亀山焼蘇州土蓋物	
75	市博 陶(長崎) 16	現川焼下藤花文菓子皿	
76	市博 陶(長崎) 17-1~5	現川焼雲型文向付	
77	市博 陶(長崎) 19	亀山焼色絵山水染付皿	
78	市博 陶(長崎) 20	亀山焼色絵山水染付皿	
79	市博 陶(長崎) 37	亀山焼現応寺銘染付井	
80	市博 陶(長崎) 41	亀山焼双鯉染付井	
81	市博 陶(長崎) 45	亀山焼桐二鳳凰染付大鉢	
82	市博 陶(長崎) 62	亀山焼芝堂銘色絵菜嘉	
83	市博 陶(長崎) 67	鵬ヶ崎焼菓子皿	
84	市博 陶(長崎) 94	亀山焼雲鶴染付水瓶	
85	市博 陶(長崎) 96	亀山焼菊図染付皿	
86	市博 陶(長崎) 105-1~5	亀山焼木下逸雲染付茶碗	
87	市博 陶(長崎) 113	亀山焼呉須写菓子鉢	
88	市博 版(長崎) 18	梅幸諏訪神社参拝図	令和3年度(2021)修復資料
89	市博 絵(長崎) 304	くんち奉納踊下絵集	
90	市博 木(日本) 47	長崎舞鶴座棟札	
91	市博 木(日本) 50	旧高島秋帆邸棟札	
92	市博 医学10	金紅丹効能書	
93	市博 水産2	鯨組鯨見取図	
94	市博 貿易47	長崎税関船移許可証	
95	市博 貿易49-2	明治八年長崎税関書類	
96	市博 貿易49-1	明治八年長崎税関書類	
97	市博 軍事117	白忽加三種砲試放奉行検分図	令和3年度(2021)修復資料
98	市博 図118	蔭の尾〔御台場絵図〕	令和3年度(2021)修復資料
99	市博 図119	白崎(御台場絵図)	令和3年度(2021)修復資料
100	市博 図166-2	聖福寺 天王殿平面図	
101	市博 図166-3	聖福寺 大雄寶殿平面図 縮尺50分1	
102	市博 図166-4	聖福寺 山門平面図 縮尺50分1	
103	市博 図166-5	聖福寺 鐘楼平面図 縮尺50分1	
104	市博 図166-6	聖福寺 禪堂平面図 縮尺50分1	
105	市博 図166-7	聖福寺 境内平面図	
106	市博 図168	實測奥州松嶋圖 以曲尺六分為一里	
107	市博 図190	浪ノ平埋立居留地図	

6

長崎学・生涯学習支援事業

1 事業概要

本事業は、長崎県の歴史と文化について理解を深める長崎学とともに、県民・市民に生涯を通じて博物館を利用してもらうため、子どもから高齢者まで、成長段階に応じた様々な生涯学習プログラムを提供することを目的としている。

2 一般向け事業

○れきぶん長崎学講座スタンダード

長崎の歴史文化や美術に関する研究の成果を広く公開し、郷土の歴史に対する県民・市民の関心と理解を深めること、生涯学習の促進及び長崎学の発展を主な目的とする講座を行った。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	4月24日(土) 14:00~15:30	1階ホール	展覧会開催記念講演会 長崎開港と神功皇后との奇しき縁	安野眞幸氏(弘前大学名誉教授) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため zoomにて実施。	34名
2	8月1日(日) 14:00~15:30		110年ぶりの大公開!長崎諏訪神社に 眠るミャンマー大壺の謎を追う	川口洋平氏(長崎県世界遺産課 課長補佐) 松尾薫氏(ピアニスト) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 5月9日(日)から振替。	27名
3	12月11日(土) 14:00~15:30		創成から伝統へ - 近世都市長崎の確立 -	木村直樹氏(長崎大学教授) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 5月22日(土)から振替。	27名
4	10月2日(土) 14:00~15:30		博覧会の世紀 2025年日本国際博覧会 (大阪・関西万博)に向けて	橋爪紳也氏(大阪府立大学研究推進機構特別 教授/大阪府立大学観光産業戦略研究所長) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 中止。	—
5	10月31日(日) 14:00~15:30		長崎から見た博覧会	竹内有理氏(株)乃村工藝社)	38名
6	11月6日(土) 14:00~15:30		大航海時代の日本地図 - 地図から読 み解く日欧交流 - 四世紀をこえてキリシタンに伝承され た南蛮の壺 - 注目される展示資料の 紹介 -	佐藤渉氏(ゼンリンミュージアム館長) 川口洋平氏(長崎県世界遺産課 課長補佐)	35名

○長崎学講座エキスパート

当館研究員が中心となって、常設展示に関連した古文書等の原資料や収蔵資料を通して、長崎学講座をより専門的に掘り下げた講座を行った。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	12月18日(土) 10:30~12:00	1階ホール	岡田篁所と明治時代の長崎文人ネット ワーク	長岡枝里(当館研究員)	13名
2	2月26日(土) 10:30~12:00		『崎陽録』の世界	矢田純子(当館研究員) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 中止。	—
3	3月20日(日) 14:00~15:30		高島流砲術の成立と背景 - なぜ高島秋 帆は砲術家になったのか -	深瀬公一郎(当館研究員)	19名

○れきぶん文化財セミナー

文化財に精通した館内外の専門家による博物館資料の保存修復等についての講座を実施した。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	11月6日(土) 10:00~12:00	1階講座室	古文書の修理を体験してみよう!	富川敦子・久保憲司(当館研究員)	3名
2	11月27日(土) 10:00~11:30		文化財調査の現場から	長岡枝里(当館研究員)	10名
3	12月19日(日) 10:00~11:30		油彩画の保存修復について	堺智子氏(絵画修復たけのした工房)	10名

○これから始める古文書講座(初級)

歴史研究の基礎となる古文書に興味・関心を持ってもらうとともに、その解読方法の習得を主な目的として実施した。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	6月13日(日) 14:00~15:30	1階ホール	古文書史料を読み解く①[初級]	矢田純子(当館研究員)	13名
2	7月11日(日) 14:00~15:30		古文書史料を読み解く②[初級]	矢田純子(当館研究員)	15名
3	7月25日(日) 14:00~15:30		古文書史料を読み解く③[初級]	矢田純子(当館研究員)	17名

○もっと読みたい古文書講座(中級)

古文書を読んだ経験のある方を対象に、解読方法の習得を主な目的として実施した。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	10月10日(日) 14:00~16:00	1階講座室	古文書史料を読み解く①	矢田純子(当館研究員)	26名
2	11月7日(日) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く②	矢田純子(当館研究員)	26名
3	12月12日(日) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く③	矢田純子(当館研究員)	20名
4	1月16日(日) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く④	矢田純子(当館研究員)	23名
5	3月13日(日) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く⑤	矢田純子(当館研究員) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 2月13日(日)から振替。	25名
6	4月10日(日) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く⑥	矢田純子(当館研究員) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 3月13日(日)から振替。	27名

○出張古文書講座

県北地域(佐世保)の在住者を対象とした古文書講座を実施した。(受講料:1,000円)

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	8月8日(日) ①10:00~12:00 ②13:30~15:30	アルカス SASEBO 中会議室A	出張古文書講座 (①初級 ②中級)	矢田純子(当館研究員) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 中止。	—

○施設間連携講演会

長崎県からの受託事業として当館を中心に長崎県美術館と出島が連携し「長崎開港450周年」をテーマに個別講演とパネルディスカッションを実施した。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため無観客での実施とし、YouTubeで生配信を行うと共に当日から3月18日まで動画配信を実施した。動画配信閲覧数は991回であった。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	1月22日(土) 13:30~16:00	1階ホール	個別講演①:「長崎開港450周年記念展—ふたつの開港—」での挑戦	長岡枝里(当館研究員)	—
			個別講演②:出島と長崎開港—「ポルトガル展」と「出島が海に開くとき」	スターツ美来(長崎市文化観光部出島復元整備室学芸員)	
			個別講演③:「こと」から歴史へ—「長崎港をめぐる物語」展と未来	松久保修平(長崎県美術館学芸員)	
			パネルディスカッション:長崎開港500年にむけて	コーディネーター/本馬貞夫(長崎学アドバイザー)パネリスト/長岡枝里・スターツ美来・松久保修平	

3 学校向け事業

○学校団体来館状況

		件数	人数
県内	小学校	93	3,361
	中学校	20	1,181
	高等学校	6	103
	特別支援学校	3	15
	学童保育	19	783
	幼稚園・保育園	0	0
	大学	4	138
	専門学校	0	0
	その他	5	71
県外	小学校	268	15,240
	中学校	154	3,590
	高等学校	121	2,662
	特別支援学校	1	7
	大学	1	14
	専門学校	0	0
	その他	1	6
合計		696	27,171

※人数は引率者を含む

○対応件数（職員及びボランティアスタッフによる来館時対応）

	県内	県外	合計
小学校	43	8	51
中学校	11	2	13
高等学校	4	3	7
特別支援学校	0	0	0
学童・放課後学級	2	0	2
幼稚園・保育園	0	0	0
大学	0	0	0
専門学校	0	0	0
その他	2	0	2

○協力校・パートナーズプログラム

博学連携事業として2008年度に発足。研修会を開催し、当館を利用した授業の実践方法について情報交換をおこなっている。

〈参加者〉 14名

長崎市立晴海台小学校教諭
 長崎市立長浦小学校教諭
 聖マリア学院小学校教諭
 長崎市立坂本小学校教諭
 平戸市立度島小中学校教諭
 長崎市立高尾小学校教諭
 長崎市立南陽小学校教諭

加藤尊城
 深堀昭三
 南部弥生
 植木幹大
 鈴山裕司
 谷口智也
 田中英明

長崎市立桜町小学校教諭
 長崎市立高城台小学校教頭
 長崎市立桜馬場中学校教諭
 西海市立大崎中学校教諭
 活水高等学校講師
 活水高等学校教諭
 長崎県文化振興課

小林輝子
 中山美加
 松尾俊幸
 梅崎小百合
 原口茂樹
 岩永崇史
 橋本正信

〈研修会内容〉

	日時	活動内容	参加者数
第1回	8月5日(土) 13:00~16:30	2020年度実践事例の報告	9名
第2回	10月30日(土) 13:00~16:00	実践事例の報告、長崎市内中学校の寸劇映像鑑賞、企画展「博覧会の世紀」見学	7名
第3回	12月12日(日) 13:00~16:00	長崎大学教育学部蓄積型実習生作成成果物批評	6名

○教員研修会

	日時 会場		内容	参加者数
1	7月30日(金) 10:30~12:00 ※オンライン	「夏期教員研修会」 小中高等学校、特別支援学校教員	学校連携事業紹介、展示案内、教育教材の体験	8名
2	6月29日(火) 15:00~16:30 当館ホールほか	「研修会」 長崎市立桜町小学校	学校連携事業紹介、展示案内、教育教材の体験	21名
3	10月9日(土) 10:30~12:00 当館講座室ほか	「ティーチャーズデー」 小中高等学校、特別支援学校教員	スクールプログラムの紹介 企画展「博覧会の世紀」見どころ紹介	4名
4	11月18日(木) 14:45~15:45 南陽小学校	「研修会」 長崎市立南陽小学校	学校連携事業紹介、展示案内、教育教材の体験	18名

○遠隔授業

県内の遠隔地にある学校を対象に、博物館と通信回線を使ったテレビ会議システムによる授業を行った。

実施日：令和3年9月24日(金)10:10~12:10

対象：平戸市立大島小学校5・6年生15名

テーマ：「平戸と長崎のつながりについて」

講師：

博物館側)

松岡めぐみ(教育グループ 司会進行)

学校側)

出口幹子(教育グループ 進行補助)

実施日：令和3年9月24日(金)13:30~15:20

対象：平戸市立大島中学校1・2・3年生15名

テーマ：「江戸時代の長崎を知ろう」

講師：

博物館側)

松岡めぐみ・末吉千夏(教育グループ 司会進行)

学校側)

出口幹子(教育グループ 進行補助)

実施日：令和3年9月28日(火)9:30~11:20

対象：新上五島町立上五島中学校2年生36名

テーマ：「平戸と長崎のつながりについて」

講師：

博物館側)

松岡めぐみ(教育グループ 司会進行)

学校側)

末吉千夏(教育グループ 進行補助)

○出張授業

長崎県内の学校を対象に、所蔵資料の複製品や学習素材を学校に持ち込み、授業をおこなった。

No	日時	対象	主な内容	担当	参加者数
1	6月25日(金) 10:00~12:00	長崎市立南陽小学校 6年生	長崎と深堀について	橋本正信(長崎県文化振興課)、出口幹子(当館研究員)	49名
2	7月1日(木) 13:55~15:35	東彼杵町立千綿小学校 6年生	東彼杵町と長崎	橋本正信(長崎県文化振興課)、古豊裕次朗(当館研究員)	21名
3	7月9日(金) 13:55~15:45	西海市立大崎中学校 2年生	鎖国と長崎 *移動博物館を同日開催	橋本正信(長崎県文化振興課)、出口幹子・末吉千夏(当館研究員)	37名
4	7月15日(木) 11:00~12:35	長崎市立長浦小学校 6年生	琴海(長浦)と長崎	橋本正信(長崎県文化振興課)、出口幹子・古豊裕次朗(当館研究員)	13名
5	9月22日(水) 9:30~10:15	長崎市立桜町小学校 3年生	長崎くんち「川船」について	古豊裕次朗(当館研究員)	76名

No	日時	対象	主な内容	担当	参加者数
6	9月22日(水) 14:05~15:55	県立大村高等学校 2年生	大村藩のキリシタンについて	橋本正信(長崎県文化振興課)、出口幹子(当館研究員)	4名
7	10月8日(金) 11:05~12:40	長崎市立大浦小学校 6年生	2つの世界遺産について	松岡めぐみ・出口幹子(当館研究員)	66名
8	10月27日(水) 13:15~14:05、 14:15~15:05	県立長崎東中学校 2年生	職業講話	末吉千夏・古豊裕次朗(当館研究員)	30名
9	10月29日(金) 13:45~15:25	東彼杵町立彼杵小学校 6年生	東彼杵町と長崎	橋本正信(長崎県文化振興課)、出口幹子(当館研究員)	48名
10	11月9日(火) 9:45~12:00	長崎市立西泊中学校 1年生	長崎の文化について	出口幹子(当館研究員)	12名
11	11月10日(水) 15:00~15:45	長崎市立為石小学校 6年生	江戸時代の長崎 *移動博物館を同日開催	橋本正信(長崎県文化振興課)、出口幹子・末吉千夏(当館研究員)	15名
12	11月12日(金) 10:45~12:35	長崎市立三川中学校 1年生	キリスト教の伝来から禁教まで	松岡めぐみ・古豊裕次朗(当館研究員)	44名
13	11月25日(木) 11:05~12:40	長崎市立大浦小学校 5年生	大浦外国人居留地	橋本正信(長崎県文化振興課)、古豊裕次朗(当館研究員)	70名
14	12月13日(月) 11:00~11:50、 12:00~12:50	活水高等学校 3年生	長崎版画について	出口幹子・古豊裕次朗(当館研究員)	31名
15	1月21日(金) 10:45~11:45	県立鶴南特別支援学校 中学部 1年生	博物館の役割について	松岡めぐみ・末吉千夏(当館研究員)	9名
16	1月28日(金) 14:00~14:50	県立西彼杵高等学校 1年生	長崎の魅力再発見 *オンライン授業	出口幹子(当館研究員)	32名
17	2月2日(水) 8:50~12:40	長崎市立西浦上中学校 1年生	身近な地域の歴史	末吉千夏(当館研究員)	150名
18	2月8日(火) 10:20~12:00	長崎市立晴海台小学校 4年生	長崎くんちについて	古豊裕次朗・松岡めぐみ・末吉千夏(当館研究員)	30名
19	2月8日(火) 13:15~14:50	長崎市立晴海台小学校 5年生	長崎と中国とのつながりについて	古豊裕次朗・松岡めぐみ・末吉千夏(当館研究員)	26名
20	2月17日(木) 9:15~10:50	長崎市立桜が丘小学校 3年生	昔の長崎について	松岡めぐみ・末吉千夏(当館研究員)	51名
21	2月24日(木) 9:20~11:05	長崎市立晴海台小学校 5年生	版画体験	古豊裕次朗・松岡めぐみ・末吉千夏(当館研究員)	26名
22	2月24日(木) 11:15~12:00	長崎市立晴海台小学校 3年生	昔の長崎について	松岡めぐみ・古豊裕次朗(当館研究員)	29名
23	3月4日(金) 13:50~14:40	長崎市立小ヶ倉小学校 3年生	昔の小ヶ倉の様子について	出口幹子(当館研究員)	31名
24	3月8日(火) 9:15~10:15	県立希望が丘高等特別 支援学校 1年生	長崎と海外との交流の歴史	松岡めぐみ・古豊裕次朗(当館研究員)	33名

○オンライン授業

※新型コロナウイルス感染状況で長崎への修学旅行が中止になった学校を対象に、zoomを使って授業を行った。

No	日時	対象	主な内容	担当	参加者数
1	6月4日(金) 13:30~15:00	京都市立旭丘中学校 2年生	修学旅行in長崎 調べ学習	出口幹子・松岡めぐみ(当館研究員)	125名
2	2月16日(水) 10:30~11:40	聖パウロ学園高等学校 2年生	長崎の歴史と文化	松岡めぐみ(当館研究員)	19名

○高校3年生向けプログラム

長崎県内の高校3年生を対象に、長崎の歴史についての興味関心を高め、郷土に対する理解・郷土愛を育んでもらうことを目的とした「ふるさと教育」の一環として来館時の講義や展示案内、出前講座等を行った。

No	日時	対象	主な内容	担当	参加者数
1	1月17日(月) 14:20~15:20	県立小浜高等学校	長崎の魅力再発見	橋本正信(長崎県文化振興課)、出口幹子・末吉千夏(当館研究員)	40名
2	1月28日(金) 13:05~13:55	県立西彼杵高等学校	開港の歴史・長崎の年中行事 *オンライン授業	松岡めぐみ・古豊裕次朗(当館研究員)	41名
3	2月2日(水) 10:00~10:50	聖和女子学院高等学校	長崎の魅力再発見 *オンライン授業	橋本正信(長崎県文化振興課)	105名
4	2月4日(金) 10:50~11:40	県立大崎高等学校	長崎の魅力再発見	橋本正信(長崎県文化振興課)、出口幹子(当館研究員)	32名

No	日時	対象	主な内容	担当	参加者数
5	2月9日(水) 9:55~10:45	県立大村城南高等学校	ジモトの魅力発見 *オンライン授業	橋本正信(長崎県文化振興課)、出口 幹子(当館研究員)	149名
6	2月16日(水) 10:00~10:50	県立口加高等学校	長崎の魅力再発見	橋本正信(長崎県文化振興課)、出口 幹子(当館研究員)	75名

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部リモート授業に切り替えて実施した。

○移動博物館

遠隔地を中心に収蔵資料や資料の複製品、映像などを学校に持ち込みミニ展示を行った。

No	日時	実施校	対象	参加者数
1	7月9日(金) 13:55~15:45	西海市立大崎中学校	2年生 *出張授業を同日開催	37名
2	10月21日(木) 10:30~15:35	佐世保市立港小学校	5・6年生	150名
3	11月10日(水) 15:00~15:45	長崎市立為石小学校	6年生 *出張授業を同日開催	15名
4	11月18日(木) 10:05~15:45	長崎市立南陽小学校	10:05~12:40 6年生、昼休み他学年希望者見学、 14:45~15:45 職員研修	280名
5	2月2日(水) 8:50~12:40	長崎市立西浦上中学校	1年生 *出張授業を同日開催	150名

○職場体験

長崎市内の中学生を職場体験で受け入れた。

対象	日時	参加者数
活水中学校 2年生	7月8日(木)・9日(金) 9:00~16:00	2名

○研修の受け入れ

長崎市内の小中学校の教員研修を受け入れた。

研修者	期間	備考
長崎県立長崎東中学校 教諭 岩崎道能	8月3日(火)~8月5日(木)	長崎県公立学校教職員研修
長崎市立土井首中学校 教諭 池田憲彦	8月3日(火)~6日(金)	長崎県公立学校中堅教諭等資質向上研修社会体験研修
長崎県立大村高等学校 教諭 中村昌宏	8月6日(金)・8月17日(火)・9月1日(水)	長崎県公立学校教職員研修

4 こども向け事業

博物館に興味・関心をもってもらうため、子供の成長段階に応じた様々な学びのプログラムを実施した。

○はくぶつかんのおはなし会

幼児から小学校低学年を対象に、伝統的な季節の行事に合わせて開催。ボランティアスタッフの協力のもと、行事に関連したお話の読み聞かせとものづくりを行った。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を5組に縮小して行った。

時間／10:30～11:30 場所／2階立山亭、常設展示室 参加費／無料 定員／親子5組

No	開催日	伝統行事	テーマ	参加者
1	5月1日(土)	端午の節句	こいのぼり ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	—
2	7月3日(土)	七夕	たなばたかざり	11名
3	7月24日(土)	河童忌	かっぱのスケッチ	13名
4	9月25日(土)	くんち	くんち手ぬぐい ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	—
5	12月18日(土)	正月	お正月あそび	9名
6	1月29日(土)	節分	おにのお面 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	—
7	2月26日(土)	桃の節句	ひなかざり ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	—

○れきぶんこどもクラブ

小学生を対象に、展示室の見学や作品の制作を通して、長崎の歴史や文化にふれる機会を提供している。

時間／14:00～16:00 場所／1階講座室 参加費／各回500円（第7回は無料） 定員／15名

[前期]

	開催日	タイトル	講師	参加者
第1回	4月24日(土)	はくぶつかんたんけん	当館研究員	16名
第2回	5月15日(土)	「長崎開港450周年展」関連イベント ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	当館研究員	—
第3回	6月19日(土)	こねこねモンスター	近藤浩一氏（長崎県美術協会彫刻部評議員）	15名
第4回	7月3日(土)	こうぞ？！で紙すき	石田孝氏	14名
第5回	7月17日(土)	オリジナルの器づくり	土屋美穂氏（社会福祉法人 三彩の里）	14名
第6回	8月7日(土)	銀屏風づくり	松岡めぐみ（当館研究員）	12名
第7回	8月21日(土)	展覧会づくり ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	当館研究員	—

[後期]

	開催日	テーマ	講師	参加者数
第1回	10月2日(土)	くんち手ぬぐいをつくろう	古豊裕次朗・松岡めぐみ（当館研究員）	10名
第2回	10月16日(土)	「博覧会の世紀」関連イベント	古豊裕次朗・末吉千夏（当館研究員）	12名
第3回	11月6日(土)	トントンゴゴゴおもちゃをつくろう	近藤浩一氏（長崎県美術協会彫刻部評議員）	11名
第4回	12月4日(土)	ガラス絵のふしぎを知ろう	林田薫氏（長崎県美術協会会員）	14名
第5回	1月15日(土)	南画ってなんだ？！	田中正博氏（長崎青房会会長）	11名
第6回	3月19日(土)	織物を織ってみよう	松岡めぐみ（当館研究員） ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2月5日(土)から振替。	12名
第7回	2月26日(土)	展覧会づくり ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	当館研究員	—

○こども茶道クラブ

小学生を対象にした、日本の伝統文化、茶道にふれる連続講座。

時間／14:00～16:00 場所／2階立山亭 参加費／3500円（全7回）定員／20名

主催／一般社団法人表千家同門会長崎県支部 共催／長崎歴史文化博物館

	開催日	内容	参加者
第1回	7月31日(土)	お茶とお菓子のいただき方	-
第2回	8月7日(土)	茶室でのごあいさつと歩き方	-
第3回	8月21日(土)	お茶をたてる	-
第4回	9月11日(土)	お茶をたてて、お運びする	-
第5回	9月23日(木祝)	お点前をする①	-
第6回	10月16日(土)	お点前をする②	-
第7回	10月30日(土)	親子でお茶会	-

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全て中止。

○れきぶんの夏休み

No	イベント名	開催日時・場所	内容・料金・定員	参加者数
1	古地図のミニ封筒をつくろう	7月22日(木祝) ①10:30～12:00 ②14:00～15:30 (随時受付) 1階エントランス	収蔵品の古地図のコピーを使用した封筒づくり。 対象：どなたでも 参加費：無料	77名
2	ぼんぼん拓本体験	7月23日(金祝) ①10:30～12:00 ②14:00～15:30 1階エントランス	発掘品を使った拓本体験。 対象：小学4年生～中学生 定員：各回10名 参加費：500円	7名
3	ランプシェードづくり	7月24日(土) ①10:30～12:00 ②14:00～15:30 1階エントランス	和紙を使ってのランプシェードづくり。 対象：小学生 定員：各回10名 参加費：300円	34名
4	夏のフラワーアレンジ	7月25日(日) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00 1階エントランス	夏の花を使い、作品は持ち帰りとした。 対象：年中～小学生の親子 定員：各回10組 参加費：1,000円 講師：花芸安達流 伊達木百合子氏	23名
5	ゆらゆら紙風船	7月26日(月) ①10:30～12:00 ②14:00～14:30 1階エントランス	紙皿で中国船やオランダ船を制作した。 対象：小学生 定員：各回10名 参加費：100円	12名
6	べっ甲体験	7月29日(木)・8月5日(木) ①10:30～11:00 ②14:00～14:30 貸工房	べっ甲を磨き、ペンダントやストラップを制作した。 対象：小学生～中学生 定員：各回4名 参加費：500円 講師：川政べっ甲	7/29：13名 8/5：6名
7	佐世保独楽絵付け	8月4日(水)・18日(水) ①11:00～11:30 ②14:00～14:30 貸工房	佐世保独楽の絵付けと独楽回し体験。 対象：年長～中学生 定員：各回5名 参加費：900円 講師：佐世保独楽本舗三代目山本貞右衛門 ※8月18日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	8/4：14名 8/18：-
8	巻物を作ろう	8月6日(金) ①10:30～12:00 ②14:00～15:30	展示見学とミニ巻物制作。 対象：小学生以上 定員10名 参加費：300円	20名
9	竹あそび	8月7日(土) ①10:00～12:00 ②14:00～16:00 イベント広場	水鉄砲づくりなど。 対象：小学生 定員：各回10名 参加費：300円 講師：近藤浩一氏（長崎県美術協会彫刻部評議員）	21名
10	オンライン自由研究コピーのれきし	8月12日(木) ①10:30～12:00 ②14:00～15:30	版画や活版についての講話とミニカード作り。 対象：小中学生 定員：各回10名 参加費：無料	7名
11	ジュニアボランティア(全3回)	7月27日(火)、8月3日(火)、11月3日(水祝)	展示案内ボランティアと展示室について学んだあと、最終日に「ミニ解説」を実施。 対象：小学4年生～中学生 参加費：無料	3名
12	ワークシート 服装採集 れきぶんの登場人物をさがせ!	7月21日(水)～8月31日(火)	展示室内で人物(服装)をスケッチし、作品をロビー展示。 缶バッジプレゼントあり。 対象：どなたでも 参加費：無料	440名

○その他

「アゴラ－僕たちのサイバー伝統文化むら－」

主催：公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団 協力：長崎歴史文化博物館

※文化庁「子供たちのための伝統文化の体験機会回復事業」採択事業

1	私だけの色絵磁器体験	8月1日(日) ①10:30～11:30 ②15:00～16:30	九谷焼の白いお皿の上に、絵の具でできた特殊な紙を貼りオリジナルの皿を作成。 定員：各回15名 参加費：無料(完成品の郵送代は着払い) 対象：小学1年生以上	33名
2	武士の刺繍 原方刺し子でマスクづくり	8月1日(日) 12:15～13:45	原方刺し子の図案でマスクに刺繍を施す。 定員：各回15名 参加費：無料 対象：小学3年生以上	13名
3	えき病と神さま	8月1日(日) 14:15～14:45	えき病と戦ってきた日本人の姿についての講話。 講師：川崎瑞穂氏、水嶋英治(当館館長)	5名

○月イチワークショップ

近隣住民の来館を促すため、「子どもから大人まで」をコンセプトとしてワークショップを月に一度開催した。
各回10:30～12:00 / 14:00～15:30 当日随時受付・材料がなくなり次第終了

No.	開催日	会場	参加費	テーマ	参加者
1	5月16日(日)	1階エントランス	100円	はぎれバッジをつくろう ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	-
2	6月20日(日)	1階エントランス	100円	特集展示「高島秋帆」関連企画 トラの缶バッジをつくろう	16名
3	7月18日(日)	1階エントランス	100円	特集展示「青貝の煌めき」プレ企画 青貝細工風ブラバン	55名
4	9月19日(日)	1階エントランス	無料	特集展示「くんち三八七年展」関連企画 とびだすクジラのカード ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	-
5	10月17日(日)	2階立山亭	200円	古地図であそぼう	2名
6	11月21日(日)	1階会議室	100円	しろくろバッジをつくろう	27名
7	12月19日(日)	2階立山亭	50円	コラージュでお正月かざり	10名
8	1月16日(日)	1階エントランス	100円	新年おめで寅！トラの缶バッジをつくろう	24名
9	2月20日(日)	1階エントランス	50円	和紙のMYしおりをつくろう ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	-
10	3月20日(日)	1階エントランス	50円	さくらのとびだすカード	6名

5 レファレンス事業

ア) ながさきミュージアムネットワークシステム

館内だけでなくインターネットを利用した、収蔵資料情報・収蔵図書情報・展覧会情報・講座等イベント情報・県内史跡情報の提供を行う。収蔵資料情報については、資料情報とともに画像情報を登録し、外部からの画像の貸出に対応している。また、館内端末からもデータベースにアクセス可能とし、資料閲覧室に設置されている端末から展示室内に設置してある各種データベースへの参照も可能である。

ウ) レファレンスルーム利用者状況

令和3年度総利用者数 331人（28人／月）

月別利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
14	25	18	32	34	34	26	48	29	22	10	39

複写利用者数 138件

写真撮影利用者数 127件

特別閲覧利用者数 33件

イ) レファレンスルーム・長崎学相談コーナー

企画展・常設展の展示内容についてだけでなく、長崎学に関する専門的な情報を提供。収蔵されている図書・文書資料については、一般の利用者への公開もおこなっている。また、一部の文書資料や重要文化財や器物資料など特に貴重な資料については、事前申請制度による特別閲覧を実施することにより、利用者が可能な限り資料に触れる機会を設けている。

6 博物館実習

実施期間

2021年 8月23日(月)～8月27日(金)10:00～17:00 5日間

受講費

3,000円

受入大学名および人数

新潟大学人文学部人文学科(1名)、熊本大学文学部歴史学科(1名)、長崎国際大学人間社会学部国際観光学科(2名)、九州産業大学国際文化学部日本文化学科(1名) 合計5名

令和3年度 カリキュラム

テーマ	内容
常設展・企画展について	<ul style="list-style-type: none"> ・常設展・企画展の意義 ・展示方法、解説方法 ・企画展の種類(自主企画展、巡回展) ・企画展ができるまで
教育普及について	<ul style="list-style-type: none"> ・学校連携 ・地域連携 ・ボランティア ・展示室で利用できる教育ツール ・教育活動実習(教育ツールの開発)
広報について	<ul style="list-style-type: none"> ・広報の目的 ・当館の広報活動(印刷物、マスコミ、HP、SNS等)
資料の保存管理について	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の保存管理の方針(IPM)・資料に応じた環境設定 ・資料の保存管理の方法・文化財保存管理用の機器・道具 ・燻蒸
資料の取り扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の取り扱いに関する基本姿勢 ・屏風、掛け軸、美術工芸品(漆器)の取り扱い方 ・梱包資材、梱包のしかた
古文書資料の修復	<ul style="list-style-type: none"> ・古文書の修復に関する方針 ・修復を要する資料の状態 ・修復に使う道具 ・修復作業の体験
資料の整理作業	<ul style="list-style-type: none"> ・写真資料の整理(中性紙封筒への詰替え、ラベル貼り) ・資料の調書を取る
最終課題	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史文化展示室内の1ケースについて展示計画作成 ・キャプション執筆 ・口頭発表

実習スケジュール

	午前(10:00～12:00)	午後(13:00～17:00)
8月23日(月)	博物館の管理運営について(山口)、館長講話(水嶋館長)	常設展・企画展について(長岡)、施設見学(松岡)、広報活動について(前田)
8月24日(火)	資料の保存管理(IPM)について(久保)	資料の整理作業(矢田)、課題準備
8月25日(水)	学校連携について(出口)、地域連携・ボランティアについて(古豊)	教育活動実習(松岡)、課題準備
8月26日(木)	資料の取り扱い(長岡)、課題準備	古文書資料の修復(富川、久保)
8月27日(金)	資料の整理作業(矢田)	課題準備、課題発表と講評

7 研修の受け入れ

○蓄積型体験学習

長崎大学教育学部が実施している蓄積型体験学習の受け入れを行った。将来幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校の教員を目指す大学生に博物館の教育活動について理解を深めてもらうことができた。

・目的

自ら高めたい資質や能力を定めて、これが達成できると思われる実習先を受入機関から自ら選定し、実習期間との実習計画の打ち合わせによる計画立案とその実施及び自己評価を通して、主体的に活動できる人材を育成することを目的とする。

・受入期間

令和3年6月2日(水)～12月12日(日)

・実習所要時間数

40時間

・実習内容

ミュージアムグッズ、博物館体験キットの開発(れきぶんカルタの作成)

・受入コースおよび人数

長崎大学 教育学部 4年生 10名

小学校教育コース・多文化理解実践専攻(1名)

中学校教育コース・理科専攻(2名)、数学専攻(1名)、家庭専攻(1名)

幼稚園教育コース・こども保育専攻(2名)

特別支援教育コース・小学校基礎免(3名)

○古文書修復技術講習会

・目的

古文書の適切な管理と補修技術の向上を図ることを目的として、古文書の修理・保存についての理論、補修の実習、情報交換を実施した。

・対象

県内公共図書館、博物館、資料館並びにその他の施設の職員

	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	6月28日(月)～29日(火) 10:00～16:00	講座室	和本作り、修理の体験など	富川敦子・久保憲司(当館研究員)	(6/28) 10名 (6/29) 10名

8 伝統工芸体験工房

体験工房では、長崎が誇る伝統工芸「銀細工」「現川焼」「長崎刺繍」「長崎染」「ステンドグラス」の5種類の体験ができます。長崎市の「長崎伝習所」を卒業した5つの塾の塾生が、ご来館の皆様への体験をサポートいたします。お友達と、または、子ども会などグループでのご参加もできます。お気軽にお立ち寄りいただき、長崎の伝統工芸の素晴らしさを、体験してみてください。

「長崎銀細工研究」塾

その昔、長崎にヨーロッパの宝飾技術が伝わり、江戸時代には献上品として古文書にその名を残した「長崎銀細工」。いにしへのロマンに想像をかきたてられながら、長崎の工芸品として育てていきたいと思っています。

「長崎陶芸復興」塾

田中形部左衛門が開窯したといわれる、繊細で気品ある現川焼。刷毛目模様が特徴のその技術が、伝承されないまま江戸中期のわずか60年で途絶えてしまいました。「幻の焼き物」といわれる現川焼作りを、ろくろ成形、絵付けなどを通して体験してみませんか。

「長崎刺繍再発見」塾

江戸時代、中国から伝わったとされる「長崎刺繍」は、諏訪神社の秋の大祭(おくんち)とともに独自の発展を遂げました。肉入れによる盛上げの技法も特徴の一つです。今、わずかに残った刺繍から、「長崎刺繍」の作風、技法を学びながら手仕事の面白さを体験してみませんか。

「長崎の染」塾

文政年間に上野俊之丞が市内中島の地で製造・輸出したと記録にも残る「長崎更紗」。更紗模様の型染めや手描きをしてみませんか。

「ながさきやけんステンドグラス」塾

西欧文化の窓口であった長崎は、今も街中でステンドグラスが優雅と魅力を漂わせています。かわいらしい作品から少し製作時間を要する物までを準備しておりますので、光を透かしてステンドグラスの魅力を体感してください。

(令和3年度長崎歴史文化博物館体験工房 パンフレットより)



9 その他の普及活動

教育普及活動専用のSNS(Twitter)アカウントを開設し、情報発信を行った。諸活動の実施前のお知らせに限らず、実施後のふり返りや制作物の紹介などを担当者の視点から行うことで、より広く教育普及活動について知っていただくことを目的としている。

https://twitter.com/rkbn_edu

令和3年4月運用開始

令和4年3月現在のフォロワー数：152

7

地域連携事業

1 事業概要

- 地域に根ざした文化活動を行う各種団体・個人に活動の場を提供する。
- 地域との連携を深めることにより、地域に開かれた博物館づくりを目指す。
- 地域の人々に質の高い芸術文化に触れる機会を提供し、地域の文化振興に寄与する。
- 新たな利用者層の拡大と博物館の活性化を図る。

2 イベント実施

○大型企画イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者
長崎伝統工芸まつり	5月5日(水祝) 10:00~16:00 1階エントランス 伝統体験工房	べっ甲細工、長崎刺繍、現川焼、染め、ステンドグラス、銀細工など、江戸時代から伝わる長崎伝統の工芸品の紹介と各塾による物販・体験。合わせて、佐世保独楽絵付け体験。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	-
第16回 長崎奉行所夏まつり	8月7日(土) 16:30~20:30 イベント広場	ステージイベントや出店など、地域住民や来館者を対象に周辺自治会、当館ボランティアと協力して行うイベント。 協力：上町自治会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	-

○季節催事（端午の節句、七夕、クリスマス、正月、節分、桃の節句）

イベント名	開催日・場所	内容	参加者
長崎式こいのぼり	4月20日(火)~5月5日(水祝) イベント広場	江戸時代の絵画にも描かれている長崎式の鯉のぼりを再現し、イベント広場にて紹介。	-
れきぶんの七夕かざり	6月26日(土)~7月7日(水) 1階エントランス	短冊に願いことを書いて、笹竹に飾りつけた。	55名
れきぶんの クリスマスツリー	12月1日(水)~25日(土) 1階エントランス	クリスマスツリーを設置。	-
奉行所もちつき	12月19日(日) 午前中 奉行所階段下	地域住民や来館者を対象にふるまい餅を行う。 協力：上町自治会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	-
新年に向けての フラワーアレンジ	12月26日(日) ①11:00~12:00 ②14:00~15:00 1階エントランス	講師：花芸安達流 伊達木百合子氏 対象：年長以上のお子様とその保護者 参加費：1組1,000円	41名
れきぶんおみくじ	1月1日(土祝)~9日(日) 2階常設展示室入口	常設展示に関する内容のオリジナルおみくじを設置した。 参加費：無料（※要常設展観覧料）	340名
パフォーマンス書道	1月2日(日) ①11:30~ ②15:00~ 1階エントランス	出演：長崎県立長崎西高等学校書道部 観覧料：無料 ○作品は1月16日(日)まで1階エントランスにて展示。	123名
書き初め	1月2日(日) 13:00~14:30 1階エントランス	指導：長崎県立長崎西高等学校書道部 参加費：無料	24名
津軽三味線の演奏	1月3日(月) 13:00~14:00 1階エントランス	出演：津軽三味線石井流秀歩会 観覧料：無料	102名
新春初弾	1月9日(日) 13:00~14:00 1階エントランス	出演：hミュージック 鎮西学院高等学校箏曲同好会 観覧料：無料	37名
奉行所節分豆まき	2月3日(木) 16:30~17:00 奉行所書院・玄関	奉行所で古式に則った追儺（ついな）豆まきと、来館者へ福豆まきを行うイベント。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	-

○新内寄席

イベント名	開催日・場所	内容	参加者
第31回長崎奉行所・新内寄席 ～落語と新内の会～ ～長崎枝幸会発表会～	9月26日(日) 15:00～17:00 1階ホール	出演：桂まん我、新内枝幸太夫(新内弥栄派家元)、長崎枝幸会 入場料：前売り2,000円(当日2,500円)	—

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

○新内枝幸太夫 新内出稽古

日程	時間・場所	観覧者
4月13日(火)～15日(木)	2階立山亭 13:00～17:00頃 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、常設展示室町屋から場所を変更し非公開で行った。	—
5月18日(火)～20日(木)		中止
6月15日(火)～17日(木)		中止
7月13日(火)～15日(木)		—
8月17日(火)～19日(木)		中止
9月23日(木祝)～25日(土)		中止
10月12日(火)～14日(木)		—
11月8日(月)～10日(水)		—

※新型コロナウイルス感染症の状況等により、長崎での出稽古は11月で終了。

なお、当館での新内出稽古・寄席は今年度で終了となった。

○音楽イベント

イベント名	開催日・場所	内容	観覧者
れきぶんミュージアムコンサート2021			
GWホリデーコンサート	5月3日(月祝) 15:00～16:00 1階ホール	出演：野澤彩子(ピアノ) 小林由佳(箏・三味線奏者) 観覧料：無料	—
サマーコンサートⅠ	7月31日(土) 15:30～16:30 1階ホール	出演：野澤彩子(ピアノ) 小林由佳(箏・三味線奏者) 観覧料：無料 ※5月3日GWホリデーコンサートから振替	33名
サマーコンサートⅡ	8月22日(日) 15:30～16:30 1階ホール	出演：quatre 観覧料：無料	—
開館記念コンサート	11月3日(水祝) 15:30～16:30 1階ホール	出演：ClarteまたはBelle mer 観覧料：無料	—
クリスマスコンサート	12月25日(土) 15:30～16:30 1階ホール	出演：長崎室内合唱団 観覧料：無料	—
ニューイヤーコンサート	2021年1月10日(月祝) 15:30～16:30 1階ホール	出演：長崎県新演奏家協会 【岩崎梓(フルート)、村田静葉(チェロ)、小川陽子・中村卓士(ピアノ)】 観覧料：無料	61名
スプリングコンサート	3月6日(日) 15:30～16:30 1階ホール	出演：ジュニアオーケストラながさき (指揮) 志岐光昭 観覧料：無料	—

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためサマーコンサートⅠ、ニューイヤーコンサート以外中止。

○環境学習会「エコ学ほ！」イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者
地球温暖化って知ってるかな	5月1日(土) 13:00～15:00 1階講座室	暮らしの中のエコ体験や昔の遊び、ゲームを通して、分かりやすく楽しく学ぶイベント。 協力：長崎県地球温暖化防止活動推進センター 参加費：無料	—
れきぶんエコフェス	8月7日(土) 16:30～20:30 イベント広場	衣食住昔ながらの暮らしの中のエコ体験やエコ寸劇をとおして学べるイベント。奉行所夏祭りに出店・出演 協力：長崎県地球温暖化防止活動推進センター 参加費：無料	—
地球温暖化って知ってるかな	12月4日(土) 13:00～15:00 1階講座室	温暖化の原因、影響、私たちに出来ることなどを体験やゲームを通して、学ぶイベント。 協力：長崎県地球温暖化防止活動推進センター 参加費：無料	—

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全て中止。

○食文化体験

季節の行事にあわせた長崎の伝統料理をいただくことを通して、地域の風土や歴史に育まれた長崎独特の食文化への理解を深めることを目的とする。

講師／脇山壽子氏（郷土料理研究家） 場所／レストラン銀嶺 定員／各回10名

参加費／1,800円 ※常設展観覧料を含む

	テーマ	開催日時	参加者
第1回	端午の節句	5月3日(月祝)17:00～18:00	-
第2回	長崎のお盆	8月8日(日)17:00～18:00	-
第3回	くんち料理	10月1日(金)17:00～18:00	-
第4回	長崎雑煮	12月18日(土)17:00～18:00	10名
第5回	節分料理	2月1日(火)17:00～18:00	-

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため第4回以外中止。

○アウトリーチ活動

イベント名	開催日・場所	内容	参加者
出張イベント お花紙でかんたんスタンド グラス風かざり	8月2日(月) ①11:00～12:00 ②13:30～15:30 みらい長崎ココウォーク2階	博物館のPR、グッズ販売と兼ねて、お花紙でスタンドグラス風の飾りを作るワークショップを開催。	41名
出張イベント 古地図で缶バッジ	11月13日(土)10:00～17:00 11月14日(日)10:00～16:00 出島メッセ長崎	出島メッセ長崎こけら落としイベントの長崎 MICE EXPO～みんなでつくる長崎の未来～に、博物館のPR、グッズ販売で出展した。昔の地図をプリントした紙で、缶バッジを作るワークショップも行った。	(13日) 40名 (14日) 33名

○その他

イベント名	開催日・場所	内容	参加者
着物フリーデー	1月1日(土祝)～3日(月)	期間中に着物で来館された方を対象に常設展を無料で観覧いただくサービスを実施した。	(1日) 1名 (2日) 1名 (3日) 2名
成人の日フリーデー	1月9日(日)～10日(月祝)	期間中に来館された新成人を対象に常設展を無料で観覧いただくサービスを実施した。	(9日) 0名 (10日) 0名

○長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム関連イベント

イベント名	開催日	内容	参加者
孫文・梅屋庄吉ミュージアム開館記念コンサート	4月29日(木祝) 15:30～16:30	出演：Belle mer [西田奈央(クラリネット)・平美織(ピアノ)] 観覧料：無料 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	-
長崎開港450周年記念事業 ほんしゃんの夏休み2021 (※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月7日以降のイベントは中止。)			
夏休みスペシャルクイズ	7月17日(土)～8月31日(火) 10:00～16:00	参加費：無料 (ミュージアム入館料：一般300円、小中学生150円が必要。※ 県内小中学生無料)	59名
ちびまめぶくろを作ろう	7月17日(土)～8月31日(火) 10:00～16:00	シールや水引で飾り付けをし、まめ袋を作った。 参加費：無料	88名
ちょっきん切り絵たいけん	7月17日(土)～8月31日(火) 10:00～16:00	魚をモチーフに、切り絵を体験。 参加費：無料	71名
はじめての水引き	8月7日(土)・8日(日)・14日(土)・15日(日) ①10:00～11:30 ②13:00～14:30 ③15:00～16:30	基本のあわじむすびを作る体験。 参加費：300円 定員：各回3組	7名
ゆらゆら海のもビール	8月21日(土)・22日(日)・28日(土)・29日(日) ①10:00～11:30 ②13:00～14:30 ③15:00～16:30	海の生き物をモチーフに、もビールを作った。 参加費：300円 定員：各回3組 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	-
孫文・梅屋庄吉友情月間			
県民無料招待	11月1日(月)～30日(火)	県民の方にミュージアムの無料開放を行い、毎日11名様に粗品進呈。	145名
ミュージアムでクイズラリー	11月1日(月)～30日(火) 10:00～16:00	ミッションに挑戦して、ミュージアムを探検。 参加費：150円 ※県内小中学生無料	515名

イベント名	開催日	内容	参加者
中国切り絵体験	11月1日(月)～30日(火) 10:00～16:00	幸せを願ってつくる中国の切り絵体験。 参加費：無料	97名
ランタンフェスティバル (※新型コロナウイルス感染症拡大防止により臨時休館となったためイベント中止。)			
中国切り絵体験	2月1日(火)～15日(火)	幸せを願ってつくる中国の切り絵体験。 参加費：無料	-
ミュージアムでクイズラリー	2月1日(火)～15日(火)	ミッションに挑戦して、ミュージアムを探検。 参加費：150円 ※県内小中学生無料	-
その他			
弱虫ペダルマンホールカード配布	1月15日(土)～	長崎市下水道供用開始60周年を記念して、長崎市出身の漫画家渡辺航氏が描く漫画「弱虫ペダル」とコラボしたデザインのマンホールカード。 実物のマンホールは、長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館近くに設置。	1,341枚 配布 (3月31日時点)

3 ボランティア活動

【長崎歴史文化博物館】

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度5月、6月、8月、9月、1月、2月は活動休止。
寸劇ボランティアは、感染症拡大防止対策をとり臨時休館以外は公演実施。

○令和3年度登録者数（64名）

登録者数	①展示案内	30名
	②外国語	8名
	③教育普及	11名
	④広報	14名
	⑤保存環境	9名
	⑥孫文・梅屋庄吉ミュージアム	4名
	○寸劇	17名

○活動内容

①展示案内ボランティアの活動について

歴史文化展示ゾーン・奉行所ゾーンにて、学校団体及び一般団体、個人客に展示案内・誘導等を行う。

【団体対応】対応数：22件(学校団体21件、一般団体1件)

【その他活動】ジュニアボランティア対応[第1回]7/27(火)、[第2回]8/3(火)、[第3回]11/3(水祝)

②外国語ボランティアの活動について

歴史文化展示ゾーン・奉行所ゾーンにて、外国人客(英語)に展示案内・誘導等を行う。
寸劇台本、表示類の英訳。

【勉強会】毎月2回 火曜日14:00～16:00 常設展示室

③教育普及ボランティアの活動について

教育普及活動(こどもクラブ、おはなし会、企画展イベント、夏休みイベント、講座・講演会等)の運営。

企画展オープニングセレモニー等の受付。

【今年度活動】おはなし会・こどもクラブ・月イチワークショップ・学校対応時の制作体験補助・ミーティング

④広報ボランティアの活動について

印刷物整理作業、新聞切り抜き作業、ボランティア通信「風説書」の発行、発送作業等。

【今年度活動】

印刷物整理作業：毎月第2土曜日10:00～13:00
新聞切り抜き作業：月1～3回程度 1回3時間
ボランティア通信：「風説書」56～59号発行

⑤保存環境ボランティアの活動について

文化財を皆で守り、伝えていくため博物館での文化財保存活動の一部を県民・市民と共に行うことを目的とする。IPM(Integrated Pest Management 総合的有害生物管理)の考えに基づき、現在露出展示のメンテナンス、展示室内環境モニタリング(目視点検)等を行う。

【今年度活動】主に休館日 13:30～
バックヤード、2階常設展示室、奉行所復元コーナー清掃・温湿度用紙交換

⑥長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム
ボランティアの活動について
学校団体及び一般団体、個人客に展示案内・誘
導等を行う。イベントや施設の運営補助。
その他、業務に係わる事務作業の補助。

○寸劇ボランティアの活動について
当館収蔵の江戸時代の裁判記録「犯科帳」をもと
に、寸劇仕立てで奉行所展示室お白洲にて紹介。
[上演日時]毎週日曜日 11:00~/13:30~/14:30~/
15:30~ 1日4回
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
今年度より土曜日・祝日の公演なし。
[令和3年度の演目]
「ハタ揚げ騒動」
2021年 4月4日(日)~4月25日(日)
「シーボルト事件」
5月2日(日)~6月27日(日)
「ペーロン競漕喧嘩事件」
7月4日(日)~8月29日(日)
「くんち奉納踊り訴え」
9月5日(日)~10月31日(日)
「末次平蔵カンボジア密貿易事件」
11月7日(日)~12月26日(日)

^{おあらため}
「大改」

2022年1月1日(土祝)~2月27日(日)
「ハタ揚げ騒動」

3月6日(日)~5月29日(日)
※5月17日(月)~31日(月)まで新型コロナウイルス
感染拡大防止のため臨時休館。それに伴い5
月23日(日)、30日(日)は公演中止。
※3月6日(日)は諸事情により公演中止。
◇長崎市立長崎中学校への協力
長崎中学校の演劇祭“おとり祭”(10月17日)で、
1年生の演目として当館の奉行所芝居組寸劇公
演の「くんち奉納踊り訴え」を上演するにあたり、
寸劇ボランティアより演技指導等を行った。
・9月8日(水)生徒達へ寸劇を上演
・9月15日(水)寸劇ボランティアによる演技指導
◇御白洲寸劇の魅力増進事業(多言語化・映像環境
整備)
・寸劇演目「ハタ揚げ騒動」、「くんち奉納踊り訴
え」、「偽キリシタン事件」、「フェートン号事件」
の4本を撮影し映像化。
・日本語、英語、中国語、韓国語に対応。
・奉行所シアタールームで上映追加、奉行所復
元展示室内の玄関、書院に設置のモニターで
上映中。

○ボランティア研修

【令和3年度スキルアップ研修】※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、企画展解説のみ開催。

日程	内容	講師	参加 人数
5月19日(水) 14:00~15:00	企画展 「長崎開港450周年記念展 -ふたつの開港-」	矢田 純子(当館研究員)	※中止
10月3日(日) ①11:00~12:00 ②13:30~14:30	企画展 「博覧会の世紀1851-1970 日本人を魅了した世界の祭典」	竹内 有理(榎乃村工芸社)	①10 ②10

8 広報マーケティング

1 広報ツール

- ・印刷物（年間スケジュール、れきぶんニュース、企画展PR用印刷物、イベント歳時記、その他単発イベント案内）
- ・プレスリリース
- ・WEB媒体（公式ホームページ、メールマガジン、Facebookページ、twitter、Instagram）
- ・広告出稿・PR活動（企画展告知）

○印刷物

年間スケジュール

企画展、講座・講演会等スケジュールを掲載



れきぶんニュース

vol.56 春夏合併号



2021年 6月発行

- (内容)
- 《企画展》
 - 長崎開港450周年記念展
 - 《次回展》
 - MINIATURELIFE展 2
 - 《特集展示》
 - 高崎秋帆展
 - 青貝の煌めき
 - 《教育グループ活動レポート》
 - 袴を着てみよう
 - 寸劇公演

vol.57 秋号



2021年10月発行

- (内容)
- 《企画展》
 - 博覧会の世紀1851-1970
 - 《特集展示》
 - くんち三八七年度展
 - 遠ざかる「世界」、キリシタンが待ち望んだ「世界」
 - 《修復レポート》
 - 文化財を守り伝えるために

vol.58 新春号

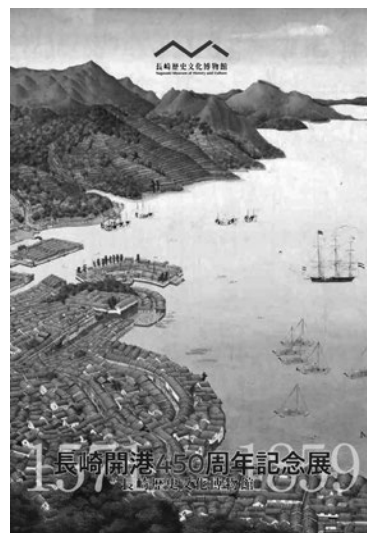
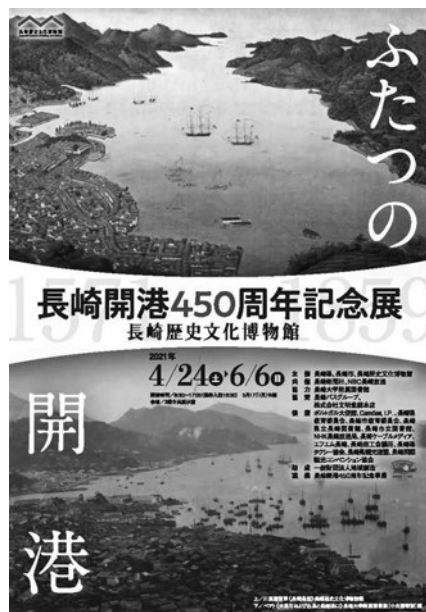


2022年 1月発行

- (内容)
- 新年のごあいさつ
 - 歴史から今を学び、未来へつなぐために
 - 2022年度企画展・特集展示スケジュール
 - 1年の歩み
 - 《特集展示》
 - 生誕200年岡田篁所展
 - 《特別展》
 - 高浜寛のマンガに登場するアイテムで読み解く19世紀末展

企画展PR用印刷物（B2・B3ポスター、A4チラシ、優待券等）

長崎開港450周年記念展－ふたつの開港－



開会式出席者配布用
B5サイズ折パンフレット

博覧会の世紀1851-1970



(長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)

ほんしやんの夏休み

孫文・梅屋庄吉友情月間

〇プレスリリース

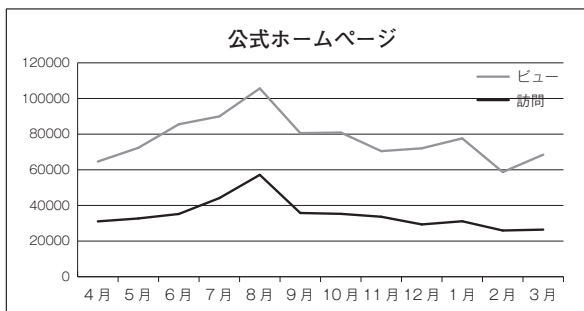
No	配信日	内容
News No.01	令和3年4月3日	特別展「長崎開港450周年記念展 -ふたつの開港-」開催のご案内
News No.02	令和3年4月19日	特別展「長崎開港450周年記念展 -ふたつの開港-」開会式・内覧会のご案内
News No.03	令和3年4月26日	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う営業時間の短縮について
News No.04	令和3年5月10日	営業時間短縮の期間延長について
News No.05	令和3年5月14日	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休館について
News No.06	令和3年5月28日	開館のお知らせ
News No.07	令和3年5月30日	特集展示「高島秋帆展」
News No.08	令和3年6月4日	開館時間短縮終了のお知らせ
News No.09	令和3年7月5日	「MINIATURE LIFE展2」開会式・内覧会のご案内
News No.10	令和3年7月23日	特集展示「青貝の煌めき」
News No.11	令和3年8月2日	「MINIATURE LIFE展2」入場者1万人達成セレモニー開催
News No.12	令和3年8月14日	臨時休館のお知らせ
News No.13	令和3年8月17日	「長崎『旅』博覧会」の思い出を展示しませんか？ 出品者募集中
News No.14	令和3年8月19日	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う営業時間の短縮について
News No.15	令和3年8月26日	営業時間短縮の期間延長について
News No.16	令和3年9月2日	特集展示「くんち三八七年展」
News No.17	令和3年9月10日	開館時間短縮終了のお知らせ
News No.18	令和3年9月15日	教育普及事業のご紹介 遠隔授業を実施します
News No.19	令和3年9月22日	「博覧会の世紀 1851-1970」内覧会のご案内
News No.20	令和3年9月28日	特集展示「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」世界文化遺産登録3周年記念展
News No.21	令和3年10月14日	特集展示「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」世界文化遺産登録3周年記念展 プレス内覧会のご案内
News No.22	令和3年10月26日	「博覧会の世紀 1851-1970」長崎に関わる見どころを紹介
News No.23	令和3年11月18日	特集展示「生誕200年 岡田篁所展」
News No.24	令和3年12月13日	12月の講座・イベントのご案内
News No.25	令和3年12月22日	2022年1月 新年イベントのご案内
News No.26	令和4年1月6日	長崎開港450周年記念シンポジウム>
News No.27	令和4年1月6日	「高浜寛のマンガに登場するアイテムで読み解く19世紀末展 長崎三部作」プレス内覧会
News No.28	令和4年1月17日	長崎開港450周年記念シンポジウム 開催方法一部変更のお知らせ
News No.29	令和4年1月20日	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う営業時間の短縮について
News No.30	令和4年2月8日	常設展示室 一部閉室のお知らせ
News No.31	令和4年2月11日	営業時間短縮の期間延長について
News No.32	令和4年3月5日	開館時間短縮終了のお知らせ
News No.33	令和4年3月18日	2022年度スケジュールのご案内
News No.34	令和4年3月23日	奉行所シアター上映作品を追加しました

○WEB媒体

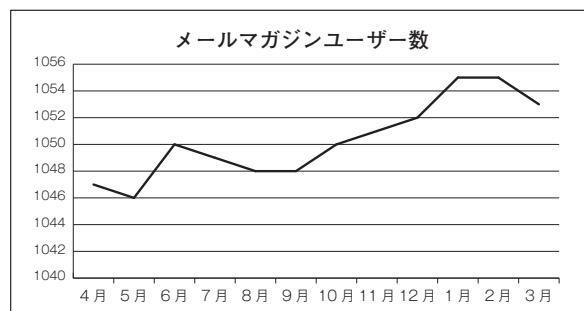
公式ホームページ

<http://www.nmhc.jp/>

(平成24年5月2日リニューアル・運用開始)



メールマガジン (月2回発行)



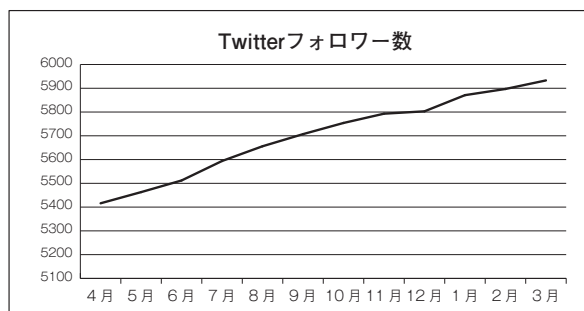
SNS (Twitter)

https://twitter.com/ngs_rekibun



平成24年10月運用開始

平成26年4月認証済みアカウント取得

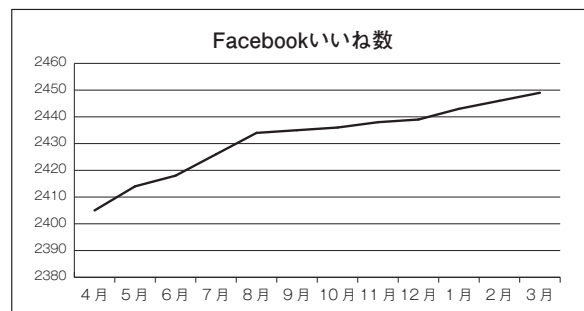


SNS (Facebookページ)

<https://www.facebook.com/rekibun/>



平成24年10月運用開始

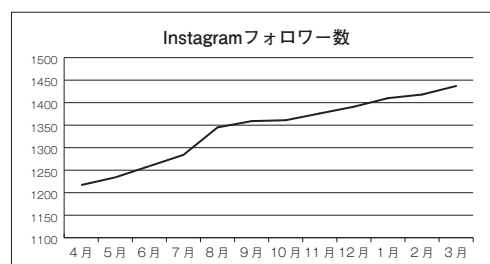


SNS (Instagram)

<https://www.instagram.com/rekibun/>



平成28年8月運用開始



○広報実績（企画展）

長崎開港450周年記念展

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
3月12日(金)	NBC長崎放送	ホームページ	イベント・コンサート情報（開催告知）	インターネット
4月1日(木) ～6月6日(日)	イベントバンク	BIGLOBE旅行	https://travel.biglobe.ne.jp/family/event/detail/10408906.html	インターネット
		日本旅行	http://www.nta.co.jp/kokunai/special/eventinfo/10408906.htm	
		J:COM ZAQおでかけガイド	https://odekake.zaq.ne.jp/b/zaq/info/eb10408906/?poi=event	
		大東建託 進化する暮らし	https://dk-kurashi.com/events/10408906	
		goo地図	https://map.goo.ne.jp/event/search/address/42201/	
		ゆこゆこネット	https://www.yukoyuko.net/guide/search/event/L10/P42/	
	Walkerplus (KADOKAWA)	https://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22%E9%95%B7%E5%B4%8E%E9%96%8B%E6%B8%AF450%E5%91%A8%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E5%B1%95%EF%BD%9E%E3%81%B5%E3%81%9F%E3%81%A4%E3%81%AE%E9%96%8B%E6%B8%AF%22+site:www.walkerplus.com		
いこーよ	https://iko-yo.net/search?q=%E9%95%B7%E5%B4%8E%E9%96%8B%E6%B8%AF450%E5%91%A8%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E5%B1%95%EF%BD%9E%E3%81%B5%E3%81%9F%E3%81%A4%E3%81%AE%E9%96%8B%E6%B8%AF			
	NBC長崎放送	タイムテーブル（4-6月）	開催告知	パンフレット
4月1日(木)	長崎ケーブルメディア	TVガイド 4月号	無料広告（開港450周年記念展）	ガイド誌
4月2日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	ふたつの長崎開港を再考（社告記事・カラー）	新聞
4月8日(木)	イーブワークス	長崎バス カタルネット	開催告知 https://www.nagasaki-bus.co.jp/kataru_news/detail.php?id=1923	インターネット
4月9日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	社告（小・カラー）	新聞
4月15日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	社告（全5段・カラー）	新聞
4月19日(月)	長崎大学	教職員・学生向けメーリングリスト	開催告知	インターネット
4月20日(火)	朝日新聞社	美術館・博物館 九州版夕刊	開催告知（小）	新聞
4月21日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	ミャンマーの壺 取材記事	新聞
4月22日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	社告（全5段・カラー）	新聞
4月23日(金)	NBC長崎放送	PINT!（テレビ）	開会式	テレビ
	長崎新聞社	長崎新聞	社告（小・カラー）	新聞
		長崎新聞ととってmotto!	おでかけ情報、開港450周年事業	新聞・FP
4月24日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	きょう開幕（取材記事・カラー）	新聞
4月25日(日)	西日本新聞社	西日本新聞	美術品など280点展示（取材記事・カラー）	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	長崎港の歴史リアルに（取材記事・カラー）	新聞
4月26日(月)	NBC長崎放送	あさカラ!（ラジオ）	会場入中（スタッフ出演）	ラジオ
		PINT!（テレビ）	会場中継（スタッフ出演）	テレビ
	毎日新聞社	毎日新聞	古文書など280点紹介（取材記事・カラー）	新聞
4月27日(火)	住navi	ワイヤーママ長崎 5月号	告知・チケットプレゼント	FP
	長崎新聞社	長崎新聞	社告（小）	新聞
4月28日(水)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	会場中継（スタッフ出演）	テレビ
	長崎新聞社	長崎新聞	長崎開港の日はいつ?（収蔵写真提供）	新聞
5月1日(土)	長崎ケーブルメディア	TVガイド 5月号	無料広告（開港450周年記念展）	会員誌
	ながさきプレス	ながさきプレス 5月号	県内EVENTGUIDE（開催概要）	雑誌
5月2日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	社告（全5段・カラー）	新聞
5月6日(木)	アルトネ編集部	アルトネ	情報掲載	インターネット
5月7日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	社告（小）	新聞
5月11日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	連載寄稿 長崎開港モノがたり①/南蛮渡来風俗図屏風	新聞
			社告（小）	新聞
	(株) KADOKAWA	ウォーカープラス（東京ウォーカー全国版）	情報掲載	インターネット

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
5月12日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	連載寄稿 長崎開港モノがたり②/マルタバ ン・ジャー	新聞
	日本教育新聞社	日本教育新聞WEB	開港450周年記念展 紹介	インターネット
5月13日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	連載寄稿 長崎開港モノがたり③/平安福寿図	新聞
			社告(小)	新聞
5月14日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	連載寄稿 長崎開港モノがたり④/泰西王侯 図屏風	新聞
	NHK長崎放送局	ニュース	展覧会紹介(取材撮影あり)	テレビ
5月15日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	連載寄稿 長崎開港モノがたり⑤/長崎港図	新聞
5月18日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	社告(小)	新聞
5月19日(水)	NCC長崎文化放送	ある晴れた日に~オペラ「蝶々 夫人」に魅せられて~	長崎開港450周年特別番組	テレビ
5月20日(木)	長崎新聞社	長崎新聞社	社告(半5段・カラー)	新聞
6月1日(火)	NBC長崎放送	あさカラ!(ラジオ)	告知	ラジオ
	日本博物館協会	博物館研究 6月号	出展作品紹介/川原慶賀・長崎港図	雑誌
	長崎新聞社	長崎新聞	社告(半5段・カラー)	新聞
6月4日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	社告(小)	新聞

○MINIATURE LIFE展2

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
3月1日(月)	NBC長崎放送	Twitter(MINIATURE LIFE展 in 長崎)	開催決定発表	SNS
3月12日(金)	NBC長崎放送	NBC公式ホームページ	開催告知	インターネット
3月16日(火)	NBC長崎放送	Twitter(MINIATURE LIFE展 in 長崎)	開催告知	SNS
6月9日(水)	インフォメーションテ クノロジー関西	JR西日本「おでかけガイド」 「じゃらんnet」観光ガイド	開催告知	インターネット
6月13日(日)	NBC長崎放送	ホームページ	公式ホームページ開設	インターネット
6月16日(水)	長崎バス	Kataru net	開催告知	インターネット
6月19日(土)	読売新聞社	読売新聞	広告(NBC枠・半5段モノクロ)	新聞
7月1日(木)	長崎ケーブルメディア	TVガイド 7月号	無料広告	ガイド誌
	ながさきプレス	ながさきプレス	県内EVENTGUIDE(開催告知)	雑誌
7月3日(土)	毎日新聞社	毎日新聞	NBC社告枠	新聞
7月16日(金)	NBC長崎放送	Pint!	展覧会紹介・田中達也氏インタビュー	テレビ
7月17日(土)	NBCラジオ	RADIO KING.(SKIPPY中継)	展覧会紹介	ラジオ
7月23日(金)	FM諫早	美香のフラワーシネマ	展覧会紹介	ラジオ
7月27日(木)	住navi	ワイヤーママ 8月号	開催告知	雑誌・FP
7月27日(火)	ながさきプレス	ながさきプレス	開催告知	雑誌
7月30日(金)	丹青社	インターネットミュージアム	開催告知	インターネット
8月1日(日)	ARTNE編集部	ARTNE	開催告知	インターネット
8月3日(火)	NBC長崎放送	Pint!	入場者1万人達成	テレビ
8月6日(金)	ライフさせば	99view	開催告知	雑誌・FP
8月13日(金)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	展覧会紹介	テレビ
8月15日(日) ~31日(火)	長崎空港ビルディング	長崎空港 1F 到着ロビー	展覧会CMスポット	広告サイネージ

○博覧会の世紀

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
2021年 3月21日(日)	毎日新聞社	毎日新聞	紹介記事(NBC枠)	新聞
9月18日(土) ~11月28日(日)	NBCラジオ	ラジオCM	20秒 スポット広告	ラジオ
9月24日(金) ~11月28日(日)	NBC長崎放送	テレビCM	15秒 スポット広告	テレビ

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
10月1日(金)	長崎ケーブルメディア	TVガイド 10月号	無料広告	ガイド誌
	TOKYO ART BEAT	TOKYO ART BEAT	告知	インターネット
	Digital PR Platform	Digital PR Platform	乃村工藝社ソーシャルグッド活動	インターネット
	BIGLOBE	BIGLOBEニュース	乃村工藝社ソーシャルグッド活動	インターネット
	NEWSRELEASE	NEWSRELEASE	乃村工藝社ソーシャルグッド活動	インターネット
	exite	exiteニュース	乃村工藝社ソーシャルグッド活動	インターネット
	CNET Japan	CNET Japan	乃村工藝社ソーシャルグッド活動	インターネット
	SankeiBiz	SankeiBiz	乃村工藝社ソーシャルグッド活動	インターネット
10月2日(土) ～11月28日(日)	長崎空港ビルディング	長崎空港 1F 到着ロビー	展覧会告知	広告サイネージ
10月2日(土)	毎日新聞社	毎日新聞	取材記事・モノクロ	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	告知(小)	新聞
10月4日(月)	NBCラジオ	ひるから!	生中継(竹内氏出演)	ラジオ
	NBC長崎放送	Pint!	生中継(竹内氏出演)	テレビ
10月5日(火)	Fashion Press	Fashion Press	告知	インターネット
10月7日(木)	乃村工藝社	博覧会資料COLLECTION(公式ホームページ)	告知	インターネット
10月8日(金)	ライフさせば	99view	開催概要	雑誌・FP
	長崎新聞社	長崎新聞	取材記事・カラー	新聞
	エフエム諫早	美香のFlower Cinema	告知・チケットプレゼント	ラジオ
10月11日(月)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	会場生中継	テレビ
10月12日(火)	朝日新聞社	朝日新聞 九州版夕刊「美術館・博物館」	開催概要(小)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	石だたみ(旅博コーナー紹介・カラー)	新聞
10月14日(木)	長崎県観光振興課	GO!GO!ともっち ブログ	取材記事	インターネット
10月15日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	取材記事・カラー	新聞
10月18日(月)	乃村工藝社	NOMURA PPP PRESS	博覧会の世紀 取材記事	インターネット
10月22日(金)	長崎新聞社	とととってmotto!	開催概要(小)・カラー	新聞・FP
10月23日(土)	長崎純心大学	学園祭(オンライン開催)	告知・チケットプレゼント	インターネット
	毎日新聞社	毎日新聞	告知(NBC枠)	新聞
10月24日(日)	長崎市文化財課	文化財課からのお知らせ	告知	インターネット
11月4日(木)	エフエム諫早	はあとふるRAINBOW	告知(広報生出演)	ラジオ
11月9日(火)	西日本新聞社	西日本新聞	文化短針(開催概要(小)・モノクロ)	新聞
	NBCラジオ	あさカラ!	教育グループスタッフ生出演	ラジオ
11月11日(木)	NBC長崎放送	PINT!	告知	テレビ

○その他情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
4月1日(木)	読売新聞社	読売新聞	長崎奉行所の絵図公開/特集展示「長崎奉行所展」	新聞
	ながさきプレス	ながさきプレス	特集展示「長崎奉行所展」	雑誌
4月15日(木)	長崎県警察	でじま 4月号	収蔵品紹介	機関誌
4月24日(土)	NCC長崎文化放送	ニュース	営業時間変更情報	テレビ
4月26日(月)	NHK(全国)	ファミリーヒストリー	福山雅治氏親戚に関する文書資料紹介	テレビ
4月27日(火)	読売新聞社	読売新聞社	営業時間変更情報	新聞
	毎日新聞社	毎日新聞	営業時間変更情報	新聞
4月28日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	収蔵資料掲載	新聞
	KTNテレビ長崎	ニュース	営業時間変更情報	テレビ
5月5日(水祝)	NIB長崎国際放送	はばたけ!理想の長崎へ!	水嶋館長インタビュー	テレビ
5月7日(金)	KTNテレビ長崎	まるっと!	イタリアのお菓子(スタッフ出演)	テレビ
5月15日(土)	長崎県警察	でじま 5月号	収蔵品紹介	機関誌
	長崎新聞社	長崎新聞	臨時休館	新聞
	毎日新聞社	毎日新聞	臨時休館	新聞
	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	臨時休館	テレビ
5月25日(火)	トラベルニュース社	トラベルニュース	「文化観光推進法」拠点・地域計画15件を認定	インターネット
5月28日(金)	長崎新聞社	とととってmotto!	イベントカレンダー(高島秋帆展)	新聞・FP

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
6月1日(火)	ながさきプレス	ながさきプレス	特集展示「高島秋帆展」	雑誌
	長崎ケーブルメディア	TVガイド 6月号	無料広告(特集展示「高島秋帆展」)	ガイド誌
6月4日(金)	朝日新聞社	九州版夕刊「美術館・博物館表」	特集展示「高島秋帆展」	新聞
	インフォメーションテクノロジー関西	JR西日本「おでかけガイド」 じゃらんnet」観光ガイド	特集展示「青貝の煌めき」 特集展示「青貝の煌めき」	インターネット インターネット
6月6日(日)	毎日新聞社	毎日新聞	コンプラ瓶寄贈	新聞
6月11日(金)	長崎新聞社	とととってmotto!	イベントカレンダー(町屋 端午の節句)	新聞・FP
6月15日(火)	朝日新聞社	九州版夕刊「美術館・博物館表」	特集展示「高島秋帆展」	新聞
	長崎県警察	でじま 6月号	収蔵品紹介	機関誌
6月21日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	石だたみ(寄贈コンプラ瓶)	新聞
6月23日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	特集展示「高島秋帆展」(取材記事)	新聞
6月25日(金)	長崎新聞社	とととってmotto!	イベントカレンダー(町屋 七夕)	新聞・FP
7月1日(木)	ながさきプレス	ながさきプレス	特集展示「青貝の煌めき」	雑誌
7月3日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	記者の目「展覧会開催の苦勞に思う」	新聞
7月11日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	水や空「高島秋帆」	新聞
7月15日(木)	長崎県警察	でじま 7月号	収蔵品紹介	機関誌
7月27日(火)	ながさきプレス	ながさきプレス 8月号	町屋展示「お盆」告知	雑誌
7月27日(火)	朝日新聞出版	週刊朝日 8月6日増大号	司馬遼太郎 もうひとつの幕末史(上野彦馬特集)	雑誌
8月1日(日)	長崎ケーブルメディア	TVガイド 8月号	特集展示「青貝の煌めき」	ガイド誌
8月4日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎学ネットワーク会議開催	新聞
8月6日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	Vファーレン長崎スクール生歴史文化を学ぶ	新聞
8月9日(月)	NHK(全国)	ファミリーヒストリー	再放送(福山雅治氏親戚に関する文書資料紹介)	テレビ
	Yahoo!ニュース	NEWSポストセブン	福山雅治氏レトロ自動車展示候補地	インターネット
8月15日(日)	長崎県警察	でじま 8月号	収蔵品紹介	機関誌
8月27日(金)	長崎新聞社	とととってmotto!	特集展示「青貝の煌めき」	新聞・FP
	ながさきプレス	ながさきプレス 9月号	町屋展示「くんち三八七年展」告知	雑誌
8月28日(土)	朝日新聞社	朝日小学生新聞	長崎港が開港して450年	新聞
9月1日(水)	ながさきプレス	ながさきプレス 9月号	くんち三八七年展 告知	雑誌
	長崎空港ビルディング	1F到着口 サイネージ	くんち三八七年展 告知	広告サイネージ
	長崎ケーブルメディア	TVガイド 9月号	特集展示「くんち三八七年展」	ガイド誌
9月5日(日)	西日本新聞社	西日本新聞	くんち三八七年展(取材記事)	新聞
9月6日(月)	毎日新聞社	毎日新聞	くんち三八七年展(取材記事)	新聞
9月7日(火)	NBC長崎放送	ひるおび!(昼ローカル)	くんち三八七年展(取材)	テレビ
9月8日(水)	読売新聞社	読売新聞	恐竜博物館 年間パス販売所	新聞
9月9日(木)	NHK長崎放送局	ニュース(昼)	くんち三八七年展(取材)	テレビ
9月10日(金)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	くんち三八七年展(取材)	テレビ
9月11日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	くんち三八七年展(取材)	新聞
9月12日(日)	朝日新聞社	朝日中高生新聞	長崎港が開港して450年	新聞
9月13日(月)	JAF	まーちゃんの長崎探訪	くんち三八七年展(取材)	インターネット
9月14日(火)	NBCラジオ	ザ・チャージ!	くんち三八七年展(研究員電話出演)	ラジオ
9月15日(水)	長崎県警察	でじま	収蔵資料紹介	機関誌
9月17日(金)	長崎県 観光振興課	GO!GO!ともっち	くんち三八七年展(取材)	インターネット
9月18日(土)	NIB長崎国際放送	news every	くんち三八七年展(取材)	テレビ
9月24日(金)	長崎新聞社	長崎新聞とととってmotto!	くんち三八七年展紹介	新聞・FP
9月28日(火)	朝日新聞社	朝日新聞	くんち三八七年展(取材)	新聞
	財經新聞	財經新聞	世界遺産3周年展	インターネット
	西日本新聞社	西日本新聞	世界遺産3周年展	インターネット
9月30日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	平戸遠隔授業(取材)	新聞
	NIB長崎国際放送	news every	平戸遠隔授業(取材)	テレビ
10月1日(金)	カトリック長崎大司教区	カトリック教報 10月号	世界遺産3周年記念展 告知	会報誌
10月4日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	茶道裏千家・くんち茶会	新聞
10月5日(火)	トラベルニュース社	トラベルニュースat旅行情報	世界遺産3周年記念展 告知	インターネット
10月9日(土)	FM長崎	Saturday Chat Box	世界遺産3周年記念展 告知	ラジオ

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
10月13日(水)	長崎県	みじかなナガサキ	世界遺産3周年記念展 告知	テレビ
10月15日(金)	長崎県警察	でじま	収蔵品紹介	機関誌
	ShareArt	ShareArt	世界遺産3周年記念展 告知	インターネット
10月19日(火)	クリスチャントゥデイ	クリスチャントゥデイ	世界遺産3周年記念展 告知	インターネット
10月20日(水)	株式会社 大空出版	JAPAN VIEW	長崎歴史文化博物館 施設紹介	インターネット
10月21日(木)	NIB長崎国際テレビ	ニュース	世界遺産3周年記念展(取材)	テレビ
10月22日(金)	KTNテレビ長崎	マルっと!	くち三七八年展(御朱印さんぽ・諏訪神社)	テレビ
	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	世界遺産3周年記念展(取材)	テレビ
10月27日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	世界遺産3周年記念展 取材	新聞
11月1日(月)	カトリック長崎大司教区	カトリック教報 11月号	世界遺産3周年記念展 告知	会報誌
	長崎ケーブルメディア	TVガイド 11月号	特集展示「岡田篁所展」	ガイド誌
11月5日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	県政150周年記念講演会	新聞
11月11日(木)	KTNテレビ長崎	Live News it!	江崎べっ甲寄贈資料紹介	テレビ
11月14日(日)	長崎新聞社	取材記事	江崎べっ甲寄贈資料紹介	新聞
11月25日(木)	ながさきプレス	ながさきプレス12月号	おでかけ情報(生誕200年岡田篁所展)	雑誌
	毎日新聞社	毎日新聞	おでかけ情報(生誕200年岡田篁所展)	新聞
	NHK長崎放送局	ニュース	資料映像使用(長崎惣町絵図)	テレビ
11月25日(木)	NHK長崎放送局	イブニングながさき(ニュース)	資料映像使用(長崎惣町絵図)	テレビ
12月1日(水)	長崎ケーブルメディア	TVガイド 12月号	無料広告(特集展示「岡田篁所展」)	ガイド誌
12月3日(金)	ライブ企画社	99view	特集展示 岡田篁所展	雑誌・FP
12月15日(水)	長崎県警察	でじま 12月号	収蔵品紹介	機関誌
12月19日(日)	NHK長崎放送局、 KTNテレビ長崎	みんなで語ろう越中先生	越中哲也氏特集番組(生中継会場/当館ホール)	テレビ
12月27日(月)	ながさきプレス	ながさきプレス1月号	町屋の正月	雑誌
	住navi	ワイヤーママ	お正月イベント、グッズプレゼント	雑誌・FP
12月29日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	岡田篁所展	新聞
12月30日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	フラワーアレンジ取材、石だたみ(寅年展示)	新聞
12月31日(金)	FM長崎	FRIDAY WANDER 3	お正月イベント紹介	ラジオ
1月1日(土)	読売新聞	NIB EVENT INFORMATION	高浜寛展 広告	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	尾曲がり猫	新聞
	長崎ケーブルメディア	TVガイド 1月号	無料広告(3館連携シンポジウム)	ガイド誌
1月3日(月)	西日本新聞社	西日本新聞	パフォーマンス書道 取材記事	新聞
1月4日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	パフォーマンス書道 取材記事	新聞
1月5日(水)	毎日新聞社	毎日新聞	パフォーマンス書道 取材記事	新聞
	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	虎 作品紹介	テレビ
1月7日(金)	NHK長崎放送局	イブニング長崎	ドラマ「わけもん」関連取材(矢田研究員出演)	テレビ
1月8日(土)	NHK(全国)	土曜ドラマ「わけもん」	資料提供	テレビ
1月10日(月)	西日本新聞社	西日本新聞	干支の日本史・寅(秋帆のトラ)	新聞
1月11日(火) ~14(金)・17日(月)	NHK長崎放送局	イブニング長崎	わけもんトークショー特集 資料提供	テレビ
1月14日(金)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery.	高浜寛展 明日開幕	テレビ
1月15日(土)	読売新聞社	読売新聞	高浜寛展今日開幕 プレス内覧	新聞
	NIB長崎国際テレビ	ひるじげドン	高浜寛展 会場生中継	テレビ
	NHK(全国)	土曜ドラマ「わけもん」第2回	資料提供	テレビ
	長崎県警察	でじま 1月号	収蔵品紹介	機関誌
1月15日(土)・ 18日(火)	NHK長崎放送局	もっと「わけもん」永瀬廉 長崎でトーク	資料提供	テレビ
1月17日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	高浜寛展	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	長崎開港450周年記念シンポジウム 告知	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	シーボルト自筆新資料発見	新聞
1月19日(水)	NHK(全国)	歴史探偵「本当に鎖国だったのか」	資料提供	テレビ
	アルトネ編集部	ARTNE	高浜寛展 告知	インターネット
1月20日(木)	長崎県観光振興課	GOIGO!ともっち	常設展示室情報	インターネット
	長崎新聞社	長崎新聞	長崎開港450周年記念シンポジウム 告知	新聞

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
1月21日(金)	朝日新聞社	朝日新聞	コロナ重点措置、長崎・佐世保で21日スタート	新聞
1月22日(土)	西日本新聞社	西日本新聞	高浜寛展 取材記事	新聞
	NHK(全国)	土曜ドラマ「わけもん」第3回	資料提供	テレビ
1月27日(木)	ながさきプレス	ながさきプレス 2月号	町屋の節分	雑誌
1月28日(金)	エフエム諫早	美香のFlower Cinema	高浜寛展	ラジオ
	長崎新聞社	ととってmotto!	おでかけ情報(町屋「節分」)	新聞
1月29日(土)	NHK(全国)	土曜ドラマ「わけもん」最終回	資料提供	テレビ
2月1日(火)	朝日新聞社	朝日新聞(夕刊)	美術館・博物館(高浜寛展)	新聞
	長崎ケーブルメディア	TVガイド 2月号	無料広告(高浜寛展)	ガイド誌
2月2日(水)	西日本新聞社	西日本新聞	漫画家高浜寛さん長崎3部作 登場の品々を展示	新聞
2月11日(金)	NCC長崎文化放送	スーパーJチャンネルながさき	まん延防止3月6日まで延長決定で街は(時短)	テレビ
2月15日(火)	NCC長崎文化放送	スーパーJチャンネルながさき	還暦記者どこへ? 収蔵資料紹介(犯科帳)	テレビ
2月15日(火)	長崎県警察	でじま 2月号	収蔵品紹介	機関誌
2月27日(日)	ながさきプレス	ながさきプレス 3月号	町屋・桃の節句、高浜寛展 作者インタビュー	雑誌
3月1日(火)	長崎ケーブルメディア	TVガイド 3月号	無料広告(博物館紹介)	ガイド誌
3月4日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	食文化ミュージアム認定	新聞
3月22日(火)	朝日新聞出版	週刊朝日MOOK	司馬遼太郎 もうひとつの幕末史(上野彦馬)	雑誌
3月27日(日)	ながさきプレス	ながさきプレス 4月号	特集展示(NAGASAKIカリグラフィー)	雑誌
3月4日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	食文化ミュージアム認定	新聞
3月31日(木)	長崎県文化団体協議会	文協 第74号	博物館紹介	会報誌
4月1日(金)	JALブランドコミュニケーション	SKYWARD 2022年4月号	シュガーロード	機内誌

○長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館

●一般情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・紙名・雑誌名	タイトル/内容	媒体区分
3月6日(土)	秋田魁新報社	秋田魁新報	自宅が著名建築家の生誕地? 下田菊太郎とは… https://www.sakigake.jp/news/article.jsp?kc=20210306AK0036&pak=1&pnw=0&ptxt=%E4%B8%8B%E7%94%B0%E8%8F%8A%E5%A4%AA%E9%83%8E&psel=&py1=&pm1=&pd1=&py2=&pm2=&pd2=	新聞
4月27日(火)	読売新聞社	読売新聞	営業時間変更情報	新聞
8月14日(火)	NHK	映像の世紀プレミアム 第20集	中国「革命」の血と涙/梅屋庄吉が撮影したフィルムなど	テレビ
9月14日(火)	西日本新聞社	西日本新聞	小坂文乃氏インタビュー	新聞
9月23日(木)	毎日新聞社	毎日新聞	小坂文乃氏 外務大臣表彰	新聞
9月27日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	小坂文乃氏 外務大臣表彰	新聞
11月26日(金)	Yahoo! JAPAN	Yahoo! トラベル	観光・お出かけ情報/ミュージアム概要	インターネット
11月28日(日)	S M B C 日興証券	日興フロッギー	思わずドヤリたくなる! 歴史の小嘶/孫文の革命と恋、サポートしたのは日活の創設者!	インターネット
2022年 1月13日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	弱虫ペダル マンホールカード	新聞
1月18日(火)	NCC長崎文化放送	スーパーJチャンネル長崎	弱虫ペダル マンホールカード	テレビ
1月31日(月)	KTNテレビ長崎	マルっと!	弱虫ペダル マンホールカード	テレビ

●SNS情報発信記録

発信日	媒体名	内容
4月7日(水)	TW、FB、IG	梅屋庄吉の趣味
4月14日(水)	TW、FB、IG	居留地めぐり
4月18日(日)	TW、FB、IG	居留地めぐり
4月26日(月)	TW、FB、IG	開館7周年記念コンサート中止のお知らせ
	TW、FB、IG	臨時休館お知らせ
4月29日(木)	TW、FB、IG	おうちでほんしゃん
5月4日(火祝)	TW、FB、IG	SNS開設 一周年

発信日	媒体名	内容
5月5日(水祝)	TW、FB、IG	収蔵品紹介、オリジナルサイダー作り
5月9日(日)	TW、FB、IG	ホームページ更新のお知らせ
5月10日(日)	TW、FB、IG	臨時休館 延長のお知らせ
5月13日(木)	TW、FB、IG	建物メンテナンス
5月16日(日)	TW、FB、IG	ほんしゃんクイズ
5月17日(月)	TW、FB、IG	ほんしゃんクイズ

発信日	媒体名	内容
5月18日(火)	TW、FB、IG	こぼれ話(ひきちがい窓)、クイズの答え
5月18日(水)	TW、FB、IG	国際博物館の日
5月22日(土)	TW、FB、IG	梅屋庄吉&トクなれそめ
5月25日(火)	TW、FB、IG	あじさいのマンホール
5月29日(火)	TW、FB、IG	臨時休館延長
5月30日(日)	TW、FB、IG	文化財保護法
6月4日(金)	TW、FB、IG	虫の日、ミュージアムと虫
6月7日(月)	TW、FB、IG	6月8日から再開館
6月8日(火)	TW、FB、IG	6月8日から再開館
6月10日(木)	TW、FB、IG	電車の日
6月12日(土)	TW、FB、IG	フィリピン独立記念日
6月16日(水)	TW、FB、IG	和菓子の日
6月20日(日)	TW、FB、IG	夏至
6月22日(火)	TW、FB、IG	ボウリングの日
6月29日(火)	TW、FB、IG	大浦の地名
7月4日(日)	TW、FB、IG	松が枝町の由来
7月7日(水)	TW、FB、IG	新地町の由来
7月8日(木)	TW、FB、IG	ほんしゃんの夏休み イベント告知
7月11日(月)	TW、FB、IG	ほんしゃんの夏休み イベント告知
7月13日(火)	TW、FB、IG	ほんしゃんの夏休み イベント告知
7月14日(水)	TW、FB、IG	ほんしゃんの夏休み イベント告知
7月16日(金)	TW、FB、IG	ほんしゃんの夏休み イベント告知
7月17日(土)	TW、FB、IG	ほんしゃんの夏休み イベント告知
7月23日(金)	TW、FB、IG	ほんしゃんからの眺望
7月24日(土)	TW、FB、IG	ほんしゃんからの眺望
8月1日(日)	TW、FB、IG	ほんしゃんの夏休み クイズが好評
8月5日(木)	TW、FB、IG	長崎ペンギンの日
8月7日(土)	TW、FB、IG	夏休みイベント一時中止
8月8日(日)	TW、FB、IG	臨時休館案内
8月13日(金)	TW、FB、IG	臨時休館の館内
8月15日(日)	TW、FB、IG	長崎の精霊流し
8月20日(金)	TW、FB、IG	臨時休館延長案内、ほんしゃんクイズ
8月21日(土)	TW、FB、IG	ほんしゃんクイズ答え合わせ
8月24日(金)	TW、FB、IG	ほんしゃんガイドブックを作ろう!
8月28日(火)	TW、FB、IG	隠元が伝えたもの
9月1日(水)	TW、FB、IG	新シリーズ:居留地建物探訪スタート
9月2日(木)	TW、FB、IG	居留地建物探訪①旧長崎税関下り松派出所
9月3日(金)	TW、FB、IG	居留地建物探訪①旧長崎税関下り松派出所
9月7日(火)	TW、FB、IG	ほんしゃんクイズ10
9月8日(水)	TW、FB、IG	ほんしゃんクイズ10 答え
9月11日(土)	TW、FB、IG	日本活動写真株式会社、開館のお知らせ
9月14日(火)	TW、FB、IG	開館情報
9月15日(水)	TW、FB、IG	ここに注目・建築編 三角破風
9月18日(土)	TW、FB、IG	ここに注目・建築編 キーストーン
9月20日(月)	TW、FB、IG	敬老の日 ほんしゃんは117歳
9月21日(火)	TW、FB、IG	中秋節
9月27日(月)	TW、FB、IG	東山手十二番館
9月28日(火)	TW、FB、IG	東山手十二番館(2)
10月1日(金)	TW、FB、IG	ほんしゃん修復工事
10月4日(月)	TW、FB、IG	ほんしゃんのハートストーン
10月8日(金)	TW、FB、IG	恐竜博物館年間パスポート取扱中
10月10日(日)	TW、FB、IG	秋の所感

発信日	媒体名	内容
10月14日(木)	TW、FB、IG	1929年孫文像除幕式
10月21日(木)	TW、FB、IG	孫文梅屋友情月間開催
10月25日(月)	TW、FB、IG	孫文梅屋友情月間開催
10月27日(水)	TW、FB、IG	周辺観光地案内
10月28日(木)	TW、FB、IG	恐竜博物館年間パスポート取扱中
11月1日(月)	TW、FB、IG	孫文梅屋友情月間始まる
11月3日(水)	TW、FB、IG	孫文梅屋三人像フォトスポット
11月6日(土)	TW、FB、IG	大河ドラマ・明治期の銀行建築について
11月10日(水)	TW、FB、IG	長崎港 クルーズ船
11月11日(木)	TW、FB、IG	孫文の結婚エピソード
11月12日(金)	TW、FB、IG	孫文誕生日
11月14日(日)	TW、FB、IG	長崎開港フェスタ450情報
11月14日(日)	TW、FB、IG	香港上海銀行長崎支店 過去の移転
11月17日(水)	TW、FB、IG	孫文と梅屋庄吉写真展
11月22日(月)	TW、FB、IG	いい夫婦の日(梅屋庄吉夫妻)
11月26日(金)	TW、FB、IG	梅屋庄吉の誕生日
11月29日(月)	TW、FB、IG	友情月間11月30日まで
12月2日(木)	TW、FB、IG	クリスマスツリー登場
12月11日(土)	TW、FB、IG	梅屋庄吉をテーマにした作品連載開始(オール讀物12月号・川越宗一『見果てぬ王道』)
12月15日(水)	TW、FB、IG	周辺観光地紹介(松が枝ターミナル)
12月17日(金)	TW、FB、IG	周辺観光地紹介(松が枝ターミナルからの夜景)
12月19日(日)	TW、FB、IG	休館日案内
12月25日(土)	TW、FB、IG	ほんしゃんのクリスマス
12月31日(金)	TW、FB、IG	年始営業情報
2022年1月1日(土)	TW、FB、IG	新年挨拶
1月7日(金)	TW、FB、IG	ミュージアムショップ情報
1月8日(土)	TW、FB、IG	成人の日フリーデー
1月15日(土)	TW、FB、IG	弱虫ペダル マンホールカード配布開始
1月20日(木)	TW、FB、IG	臨時休館のお知らせ
1月26日(水)	TW、FB、IG	文化財防火デー
1月30日(日)	TW、FB、IG	春節、おうちでほんしゃんワークショップ更新
2月4日(金)	TW、FB、IG	干支の寅
2月7日(月)	TW、FB、IG	おうちでほんしゃんワークショップ更新(春節ガーランド)
2月8日(火)	TW、FB、IG	椿の日、シーボルト
2月11日(金)	TW、FB、IG	休館延長、新地中華街の中華門
2月14日(月)	TW、FB、IG	2月15日は元宵節
2月19日(土)	TW、FB、IG	開館のお知らせ
2月22日(火)	TW、FB、IG	猫の日
2月26日(土)	TW、FB、IG	ほんしゃんクイズ(館の設計者は誰?)
2月27日(日)	TW、FB、IG	ほんしゃんクイズ答え(下田菊太郎)
3月3日(木)	TW、FB、IG	桃の節句・桃カステラ
3月8日(火)	TW、FB、IG	おみやげの日(長崎グッズ紹介)
3月12日(土)	TW、FB、IG	孫文命日
3月18日(金)	TW、FB、IG	3月19日はホンシャン銀行重要文化財指定の日
3月21日(月)	TW、FB、IG	孫文ゆかりの地めぐり ①長崎駅・長崎港
3月25日(金)	TW、FB、IG	孫文ゆかりの地めぐり ②東洋日の出新聞社
3月26日(土)	TW、FB、IG	孫文ゆかりの地めぐり ③鳳鳴館(中小島公園)
3月27日(日)	TW、FB、IG	周辺紹介 長崎地方気象台
3月28日(月)	TW、FB、IG	周辺紹介 長崎地方気象台

2 営業活動

【営業目的】

- ①修学旅行・一般団体・インバウンドツアーを中心とした誘致活動。
- ②長崎市で行われるイベントでの誘致活動。(帆船まつり、ランタンフェスティバル等)
- ③大型クルーズ船客の博物館及び「孫文・梅屋庄吉ミュージアム」への誘客活動。
- ④市内宿泊施設への宣伝活動をホテル・ゲストハウス等への施設数拡大による強化。
- ⑤県内宿泊施設・観光・立寄り施設等への宣伝活動の地域拡大・訪問回数増による強化。(県央・島原・小浜・雲仙地区)
- ⑥企画展に対する協賛企業及び後援団体の依頼活動。
- ⑦学校法人向け、新規会員制度への営業活動。

【主な活動内容】

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、2020年度に引き続き下記の営業活動はできなかった。

インバウンドツアー(クルーズ船客)イベント客(帆船まつり、ランタンフェスティバル等)への誘客活動の停止、ならびに、県外旅行会社への訪問自粛(県・市の観光誘致団体との、連携営業活動含む。)

※修学旅行誘致活動は、下見来館の際、出来るだけ面談し、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等細かく案内対応した。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等案内については、臨時休館および時間短縮営業等を含め、九州管内顧客の修学旅行扱い旅行代理店中心に、メールまたはFAX等で、細かく情報交換した。

《4月》 ※修学旅行下見(5校-14名)、修学旅行(24校-445名)受入。

9日 小浜/雲仙温泉宿泊施設・立ち寄り観光施設へ「長崎開港450周年記念展」資料・年間スケジュール設置依頼活動。(計：26社)

16日 県央地区宿泊施設・学校法人へ長崎開港450周年記念展「資料・年間スケジュール設置依頼活動。

《5月》 ※修学旅行下見(なし)、修学旅行(1校-27名)受入。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による臨時休館ならびに、開館時間短縮等の告知作業。(5/17～5/31臨時休館)

《6月》 ※修学旅行下見(1件6名)、修学旅行(7校-247名)受入。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による、開館時間短縮等の告知作業。(6/1～6/7時間短縮営業)

16日 「長崎市内観光関連施設管理者協議会」事業推進委員会出席。

《7月》 ※修学旅行下見(16件57名)、修学旅行(22校-646名)受入。

※秋季期間企画展「博覧会の世紀展」の協賛企業及び後援団体の依頼活動。

13日 長崎県観光連盟令和3年度通常総会出席。
会場：ホテルニュー長崎

23日 「NAGASAKIみらいプロジェクト」受入。

30日 「長崎市内観光関連施設管理者協議会」事業推進委員会出席。

《8月》 ※修学旅行下見(30校 96名)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による、開館時間短縮等の告知作業。
(8/23～9/12時間短縮営業)

《9月》 ※修学旅行下見(4校-8名)、修学旅行(9校-349名)受入。

2～16日 企画展「博覧会の世紀展」開催告知パンフレット設置および告知作業。

10日 博物館開館時間短縮終了のお知らせおよびSUM開館のお知らせ等、告知作業。(9/13～)

27日 島原半島(小浜温泉街)宿泊施設・旅行会社・立寄り施設へ宣伝活動・企画展「博覧会の世紀展」および常設展告知、情報交換。(計：20社)

《10月》 ※修学旅行下見(16校-47名)、修学旅行(158校-7,123名)受入。

19日 「長崎市内観光関連施設管理者協議会」事業推進委員会出席。

21日 長崎市恐竜博物館内覧会参加。

《11月》 ※修学旅行下見(4校-9名)、修学旅行(261校-11,637名)受入。

12～15日 出島メッセ長崎会場「長崎MICE EXPO」出店。(博物館告知およびワークショップ開催。)

《12月》 ※修学旅行下見(5校-12名)、修学旅行(119校-3,246名)受入。

10日 次年度企画展(仮称)西九州新幹線記念展への協力依頼ならびに内容説明。

19日 NHK・KTN共同制作「みんなで語ろう越中先生」会場設営準備。(NHK17:00～生放送 KTN12/30 17:00～録画放送予定。)

《1月》 ※修学旅行下見(5校-8名)、修学旅行(4校-230名)受入。

6日 長崎県観光連盟主催 新年賀詞交換会出席。会場：ホテルニュー長崎

12日 大村・諫早方面、宿泊施設・旅行会社・立寄り施設へ宣伝活動および情報交換。

21日 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による、開館時間短縮等の告知作業。(～2/13時間短縮営業)

22日 「3館連携シンポジウム」オンライン開催。(長崎歴史文化博物館・長崎県美術館・出島)YouTubeにて3/19まで配信。

《2月》 ※修学旅行下見、修学旅行受入なし。
福岡・佐賀方面を中心とした旅行代理店および交通機関等へ次年度営業形態告知作業。

11日 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による、開館時間短縮等の延長告知作業。(～3/6まで)

17日 大村・諫早方面、宿泊施設・旅行会社・立寄り施設へ宣伝活動および情報交換。

24日 長崎県国際観光振興室インバウンドセミナーリモート参加。

《3月》 ※修学旅行下見(13校-29名)、修学旅行(18校-860名)受入。

キャンパスメンバーズ、契約確認で各学校法人訪問活動実施。(長崎外国語大学・活水女子大学・長崎大学・長崎純心大学)

長崎県内および市内を中心とした旅行代理店および交通機関等へ次年度営業形態告知作業。

9

利用状況

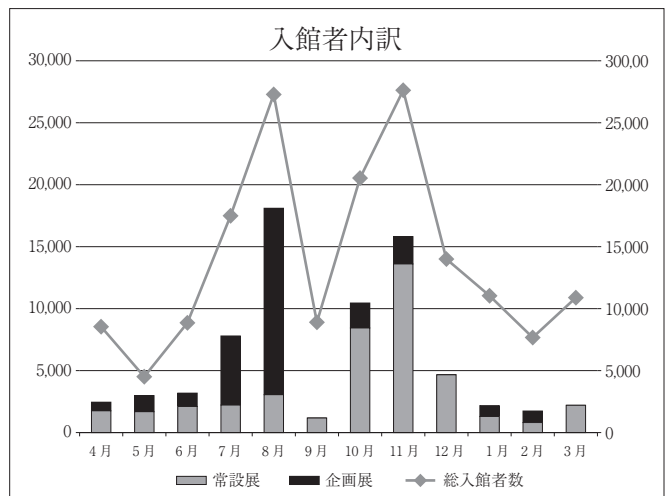
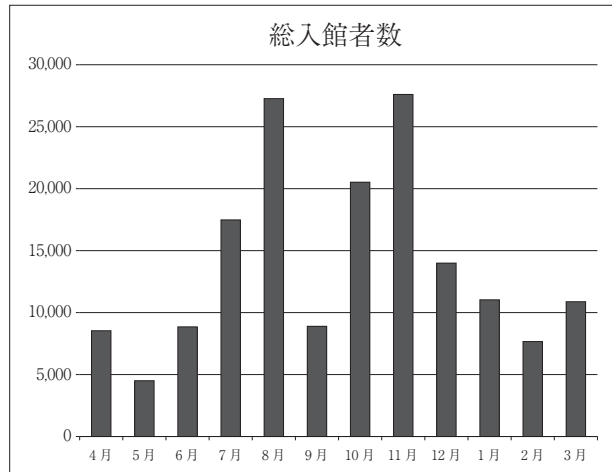
1 来館者統計

【長崎歴史文化博物館】

ア) 入館者数

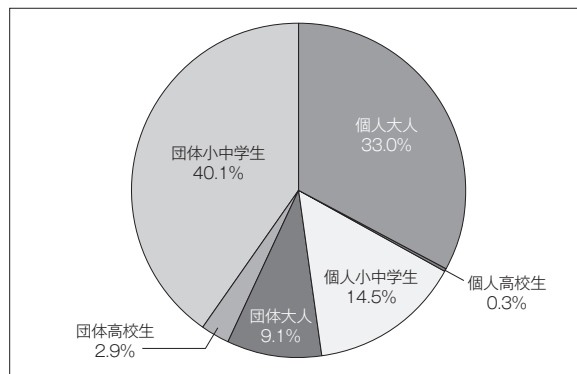
	総入館者数	常設展	企画展
4月	8,538	1,758	693
5月	4,505	1,686	1,297
6月	8,850	2,107	1,074
7月	17,481	2,221	5,573
8月	27,267	3,058	15,042
9月	8,895	1,175	0
10月	20,522	8,441	2,012
11月	27,603	13,608	2,206
12月	13,994	4,663	0
1月	11,033	1,299	876
2月	7,664	809	929
3月	10,879	2,201	0
合計	167,231	43,026	29,702

※1 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い
5/18～5/31臨時休館



イ) 常設展入館者内訳

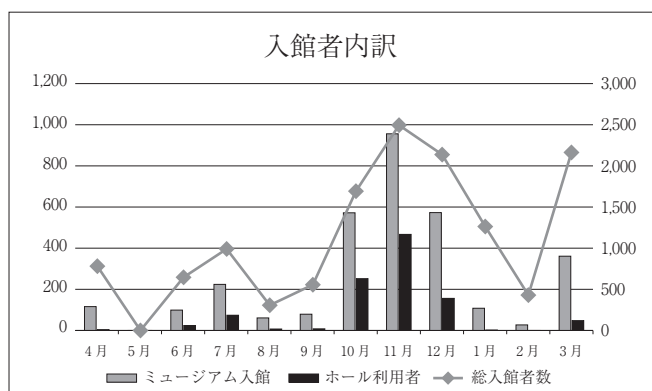
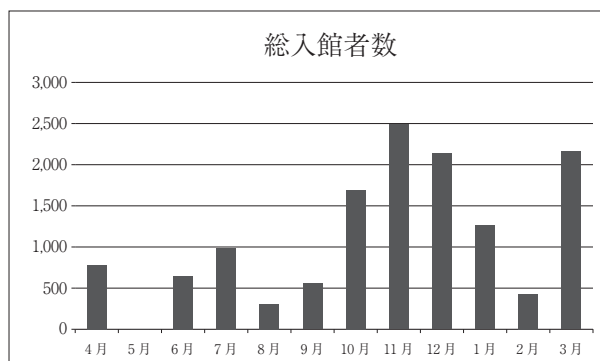
個人	大人	14,209	33.0%
	高校生	131	0.3%
	小中学生	6,240	14.5%
団体	大人	3,927	9.1%
	高校生	1,268	2.9%
	小中学生	17,251	40.1%
		43,026	100.0%



【長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館/長崎近代交流史と孫文梅屋庄吉ミュージアム】

ア) 入館者数

	総入館者数	ミュージアム入館	ホール利用者
4月	780	116	4
5月	0	0	0
6月	645	99	24
7月	989	224	74
8月	306	61	7
9月	555	79	8
10月	1,690	572	252
11月	2,491	956	467
12月	2,134	573	156
1月	1,261	108	2
2月	429	27	0
3月	2,160	361	48
合計	13,440	3,176	1,042



※コロナウイルス感染拡大のため、
4/28~6/7、8/10~9/12、1/21~2/21臨時休館

2 主な出来事と来館者

【長崎歴史文化博物館】

月日	内容
2020年12月22日～ 2021年1月17日	町屋「正月」展示
1月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため講座・イベントの開催を中止・延期
1月9日～10日	大雪のため臨時休館
1月19日～2月14日	町屋「節分」展示
2月2日	奉行所節分豆撒き（追儺豆撒き）開催
2月10日	香川県・高松第一高等学校とのオンライン講座実施
2月16日～4月18日	町屋「桃の節句」展示
2月17日～5月16日	特集展示「長崎奉行所展」
2月18日	神奈川県立相模原総合高等学校バーチャルツアー実施
2月20日、3月13日	食文化体験「桃の節句+シュガーロード」開催
3月20日～	多言語対応の展示解説アプリ「ポケット学芸員」導入
3月31日	開館時間短縮終了
4月24日～6月6日	特別展「長崎開港450周年記念展」
4月27日～5月16日	時間短縮営業
4月28日～6月7日	長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館 臨時休館
5月4日～	長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館 SNS (Twitter、Facebook、Instagram) 運用開始
5月17日～5月31日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館
6月1日～	再開館
～7月19日	特集展示「高島秋帆展」
6月8日	長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館 再開館
7月17日～8月31日	特別展「ミニチュアライフ展2 田中達也 見立ての世界」

月日	内容
7月22日～8月29日	特集展示「青貝の煌めき」
7月22日～9月20日	芥川龍之介《河童図屏風》公開
7月30日	先生のための博物館講座（オンライン）開催
8月1日	長崎開港450周年記念展講演会
8月3日	ミニチュアライフ展2 入場者1万人達成
8月10日～9月12日	長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館 臨時休館
8月23日～9月12日	時間短縮営業
8月30日	ミニチュアライフ展2 入場者2万人達成
9月1日～10月17日	特集展示「くんち三八七年展」
9月13日	長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館 再開館
9月24日	平戸市立大島小学校・中学校との遠隔授業
9月26日	新内寄席 開催中止
9月28日	新上五島町立上五島中学校との遠隔授業
10月2日～11月28日	企画展「博覧会の世紀1851-1970」
10月20日～11月14日	特集展示「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」世界文化遺産登録3周年記念展
10月20日	特集展示プレス内覧会開催
11月1日～30日	長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館「辛亥革命110周年 孫文・梅屋庄吉友情月間」
11月1日～12日	県政150周年記念企画「長崎県の近代を代表する30人」パネル展
11月3日	開館16周年記念日 オンライン通販サイト開設
11月6日	長崎学講座スタンダード
11月17日～ 2022年1月16日	特集展示「生誕200年 岡田篁所展」
12月18日	長崎学講座エキスパート 食文化体験「長崎雑煮」
12月19日	文化財セミナー
1月15日～2月13日	特別展「高浜寛のマンガに登場するアイテムで読み解く19世紀末展 長崎三部作」
1月22日	長崎県文化観光推進事業「長崎開港450周年記念シンポジウム それぞれの長崎港－開港500年にむけて－」 オンライン開催
1月21日～3月6日	開館時間短縮
1月21日～2月21日	長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館 臨時休館
2月1日～3月17日	常設展示室メンテナンス（工芸展示室、特集展示室）
2月11日～	常設展示室メンテナンス（奉行所関連展示室、キリシタン展示室）
3月23日～	奉行所シアター新映像作品上映開始

3 貸館・貸室

■令和3年度 貸し施設状況（有料）

	件数	人数
ホール	34	1,970
イベントの間	49	799
会議室	66	622
講座室	56	1,362
その他（イベント広場、企画展示室等）	11	10,928
合計	216	15,681

10 収 支

【長崎歴史文化博物館】 〈負担金事業〉

単位：円

		協定予算額 ①	実績額 ②	予算との差異 ②-①
収入 合計		362,645,000	362,677,714	+ 32,714
設置者負担金		362,069,000	362,069,000	± 0
利用者負担金収入		576,000	292,250	▲ 283,750
指定管理者負担金		0	316,464	+ 316,464
支出 合計		362,645,000	362,677,714	+ 32,714
管理運営人件費		129,087,000	133,488,156	+ 4,401,156
運営事業費	長崎学生涯学習支援事業	16,702,000	13,124,190	▲ 3,577,810
	調査研究事業	16,984,000	15,616,443	▲ 1,367,557
光熱水費		72,784,000	70,123,703	▲ 2,660,297
維持管理費	施設設備保守点検業務	48,100,000	48,353,624	+ 253,624
	清掃、警備、樹木管理、修繕業務	39,644,000	42,581,312	+ 2,937,312
	受付案内業務	35,200,000	35,200,000	± 0
	発券機、車両リース	4,144,000	3,975,786	▲ 168,214
	コロナウイルス感染症対策経費	0	214,500	+ 214,500
負担金事業収支		0	0	± 0

〈利用料金及びその他自主事業〉

単位：円

		予算額 ①	実績額 ②	予算との差異 ②-①
収入 合計		75,966,000	66,315,808	▲ 9,650,192
観覧料	常設展観覧	10,517,000	8,742,730	▲ 1,774,270
	企画展観覧	9,460,000	2,746,511	▲ 6,713,489
	協賛金等収入	23,931,000	23,566,671	▲ 364,329
その他利用料金	駐車場収入	2,906,000	5,176,740	2,270,740
	施設貸し出し収入	6,579,000	6,940,260	361,260
ミュージアムショップ収入		13,473,000	11,772,442	▲ 1,700,558
飲食施設収入		9,100,000	7,370,454	▲ 1,729,546
支出 合計		73,174,000	63,167,488	▲ 10,006,512
展覧会事業費	常設展示事業費	2,458,000	1,845,374	▲ 612,626
	展覧会・企画展事業費	34,320,000	32,211,692	▲ 2,108,308
業務経費	広報・マーケティング経費	3,028,000	898,225	▲ 2,129,775
	駐車場運営費	480,000	0	▲ 480,000
	その他利用料金事業	8,048,000	7,574,907	▲ 473,093
ミュージアムショップ営業支出		15,644,000	13,273,911	▲ 2,370,089
飲食施設営業支出		9,196,000	7,363,379	▲ 1,832,621
利用料金及びその他自主事業 収支		2,792,000	3,148,320	356,320

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

〈負担金事業〉

単位：円

		協定予算額 記念館+ミュージアム	実績額 記念館+ミュージアム	予算との差異 記念館+ミュージアム
収入 合計		19,256,102	19,396,956	+ 140,854
設置者負担金		19,256,102	19,256,102	± 0
利用者負担金収入		0	0	± 0
指定管理者負担金		0	140,854	+ 140,854
支出 合計		19,292,426	19,631,941	+ 339,515
管理運営人件費		12,637,750	12,804,602	+ 166,852
運営事業費		1,326,966	1,340,121	+ 13,155
光熱水費		1,898,633	2,034,442	+ 135,809
維持管理費	施設設備保守点検業務	558,641	567,258	+ 8,617
	清掃、警備、樹木管理、修繕業務	2,870,436	2,885,518	+ 15,082
負担金事業収支		▲ 36,324	▲ 234,985	▲ 198,661

〈利用料金事業〉

単位：円

		予算額 記念館+ミュージアム	実績額 記念館+ミュージアム	予算との差異 記念館+ミュージアム
収入 合計		780,000	450,280	▲ 329,720
観覧料収入		780,000	447,580	▲ 332,420
貸ホール収入		0	0	0
その他利用料金収入		0	2,700	2,700
支出 合計		671,025	125,630	▲ 545,395
展覧会事業費	常設展示事業費	451,647	112,200	▲ 339,447
	展覧会・企画展事業費	0	0	0
業務経費	広報・マーケティング費	119,943	0	▲ 119,943
	その他利用料金事業	99,435	13,430	▲ 86,005
利用料金事業 収支		108,975	324,650	215,675

〈参考：その他自主事業〉

単位：円

		予算額 記念館+ミュージアム	実績額 記念館+ミュージアム	予算との差異 記念館+ミュージアム
ミュージアムショップ収入		420,000	285,553	▲ 134,447
ミュージアムショップ営業支出		311,498	204,636	▲ 106,862
その他自主事業 収支		108,502	80,917	▲ 27,585

組 織

1 職員

【長崎歴史文化博物館】

・設置者

長崎県

← (事務委託)

長崎市

連携協働

・乃村工藝社
(指定管理者)

館長

統括マネージャー

サブマネージャー

PPP部

経営管理グループ	
・リーダー	1名
・チーフ	1名
・スタッフ	4名

渉外広報グループ	
・リーダー	1名
・チーフ	1名
・スタッフ	2名

研究グループ	
リーダー	1名 (サブマネージャー兼務)
・主任研究員	2名
・研究員	6名

教育グループ	
・リーダー	1名
・研究員	3名

・受付
・ショップ、レストラン
・施設維持管理

・広報ボランティア

・レファレンスルーム 2名
・保存環境ボランティア

・展示案内ボランティア
・教育普及ボランティア
・寸劇ボランティア

・特定事業担当スタッフ 1名
・外国語ボランティア

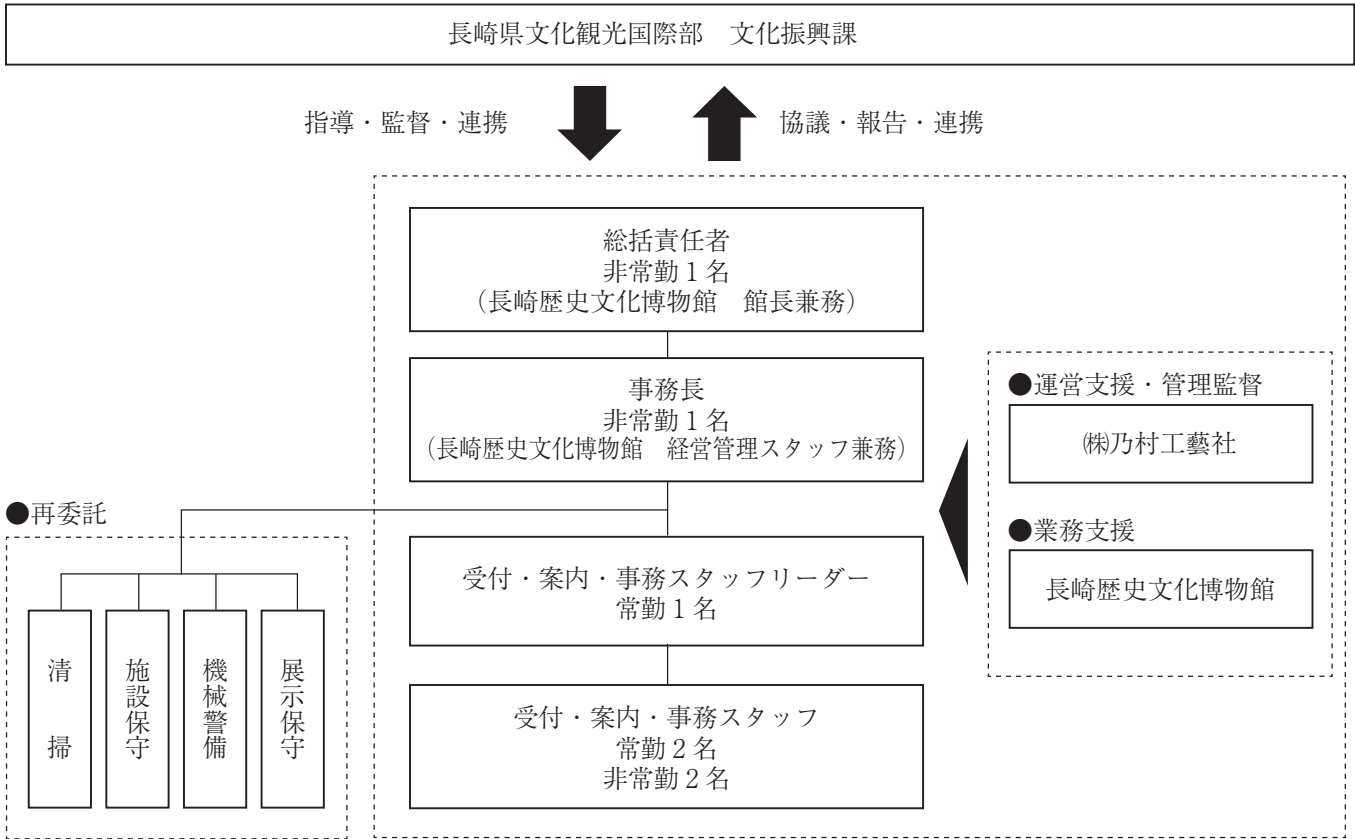
業務委託

JR九州サービスサポート
J&Jヒューマンソリューションズ
銀嶺

※2021年4月付で渉外広報グループを新設。

〈職員構成〉

館長	1	館長	水嶋 英治
統括マネージャー	1	統括マネージャー	木幡 明彦
サブマネージャー	1	サブマネージャー	山口 博文 ※研究グループリーダー兼務
研究グループリーダー (サブマネージャー兼務)	1	研究グループリーダー	山口 博文
主任研究員	3	主任研究員	久保 憲司
研究員	5	主任研究員	越中 勇
レファレンス	2	研究員	富川 敦子
教育グループリーダー	1	研究員	矢田 純子
研究員	3	研究員	大塚 俊司 (～2021年5月)
経営管理グループリーダー	1	研究員	長岡 枝里
チーフ	1	研究員	諏訪 俊昭 (～2021年10月)
スタッフ	4	主任研究員	深瀬 公一郎 (2021年6月～)
渉外広報グループリーダー	1	研究員	早田 萌 (2021年10月～)
チーフ	1	研究員	施 燕 (2022年1月～)
スタッフ	3	レファレンス担当	道下 舞子
(特定事業スタッフ兼務)	1	レファレンス担当	溝越 節子 (～2021年4月)
合計	28名	レファレンス担当	橋口 奈央子 (2021年5月～2022年1月)
		教育グループリーダー	出口 幹子
		研究員	古豊 裕次朗
		研究員	松岡 めぐみ
		研究員	末吉 千夏
		経営管理グループリーダー	山崎 竜太
		チーフ	真崎 俊介
		スタッフ	木原 政樹
		スタッフ	境 陽子
		スタッフ	有馬 由紀子 (～2021年5月)
		スタッフ	永田 喜代子
		スタッフ	仁禮 哲哉 (2021年5月～)
		渉外広報グループリーダー	松尾 純也
		チーフ	濱崎 正晴
		スタッフ	大石 美織
		スタッフ	前田 真希
		れきぶんアンバサダー	ヴァレンティナー・オディーノ



〈職員構成〉

総括責任者	1
事務長	1
受付・案内・事務スタッフリーダー	1
スタッフ (常勤)	2
スタッフ (非常勤)	2
合計	7

総括責任者 (館長兼務)	水嶋 英治
事務長 (兼務)	真崎 俊介
受付・案内・事務スタッフリーダー	本村 明子
スタッフ	板倉 加奈
スタッフ	池田 憲彦
スタッフ	金氣奈々美
スタッフ	有馬由紀子 (2021年6月～12月)
スタッフ	橋口奈央子 (2022年2月～)

2 友の会

○令和3年度

個人会員	79人
賛助会員	11団体

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
個人会員	148人	140人	189人	180人	178人
賛助会員	14団体	22団体	11団体	14団体	13団体
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	199人	153人	181人	122人	79人
	13団体	13団体	12団体	11団体	9団体

賛助会員

(令和3年度)

アイティーアイ株式会社 JR九州サービスサポート株式会社 有限会社葵巧芸社 崎永海運株式会社
 有限会社藤勝苑 扇精光ホールディングス株式会社 長崎空港ビルディング株式会社
 J&Jヒューマンソリューションズ (株)インテックス にんじんネットソリューションズ ほか

本年度も友の会会員向けの企画展特別鑑賞会を企画・実施し、会員特典の充実を図った。

但し、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う、緊急事態宣言および臨時休館により中止したものもあり、実施の際には感染拡大防止措置を取った上での実施とした。

※長崎開港450周年記念展の特別鑑賞会は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言および臨時休館により中止とした

10月31日

「博覧会の世紀」解説

講師：竹内 有理 (株)乃村工藝社

〈キャンパスメンバーズ〉

長崎歴史文化博物館キャンパスメンバーズは、大学・専修学校等教育機関との連携を図り、学生の皆様が博物館に親しんでいただき、長崎の歴史や文化・観光にふれる場を提供することを目的とした会員制度です。

キャンパスメンバーズ会員校に在籍する学生および教職員の方は、当館の常設展示や当館主催の企画展を無料で観覧することができます。

また、館内施設を無料または割引価格でご利用いただくことができます。

◎対象：大学、短期大学、専修学校

◎会員期間：入会日より当該年度末(3月31日)まで(翌年度からは要更新)

◎利用対象：募集対象の大学、短期大学、専修学校に在籍する学生および教職員

年会費					
学生数	300人未満	1,000人未満	2,000人未満	4,000人未満	4,000人以上
会費	30,000	80,000	150,000	250,000	350,000

令和3年度キャンパスメンバーズ会員校

長崎外国語大学、活水女子大学、長崎大学、長崎純心大学

〈特典〉

1. 常設展を無料で観覧いただけます。(学生証の提示が必要です)

2. 当館主催の企画展を無料で観覧いただけます。(学生証の提示が必要です、対象外の企画展があります)

3. 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムを無料で観覧いただけます。
4. 館内ミュージアムショップの商品を1割引で購入いただけます。
(対象外の商品・書籍があります)
5. 館内レストランのメニューを1割引でご利用いただけます。
6. 館内のホールや企画展示室を、オープンキャンパスや広報イベントの会場としてご利用いただけます。
(会員期間内に1日。日程は事前に調整いただく必要があります)
7. 在学生の博物館実習を優先的に受け入れさせていただきます。
8. 1階エントランスにてキャンパスメンバーズ名を掲示させていただきます。

〈個人会員〉

○年会費 5,200円

○有効期間 1年間

○特典

1. 常設展を無料でご観覧いただけます。
2. 当館主催企画展等を無料でご観覧いただけます。
3. 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムを無料でご観覧いただけます。
4. 「長崎れきぶんNEWS」を年4回お届けいたします。
5. 館内ミュージアムショップで1割引のお買い物ができます。
6. 館内レストランは1割引でご利用いただけます。
7. 当館主催の企画展の開会式にご招待いたします。
8. 各種催しのご案内を送付します。
9. 佐賀宇宙科学館及び壱岐市立一支国博物館に割引で入場できます。
10. 長崎県美術館・大分県立美術館・熊本県立美術館・九州国立博物館主催の企画・常設展を割引料金でご覧いただけます。

※九州国立博物館は文化交流展のみとなります

〈賛助会員〉

○年会費 1口 52,000円

○有効期間 1年間

○特典

1. 会員証のご提示により同伴1名まで常設展及び当館主催企画展を無料でご観覧いただけます。
2. 当館主催企画展チケット、1口50枚をお渡しいたします。常設展チケット、1口30枚をお渡しいたします。
3. 当館主催の企画展の開会式に1名ご招待いたします。
4. 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムを無料でご観覧いただけます。
5. 「長崎れきぶんNEWS」を年4回お届けいたします。
6. 館内ミュージアムショップで1割引のお買い物ができます。
7. 館内レストランは1割引でご利用いただけます。
8. 佐賀宇宙科学館及び壱岐市立一支国博物館に割引で入場できます。
9. 館内貸室は2割引でご利用できます。
10. 1階エントランスにて賛助会員名を掲示させていただきます。
11. 長崎県美術館・大分県立美術館・熊本県立美術館・九州国立博物館主催の企画・常設展を割引料金でご覧いただけます。

※九州国立博物館は文化交流展のみとなります

1 長崎歴史文化博物館

○建築概要

館名	長崎歴史文化博物館 Nagasaki Museum of History and Culture
設置者	長崎県、長崎市
運営者	指定管理者（株）乃村工藝社 （指定期間：平成28年4月1日～令和4年3月31日 6年間）
博物館法分類	相当施設
開館年月日	平成17年11月3日
所在地	〒850-0007 長崎県長崎市立山1丁目1-1 Tel：095-818-8366 Fax：095-818-8407
建築構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造、3階建
建築設計	（株）黒川紀章建築都市設計事務所
建築施工	竹中・親和・古賀特定建設工事共同企業体
展示設計施工	（株）乃村工藝社
敷地面積	14,413㎡
建築面積	5,091㎡
延床面積	13,309㎡（駐車場2,581㎡を含む）
建築工事	平成15年7月19日～平成17年8月31日
展示工事	平成15年10月3日～平成17年8月31日
総事業費	約80億円（長崎県：長崎市＝2：1）県53億円・市27億円



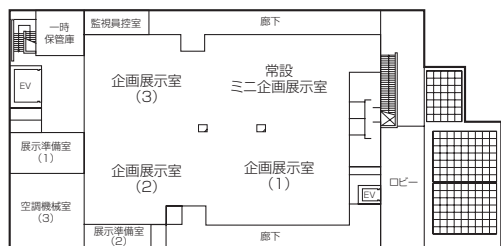
施設面積

展示関係	常設展示室	1,273.3㎡	教育普及関係	資料閲覧室/長崎学相談コーナー	140.0㎡
	長崎奉行所展示室	380.6㎡		閉架書庫	114.2㎡
	長崎奉行所立山役所（木造部分）	494.6㎡		ホール	178.3㎡
	企画展示室	1,030.8㎡		講座室	66.2㎡
収蔵関係	収蔵庫1	491.0㎡	調査研究関係	ボランティア室	47.1㎡
	収蔵庫2	158.5㎡		学芸資料室・情報処理室	175.9㎡
	収蔵庫前室	88.4㎡		研究室・資料整理室	92.4㎡
	文書収蔵庫	312.9㎡		外来研究室	37.9㎡
	文書収蔵庫前室	26.0㎡			

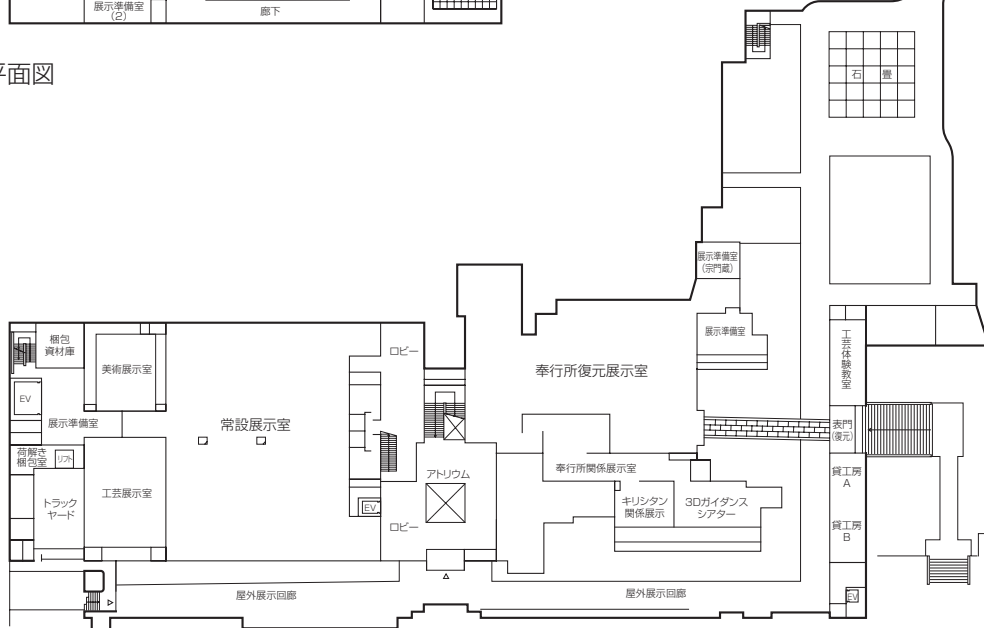
設備概要

- 電 気：高圧受電（6600V）トランスで低圧変換後各EPSに配電
 給排水：上水/雨水処理2系統加圧直送給水方式、汚水排水/屋内外合流方式・公共下水道放流
 消 火：消火器とハロゲン化合物消火設備
 空調設備：熱源/ガス炊吸収冷温水発生機
 空調方式：エアハンドリングユニット 定風量単一ダクト方式、中央監視システム

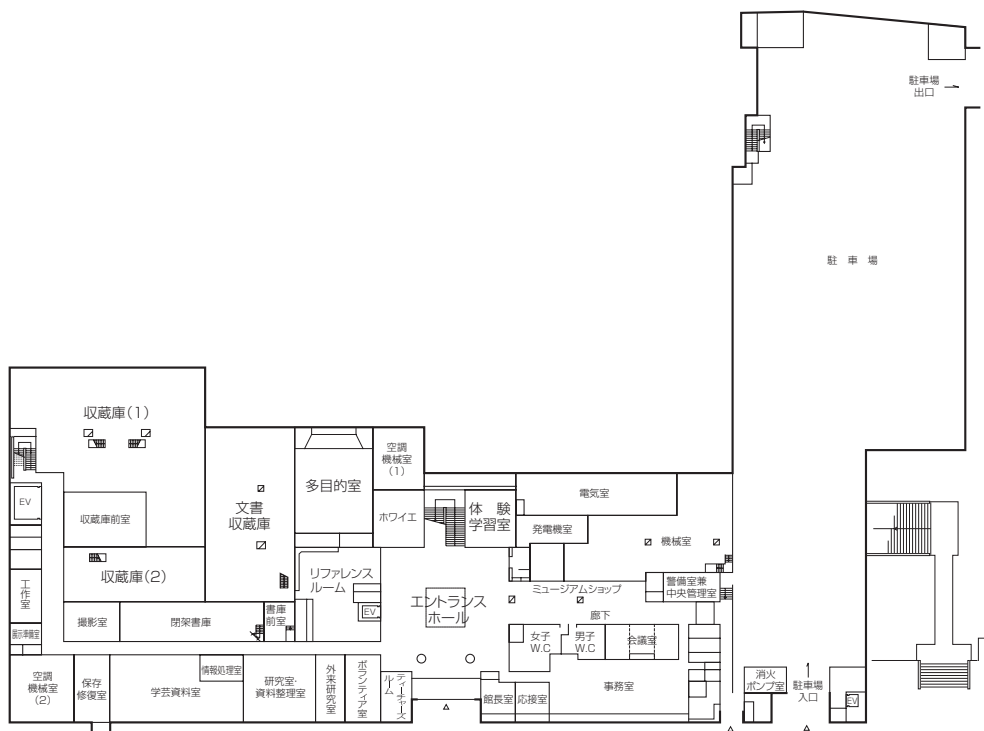
○施設平面図



2階平面図



1階平面図

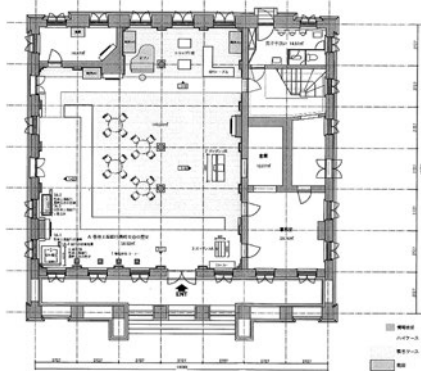


地下1階平面図

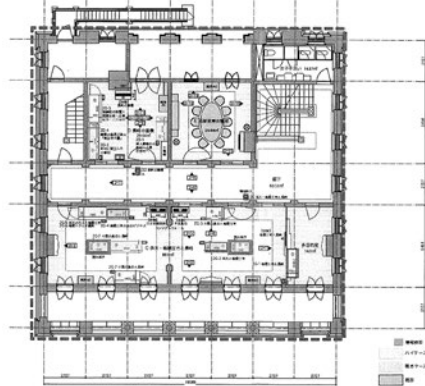
2 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

○施設平面図 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館

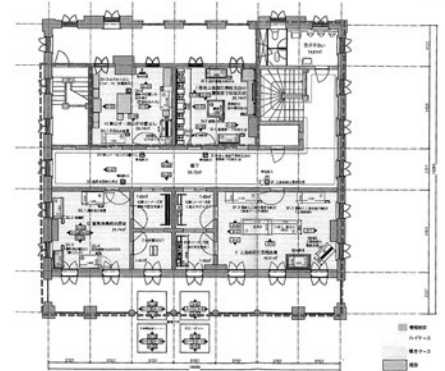
1 F
(施設名: 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館)



2 F
(施設名: 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)



3 F
(施設名: 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)



○長崎近代史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム各室説明

	記念館または ミュージアムの別	室名	用途	床面積 (㎡)	天井高 (cm)	床	壁	天井
1F	記	ホール	展示	58.92	470	石・木板	漆喰	漆喰
	記	ホール	ホール	149.29	470	木板	漆喰	漆喰
	記	事務室	事務室	29.74	470	木板	漆喰	漆喰
	記	支店長室	応接室	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	男子手洗い	トイレ	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	階段室	階段室	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	倉庫	倉庫	12.07	470	木板	漆喰	漆喰
	記	エントランス (裏口)	エントランス (裏口)	12.09	470	木板	漆喰	漆喰
2F	ミュ	多目的室	多目的室	14.9	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	孫文・梅屋庄吉と長崎	展示	88.9	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	応接室兼会議室	展示	29.64	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	長崎の華僑(華人)	展示	29.64	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	廊下	廊下	60.53	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	女子手洗い	トイレ	14.87	380	石	漆喰	漆喰
	ミュ	ボランティア室	ボランティアスタッフ控え室	14.87	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	階段室	階段	14.58	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	ベランダ(国道側)		52.05	380	塗膜舗装	石	漆喰
ミュ	ベランダ(裏側)		22.3	380	塗膜舗装	石	漆喰	
3F	ミュ	上海航路と国際通信	展示	44.61	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	貿易港長崎の歴史	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 1	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 2	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 3	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	クローゼット	クローゼット	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	廊下	廊下	56.72	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	男子手洗い	トイレ	14.87	380	石	漆喰	漆喰
	ミュ	階段室	階段	14.58	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	ベランダ(国道側)		52.05	380	塗膜舗装	石	漆喰
	記	香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	記	東山手・南山手の暮らし	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
記	ベランダ(裏側)		29.74	380	塗膜舗装	漆喰	漆喰	
記	倉庫	倉庫	7.43	380	木版	漆喰	漆喰	

※参考までに「記念館」の部分も記載

13 関連法規

○長崎歴史文化博物館条例

平成16年10月15日
長崎県条例第56号

長崎歴史文化博物館条例をここに公布する。

長崎歴史文化博物館条例

(設置)

第1条 貴重な長崎の歴史及び文化に関する資料（以下「資料」という。）の観覧及び学習の機会を提供することを通じて、情報の交流と文化活動の活性化を図り、もって長崎の学術及び文化の発展並びに地域の振興に寄与するため、長崎県は長崎市と共同して長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という。）を長崎市に設置する。

(事業)

第2条 博物館は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行うものとする。

- (1) 資料の収集、保管、修理、展示及び利用に関する事業
- (2) 資料に係る情報の提供に関する事業
- (3) 資料に係る調査及び研究に関する事業
- (4) 生涯学習に対応した講演会、講座等に関する事業
- (5) 広報、出版等の普及活動に関する事業
- (6) 学校との連携に関する事業
- (7) 他の博物館、美術館等との連携を図る事業
- (8) 前各号に掲げる事業の企画その他この条例の目的を達成するために必要な事業

(博物館の管理)

第3条 博物館の管理は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、法人その他の団体であつて知事が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に行わせるものとする。

(指定管理者の業務)

第4条 指定管理者は、次の各号に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 博物館の利用の許可に関する業務
- (2) 博物館の利用に係る利用料金に関する業務
- (3) 博物館施設、その附属設備等の維持及び修繕に関する業務
- (4) 第2条各号に掲げる事業に関する業務（同条第1号に掲げる事業にあつては、その決定に係る知事の権限に属するものを除く。）
- (5) 前各号に掲げるもののほか、この条例の目的を達成するために必要な業務

(指定管理者の指定の手続)

第5条 第3条の規定による指定を受けようとするものは、申請書に次の各号に掲げる書類を添えて、知事に対しその定める時期までに提出しなければならない。

- (1) 博物館の管理運営に関する事業計画書
- (2) 前号に掲げるもののほか、規則で定める書類

(指定管理者の指定の基準)

第6条 知事は、前条の規定による申請があつたときは、次の各号に掲げる基準により指定管理者の候補を選定し、議会の議決を経て指定管理者の指定をするものとする。

- (1) 事業計画書等の内容が、住民の公平な利用を確保できるものであること。
- (2) 事業計画書等の内容が、第4条各号に掲げる業務を行うことにより、博物館の効用を最大限に発揮させるとともに、その管理運営に係る経費の縮減を図ることができるものであること。
- (3) 指定を受けようとするものが有する物的能力及び人的能力が、事業計画書に沿った博物館の管理運営を安定して行うことができるものであること。
- (4) この条例の目的に照らして、長崎県との連携が十分に図られるものであること。
- (5) 県内に事務所を有する法人であること。

(開館日)

第7条 博物館は、指定管理者が定める月に1回の施設の保守点検等のための休館日を除き開館するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、指定管理者は、必要があると認めるときは、知事の承認を得て、臨時に休館日に開館し、又は休館日以外の日に休館することができる。

(開館時間)

第8条 博物館の開館時間は、規則で定める。

(利用の許可等)

第9条 博物館を利用しようとする者は、あらかじめ指定管理者の許可を受けなければならない。

2 指定管理者は、前項の許可を受けようとする者の利用が次の各号のいずれかに該当するときは、当該利用の許可をしてはならない。

- (1) 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあると認められるとき。
- (2) 集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。
- (3) 資料、博物館施設、その附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるとき。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、博物館の管理運営上支障があると認められるとき。

3 指定管理者は、第1項の許可に、博物館の管理運営上必要な範囲内で条件を附することができる。

4 第1項の許可を受けた者(以下「利用者」という。)は、その権利を第三者に譲渡し、若しくは担保に供し、又は許可を受けた場所の全部若しくは一部を転貸してはならない。

(利用の許可の取消及び利用の中止)

第10条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、利用の許可を取り消し、又はその利用を中止させることができる。

- (1) その利用が前条第2項各号のいずれかに該当することが明らかになったとき。
- (2) 前条第3項の規定による条件に違反したとき。
- (3) 前条第4項の規定に違反したとき。
- (4) 虚偽その他不正な行為により前条第1項の許可を受けたとき。
- (5) 公益上やむを得ない事由が生じたとき。

(利用許可事項の変更)

第11条 利用者が第9条第1項の規定により許可を受けた事項を変更し、又は利用を中止しようとするときは、指定管理者の承認を受けなければならない。

(利用料金)

第12条 利用者は、その利用に係る利用料金を納めなければならない。

2 指定管理者は、この条例の定めるところにより、利用料金を定めるものとする。

3 指定管理者は、利用料金を定める場合は、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。これを変更しようとする場合も、同様とする。

4 知事は、前項の規定により承認の申請があった場合において、当該申請に係る利用料金が博物館と規模、形態等において類似の博物館の同種料金と比較して、均衡のとれたものであると認めるときは、承認をするものとする。

5 利用料金は、指定管理者の収入とする。

(利用料金の減免)

第13条 指定管理者は、公益上その他特別の理由があると認めるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(利用料金の還付)

第14条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、利用料金の全部又は一部を還付することができる。

- (1) 第10条第5号の規定に該当することを理由として、同条の規定により利用の許可を取り消され、又はその利用を中止されたとき。
- (2) 利用者の責めに帰することができない理由により、第11条の規定による利用の許可の変更又はその利用の中止に係る承認を受けたとき。

(原状回復)

第15条 利用者は、博物館の利用を終了したとき又は第10条各号のいずれかの規定に該当することにより利用の許可を取り消され、若しくは利用を中止させられたときは、速やかに原状に回復しなければならない。

(損害賠償等)

第16条 資料、博物館施設、その附属設備等をき損し、又は滅失した者は、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第17条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理運営に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して1年2月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。ただし、第2条から第6条までの規定及び第17条の規定は公布の日から、第9条から第14条までの規定は公布の日から起算して1年を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(平成17年規則第69号で附則本文に規定する規則は平成17年11月3日から施行)

(平成17年規則第69号でただし書に規定する規則は平成17年8月5日から施行)

○長崎歴史文化博物館条例

平成16年9月30日

長崎市条例第145号

(設置)

第1条 本市は、長崎の歴史及び文化に関する資料を収集し、保存し、及び展示して市民の利用に供し、あわせてこれらの資料に関する調査研究を行うとともに、長崎の歴史及び文化に関する情報及び交流の場を提供し、もって学術及び文化の発展に寄与するため、長崎県と共同で長崎歴史文化博物館を長崎市立山1丁目1番1号に設ける。

2 長崎歴史文化博物館に長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムを、長崎市旧居留地建造物条例（平成6年長崎市条例第17号）第3条の表旧香港上海銀行長崎支店の項に規定する位置に設ける。

(平25条72・一部改正)

(事務の委託)

第2条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第252条の14第1項の規定により、長崎歴史文化博物館に関する事務を長崎県に委託する。

附 則

この条例は、教育委員会規則に定める日から施行する。

(平成17年教育委員会規則第7号で平成17年11月3日から施行)

附 則（平成25年12月25日条例第72号）

この条例は、平成26年4月26日から施行する。

○長崎歴史文化博物館条例施行規則

平成17年 8 月 5 日
長崎県規則第68号

長崎歴史博物館条例施行規則をここに公布する。

長崎歴史文化博物館条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、長崎歴史文化博物館条例（平成16年長崎県条例第56号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(指定申請)

第2条 条例第5条に規定する申請書は、長崎歴史文化博物館指定管理者指定申請書（別紙様式第1号）によるものとする。

2 条例第5条第1号に規定する事業計画書は、長崎歴史文化博物館に係る次に掲げる事項を記載するものとする。

- (1) 長崎歴史文化博物館の管理運営方針に関する事項
- (2) 中期計画に関する事項
- (3) 事業項目及びその内容に関する事項
- (4) 収支計画に関する事項
- (5) 組織及び人員に関する事項
- (6) 前各号に掲げるもののほか、知事が必要と認める事項

3 条例第5条第2号に規定する規則で定める書類は、次のとおりとする。

- (1) 定款又は寄附行為及び登記事項証明書
- (2) 役員の名簿及び履歴書
- (3) 団体の概要に関する書類
- (4) 前各号に掲げるもののほか、知事が必要と認める書類

(開館時間)

第3条 条例第8条に規定する博物館の開館時間は、午前8時30分から午後9時までとする。ただし、指定管理者は、必要があると認めるときは、知事の承認を得て、これを変更することができる。

(その他)

第4条 この規則の施行に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。ただし、第3条の規定は平成17年11月3日から施行する。

別紙様式第1号

長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの 管理運営に関する基本協定書

長崎県（以下「甲」という。）と長崎歴史文化博物館条例（平成16年10月15日付長崎県条例第56号、以下「条例」という。）第3条の規定に基づき指定管理者として指定する株式会社乃村工藝社（以下「乙」という。）とは、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理にあたり、次のとおり基本協定を締結する。

（趣旨）

第1条 この協定は、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムにおいて乙が行う指定管理者の業務（以下「指定管理業務」という。）の遂行にあたり、必要な基本的事項を定めることを目的とする。

（管理運営を行う施設等）

第2条 甲は乙に次の施設等（以下「施設等」という。）の管理運営業務を委任する。

（1）長崎歴史文化博物館

ア 名称 長崎歴史文化博物館

イ 所在地 長崎市立山1丁目1番1号

ウ 施設等 別添図面の範囲の土地（植栽を含む）、建物、付帯設備及び別に甲が提示する物品台帳登載の物品

（2）長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

ア 名称 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

イ 所在地 長崎市松が枝4番27号

ウ 施設等 記念館（3階建て）の2階、3階の一部、（別添配置図及び「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム各室説明」のとおり）

（指定期間）

第3条 長崎歴史文化博物館の指定管理期間は、平成28年4月1日から平成34年3月31日までとする。

（事業年度）

第4条 指定管理期間は、各年4月1日から翌年3月31日までを一事業年度として区分する。

（使命、基本理念及び基本的性格）

第5条 長崎歴史文化博物館に課せられた使命は、別紙1「長崎歴史文化博物館の使命」及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの基本理念及び基本的な性格は、別紙2「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営に関する基本理念及び基本的な性格」のとおりであり、指定管理者はこの使命の達成に努めなければならない。

（指定管理者の業務範囲）

第6条 条例第4条に基づく、乙の指定管理業務の範囲は、別紙3「長崎歴史文化博物館指定管理業務の範囲」及び別紙4「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム指定管理業務の範囲」のとおりとする。

（施設等の利用）

第7条 甲は、指定管理業務を遂行するために必要な施設等を、無償で乙に利用させるものとする。

（法令等の遵守）

第8条 乙は、指定管理業務の遂行にあたっては、次に掲げる法令等を遵守しなければならない。

（1）地方自治法

（2）文化財保護法

（3）長崎歴史文化博物館条例

（4）長崎歴史文化博物館条例施行規則

（5）労働基準法

（6）その他、当該指定管理業務の遂行に関連する法令等及び長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムに関し議会の議決した事項

（基本的遵守事項）

第9条 乙は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

（1）指定管理業務の遂行にあたっては、善良なる管理者の注意義務をもってあたらなくてはならない。

（2）公の施設として、住民の公平かつ平等な利用を確保しなければならない。

（3）長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営にあたっては、重要文化財の中に設置されていることに鑑み、保存に影響を及ぼす行為をしてはならない。

(事業計画)

第10条 乙は、甲との協議に基づき、事業年度ごとに事業計画を策定する。

2 事業計画の内容については、事業年度ごとに細目協定として締結するものとする。

3 乙は事業計画に沿って、指定管理業務を実施するものとする。

4 乙が事業計画を変更しようとするときは、事前に甲と協議するものとする。

5 乙は毎年3ヵ年の事業計画を策定し、甲に提示するものとする。

(利用の許可に関する事項)

第11条 乙は、条例第9条及び第10条並びに第11条の規定に基づき、利用許可事務を行うものとする。

(開館日)

第12条 乙は、条例第7条第2項の規定に基づき、月に1回の施設の保守点検等のための休館日以外の日に休館する場合、又は臨時に休館日に開館する場合は知事への承認申請を行わなければならない。

(利用料金・利用料金の減免)

第13条 利用料金とは施設等の観覧料金及び使用料金を指し、乙が収受する。

2 乙は、条例第12条第3項の規定に基づき、利用料金について知事への承認申請を行わなければならない。

3 乙は、条例第13条の規定に基づき、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(その他事業)

第14条 乙は条例第2条第8項の規定に基づき、ミュージアムショップや飲食施設をはじめとした条例の目的を達成するために必要なその他の事業（以下「その他自主事業」という。）を行うことができる。

2 前項の収入については乙が収受する。

(管理に要する経費の負担)

第15条 甲は、乙に対し、乙が行う指定管理業務の遂行に要する事業経費のうち、利用料金及びその他自主事業収入を適用しない経費（以下「負担金」という。）を負担する。

2 利用料金及びその他自主事業収入を適用する経費ならびに、負担金の内容区分については、別紙3「事業経費区分表」のとおりとする。

(負担金の支弁方法等)

第16条 負担金は、事業年度ごとに支弁するものとし、その額及び支弁方法については、毎事業年度前に、事業計画の内容等を考慮し、甲乙協議のうえ、事業年度ごとに締結する細目協定により定める。

(リスク分担)

第17条 指定管理業務に関する甲と乙のリスク分担については、別紙4「リスク分担表」のとおりとする。

2 前項に定める事項以外の不測のリスクが生じた場合は、甲乙協議のうえでリスク分担を決定する。

(個人情報保護)

第18条 乙は、長崎県個人情報保護条例（平成16年3月23日付長崎県条例第3号）第11条第4項の規定に基づき、指定管理業務を行うため個人情報を取り扱う場合は、別紙5「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。

2 乙が、指定管理者業務の遂行にあたり、その一部を業務委託する場合には、個人情報取扱特記事項第7の規定に基づき、予め甲の承認を得ること。

(業務報告)

第19条 乙は、毎日閉館後に次に掲げる事項を甲に報告するものとする。

(1) 入館者数、前日の売上

(2) 実施した事業の内容及び実績

2 前項のほか、主要な事業の実績について必要な都度、乙は甲に報告するものとする。

(事業報告)

第20条 乙は、毎事業年度終了後、指定期日までに管理業務に係る事業報告書を甲に提出し、その承認を得なければならない。

2 前項の事業報告に記載する事項及び提出指定期日は、次のとおりとする。

(1) 指定管理業務の実施状況：毎事業年度終了後1ヶ月以内

(2) 施設の利用状況：毎事業年度終了後1ヶ月以内

(3) 利用料金及びその他自主事業の収入見込、支出の実績見込：毎事業年度終了後1ヶ月以内

(4) 負担金の実績：毎事業年度終了後7日以内

(事業評価)

第21条 乙は、毎事業年度、事業分野の各項目毎に目標値を設定し、実績等をもとに自己評価を行い、毎事業年度終了後、2ヶ月以内に事業評価報告書を甲に提出しなければならない。

(事故の報告)

第22条 乙は、指定管理業務の遂行等において、事故が発生したときは、これを甲に速やかに報告しなければならない。

(損害賠償)

第23条 乙は、指定管理業務の遂行にあたり、乙の責めに帰すべき事由により、甲又は第三者に損害を与えた場合は、その損害を賠償しなければならない。

(権利の譲渡の禁止)

第24条 乙は、この協定により生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、若しくは継承させ、又は権利を担保に供することはできない。

2 乙は、その業務の全てを再委託することはできない。ただし、その業務の一部について、甲の承諾を得たうえで、業務委託を行うことができる。

(指定管理者への指示)

第25条 甲は、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理の適正を期するため、乙に対して指定管理業務及び経理の状況に関し報告を求め、実地について調査及び評価を行い、又は必要な指示をすることができる。

(指定管理者の指定の取消し)

第26条 地方自治法第244条の2第11項の規定に基づき、乙が、前条の指示に従わないとき、その他乙による管理を継続することが適当でないと認めるときは、その指定を取り消し、又は期間を定めて指定管理業務の全部又は一部の停止を命ずることができる。

2 乙は、前項の規定により、指定を取り消された場合には、第15条に定める指定管理者負担金を返還しなければならない。また、前項の規定により、期間を定めて管理業務の全部又は一部の停止を命じられた場合は、当該停止期間中の経費相当分について、これを甲へ返還しなければならない。

(指定期間終了に伴う原状回復)

第27条 乙は、指定期間の満了又は指定の取消しにより長崎歴史文化博物館の指定管理業務が終了したときは、速やかに原状に回復のうえ、甲に返還するものとする。

(情報公開について)

第28条 乙は、指定管理業務の遂行にあたって、作成し、又は取得した文書、図面及び電磁的記録（電子的方式）、磁気的方式その他人の知覚によって認識することができない方式で作られた記録をいう。）であって、乙の役職員が組織的に用いるものとして、乙が保有しているものについて、乙が別に定める情報開示基準により、開示するものとする。

2 乙は、前項の情報開示基準を定めるにあたっては、甲と協議して定めるものとする。

(疑義の決定)

第29条 この協定に関して、疑義が生じたときは、甲乙協議して定めるものとする。

この協定の成立を証明するため、本書2通を作成し、甲乙が記名押印のうえ、各自1通を保有するものとする。

平成28年3月30日

甲 長崎市江戸町2番13号
長崎県
長崎県知事 中村 法道

乙 東京都港区台場2丁目3番4号
株式会社 乃村工藝社
代表取締役社長 榎本 修次

長崎歴史文化博物館の使命

長崎歴史文化博物館は、長崎県総合計画チャレンジ2020において「交流でにぎわう長崎県」という基本戦略を推進するため、長崎の歴史・文化の魅力を発信する拠点施設として具体的に位置づけられるとともに、長崎市第四次総合計画においては「個性輝く世界都市・希望あふれる人間都市」実現のための重要な施策として位置づけられている。この基本理念・施策を実現するために長崎歴史文化博物館は、歴史資料の保存・研究・展示という基本的な使命の遂行に加え、従来型の博物館像にとらわれず、地域に求められている重要な機能のひとつであるという認識のもと、中長期的なビジョンに沿って、長崎独自の歴史や文化を整理・編集し、地域の魅力として発信し、現在及び未来に生きる県民・市民ひとりひとりの豊かな暮らしの実現と地域の活性化に努めなければなりません。長崎歴史文化博物館に課せられた使命は、下記1～10のとおりである。

使命1. 多くの人に鑑賞・学習・体験の機会を提供する

海外交流史を中心とする常設展示室においては、館が所蔵するコレクションや他館等から借用している資料を活用し、初めての来館者からヘビーユーザーまで、誰がいつ来ても本県独自の歴史・文化に親しみ楽しく学べるよう充実した展示を行う。企画展示室においては、県民ニーズに沿った展覧会と、専門的かつ質の高い展覧会をバランスよく開催すること。レファレンスサービスにおいても、館の資料や情報等の的確かつ円滑な提供に努めること。また、展示室以外の施設やスペースにおいても、長崎の歴史・文化の魅力に触れることのできる活用策を積極的に講じる。

さらに来館がかなわない県民・市民のために、遠隔授業や移動博物館など様々な手法を講じ、一人でも多くの方に長崎の歴史・文化の魅力を再認識する機会を提供する。

使命2. 所蔵資料の保存・管理を適切に行う

県民・市民の財産である貴重な歴史資料を適切に保管、管理、修復するとともに、長崎の歴史のデータバンクとして、それらの情報を必要としている利用者の要望に対して十分にかつ円滑に対応できる体制を整え、資料の価値を最大限に発揮させる。

使命3. 長崎学の研究を推進し、その成果を具体的に地域に還元する

長崎歴史文化博物館と県、市が連携を図り、さらに館外の研究者との相互協力関係のもと充実した研究体制を構築し、長崎に関する歴史・文化の調査、研究を多角的に行う。さらに、その研究成果を様々な形で県民・市民、地域に還元するとともに、地域活性化の様々な取り組みの素材として各方面の活用に供する。特に、県内各地の歴史・文化を紹介する地域展の開催を通じて、地域間交流による活性化を積極的に促進する。

長崎歴史文化博物館の施設、環境を最大限に活用し、歴史・文化の研究、体験等を通じて県民ひとりひとりが自己実現を図り、豊かな人生を築くための生涯学習の場を提供する。

使命4. 博物館に親しみ、ふるさとに誇りを持つ子どもたちを育てる

長崎歴史文化博物館の施設の活用や貴重な歴史資料の様々な展示により、長崎の歴史の重要さや魅力を子ども達に理解してもらい、長崎に生まれたこと、暮らすことを誇りに思い、長崎への愛着を醸成する取り組みを進める。長崎歴史文化博物館ならではの楽しいユニークな体験を提供する。特に、子どもたちには博物館に行くという習慣を身につけてもらい、成長し大人になったら子どもを連れて博物館に足繁く通う、という好循環を創り出す。また、長崎に暮らす人々にとって、ふるさとを訪れた大切なお客様を招待し長崎の歴史を紹介する場所として愛される施設となるよう努める。

使命5. 交流人口の拡大に寄与する

県、市の活性化の重要なキーワードのひとつに「交流人口の拡大」がある。

長崎独自の歴史の魅力を活かして広く情報発信を行い、長崎を訪れる人々を増やし、長崎の新しい観光地として地域の活性化に寄与する。

使命6. 地域活性化、まちづくりの拠点として活動する

長崎の歴史が持つ魅力を最大限に活用し、さまざまな知識・情報・資料を集積し、創造性を発揮して編集し長崎発の新しい文化を創りだす。このような博物館活動を通じて、コミュニティの維持・再構築を図るとともに、産業化、商品化を視野に入れた歴史・文化のコンテンツ化に積極的に取り組む。

また、長崎の様々な祭りやイベントと連携し、長崎歴史文化博物館はじめ他の文化・観光施設との相乗効果を生み出しながら地域の活性化の拠点として積極的に活動する。

さらに、大学や企業、民間団体と連携し、歴史・文化を活用した地域の活性化や様々な課題への対応ができる体制整備と人材育成に取り組む。

使命7. 県の中核的博物館として県内の博物館や地域の指導・育成に努める

長崎県美術館と連携し、県内の博物館、美術館、資料館、さらに市町など、地域の歴史を活かした活性化に取り組む様々な組織体に対し、中核博物館として協力、指導を行い、県全体及び各地域の歴史による魅力づくり、情報発信などを通じた地域ブランドの向上を図る。

使命8. 新しい運営方針を示し、ビジネスモデルを構築する

緻密なマーケティングと総合的なマネジメントによる博物館運営を行い、効率的な経営と質の高い博物館活動という相反しがちな両面について、高い次元で両立させる。

マネジメントをも熟知した学芸・研究部門と、歴史・文化をも理解している管理部門の両者が、密接な連携を図り、高い相乗効果を発揮することが求められ、そのためには職員の育成も不可欠である。

また、館単独での収支バランスを適正に保つことはもとより、来館者による経済効果、商品開発、本県の地場産地との連携による産業振興など、歴史・文化を切り口とした経済・産業振興上の役割も求められている。

使命9. 建築理念を管理運営に活かす

由緒ある諏訪の森地区に復元された長崎奉行所立山役所の重厚で落ち着いたたたずまいなど、立地条件、設計・デザインの優位性を最大限に活かしたイベントや仕掛けを工夫し、長崎歴史文化博物館そのものを愛するファンを生み出す。

さらにその中から一部の人々にはボランティア活動を通して一人ひとりの生き甲斐を長崎歴史文化博物館に見いだして頂くなど、運営面においても開かれた博物館を具現化する。

使命10. 周辺と一体となった運営を行う

県民・市民の憩いの場である諏訪の森地区など周辺の歴史的地区、さらに近隣の企業・ホテル、地元商店街・自治会、各種団体、大学・学校などと連携し、人が行き交い、楽しさに満ち溢れたまちのにぎわいを創り出す。

(別紙1-2)

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営に関する 基本理念及び基本的な性格

(1) 基本理念

中国をはじめとする東アジアとの近代交流史を一覧できる拠点として「発信・連携・交流」を基本理念とする。国の重要文化財である「旧香港上海銀行長崎支店の紹介」と、「孫文と梅屋庄吉」の関係、及び二人にとってゆかりの地であり近世以降も重要な役割を果たした「長崎」の近代交流史に関する展示や関連事業を通じて広く情報発信する。また、国内外の博物館等と連携するとともに、県民、市民に開かれ、国内はもとより、中国をはじめ東アジアの要人も訪れる友好のシンボルとなる施設として、今後の友好交流に寄与することを目指す。

(2) 基本的な性格

①魅力的な展示

旧香港上海銀行長崎支店の紹介と、孫文と梅屋庄吉を核とした長崎近代交流史を紹介するとともに、上海航路や国際通信など長崎がその中で果たした役割等についても幅広く紹介する。また常に魅力ある展示とするため、可能な限り実物での展示を行うと同時に、定期的に資料の展示替えを行う。

②生涯学習・教育普及

多くの県民・市民への生涯学習・教育普及の場の一つとして、利用者の要望にあわせて知識・教養を深めることのできる身近な施設を目指す。

③国内外への情報発信

長崎の近代における交流の歴史、中国をはじめとする東アジアに関する情報等はもとより、長崎県内、長崎市内の観光情報等もICT機能を活用しながら発信することを目指す。

※ICT：情報通信技術

④他施設等との連携

資料収集、資料保管、アーカイブ、閲覧、レファレンス機能については、長崎歴史文化博物館が主体となって行う。また、必要に応じ他施設等とも十分な連携を図る。

※アーカイブ：「記録」や「資料」の総称。またそれをまとめて保存すること。その場所、機関。

レファレンス：「資料相談」「資料参照」等のサービス。

⑤調査・研究

上記の事業を進めるため、長崎の近代交流史に関する調査研究については、「長崎学」の拠点施設である長崎歴史文化博物館等で行う。また、県内大学をはじめ、国内外の研究者とも交流し、調査研究の熟度を高める。

※長崎学：県下各地を対象とし、国内外の交流史や文化史など様々な角度から長崎をとらえる学問の総称。

⑥県民、市民参加・憩いの場

多くの県民、市民が訪れ、積極的なボランティアの参加による住民参加型の施設であるとともに、来館者にとって憩いの場となるような施設を目指す。

⑦長崎歴史文化博物館との関係

長崎歴史文化博物館においては、長崎学の推進を一つの使命として調査研究を進め、その成果を具体的に展覧会等を通じて還元しているところである。長崎の近代交流史をテーマとするミュージアムは、長崎歴史文化博物館とともにその展示の場となり、講演や国内外の孫文関係館との交流など、友好交流拠点施設となることを目指す。

(別紙2)

指定管理業務の範囲

1. 長崎歴史文化博物館にかかる指定管理業務の範囲は下記(1)～(13)のとおりとする。

記

(1) 管理運営業務基準への対応

①開館日

開館日は、長崎歴史文化博物館条例第7条の規定に基づき、原則として次に掲げる日を除き、開館するものである。

・指定管理者が定める月1回の施設保守点検等のための休館日

②開館時間

午前8時30分から午後9時までの12時間30分を基本とする。

(常設展示は午前8時30分から午後7時まで)

③公平性の確保

長崎歴史文化博物館の管理運営にあたっては、住民の公平な利用について確保する。

④禁止行為

公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるもの。

集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるもの。

収蔵資料、歴文博施設及びその附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるもの。

⑤人権への配慮

展示や教育普及事業、情報発信、その他全ての博物館活動において、人権の保護に最大限の配慮を行うこと。

⑥管理運営を通じて取得した個人に関する情報の取扱い

指定管理者は、長崎県個人情報保護条例第11条の規定に基づき、別途締結する協定書において、「受託者が講ずべき安全確保の措置」として県が明示した措置を実施するものである。また、個人情報取扱事務に従事している者又は従事していた者は、当該事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない(退職後もその対象となるものである)。違反した場合は、同条例の罰則規定の適用がある。

⑦情報公開

長崎県情報公開条例第31条の2の規定に基づき、指定管理者が保有する情報のうち、長崎歴史文化博物館の管理に係るものの公開に積極的に努める必要がある。

⑧環境マネジメントシステムへの取組

管理運営にあたっては、県が推進している環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた環境保全の活動に積極的に取り組む必要がある。

⑨危機管理体制の構築

不特定多数の人が集まる公の施設として、災害、有事、伝染病等の緊急時には県、市、警察、消防など関係者との協議のうえ、適切な対応をとらなければならない。そのためには事前に県と協議し、危機管理体制の整備、職員への講習等を行うものとする。

⑩県及び市との緊密な連携

管理運営にあたって県及び市との緊密な連携のため、以下の業務を行う必要がある。

- ・日報による入館者数及び売上報告
- ・定例会(業務進捗報告、施設管理報告等)
- ・緊急時、非常時の対応マニュアル作成及び連絡体制の確立
- ・事業報告(年度末、約半年毎、重要事項については随時)

(2) 収蔵資料の収集・保管・修復・利用及び展示に関する業務

①収蔵資料の収集に関する調査

収蔵資料を基に、より特色のある質の高いコレクションの形成を行うため、以下の収集方針に基づき、収集のための調査及び県への支援を行う。資料1-1「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱」、資料1-2「長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱」を参照すること。なお、長崎歴史文化博物館として収集した資料の所有権は県又は長崎市に帰属する。

- ・海外交流史に関する資料
- ・近世長崎の美術資料、工芸資料
- ・長崎奉行所に関する資料
- ・長崎文化に関する資料
- ・長崎の近代交流史に関する資料
- ・その他関連する資料

②収蔵資料の保管業務と修復業務

ア) 管理状況の確認

資料の材質や性質に適した保存環境を維持するため、収蔵庫や展示室等の日常的な空調管理及び湿度管理を実施するとともに、損傷、カビや害虫、空気環境など危険因子に対する適切な処置を行う。

イ) 修復

収蔵資料の安全な保存・展示のために、計画的に、修復・汚損除去・保護用ガラス装着等の適切な処置を行う。

ウ) 収蔵品及びデータベースの管理・更新

収蔵資料の情報を適正に管理、更新するとともに、収蔵資料については、年間1,000点以上の点検を行い指定期間中に全ての資料を確認する。うち、重要物品である収蔵資料については毎年全数点検を行う。

※ここで言う重要物品とは評価額100万円以上の資料及び指定文化財を指す。

③収蔵資料の利用（貸出）等

他館等への収蔵資料の貸出について、資料2「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料の管理等基準」に基づき貸出しを行う。また、収蔵資料の撮影、画像の使用等についても同様の業務を行う。

なお、資料の貸出しにあたっては、原則として、所有者である県及び長崎市との協議を行う。

④歴史・美術資料の展覧会業務

展覧会を行う際の主な業務内容

- ア) 展覧会の企画及び当該企画を実現するための調査業務
- イ) 展覧会の企画を実現するための他館の歴史・美術資料等の貸借に係る交渉業務
- ウ) 展覧会に係る歴史・美術資料運搬（立会、付添い）等の業務
- エ) 展覧会に係る広報等の集客業務
- オ) 展覧会に係る図録、報告書等の作成業務
- カ) 展覧会の歴史・美術資料監視・点検業務
- キ) 展覧会の歴史・美術資料説明業務
- ク) 健全な展示環境の確保業務

〈1〉常設展示

- 1) 館の特色や姿勢を表す博物館活動の柱と位置づけ、県民・市民の長崎の歴史と文化に対する関心を高め、観光客に対しても長崎の歴史と文化をアピールする。
 - ・通史展示（古代から現代までの長崎の歴史を一覧できる）
 - ・近世長崎の海外交流史を主題とした歴史文化展示
 - ・美術、工芸展示
 - ・長崎奉行所関連・情景展示
 - ・常設ミニ企画展（常設展を補完する地域展やテーマ展示など）
- 2) オランダのライデン国立民族学博物館から、資料を借用し、常設展示室のライデンコーナーで展示する。
- 3) 東京国立博物館から、重要文化財「長崎ゆかりのキリシタン資料」を2年毎に借用し、奉行所展示室で展示する。

〈2〉企画展示

常設展示だけでは十分に紹介できない長崎の多彩な歴史・文化等について、様々な視点で企画する展覧会を開催する。

また、長崎学の研究拠点を目指す立場から、展覧会の開催を通して長崎学に関する情報を世界に発信し、集客範囲を国内のみならず、アジアはじめとする海外までを対象にした活動を行う。

- ・独自の調査研究に基づく自主企画展
- ・県内の地域の歴史や文化を取り上げる展覧会
- ・他館や新聞社・放送局等との共同企画による展覧会
- ・国内外の博物館と連携して所蔵資料を相互利用し企画・巡回する展覧会等

(3) 長崎の歴史・文化に関する調査及び研究に関する業務

- ①歴文博の収蔵資料に関する調査研究
- ②資料の保存修復に関する調査研究
- ③展覧会企画に関する調査研究
- ④生涯学習支援に関する調査研究
- ⑤長崎の歴史・文化に関する調査研究
- ⑥長崎市長崎学研究所と連携した調査研究

(4) 教育普及・生涯学習支援に関する業務

- ①様々な世代や幅広い層のニーズに対応した、近世長崎の歴史文化や美術に関する研究の成果等に関する講演会や講座、各種イベント等を行い、施設を有効活用した生涯学習活動に取り組む。なお、参加者から受講料として、一部利用者負担を求められることができる。
- ②修学旅行生、観光客等の来館者に対する体験学習、資料の解説等を行う。
- ③伝統工芸体験工房で、長崎の伝統工芸を伝え、来館者が体験できる工房を設置運営する。
- ④県民、市民の博物館参加を推進し、ボランティア制度の充実を図る。
- ⑤学校教育の一環として館を利用してもらうなど、学校との連携を積極的に行い、子どもたちの利用促進を図る。
- ⑥離島等の遠隔地や様々な理由で文化的資産にふれる機会が少ない人々を対象として、遠隔授業や移動博物館を実施する。

(5) 長崎の歴史・文化情報の提供に関する業務

レファレンスルームや長崎県内の文化施設が所有する情報を一度に検索できるミュージアムネットワークシステムの適切な管理運営を図るとともに、情報提供サービスとして資料等に関する情報、収蔵図書に関する情報、県内の史跡等の情報、全国の博物館情報等の提供を行う。
なお、「ながさきミュージアムネットワークシステム」のデータ更新や管理運営作業、収蔵資料のデジタルデータ化作業を適宜行う。

(6) 広報・マーケティング業務

年間総入館者数40万人以上を達成するため、効率的で効果的な広報・マーケティング業務を行う。

- ①積極的にマーケティング活動を行う。
- ②展覧会ごとに戦略的な広報活動及び集客活動を行う。
- ③会員事業を実施する。
- ④定期的なアンケートの実施及び県への報告を行う。
- ⑤館の利用促進を図るためのイベント等を開催する。

(7) 他の博物館・美術館、学校等との連携、支援に関する業務

- ①県内の中核博物館としての取組（各種技術指導を含む）
- ②県及び長崎市の政策に基づく国内外の博物館等と多角的な連携による事業を推進
- ③オランダのライデン国立民族学博物館等との交流・連携
- ④中華人民共和国の福建博物院との交流・連携
- ⑤中華人民共和国湖北省3館との交流・連携
- ⑥大韓民国釜山博物館との交流・連携

(8) 博物館の利用許可及び利用料金に関する業務

- ①利用料金の設定、変更に関する業務
利用料金の設定及び変更にあたっては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。
- ②利用許可申請の受付、利用許可証の交付及び利用料金の徴収業務
ホール、講座室、イベントの間、会議室、イベント広場等の施設貸出について利用促進を図るとともに、住民の公平な利用を確保すること。
- ③観覧券の発券及び観覧料金の徴収業務

(9) ミュージアムショップ・レストランの運営に関する業務

①ミュージアムショップの管理運営

収蔵資料及び展覧会に関連した商品や長崎の歴史や文化にちなんだ商品の開発及び販売を行う。

②レストランの管理運営

来館者の休憩・飲食・会食の場として、料理や飲料等を提供するレストランを運営する。

(10) 博物館施設及び附属設備等の維持管理及び修繕に関する業務

①指定管理者は、県との緊密な連携の下、善良な管理者の注意義務をもって施設及び附属設備等を適正に維持管理する。収蔵品を除く物品については、年1回全数点検を行う。なお、物品のうち収蔵品については、(2)②ウ)による。

②施設及び附属設備等の維持管理にあたっては、各種マニュアルに従って行う。

③施設及び附属設備等(物品を含む)の構造・造作を改変することはできないものである。ただし、あらかじめ県の承認を得た場合はこの限りではない。

④原則として、1件あたり100万円以下の少額修繕については、指定管理者の責任において行うものである。1件あたり100万円以上の修繕については、県と指定管理者が協議のうえ、責任分担を決定する。

⑤県及び長崎市が館の管理運営に必要と認めた備品については、県及び長崎市が貸与するので、原則として設置者負担金での備品購入は認めない。

⑥施設及び附属設備等に係る維持管理業務の詳細については、資料3-1の「博物館施設及び附属設備等の維持管理に関する業務仕様」のとおりである。

(11) 地域づくりと観光振興に資する業務

長崎歴史文化博物館は県内の博物館等の中核施設として、また、長崎市内を中心に長崎県内の歴史文化資源を紹介する中核施設として、長崎県内の様々な歴史文化施設、史跡、観光施設、祭り・イベント、自治会・団体等と連携しながら、新しい視点で地域の活性化に貢献することを目指した事業展開を推進し、交流人口の拡大による本県の活性化に寄与する。

さらに、大学や民間団体等と連携して、歴史・文化を活用した活性化や地域が抱える様々な課題に対する施策の推進と人材育成に取り組む。

(12) 評価システム・モニタリングシステムの構築、運用

県との協定に基づく博物館活動について、中期的視点から適正に評価し、さらなる県民サービスの向上、博物館活動の充実につなげるため、県と協議のうえ評価システムを構築、運用する。また、年間の業務の進捗管理と業務改善を行うため、業務のモニタリングシステムの構築と実効性のある運用を行う。

(13) その他設置目的や長崎歴史文化博物館の使命を達成するために必要となる業務

県及び長崎市の文化振興及び地域振興に資する業務に取り組む。

2. 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムにかかる指定管理業務の範囲は下記のとおりとする。

(1) 指定管理者業務基準への対応

①開館日

開館日は、長崎歴史文化博物館条例第7条の規定に基づき、原則として次に掲げる日を除き、開館するものである。

・指定管理者が定める月1回の施設保守点検等のための休館日を設定

②開館時間

午前9時から午後5時までの8時間を基本とする。

③公平性等の確保

・ミュージアムの管理運営にあたっては、住民の公平な利用について確保する。
・高齢者、障害者等の利用については、十分な配慮を行う。

④外国人利用者への配慮

⑤禁止行為

公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるもの。

集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるもの。

展示資料、ミュージアム施設及びその附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるもの。

⑥人権への配慮

展示や教育普及事業、情報発信、その他全ての博物館活動において、人権の保護に最大限の配慮を行うこと。

⑦管理運営を通じて取得した個人に関する情報の取扱い

指定管理者は、長崎県個人情報保護条例第11条の規定に基づき、別途締結する協定書において、「受託者が講ずべき安全確保の措置」として県が明示した措置を実施するものである。

また、個人情報取扱事務に従事している者又は従事していた者は、当該事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない（退職後もその対象となるものである）。違反した場合は、同条例の罰則規定の適用がある。

⑧情報公開

長崎県情報公開条例第31条の2の規定に基づき、指定管理者が保有する情報のうち、長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理に係るものの公開に積極的に努める必要がある。

⑨環境マネジメントシステムへの取組

管理運営にあたっては、県が推進している環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた環境保全の活動に積極的に取り組む必要がある。

⑩危機管理体制の構築

不特定多数の人が集まる公の施設として、災害、有事、伝染病等の緊急時には県、長崎市、警察、消防など関係者との協議のうえ、適切な対応をとらなければならない。そのためには事前に県と協議し、危機管理体制の整備、講習等を行うものとする。

⑪県及び長崎市との緊密な連携

管理運営にあたって県及び長崎市との緊密な連携のため、以下の業務を行う必要がある。

・日報による入館者数及び売上報告
・長崎歴史文化博物館での定例会（業務進捗報告、施設管理報告、資料管理報告等）…週1回程度
・業務モニタリング（年数回の業務進捗状況の確認）
・緊急時、非常時の対応マニュアル作成及び連絡体制の確立
・事業報告（年度末、約半年毎、重要事項については随時）

(2) 収蔵資料の利用及び展示に関する業務

①展示業務

展覧会を行う際の主な業務は以下のとおりである。

(ア) 展示の企画及び当該企画を実現するための調査
(イ) 展示の企画を実現するための他館の資料等の貸借に係る交渉
(ウ) 展示に係る歴史・美術資料運搬（立会、付添い）等
(エ) 展示に係る広報等の集客
(オ) 展示に係る図録、報告書等の作成
(カ) 展示資料監視・点検

- (キ) 展示資料説明
- (ク) 健全な展示環境の確保

(3) 長崎の近代交流史に関する調査及び研究に関する業務

調査研究に関する主な業務は以下のとおりである。

- ① 歴文博の収蔵資料に関する調査研究
- ② 資料の保存修復に関する調査研究
- ③ 展覧会企画に関する調査研究
- ④ 生涯学習支援に関する調査研究
- ⑤ 長崎の近代交流史に関する調査研究

(4) 教育普及・生涯学習支援に関する業務

教育普及・生涯学習支援に関する主な業務は以下のとおりである。

- ① 様々な世代や幅広い層のニーズに対応した、長崎の近代交流史に関する研究成果等の講演会や講座、各種イベント等を行い、施設を有効活用した生涯学習活動に取り組む。
なお、参加者から実費相当額程度の利用者負担を求めることができる。
- ② 修学旅行生、観光客等の来館者に対する体験学習、資料の解説等を行う。
- ③ 県民、市民の博物館参加を推進し、ボランティア制度の充実を図る。
- ④ 学校教育の一環として館を利用してもらうなど、学校との連携を積極的に行い、子供たちの利用促進を図る。
- ⑤ 離島等の遠隔地や様々な理由で文化的資産にふれる機会が少ない人々を対象として、遠隔授業や移動博物館を実施する。

(5) 長崎の近代交流史の情報提供に関する業務

レファレンスやミュージアムネットワークシステムの適切な管理運営を図るとともに、情報提供サービスとして資料等に関する情報、収蔵図書に関する情報、県内の史跡等の情報、国内外の博物館情報等の提供を行う。

なお、「ながさきミュージアムネットワークシステム」のデータ更新や管理運営作業、収蔵資料のデジタルデータ化作業を適宜行うこと。

(6) 広報・マーケティング業務

年間総入館者数3万人以上を達成するため、効率的で効果的な広報・マーケティング業務を行う。

- ① 積極的にマーケティング活動を行う。
- ② 戦略的な広報活動及び集客活動を行う。
- ③ 定期的なアンケートの実施及び県への報告を行う。
- ④ ミュージアムの利用促進を図るため、「長崎さるく」などの各種イベントとの連携を図る。

(7) 他の博物館・美術館、学校等との連携、支援に関する業務

・ 県及び長崎市の政策に基づく国内外の博物館等と多角的な連携による事業を推進

(8) 施設の利用料金に関する業務

- ① 利用料金の設定、変更に関する業務
利用料金の設定及び変更にあたっては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。
- ② 観覧券の発券及び料金の徴収業務

(9) ミュージアムの附属設備等の維持管理及び修繕に関する業務

- ① 指定管理者は、県との緊密な連携の下、国指定重要文化財であることを鑑み、善良な管理者の注意義務をもって附属設備等を適正に維持管理する。収蔵品を除く物品については、年1回全数点検を行う。なお、物品のうち収蔵品については、長崎歴史文化博物館にて行う。
- ② 附属設備等の維持管理にあたっては、各種マニュアルに従って行う。
- ③ 附属設備等（物品を含む）の構造・造作を改変することはできない。ただし、あらかじめ県の承認を得た場合はこの限りではない。
- ④ 原則として、1件あたり100万円未満の少額修繕については、指定管理者の責任において行うものとする。1件あたり100万円以上の修繕については、県と指定管理者が協議のうえ、責任分担を決定する。

- ⑤県及び長崎市が管理運営に必要と認めた備品については、県及び長崎市が貸与するので、原則として設置者負担金での備品購入は認めない。
- ⑥附属設備等に係る維持管理業務の詳細については、資料3-2の「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの附属設備等の維持管理に関する業務仕様」のとおりである。

(10) 地域づくりと観光振興に資する業務

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムは、長崎県内の様々な歴史文化施設、史跡、観光施設、祭り・イベント、自治会・団体等と連携しながら、新しい視点で地域の活性化に貢献することを目指した事業展開を推進し、交流人口の拡大による本県の活性化に寄与する。

さらに、大学や民間団体等と連携して、歴史・文化を活用した活性化や地域が抱える様々な課題に対する施策の推進と人材育成に取り組む。

(11) 評価システム・モニタリングシステムの構築、運用

県との協定に基づく博物館活動について、中期的視点から適正に評価し、さらなる県民サービスの向上、博物館活動の充実につなげるため、県と協議のうえ評価システムを構築、運用する。また、年間の業務の進捗管理と業務改善を行うため、業務のモニタリングシステムの構築と実効性のある運用を行う。

(12) その他ミュージアムの設置目的を達成するために必要となる業務

県及び長崎市の文化振興及び地域振興に資する業務に取り組む。

〈資料1-1〉

長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱

(目的)

第1条 この要綱は、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料取扱要綱に基づき、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館（以下「美術館・博物館」という。）に収蔵し、展示するために収集する資料（以下「資料」という。）について、必要な事項を定める。

(定義)

第2条 この要綱において、収集とは県が資料を購入、寄贈、又は寄託を受けることをいう。

(収集の基本方針)

第3条 資料の収集は、次の基本方針に基づいて行うものとする。

(1) 長崎県美術館の基本方針

- 一 長崎ゆかりの美術や郷土作家の作品
- 二 須磨コレクションを起点とするスペイン美術
- 三 美術館にふさわしい優れた美術作品

(2) 長崎歴史文化博物館の基本方針

- 一 海外交流史に関する資料
- 二 近世長崎の美術資料、工芸資料
- 三 長崎奉行所に関する資料
- 四 長崎文化に関する資料

(寄贈)

第4条 県へ資料を寄贈しようとする者は、寄贈申込書（様式第1号）を提出するものとする。

2 県は、寄贈の受納が決定したときは、申込者に対し、寄贈受領書（様式第2号）を通知するとともに、寄贈品台帳を備え、常に保有状況を明らかにしておくものとする。

(寄託)

第5条 県へ資料を寄託しようとする者は、美術館・博物館資料寄託申込書（様式第3号）又は美術館・博物館資料寄託承諾書（様式第4号）を提出するものとする。

2 県は、申込者に対し、寄託証書（様式第5号）を交付するとともに、寄託品台帳を備え、常に保有状況を明らかにしておくものとする。

3 寄託者は、資料の返還を受けようとする場合には、返還を受けようとする日の1月前までに県に返還請求書（様式第8号）を提出するものとする。

4 寄託者の氏名、商号若しくは住所等に変更があったときは、寄託者は、所有者等変更届書（様式第9号）に変更内容を証する書類及び寄託証書を添えて、県に提出するものとする。

(資料調査)

第6条 収集にあたっては、あらかじめ県及び美術館・博物館の学芸員等が資料調査を行い、県に調査報告を行うものとする。

(預かり)

第7条 前条による調査資料は、所有者の了解を得て、美術館・博物館において必要な期間、次の条件を付して預かることができる。

- 一 預かった資料は長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館収蔵資料管理基準により、一時保管庫に保管する。
- 二 美術館・博物館が預かり資料の模写、模造、撮影若しくは図書等に掲載する必要が生じたとき、又は美術館・博物館外に持ち出す必要が生じた場合は、事前に所有者の承諾を受けること。
- 三 資料を預かるにあたっては、預かる期間、輸送等に要する経費（輸送費、保険料等）の負担及び資料の評価額を事前に所有者と協議すること。

- 2 資料を預かる場合は、資料預かり書（様式第6号）を所有者に交付し、資料預かり簿（様式第7号）に、資料名、所有者、預かり期間、担当者等の必要事項を記載すること。
- 3 やむを得ず、預かり期間を延長する必要がある場合は、所有者と協議のうえ決定すること。

（資料収集委員会及び価格評価委員会）

第8条 資料の収集にあたって、県は資料収集委員会（以下「収集委員会」という。）を設置する。また、価格評価にあたっては価格評価委員会（以下「評価委員会」という。）を設置する。

- 2 収集委員会及び評価委員会に関する事項は別に定める。

（収集）

第9条 県は収集委員会及び評価委員会が提出する答申に基づいて収集の可否を判断する。

（資料の管理）

第10条 収集した資料は美術館・博物館に収蔵し、管理は美術館・博物館の指定管理者がそれぞれ行う。

附則 この要綱は、平成19年 1月24日より施行する。

附則 この要綱は、平成29年 9月28日より施行する。

〈資料1-2〉

長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱（市資料分）

（目的）

第1条 この要綱は、長崎市が長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という。）において取得、保管及び活用する資料について必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第2条 この要綱において、取得とは長崎市が購入、又は寄贈もしくは寄託を受けることをいう。

（取得する資料の範囲）

第3条 長崎市が博物館において保管活用するために取得する資料は次の各号のとおりとする。なお、資料の製作・伝来時期は、概ね長崎の開港から外国人居留地が廃止された時期とする。

- （1）長崎における海外交流史に関する資料
- （2）長崎奉行所に関する資料
- （3）長崎の美術工芸資料
- （4）その他、市長が博物館の事業に必要と認めた資料

（事前調査）

第4条 市長は、資料を取得しようとするときは、事前に調査を行い、資料調書を作成しなければならない。

2 前項に規定する資料調書には、次に掲げる事項を記載しなければならない。

- （1）名称（フリガナ）
- （2）作家・著者
- （3）生産地
- （4）製作・伝来時期
- （5）コレクション・文庫等の名称
- （6）員数（単位）
- （7）サイズ
- （8）素材・技法
- （9）形態・形状
- （10）付属品
- （11）箱・箱書き等
- （12）署名・落款・印章・サイン・賛等
- （13）文化財指定等の状況
- （14）資料を取得することが望ましい理由
- （15）その他、市長が必要と認める事項

（資料の一時保管）

第5条 市長は、資料の事前調査及び取得に要する手続きを行う期間中、所有者の承諾を得て、取得しようとする資料を博物館に保管することができる。なお、必要な輸送費などの経費の負担については、市長と所有者で協議して定める。

2 前項の規定により資料を保管する場合は、市長は、所有者に預書（様式第1号）を発行しなければならない。

3 第1項の規定に基づき資料を保管する場合は、長崎市が所蔵する資料と同じ注意をもって保管するものとする。

（博物館資料取得委員会の設置）

第6条 資料の取得について、その適正を期するため、必要により長崎歴史文化博物館資料取得委員会（以下「取得委員会」という。）を置く。

（取得委員会の組織）

第7条 取得委員会は、資料の数量と内容に応じて委員2人以上20人以内をもって組織する。

2 取得委員会の委員（以下「委員」という。）は、次に掲げるすべての条件を満たす者のなかから市長が委嘱する。

- (1) 資料に関する学識を有する者
- (2) 人格高潔であり、公正な判断ができる者
- (3) 収集する資料に対する利害関係のない者

(委員の任期)

第8条 委員の任期は、当該審議及び報告が終了するまでの間とする。

(取得委員会の所掌事務)

第9条 取得委員会は、市長の求めに応じ、取得しようとする資料の学術的価値および価格について審議し、資料取得の是非及び価格を報告する。

2 前項に定める報告を行う場合、取得委員会は、次に掲げる事項を記載した資料の評価調書を作成し、委員全員が署名及び捺印して市長に提出しなければならない。

- (1) 名称（フリガナ）
- (2) 作家・著者
- (3) 生産地
- (4) 製作・伝来時期
- (5) コレクション・文庫等の名称
- (6) 員数（単位）
- (7) サイズ
- (8) 素材・技法
- (9) 形態・形状
- (10) 付属品
- (11) 箱・箱書き等
- (12) 署名・落款・印章・サイン・賛等
- (13) 文化財指定等の状況
- (14) 評価金額
- (15) その他、市長が必要と認める事項

(取得委員会の会長)

第10条 取得委員会に会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理し、取得委員会を代表する。
- 3 会長に事故があるときは、会長があらかじめ指名する委員が、その職務を代理する。

(取得委員会の会議)

第11条 取得委員会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 取得委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 取得委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(謝礼金)

第12条 委員が取得委員会に出席した場合には、市長は委員に対して長崎市会計規則（昭和39年長崎市規則第21号。以下「会計規則」という。）が定める方法により、謝礼金を支払う。

(守秘義務)

第13条 委員は、取得委員会において知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。ただし、資料の所有者及び市長の許可を得た場合は、この限りではない。

(台帳への登載)

第14条 市長は、寄贈を受け、又は購入した資料につき博物館収蔵資料管理データベースに登載するとともに会計規則に定める備品台帳に登載し、常に保有を明らかにしておかななければならない。

- 2 市長は、寄託された資料を適切に管理するため、前項に規定する備品台帳に準じた台帳を別途作成しなければならない。

(管理の委託)

第15条 市長は、資料を取得したときはその旨を長崎県に通知し、長崎歴史文化博物館条例（平成16年長崎市条例第145号）第2条の規定により、当該資料の管理を長崎県に委託する。

(県との協議)

第16条 長崎市と長崎県が共同で資料を取得しようとするときは、この要綱にかかわらず長崎市と長崎県が協議しておこなう。

(取得に関する事務)

第17条 この要綱に規定する資料の取得に関する一切の事務は、文化観光部文化財課が処理する。

(委任)

第18条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は市長が定める。

附則

この要綱は、平成20年5月12日から施行する。

〈資料2〉

長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料の管理等基準

(目的)

第1条 この基準は長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料取扱要綱に基づき、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館（以下「美術館・博物館」という。）において収蔵し、展示する資料（以下「資料」という。）の管理について、必要な事項を定める。

(管理者)

第2条 資料の管理は、美術館・博物館の指定管理者（以下「指定管理者」という。）が行う。

2 指定管理者は、善良なる管理者の注意をもって、資料を適正に保存管理し、取り扱わなければならない。

(管理基準)

第3条 資料の適正な保存管理及び取扱については、次の基準による。

- (1) 指定管理者は、資料を取り扱う職員及び保存担当の職員に必要な研修を行うこと。
- (2) 美術館に収蔵する資料は、収蔵庫1、収蔵庫2、収蔵庫3、展示室、一時保管庫、城栄町収蔵庫（以下「美術館収蔵庫等」という。）で保管すること。博物館に収蔵する資料は、第1収蔵庫、第2収蔵庫、文書収蔵庫、展示室、一時保管庫（以下「博物館収蔵庫等」という。）で保管すること。
- (3) 収蔵する資料は、その性質に応じて適正な温湿度に保つこと。
- (4) 指定管理者は、美術館・博物館収蔵庫等の温湿度のデータを前月分のデータを翌月5日までに県に報告すること。
- (5) 展示している資料については、毎日目視による点検を行い、それを記録すること。異常があるときは直ちに県に報告すること。
- (6) 展示替え、貸し出し、修理等により資料を移動する場合は、県学芸員等の指示または立会により点検を行い、それを記録すること。
- (7) 美術館・博物館収蔵庫等及びその周辺は常時点検を行い清潔に保つこと。虫等が発見された場合は、直ちに必要な処置を行い、県に報告すること。
- (8) 預かり等により新たに美術館・博物館に持ち込んだ資料は、必ず観察室に入れて虫や菌の付着がないか調査すること。必要な場合はくん蒸等の処置を行ってから保管すること。
- (9) 鍵の管理、美術館・博物館収蔵庫等の入室者管理、夜間の警備は厳重に行うこと。
- (10) 美術館・博物館収蔵庫等及びその周辺に第三者が立ち入らないようにすること。開館時間中の展示室内には、警備員を配置して安全管理を図ること。

(指導助言)

第4条 県は、資料の管理状況を、随時点検するとともに、指定管理者に対して適切な指導助言を行う。

(資料の貸し出し)

第5条 指定管理者は、資料を借用しようとする者の主催する展覧会での出品を目的とし、その展覧会が公共性の高いものであると認められる場合、又は特に必要と認められる場合に限り、資料を貸し出すことができる。

2 貸し出しを許可するにあたって指定管理者は、あらかじめ県と協議しなければならない。

(貸し出しを許可する施設)

第6条 資料を貸し出すことのできるのは、次の条件を満たしている施設とする。

- (1) 保管、展示場所の温湿度の管理が適正に行われていること。
- (2) 資料の保管、展示に係る保安体制等が整っていること。
- (3) 貸し出しする資料の取り扱いを適正に行うことができる学芸員等が配置されていること。

(貸し出し条件)

第7条 資料の貸し出しにあたっては、次の条件を付するものとする。

- (1) 資料の取扱いについては、県及び美術館・博物館の学芸員の指示に従うこと。
- (2) 資料の展示先の施設についてのファシリティレポートを提出すること。
- (3) 寄託資料の貸し出しを受けようとする者は、自己の責任を持って、寄託者に承諾を得ること。

- (4) 資料の展示にあたっては、「長崎県美術館蔵」又は「長崎歴史文化博物館蔵」など、美術館・博物館に収蔵している資料であることを明記すること。寄託資料の場合は、寄託者の意思に従うこと。
 - (5) 貸し出し先の負担により、適正な保険を付保すること。
- 2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

(借用)

第8条 指定管理者は美術館・博物館での展示のために、他に所蔵する資料を借用することができる。但し、県において借用することが適当な場合は、県が借用の手続きを行う。

- 2 借用資料の管理については、第2条及び第3条に準じる。

(閲覧等)

第9条 指定管理者は、次にあげる場合を除いて、資料の閲覧及び特別閲覧（以下「閲覧等」という。）を許可することができる。

- (1) 閲覧等により、資料の保存に悪影響が生じることが認められる場合
- (2) 展示室での展示等、美術館・博物館の運営に影響が生じるおそれがあると認められる場合
- (3) 公序良俗に反する用途に供するために閲覧等が行われると認められる場合
- (4) その他、閲覧等を許可することが適当でないと認められる場合

- 2 閲覧等を許可するにあたって指定管理者は、必要に応じて県と協議しなければならない。

(閲覧等許可条件)

第10条 閲覧等を許可するにあたっては次の条件を付するものとする。

- (1) 閲覧等は、原則として美術館・博物館内で、県及び美術館・博物館の学芸員等立会のもとで行うこと。
- (2) 閲覧等にあたっては、県及び美術館・博物館学芸員等の指示に従うこと。

- 2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

(写真利用等)

第11条 指定管理者は、次にあげる場合を除いて、資料写真の利用、撮影、模写・模造（以下「写真利用」等という）を許可することができる。

- (1) 写真利用等により、資料の保存に悪影響が生じることが認められる場合
- (2) 展示室での展示等、美術館・博物館の運営に影響が生じるおそれがあると認められる場合
- (3) 公序良俗に反する用途に供するために写真利用等が行われると認められる場合
- (4) その他、写真利用等を許可することが適当でないと認められる場合

- 2 写真利用等を許可するにあたって、指定管理者は、必要に応じて県と協議しなければならない。

(写真利用許可条件)

第12条 写真利用等を許可するにあたっては次の条件を付するものとする。

- (1) 事前に申請した目的以外に使用しないこと。
- (2) 寄託資料については、事前に所有者の承諾を得ること。
- (3) 掲載等の場合には、「長崎県美術館蔵」及び「長崎歴史文化博物館蔵」を明記すること。
- (4) 提供した写真等は、使用后速やかに美術館・博物館に返却すること。
- (5) 新たに資料を撮影した場合、撮影したフィルム又は画像データを一部納付すること。
- (6) 掲載等の場合には、その掲載誌紙を2部以上、美術館・博物館に無償で納付すること。
- (7) デジタルデータを使用した場合は、使用后必ずデータの削除を行うこと。
- (8) CDやDVD、インターネットなどのデジタルデータでの掲載にあたっては、二次使用が不可能な措置をすること。

- 2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

博物館施設及び附属設備等の維持管理に関する業務仕様

1 維持管理の対象

長崎歴史文化博物館の敷地内及び建物全体とする。

2 要求水準

建物の点検等は、原則として国土交通大臣官房営繕部監修の「建築保全業務共通仕様書」の最新版に基づき実施するものであるが、以下の点にも留意する必要がある。

(1) 建築物一般に関する事項

- ア 屋根
 - ・漏水がない状態を保つこと。
 - ・瓦屋根の割れや浮き、ずれがないこと。
 - ・ルーフトレイン及び樋等が詰まっていないこと。
 - ・金属部分の錆や腐食がないこと。
 - ・落ち葉、ごみ、砂等が集積していないこと。
- イ 外壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・金属部分の錆や腐食がないこと。
- ウ 建具
 - ・可動部分が円滑に動くこと。
 - ・設計図書に定められた水密性、気密性、耐風圧性が保たれていること。
 - ・ガラスの破損、ひび割れがないこと。
 - ・自動扉は正常に作動すること。
 - ・開閉、施錠装置が正常に作動すること。
 - ・金属部分の錆、腐食がないこと。
- エ 天井、内壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・結露やカビが生じないこと。
- オ 床、階段
 - ・汚損やひび割れ、浮き、磨耗等がないこと。
 - ・展示や来館者の通行等に支障をきたさないこと。

(2) 外構に関する事項

- ア 工作物
 - ・汚損や破損等がないこと。
 - ・門扉や塀等については、防犯対策に考慮し、良好な状態を保つこと。
- イ 植栽等
 - ・敷地内の緑樹を保護し、周辺環境と調和した景観を保持すること。
 - ・剪定、除草、施肥、散水及び害虫防除等を計画的に行い、植栽を良好な状態に保つこと。

(3) 博物館特有の事項

設計図書（建築設計、展示設計）に定められた所用の性能及び機能を保ち、収蔵資料、展示資料及び来館者に支障をきたさないこと。

- ア 収蔵庫
 - ・室内環境について、仕上げ材の調湿性、断熱性、中性性を保持すること。
 - ・収蔵庫扉の耐火性及び気密性を保持すること。
 - ・収蔵棚等の維持管理を適切に行うこと。
- イ 展示室
 - ・展示造作物、展示機器等を、適切な状態に保つこと。
 - ・展示壁面について、展示替えに伴う修復を行うこと。
 - ・展示壁面について、しみや汚れがないこと。
- ウ 空調管理
 - ・収蔵庫、展示室内の環境管理を適切に行い、恒温恒湿状態を保つこと。（展示ケース内も同様とする。）

(4) 清掃に関する事項

施設的环境、衛生を維持し、博物館としての快適な空間を保つため、清掃業務を行う。目に見える埃、汚れがない状態を維持し、衛生的でなければならない。

- ア 建物内清掃
 - ・毎日実施する日常清掃は、できる限り博物館運営の妨げにならないように行う。
 - ・清掃に使用する洗剤等は、展示資料に影響を及ぼす有害物質を発生しないものを使用

すること。

- イ 外構清掃
 - ・日常清掃とワックス塗布等の定期清掃を組み合わせ、館内の良好な環境を保つこと。
 - ・敷地内のごみ、落ち葉、泥汚れ等を除去し、敷地内の環境を良好に保つとともに、近隣に迷惑を及ぼさないようにすること。
- ウ ごみの収集
 - ・舗装面等に雑草が繁茂するのを除去すること。
 - ・ごみは、所定の場所に集積し、保管すること。
 - ・分別等は、長崎市の収集方法に従うこと。

(5) 警備に関する事項

施設のすべての財産を保全するために、常駐警備及び機械警備による警備業務を実施すること。警備業務の詳細については、あらかじめ県と協議すること。

また、展示室では、展示資料の保全を図るために、監視員を配置する必要がある。

(6) 保守管理記録の作成

施設の保守管理記録等を作成し保管すること。なお、修理等において設計図面に変更が生じた場合は、変更箇所を反映させておくこと。

・点検記録 ・補修記録 ・事故記録 ・営繕工事完成図書

(7) 緊急時、非常時の対応

施設内において破損、火災、事故等が発生し、緊急に対処する必要が生じた場合は、あらかじめ県と協議の上作成したマニュアルに従い、被害防止に必要な措置を取るとともに、県及び関係先へ至急報告すること。

台風等の事前に想定される非常事態の場合は、休館及び閉館の決定、一般人への周知方法、来館者対応、博物館職員等の対応、施設設備及び附属設備の運営等について、事前に県と協議を行うこと。

また、定期連絡及び事後報告も行うこと。

3 業務内容

事業計画書を作成するにあたり、維持管理業務について想定される項目を次に掲げているので参考にすること。(追加すべき業務項目がある場合は、適宜、業務項目を追加すること。)

(1) 保守管理運営業務

ア 施設全体の統括管理業務

建築物環境衛生管理技術者を配置し、建物管理の全体スケジュールの調整等を行うこと。

イ 環境衛生管理業務

- ・空気環境測定 法定点検：6回／年 (27箇所)
- ・雑用水大腸菌群検査 法定点検：6回／年 ・雑排水槽清掃 2回／年 (法定)
- ・雑用水PH測定 法定点検：2回／年 ・ばい煙測定 2回／年 (法定)
- ・中水残留塩素測定 法定点検：1回／週 ・グリーストラップ 12回／年
- ・薫蒸装置保守点検 必要に応じ ・プラスタートラップ清掃 2回／年
- ・(活性炭撤去及び廃棄) 使用回数による
- ・害虫駆除 法定点検 2回／年

ウ 設備常駐管理業務

- ・建物・設備の維持管理、操作盤監視、日常点検、電球交換等
- 1名以上常駐 (8:00~17:00 1人、12:30~21:00 1人)

エ 清掃管理業務

- ・一般日常清掃 建物内を清潔に保つための日常清掃
- ・特別清掃 ワックス掛け等の特殊清掃 (床1回／月)
(常設展示室：6回／年)
(企画展示室：4回／年)
ガラス清掃6回／年 (外部4回／年、内部1回／年)

オ 警備管理業務 常駐管理1名以上常駐 (開館日1名 (24H)) (休館日1名24H)

カ 電気設備点検保守業務

- ・受変電設備 (年次・月次) 法定点検：12回／年
- ・漏電測定 法定点検：12回／年

・非常用発電機	法定点検：12回／年
キ 空調設備保守点検業務	
・直焚吸取式冷温発生器	定期点検：6回／年
・冷却式HPチラー	定期点検：1回／年
・冷却塔（開放式）	定期点検：2回／年
・水処理装置	定期点検：1回／年
・冷却水管理装置	定期点検：1回／年
・軟水装置	定期点検：1回／年
・薬注ポンプユニット	定期点検：1回／年
・蒸気ボイラー	定期点検：2回／年
・ファンコイルユニット	定期点検：2回／年
・パッケージエアコン	定期点検：2回／年
・セパレートエアコン	定期点検：2回／年
・空調機コンパクト型	定期点検：3回／年
・空調機天吊型ほか	定期点検：2回／年
・自動制御・中央監視装置	定期点検：2回／年
・トイレ換気口点検	定期点検：12回／年
・送・排風機	必要に応じ
・中性能フィルター	フィルター交換：必要に応じ
・ケミカルフィルター	フィルター交換：必要に応じ
ク 消防設備保守点検業務	法定点検：2回／年（機器点検・総合点検）
・消火器、消火栓、自動火災警報機、非常放送、誘導灯等定期点検等	
ケ 昇降機設備業務（4基）	法定点検：12回／年
コ 給排水設備業務	
・雨水濾過機	定期点検：2回／年
・自動給水ポンプ	定期点検：1回／年
・電気温水器	定期点検：12回／年

(2) その他付帯設備等に関する業務

ア 自動ドア装置保守点検	2回／年
イ シャッター保守点検	1回／年
ウ 放送設備保守点検	2回／年
エ 電話交換機保守点検	2回／年
オ 調光装置設備保守点検	4回／年（うち自主2回）
カ 音響設備保守点検	1回／年
キ 駐車場料金システム保守点検	3回／年
ク ながさきミュージアムネットワークシステム保守 （ハードウェア保守、ソフトウェア更新）	12回／年

(3) 収蔵庫内等燻蒸 必要に応じ

(4) 展示ケース内の環境保全 必要に応じ

(5) 光熱水費等に係る業務

電気料金、ガス料金、水道料金、下水道料金に係る業務等

(6) その他当該施設の管理運営に関して、知事が必要と認める業務

指定管理者の施設管理について、特に知事が必要と認める場合は、業務内容の変更・追加をすることがある。

〈資料3-2〉

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの附属設備等の維持管理に関する業務仕様

1 維持管理の対象

記念館内の2階・3階の一部とする。

2 要求水準

建物の点検等は、原則として国土交通省大臣官房営繕部監修の「建築保全業務共通仕様書」の最新版に基づき実施するものであるが、以下の点にも留意する必要がある。

(1) 建築物一般に関する事項

- ア 建具
 - ・可動部分が円滑に動くこと。
 - ・ガラスの破損、ひび割れがないこと。
 - ・開閉、施錠装置が正常に作動すること。
 - ・金属部分の錆、腐食がないこと。
- イ 天井、内壁
 - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
 - ・結露やカビが生じないこと。
- ウ 床、階段
 - ・汚損やひび割れ、浮き、じゅうたんの磨耗等がないこと。
 - ・展示や来館者の通行等に支障をきたさないこと。

(2) ミュージアム特有の事項

所用の性能及び機能を保ち、収蔵資料、展示資料及び来館者に支障をきたさないこと。

- ア 展示室
 - ・展示造作物、展示機器等を、適切な状態に保つこと。
 - ・展示壁面について、展示替えに伴う修復を行うこと。
 - ・展示壁面について、しみや汚れがないこと。
- イ 空調管理
 - ・収蔵庫、展示室内の環境管理を適切に行い、恒温恒湿状態を保つこと。
(展示ケース内も同様とする。)

(3) 清掃に関する事項

施設的环境、衛生を維持し、ミュージアムとしての快適な空間を保つため、清掃業務を行う。

目に見える埃、汚れがない状態を維持し、衛生的でなければならない。

- ア 建物内清掃
 - ・毎日実施する日常清掃は、できる限りミュージアム運営の妨げにならないように行う。
 - ・清掃に使用する洗剤等は、展示資料に影響を及ぼす有害物質を発生しないものを使用すること。
 - ・日常清掃とワックス塗布等の定期清掃を組み合わせ、ミュージアム内の良好な環境を保つこと。
- イ ごみの収集
 - ・ごみは、所定の場所に集積し、保管すること。
 - ・分別等は、長崎市の収集方法に従うこと。

(4) 警備に関する事項

施設のすべての財産を保全するために、機械警備による警備業務を実施すること。警備業務の詳細については、あらかじめ県及び長崎市と協議すること。

(5) 保守管理記録の作成

施設の保守管理記録等を作成し保管すること。なお、修理等において設計図面に変更が生じた場合は、変更箇所を反映させておくこと。

・点検記録 ・補修記録 ・事故記録 ・営繕工事完成図書

(6) 緊急時、非常時の対応

施設内において破損、火災、事故等が発生し、緊急に対処する必要がある場合は、あらかじめ県と協議の上作成したマニュアルに従い、被害防止に必要な措置を取るとともに、県及び関係先へ至急報告すること。台風等の事前に想定される非常事態の場合は、休館及び閉館の決定、一般人への周知方法、来館者対応、ミュー

ジラム職員等の対応、施設設備及び附属設備の運営等について、事前に県及び長崎市と協議を行うこと。また、定期連絡及び事後報告も行うこと。

3 業務内容

事業計画書を作成するにあたり、維持管理業務について想定される項目を次に掲げているので参考にすること（追加すべき業務項目がある場合は、適宜、業務項目を追加すること。）。

(1) 保守管理運営業務

- ア 清掃管理業務
- ・一般日常清掃 施設内を清潔に保つための日常清掃
 - ・特別清掃 ワックス掛け等の特殊清掃（床1回/月）
（常設展示室：6回/年）
ガラス清掃6回/年 （外部4回/年、内部1回/年）

イ 空調設備保守点検業務

【参考】現在、長崎市で行っている点検内容

- ・室内機4台 定期点検：1回/年
- ・室外機4台 定期点検：1回/年
- ・フィルター清掃 定期点検：1回/年

(2) 光熱水費等に係る業務

電気料金、水道料金、下水道料金に係る業務等

(3) その他当該施設の管理運営に関して、知事が必要と認める業務

指定管理者の施設管理について、特に知事が必要と認める場合は、業務内容の変更・追加をすることがある。

(別紙3)

事業経費区分表

長崎歴史文化博物館における指定管理業務の遂行に要する事業経費の区分を以下のとおりとする。

■負担金等の対象となる業務経費

- 1 人件費（ショップ、レストラン等に係る従業員の人件費を除く）
- 2 施設維持管理業務費
 - (1) 光熱水費
 - (2) 施設維持管理費
 - ①施設設備保守点検費等
 - ②清掃、警備、樹木管理等
 - ③施設の修繕費・消耗品費
 - ④受付案内業務費等
- 3 事業活動費
 - (1) 調査研究業務費
 - (2) 教育普及・生涯学習支援業務費
 - (3) 資料修復費等
- 4 その他、県が負担金で支出することが適当と認めた業務費

■利用料金等の対象となる業務経費

- 1 事業活動費
 - (1) 展覧会及び展示事業費
 - ①常設展示、展示替えに係る経費
 - ②企画展示に係る経費
 - ③図録等の作成費
 - (2) 業務経費
 - ①広報、マーケティング費用
 - ②寸劇、イベント等自主事業費
 - ③駐車場運営費
 - ④施設貸出業務費
 - (3) ボランティア経費
 - (4) ミュージアムショップ経費
 - (5) レストラン経費
- 2 その他

博物館の管理運営に係る業務で、指定管理者が独自に実施する業務費

リスク分担表

リスクの種類	内 容	負担者	
		県	指定管理者
物価変動	人件費、物品費等物価変動に伴う経費の増		○
金利変動	金利の変動に伴う経費の増		○
周辺施設・住民及び施設利用者への対応	地域との協調		○
	施設管理、運營業務内容に対する住民及び施設利用者からの訴訟、反対や要望への対応		○
	上記以外	○	
法令の変更	施設の管理運営に影響を及ぼす法令変更	○	
	上記以外		○
税制度の変更	施設の管理運営に影響を及ぼす税制変更	○	
	一般的な税制変更		○
事業の変更	県の責めによる理由から、施設管理、運營業務の継続に支障が生じた場合、又は業務内容の変更を余儀なくされた場合の経費及びその後の維持管理経費における当該事情による増加経費負担	○	
	上記以外		○
不可抗力	不可抗力（暴風、豪雨、洪水、地震、落盤、火災、争乱、暴動、その他の県又は指定管理者のいずれの責めにも帰することのできない自然的又は人為的な現象）に伴う、施設、設備、資料の修復による経費の増加及び事業履行不能	○	
施設・設備の損傷	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外で相手方が特定できないもの	○	
資料等の損傷	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外で相手方が特定できないもの	○	
第三者への賠償	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外	○	
セキュリティ	警備不備による情報漏洩、犯罪発生		○
事業終了時の費用	指定管理者の期間が終了した場合又は期間中途における業務を廃止した場合における事業者の撤収費用		○

(別紙5)

個人情報取扱特記事項

(基本的事項)

第1 乙は、個人情報(長崎県個人情報保護条例(以下「条例」という。)第2条第1号に規定する個人情報をいう。以下同じ。)の保護の重要性を認識し、この契約による業務を行うに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の取扱いを適正に行わなければならない。

(秘密の保持)

第2 乙は、この契約による業務に関して知り得た個人情報を他に漏らしてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

(収集の制限)

第3 乙は、この契約による業務を行うために個人情報を収集するときは、業務の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。

(適正管理)

第4 乙は、この契約による業務に関して知り得た個人情報について、漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

(事業所内からの個人情報の持出しの禁止)

第5 乙は、甲の指示又は承諾があった場合を除き、この契約による業務に関して知り得た個人情報を、乙の事業所の外に持ち出してはならない。

(目的外利用及び提供の禁止)

第6 乙は、甲が指示したときを除き、この契約による業務に関して知り得た個人情報を、契約の目的以外の目的に利用し、又は第三者に提供してはならない。

(複写又は複製の禁止)

第7 乙は、甲が承諾したときを除き、この契約による業務を行うため甲から提供を受けた個人情報が記録された資料等を複写し、又は複製してはならない。

(再委託の禁止)

第8 乙は、甲が承諾したときを除き、この契約による個人情報を取り扱う業務については、自ら行うものとし、第三者に委託してはならない。

(資料等の返還)

第9 乙は、この契約による業務を行うため甲から提供を受け、又は乙自らが収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等は、この契約の終了後直ちに甲に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、甲が別に指示したときはその指示に従うものとする。

(業務に従事している者への周知)

第10 乙は、この契約による業務に従事している者に対して、在職中及び退職後においても、当該業務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は当該業務の目的以外の目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関し必要な事項を周知しなければならない。

(従事者等の特定)

第11 乙は、この契約による業務に従事する者及びその責任者(以下「従事者等」という。)を特定し、その管理及び実施体制について、甲に書面で報告しなければならない。なお、当該報告をした後にその内容が変更になった場合も同様とする。

(従事者等に対する教育)

第12 乙は、従事者等に対し、個人情報の取扱いについての教育及び監督をしなければならない。

(特記事項の遵守状況の報告)

第13 乙は、甲から求めがあったときは、この特記事項の遵守状況について甲に対して報告しなければならない。

(調査)

第14 甲は、乙がこの契約による業務を行うに当たり、取り扱っている個人情報の状況について、随時調査することができる。

(事故報告)

第15 乙は、この契約に違反する事態が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、その指示に従うものとする。

(個人情報の取扱いに関する罰則)

第16 条例に規定される個人情報の取扱いに関する罰則は、以下のとおりである。

(1) 業務に従事している者又は従事していた者に対する刑罰

①正当な理由がないのに、個人の秘密に属する事項が記録された公文書であって、個人の氏名、生年月日その他の記述等により当該個人を容易に検索することができるように体系的に構成されたもの（その全部又は一部を複製し、又は加工したものを含む。）を提供したとき	2年以下の懲役又は100万円以下の罰金 (条例第63条)
②正当な理由がないのに、個人の秘密に属する事項が記録された公文書（その全部又は一部を複製し、又は加工したものを含み、前述のものを除く。）を提供したとき	1年以下の懲役又は50万円以下の罰金 (条例第64条)
③その業務に関して知り得た保有個人情報を自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又は盗用したとき	1年以下の懲役又は50万円以下の罰金 (条例第65条)

(2) (1)の行為についての受託者に対する刑罰

この契約による業務に従事している者又は従事していた者が行った(1)の①から③までの行為については、乙(条例第68条第1項の法人又は人をいう。)に対しても、①から③までに掲げる罰金刑が科せられる。

(特定個人情報の取扱いに関する罰則)

第17 特定個人情報(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号法」という。)第2条第8項に規定する特定個人情報をいう。)の取扱いに関する罰則は、以下のとおりである。

(1) 個人番号利用事務(番号法第2条第10項に規定する個人番号利用事務をいう。以下同じ。)又は個人番号関係事務(番号法第2条第11項に規定する個人番号関係事務をいう。以下同じ。)に従事する者又は従事していた者に対する刑罰

①正当な理由がないのに、その業務に関して取り扱った個人の秘密に属する事項が記録された特定個人情報ファイル(その全部又は一部を複製し、又は加工した特定個人情報ファイルを含む。)を提供したとき	4年以下の懲役若しくは200万円以下の罰金又はこれらの併科(番号法第67条)
②業務に関して知り得た個人番号を自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又は盗用したとき	3年以下の懲役若しくは150万円以下の罰金又はこれらの併科(番号法第68条)

(2) (1)の行為についての受託者に対する刑罰

個人番号利用事務又は個人番号関係事務に従事する者又は従事していた者が行った(1)の①又は②の行為については、乙(番号法第77条の法人又は人をいう。)に対しても、①又は②に掲げる罰金刑が科せられる。

(留意事項)

本特記事項の運用に当たっては、以下の事項に留意すること。また、本留意事項は、契約書に綴じ込まないこと。

- 1 「甲」は委託者である長崎県（実施機関）を、「乙」は受託者を指す。
- 2 「特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン（行政機関等・地方公共団体等編）（平成26年特定個人情報保護委員会告示第6号）」及び「長崎県特定個人情報の取扱いに関する取扱規程（平成28年1月13日総務部長（最高情報セキュリティー責任者）通知）」を踏まえたうえで、委託等の内容に合わせて適宜必要な事項を追加若しくは変更し、又は不要な事項を削除することができる。
- 3 本特記事項は、契約書の一部として契約書に綴じ込み割り印を押印すること。

長崎歴史文化博物館資料の貸し出しに関する規程

(目的)

第1条 この規程は、長崎歴史文化博物館資料の取扱いに関する規程に基づき、長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という）が収蔵する資料の貸し出しに関し、必要な事項を定めるものとする。

(資料の借用願)

第2条 博物館が収蔵する資料（以下「資料」という）の借用を受けようとする者は、長崎歴史文化博物館資料借用申請書（様式第1号）を長崎歴史文化博物館館長（以下「館長」という）に提出し、その許可を受けなければならない。

2 前項による申請書類のほかに、次に挙げる書類を提出しなければならない。

- (1) 施設案内（リーフレット、ガイドブックなど）
- (2) 展示室写真もしくは図面
- (3) ファシリティレポート
- (4) 企画展又は展覧会の概要
- (5) 輸送方法及び輸送計画

(借用の許可)

第3条 館長は、前条の申請があたるときは、当該申請者が次の各号の一に該当し、かつ当該貸出が博物館の業務に支障がないものと認められるときは、長崎県と協議し承認を受けた後に、申請の許可をするものとする。

- (1) 博物館法（昭和29年法律第285号）第2条の規定による登録を受け、又は同法第29条の規定により博物館に該当する施設として都道府県の教育委員会の指定を受けたものであるとき
- (2) 資料の貸し出しを受けようとするものが、国又は地方公共団体の設置する博物館、美術館又はこれらに準ずる施設であるとき
- (3) その他館長が特に適当と認めたとき

(貸出許可証の発行)

第4条 館長は、前条の貸し出しの許可をしたときは、長崎歴史文化博物館資料貸出許可証（様式第2号）を発行する。

(貸出の期間)

第5条 資料の貸し出し期間は、輸送日を含めて3ヶ月以内とする。ただし、館長が特別に認めたときは、この限りではない。

(貸出の条件)

第6条 資料の貸し出しの許可を受けたものは、次の各号に掲げる貸し出しの条件を遵守しなければならない。

- (1) 貸し出しを受けた資料は、取り扱いに細心の注意を払うとともに、博物館が指示する条件のもので展示し、または保管すること。
- (2) 資料の借用に関しては、博物館が指定する金額によるドア・ツー・ドアの保険をかけるものとする。
- (3) 貸し出しを受けた資料をき損し、若しくは汚損し、又は滅失したときは、当該資料を現状に回復し、又はそれによって生じた損害を賠償すること
- (4) 当該資料の輸送及び維持管理に要する経費の一切を負担すること
- (5) 当該資料の写真撮影、模写、模造及び印刷物掲載等については、あらかじめ、館長の承認を受けること
- (6) 当該資料を貸し出しの許可に係る使用目的以外に使用し、又は展示場所及び保管場所を変更しないこと
- (7) 貸し出し期間満了の日までに指定された場所に返還すること
- (8) 資料の返還後、展示の様子が分かる写真及び、展覧会図録を2部以上提出すること
- (9) 前各号に掲げられるもののほか、館長が指示する事項

(資料の引渡し及び返還)

第7条 資料の引渡し及び返納については原則として博物館で行うものとする。

2 資料の借用の許可を受けたものは、当該資料の引渡しを受ける際、長崎歴史文化博物館資料借用書（様式第3号）を館長に提出しなければならない。

- 3 資料の引渡しをする際には、両者立会いのものと、資料の破損等を確認し、検査調査書を作成するものとする。
- 4 館長は、資料の返還を受けたときは、貸出を受けたものに資料借用書を返却するものとする。
- 5 第2項の引渡し及び返還は、当事者双方において貸与した資料の破損等を、引渡し前に記入した検査調査書と確認したうえで行うものとする。

(貸出料)

第8条 資料の貸出しは、無料とする。

(返還請求)

第9条 館長は、資料の貸出しを受けたものが次の各号の一つに該当したときは、貸出期間にかかわらず貸出した資料の返還を請求することができる。

- (1) 第6条の規定に違反したとき
- (2) 館長が指示した事項に従わないとき

(委任)

第10条 この規定に定めるもののほか必要な事項については、館長が別に定める。

付 則

この規程は、平成17年11月3日から施行する。

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

長崎歴史文化博物館資料特別閲覧に関する規程

(目的)

第1条 この規程は、長崎歴史文化博物館資料の取扱いに関する規程に基づき、長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という）が収蔵する資料の閲覧および特別閲覧について必要な事項を定めるものとする。

(資料の閲覧)

第2条 博物館が収蔵する資料（以下「資料」という）の閲覧および特別閲覧を受けようとする者（以下「閲覧者」という）は、原則として閲覧希望日の10日前までに長崎歴史文化博物館資料特別閲覧申請書（様式第1号）を長崎歴史文化博物館館長（以下「館長」という）に提出し、その許可を受けなければならない。

- 2 館長は、前項による申請内容について必要があると認めるときは、その他の関係書類の提出を求め、又は事情聴取を行うものとする。
- 3 特別閲覧が必要な資料については別途定めるものとする。

(特別閲覧の許可)

第13条 館長は、前条の申請があった場合において、次の各号に掲げる項目に該当した場合を除いて、特別閲覧を許可する。

- (1) 資料の保存に悪影響が生じることが認められるとき
- (2) 博物館の事業及び運営に支障をきたすとき
- (3) 公序良俗に反すると認められるとき
- (4) 過去において、第8条の規定による損害を与えたもの、又は第9条の規定による特別閲覧の取り消しを受けたものであるとき。
- (5) その他館長が特に不適切であると認めるとき

(特別閲覧許可の発行)

第14条 館長は、第3条の特別閲覧の承認をしたときは、長崎歴史文化博物館資料特別閲覧許可証（様式第2号）（以下「許可証」という）を発行するものとする。

- 2 特別閲覧を許可しない場合も、その理由を付した文書をもって通知するものとする。

(特別閲覧の時間等)

第15条 特別閲覧のできる時間は原則として午前9時30分から午後6時までとする。

(特別閲覧の条件)

第16条 閲覧者は、次の各号に掲げる条件を遵守しなければならない。

- (1) 職員の立会いのもとで閲覧すること
- (2) 閲覧中は職員の指示に従うこと
- (3) 承認を受けていないものを同伴しないこと

(特別閲覧の開始及び終了)

第17条 閲覧者は、特別閲覧当日に発行された許可証を持参しなければならない

(損害賠償)

第18条 閲覧者は、この規程に違反し、又は故意若しくは過失により閲覧を許可された資料をき損し、若しくは汚損し、又は滅失したときは、当該資料等を原状に回復し、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。

(特別閲覧の取消)

第19条 館長は、閲覧者がこの規程に違反し、又は不都合な行為があると認めるときは、直ちに閲覧の許可を取り消し、必要な措置を講じることができる。

(委 任)

この規程に定めるもののほか必要な事項については、館長が別に定める。

付 則

この規程は、平成17年11月3日から施行する。

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

長崎歴史文化博物館資料撮影および画像利用に関する規程

(目的)

第1条 この規程は、長崎歴史文化博物館資料取扱いに関する規程に基づき、長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という）における資料撮影および画像利用に関して、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 ここで定める写真利用等とは、資料写真の利用、撮影、模写・模造（以下「写真利用等」という）をいうものとし、画像とは、博物館に収蔵する資料のポジフィルム、ネガフィルム、デジタルデータなどのフィルム原版（以下「画像」という）をいうものとする。

(資料の撮影および画像利用願)

第3条 博物館が収蔵する資料の写真利用等を希望する者は、資料の写真撮影を希望する場合は長崎歴史文化博物館資料撮影申請書（様式第1号）を、画像の利用を希望する場合は長崎歴史文化博物館画像利用申請書（様式第2号）を長崎歴史文化博物館館長（以下「館長」という）に提出し、許可を受けなければならない。

(資料撮影および画像利用の許可)

第4条 館長は、前条の申請があった場合において、次の各号に掲げる項目に該当した場合を除いて、資料撮影および画像利用を許可する。

- (1) 資料の保存に悪影響が生じることが認められるとき
- (2) 博物館の事業及び運営に支障をきたすとき
- (3) 公序良俗に反する用途に供すると認められるとき
- (4) 寄託資料について、所有者の承諾が得られないとき
- (5) その他館長が特に不適切であると認めたとき

(許可証の発行)

第5条 館長は、前条の利用の許可をしたときは、長崎歴史文化博物館資料撮影許可証（様式第3号）、または長崎歴史文化博物館画像利用許可証（様式第4号）を発行する。

(資料撮影および画像利用の条件)

第6条 資料撮影および画像利用の許可を受けた者は、次の各号に掲げる条件を遵守しなければならない。

- (1) 申請時以外の用途には使用しないこと。
- (2) 雑誌、印刷物等に掲載する場合は、「長崎歴史文化博物館蔵」を明記すること。
- (3) 掲載等の場合は、その印刷物及び、掲載誌等を2部以上、博物館に無償で納付すること。
- (4) 当該画像を複製し、第三者に譲渡しないこと。
- (5) 利用目的等が申請時の内容と変更になるときは、速やかに博物館に申し出ること。
- (6) 撮影した画像を再度利用しようとする場合は、必ず博物館に申請すること。
- (7) 当該画像は申請者側で責任を持って保管し、損失等のないように管理すること。
- (8) 当該画像の使用期間を守り、使用後は速やかに博物館まで返却すること。
- (9) 原則として撮影後のデータ及びフィルムはすべて博物館へ納付すること。
- (10) デジタルデータを使用した場合は、使用後必ずデータの削除を行うこと。
- (11) CDやDVD、インターネットなどのデジタルデータでの掲載にあたっては、2次使用が不可能な措置を設定すること。
- (12) その他、館長が指示する事項

(画像の引渡し及び返却)

第7条 利用する画像の引渡し及び返却方法については、申請者の負担により次の各号に掲げる方法をとることとする。

- (1) 直接博物館で引渡し及び返却を行う。
- (2) 簡易書留または宅配便により引渡し及び返却を行う。
- (3) 電子メールによって引渡しを行う。ただし、電子メールの場合は、申請者側で使用後のデータ削除を必ず行うこと。

(4) その他、適切と思われる方法による。

- 2 申請者は、利用した画像の返却を行った際に、前条に挙げた印刷物及び掲載誌を館長まで納付しなければならない。ただし、返却期日までに印刷物等が完成していない場合は、完成次第博物館に納付すること。

(写真の使用料および撮影料)

第8条 写真の使用料については別途定めるものとする。

- 2 使用料の支払については、写真使用期間中に支払うこと。
- 3 支払い方法については、郵便為替もしくは現金書留による支払いとする。

(損害賠償)

第9条 資料の撮影および画像利用に関して、当該規定を遵守せずに博物館に損害が認められた場合は、申請者はその賠償責任を負うこととする。

(委 任)

この規程に定めるもののほか、必要な事項については、館長が別に定める。

附 則

この規定は、平成17年11月3日から施行する。

この規定は、平成19年4月1日から施行する。

14 利用案内

【長崎歴史文化博物館】

1) 開館時間

展示室・ショップ	4月～11月	8:30～19:00
(展示室の最終入館30分前)	12月～3月	8:30～18:00
資料閲覧室	9:30～18:00 (年末年始は閉室、令和元年度は12/28～1/5)	
レストラン「銀嶺」	10:30～21:00 (オーダーストップ1時間前)	
伝統工芸体験工房・貸工房	9:00～18:00	
施設貸出	9:00～21:00	
駐車場	8:30～22:00	
※12/30～1/3は駐車場を除き 10:00～18:00		

2) 定休日

毎月第3月曜日休館(祝日の場合は翌日) ※その他メンテナンスのため休館する場合あり。

3) 観覧料

●常設展示

大人 630円〔500円〕 小中学生 310円〔250円〕

※〔 〕内は15名以上団体料金。長崎県内在住の小・中学生は無料。学校行事の一環として、県内の小・中・高・盲学校・聾学校・養護学校が利用する場合は引率の先生を含め無料。障害者手帳(身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳)保持者及び介護者1名は無料。認定を受けた観光客ボランティアの観光客を伴う入館は無料。

●企画展示 別料金

4) 交通案内

アクセス・駐車場台数

- 路面電車「桜町」電停下車、徒歩5分。
 - 路面電車「市民会館」電停下車、徒歩7分。
 - 路面バス「桜町公園前」バス停下車、徒歩3分。
 - 県営バス(風頭町～夢彩都線)「歴史文化博物館」バス停下車。
 - 長崎自動車道(長崎芒塚IC)より、諏訪神社方面へ10分。
- 駐車場 一般車62台、大型バス5台

5) お問い合わせ

〒850-0007 長崎県長崎市立山1丁目1番1号
TEL. 095-818-8366 FAX. 095-818-8407
<http://www.nmhc.jp>

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

1) 開館時間

ミュージアム	9:00～17:00
多目的ホール	9:00～17:00（日中） 18:00～21:00（夜間）

2) 休館日

毎月第3月曜日（祝日の場合は翌日） ※その他、メンテナンスのため休館する場合あり。

3) 観覧料

●常設展示

高・大・一般 300円〔240円〕 小・中学生 150円〔90円〕

※〔 〕内は15名以上団体料金。長崎県内在住の小・中学生は無料。学校行事の一環として、県内の小・中・高・盲学校・聾学校・養護学校が利用する場合は引率の先生を含め無料。障害者手帳（身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳）保持者及び介護者1名は無料。認定を受けた観光客ボランティアの観光客を伴う入館は無料。

4) 交通案内

アクセス

- 路面電車「大浦天主堂」電停下車、徒歩3分。
- 路線バス「グラバー園入口」バス停下車、徒歩1分。
- 長崎自動車道（長崎IC・ながさき出島道路）より、グラバー園方面へ3分。
- 駐車場なし

5) お問い合わせ

〒850-0921 長崎県長崎市松ヶ枝町4番27号

TEL / FAX. 095-827-8746

<http://www.nmhc.jp>

令和3年度（2021年度）
長崎歴史文化博物館年報

令和4年（2022年）7月発行

編集・発行 長崎歴史文化博物館
〒850-0007 長崎県長崎市立山1-1-1
TEL 095-818-8366 FAX 095-818-8407
印刷 株式会社インテックス